



公益財団法人日本サッカー協会 機関誌

# JFA news

1 NO.4  
2022.  
月情報

新年  
企画

# 2022年の決意







想像を超えていけ。

**PREDATOR**

EDGE

プレデター エッジ



# JFA No.453 news

2022 1月情報号

## CONTENTS

新年企画

# 2022年の決意

- 003 田嶋幸三 会長
- 006 日本代表2022年間スケジュール
- 010 各カテゴリー日本代表監督 抱負  
森保一 監督 SAMURAI BLUE  
池田太 監督 なでしこジャパン/U-20日本女子代表  
大岩剛 監督 U-21日本代表  
富樫剛一 監督 U-19日本代表  
森山佳郎 監督 U-16日本代表  
狩野倫久 監督 U-17日本女子代表  
木暮賢一郎 監督 フットサル日本代表  
須賀雄大 監督 フットサル日本女子代表

### 【特別企画】

- 097 佐々木則夫 JFA女子委員長インタビュー

### 【記録集】

- 061 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会

### 【連載】

- 017 隔月連載 JFAホットスポット  
「ウォーキングひろば」の開催
- 082 隔月連載 私とフットボール  
萬代宏樹  
「東北の子どもたちに自分ができることを」
- 084 いつも心にリスペクト  
大住良之  
「敗者とは何か」

### ◎ JFAの理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

### ◎ JFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、人々が幸せになれる環境を作り上げる。

サッカーの強化に努め、日本代表が世界で活躍することで、人々に勇気と希望と感動を与える。

常にフェアプレーの精神を持ち、国内の、さらには世界のの人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

### ◎ JFAのバリュー

エンジョイ◎スポーツの楽しさと喜びを原点とすること  
プレーヤーズファースト◎選手にとっての最善を考えること  
フェア◎オープンかつ誠実な姿勢で公正を貫くこと  
チャレンジ◎成長への高い志と情熱で挑戦を続けること  
リスペクト◎関わりのあるすべてを大切に思うこと

### 【大会・試合】

- 086 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会
- 090 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2021
- 091 第54回全国高等専門学校サッカー選手権大会
- 092 MCCスポーツpresents  
2021年度第70回全日本大学サッカー選手権大会
- 093 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会
- 094 JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会
- 095 JFA 第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会
- 016 サッカーファミリー広場
- 018 月刊レポート～JFAリリクスインフォメーション&活動報告
- 025 2022年度事業計画
- 035 会議レポート
- 046 DATA BOX
- 078 蹴球通信
- 085 日本サッカーミュージアム
- 100 次号予告

※本誌の記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。  
表紙・目次および本誌内のクレジットの記載のない写真  
©JFA、©JFA/PR、©J.LEAGUE、©WE LEAGUE、©F.LEAGUE、©Walrix







## 新年企画…2022年の決意

# 常に前進あるのみ

100周年を迎えた2021年「THE YEAR」を経て、  
次の100年に向けて新たな一歩を踏み出した日本サッカー協会。  
2022年を日本サッカー界はどう進んでいくのか。  
田嶋幸三会長をはじめ、各カテゴリー日本代表監督に  
抱負とビジョンを聞いた。





# 田嶋幸三会長

## Interview



# 今を乗り越え、 次の100年を 発展させる

日本サッカーの2021年を振り返りつつ、2022年に向けて日本サッカー協会（JFA）が取り組むべきことやビジョンについて田嶋幸三会長に聞いた。

**サッカーの歩みを止めない  
未来への蓄えと投資を**

——2021年は日本サッカー界にとつてどのような一年だったと思われませんか。

**田嶋** 新型コロナウイルス感染症の流行が収束する目途が立たず、サッカー活動も完全に元に戻るには至らない状態が2年続いていきます。それにより、日本サッカー協会（JFA）の財政も大きな影響を受けました。しかし、そうした中でもサッカー活動を止めないよう、2020年から登録チームやクラブに総額約5億円の融資型の財政支援事業を実施したり、9地域・47都道府県サッカー協会の補助金も変えることなく支援したり、困窮している家庭の選手の登録料を免除するなどさまざまな対策を講じてきました。

その施策を実現できたのは、これまで先輩方が積み立ててきた財

源があったからです。

——サッカーファミリーの皆さんにとつても困難の2年だったと思います。

**田嶋** コロナ禍によって多くの方が打撃を受けました。各リーグや連盟では、試合を無観客または観客数の制限を余儀なくされ、チケット収入は激減しました。それによるスポンサー企業への影響も小さくありません。そして、JFAの選手登録数も1種、2種、3種、4種、女子を含めて約7万人の減少が見られます。なぜこうしたことが起こるのか。それは大会がないからです。JFAの登録制度は主に大会参加に紐づいたものであるため、それが一つの理由です。

4種（U-12年代）では、競技人口の約7割が未登録で活動しており、これも低学年を対象とした大会がないことが理由と考えられます。そして、高校を卒業した後、18歳以降でサッカーをやめてしまう選手が約8割に及んでいることも分かりました。

——試合や大会以外でも、コロナ禍でなかなか進められない事業もあったのではないのでしょうか。

**田嶋** そうですね。2020年から各都道府県サッカー協会（FA）で技術担当者の専任化を推進し

め、現在、24FAでFAコーチの配置が進みました（21年12月現在）。普及や育成、指導者養成などの各種事業を各都道府県の実態や環境に応じて活性化させることが狙いでしたが、コロナ禍の影響もあり、計画通りにいかなかったのが実情です。難しい状況下で皆さんにご尽力いただいているところですが、日本サッカーの灯を消さないためにも、われわれの手の行き届かないところに対策を講じていかなければなりません。普及の根幹となるキッズ年代では、幼稚園や保育園での巡回指導を強化していくため、JFAが事業をサポートする仕組みも整えているところです。



コロナ禍で変更や対応を余儀なくされる中でも、普及活動の促進や登録制度改革など日本サッカー発展へのさまざまな種まきをしていく



——100周年事業も大きな変更を余儀なくされました。

**田嶋** 記念すべき創立100周年の年でしたので、代表チームに関しては、各カテゴリーで記念試合を開催したかったのですが、コロナ禍の状況下で海外チームの招へいが難しく、無観客で開催する意味も踏まえると中止せざるを得ませんでした。5月にはFIFA(国際サッカー連盟)の総会を日本で行う予定でしたがそれも残念ながら実現できず、12月のFIFAクラブワールドカップも断念しました。

残念なことは多かったのですが、9月10日の「THE DAY」にセレブレーションを開催できたことは本当に救いでした。日本サッカーに貢献してこられた皆さんと100周年を祝い、次の100年に向けてJFAとしてすべきことも発信できました。これまでの歴史を記録に残して、次の100年につなげていきたいと思っています。

——JFAは、コロナ禍の中で新たな一歩を踏み出しました。

**田嶋** 新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、まさに100年に一度の厄災です。そうしたことを考えると、われわれも次の100年に備えて新たな財源を確保し、より強く、より信頼される

協会になっていかなければなりません。

——具体的にはどういったことをお考えでしょうか。

**田嶋** 大きな柱となるのが「メンバーシップ制度の導入」と「登録制度改革」です。

「登録」は、会やクラブなどのメンバーが支え合うメンバーシップの考えに基づいています。登録費は大会に出場するための費用ではなく、普及活動や選手育成、フットボールセンターなどの環境整備、指導者・審判員の養成、フェアプレーやリスベクトの啓発活動等々さまざまな活動に生かされています。そういったメンバーシップの在り方を広くサッカーファミリーの皆さんに理解していただきながら、サッカーファミリー一人一人とつながるアプリとIT基盤システムを開発し、有益な情報やサービスを提供しながらサッカーファミリーの皆さんの充実したサッカーライフをサポートしていく考えです。

具体的には、2022年7月(予定)からメンバーシップアプリ(仮称)の運用を開始します。これによって、2023年にはサッカーファミリー約130万人、2025年には約250万人、2050年までには1000万人

を達成できると見込んでいます。そして、2年後の2024年から

は、「チーム」主体から「選手」主体の登録者管理システムを導入します。個人登録によって移籍のスムーズ化が図られ、選手にとつてクラブや指導者選びの選択肢が増えるなど、登録者にとつてより良い基盤が整備されると思います。

また、マーケティングに関しては、日本代表の収益だけに頼らない体制を構築しようと、「パートナーと共創による新しい価値の提供」をチャレンジとして掲げています。デジタル化を軸にしたファン・サポーターへのアプローチ、日本代表のコンテンツ力の強化と熱量の醸成、新たなパートナーシップの構築を促進させます。

——次の100年へ向けた指針として、11月には「JFAセーフガードینگポリシー」を策定しました。この背景にある課題とは何でしょうか。

**田嶋** JFAはこれまでリスベクトの大切さを訴えたり、ウェルフェアオフィサーを配置するなどして暴力・暴言の根絶に取り組んできました。しかし、いまだに絶えないのが事実です。われわれは、ゼロトレランス(不寛容)の姿勢を貫かなければなりません。そして、サッカー現場における暴力や

暴言から選手たちを守ることをはじめ、家庭でDVを受けている子ども、問題を抱えている子どもを何とかしてサッカーの現場で救ってあげられないかと考えています。

「子どもたちを守る」という意識を、サッカー界でしっかりと共有していきたい。その指針がセーフガードینگポリシーです。

誰もが安心して、安全に楽しめる環境があつてこそ、スポーツは発展していきます。暴力や暴言、ハラスメント、差別などによってスポーツの価値がおとしめられたり、それを楽しむ人の生命や心身の安全が脅かされるようなことは決してあつてはなりません。そういった意識を、サッカーに関わる全ての人に持つてもらいたいと思います。

**世界と伍して戦える代表チームの活躍を**

——サムライブルー(日本代表)は3月からFIFAワールドカップカタール2022に向けたアジア予選が始まり、東京オリンピックも開催されました。

**田嶋** 最終予選は9月に始まりましたが、その前に、東京オリンピックが1年延期になったことで日程が狭まり、しわ寄せがあつたことは事実です。一方で、この一年、

海外で経験を積んだ選手が増えたことによつて、オリンピックではスペインやメキシコ、フランスといった強豪国と伍して戦うことができ

ました。残念ながらメダルには届きませんでした。残念ながらメキシコに敗れた後に彼らが見せた悔しさは本気でメダルを取りにいつていたことの表れです。あの悔しさは成長への大きな糧になるはず

です。本当であればもう少し時間を置いて最終予選に臨みたいところでした。初戦のオマーンにホームで敗れる苦しい立ち上がりとなりましたが、ここまでの6試合で4勝2敗とグループ2位につけています。アジア予選が簡単にはいかないことは重々承知していますし、各国もコンディションを万全に整え、対策を練ってきている中、決して2位だから安心というわけではありません。しかし、チームは良い雰囲気です。まともな準備ができており、ワールドカップの切符を勝ち取つてくれるものと信じています。残り4試合、JFAとしてしっかりとサポートしていきたいです。

——なでしこジャパン(日本女子代表)は東京オリンピックでベスト8に入り、池田太新監督の下で活動を再始動させました。

**田嶋** 16年のリオデジャネイロ



リンピック出場を逃して以降、高倉麻子前監督は5年間、世代交代を図りながらチームをつくってくれました。東京オリンピックでは悔しい結果となりましたが、準々決勝ではこの大会で準優勝するスウェーデンに善戦しました。池田監督は新たな試みもしながら、1月に始まるAFC女子アジアカップに向けて準備を進めています。女子委員長に就任した佐々木則夫さんはワールドカップ優勝を経験し、肌感覚で世界と戦う上で必要なことを知っていますから相乗効果が生まれることを期待しています。

——FIFAビーチサッカーワールドカップでは過去最高の準優勝、FIFAフットサルワールドカップではベスト16と、アジア代表として出場した2チームも世界で存在を示しました。

**田嶋** ビーチサッカー日本代表はワールドカップで初めて決勝に進み、準優勝に輝きました。前回大会はアジア予選で敗退したフットサル日本代表も今大会では世界のベスト16に進出し、強豪ブラジルと接戦を演じました。世界からも高い評価をいただいています。

U-20とU-17年代の日本代表は男女ともコロナ禍によってワールドカップを経験できませんで

た。しかし、この4チームはどこも世界で優勝できるくらいにチーム力があつたと私は思っています。世界を経験させてあげられなかったことは非常に悔しいのですが、それは日本だけに起こったことではありません。ピンチをチャンスに変えて次のステップに進まなければならぬと思っています。

「JFA2005年宣言」で、われわれは2050年までにワールドカップで優勝することを約束に掲げています。あと30年。ワールドカップを日本で開催することも約束の一つですし、そこで優勝するためには「Japan's Way」を根付かせ、日本の強みを生かしながら世界と伍して戦える代表チームをつくっていくかなければならない。そして、その「Japan's Way」を、代表だけでなく全国の指導者やサッカー関係者と共有し、ユース年代をはじめとする各カテゴリーに広く浸透させ、日本サッカーの底上げを図っていく考えです。

### 社会に「石を投じる存在」 施策の実行と意識改革を

——昨年はJFA女性リーダーシッププログラムやAssociate-Pro(A-Prro)ライセンスの新設、女性のエンパワメント原則(WEPs)への参加、そして9月

にはWEリーグが開幕しました。今年も国体で初めて少年女子の部(U-16)が開催される予定です。女子では新たな動きがめじる押しですね。

WEリーグは敢えてコロナ禍でスタートを切ることにしました。女性の社会進出を促進することを考えると、逆にコロナ禍だから変わるチャンスがあるだろうと考えたからです。WEリーグの理念にもある通り、選手たちは自ら自分たちを変えていく意識、社会を変えていく意識を持たなければなりません。女性の役員や指導者

はもとも変わる素地がありましたが、今まではそのきっかけがなかった。リーダーシッププログラムやA-Prro講習会を通して多くの学び経験するだけでなく、自らの地位を勝ち取っていくために「自分がやる」「自分を変える」という意識を持つてくれたはず。女子サッカーを取り囲む状況も徐々に変わりつつあり、環境を変えることで高い意識を持った人たちがJFAとしても応援していく考えです。

——SDGs(持続可能な開発目標)にも積極的に取り組む、12月には「アスパス!」と称して社会貢献やSDGsの達成につながる

活動に取り組む姿勢を示されました。具体的にどのような施策を進めていくお考えでしょうか。

**田嶋** SDGsに関しては、大会の際、スタッフのお弁当に土に還る素材の容器を採用したり、廃棄物を削減する努力をしたり、メディア向けの資料のペーパーレス化などに取り組んでいます。そして、人工芝も張り替え時の廃棄の課題や雨水と流出する懸念のある充填剤など、SDGsの観点からも環境に影響を及ぼしかねない課題であることから、関連企業と共に議論を進めており、今後も中長期的な視点に立ってその在り方や将来像について検討していくことにしています。

文京区の「こども宅食」も引き続きサポートしていきます。日本の子ども7人に1人は貧困状態と言われており、そうした子どもたちが貧困を理由に夢を諦めることがないよう支援していきたい。それから、中学校の部活動をクラブ化する動きが各地であります。経済的に厳しい家庭では子どもをクラブに通わせられませんし、交通費を出せないから試合にも行けない状況があります。クラブ化しても、全ての子どもたちがサッカーを続けられる環境をつくっていくことが重要です。そうした状況を改善もしくは支援していくこ



環境、人権、健康、教育、地域の5つの領域により重きを置いて持続可能な社会の実現を目指す「アスパス!」を策定。戦略的に施策を講じて推進していく

ともSDGsの一環だと私は思っています。また、障がいのある方や性的少数者(LGBTQ)などさまざまな背景を持つ方にとっても、気軽にサッカーができる環境を広げていかなければなりません。

次の100年も先人たちが築いてくれた歴史と伝統を継承し、「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する」という理念の実現に向けて挑戦を続けていきたいと考えています。



# 2022 SCHEDULE

【新年企画・2022年の決意】  
2022年 日本代表 年間スケジュール (予定)

July 7	August 8	September 9	October 10	November 11	December 12
7/19(火)~7/27(水) EAFF E-1 サッカー選手権2022 決勝大会 (中国)		FIFA インターナショナル ウィンドウ 9/19(月)~9/27(火)		11/21(月)~12/18(日) FIFAワールドカップ カタール2022 (カタール)	
		9/7(水)~9/25(日) アジア競技大会 (中国/杭州)		11/14(月)~11/22(火) 海外遠征 (未定)	
	8/14(日)~8/17(水) トレーニングキャンプ (未定)	9/5(月)~9/19(月) AFC U20 アジアカップ2023予選 (未定)		11/14(月)~11/22(火) 海外遠征 (未定)	
	8/22(月)~8/28(日) SBSカップ国際ユースサッカー (静岡)			11/14(月)~11/22(火) 海外遠征 (未定)	
	8/8(月)~8/14(日) 国内大会 (未定)	9/13(火)~9/19(月) 国際ユースサッカー (新潟)		11/14(月)~11/23(水) 海外遠征 (未定)	
7/10(日)~7/14(木) トレーニングキャンプ (未定)	8月中旬 海外遠征 (未定)	9/26(月)~10/10(月) AFCU17 アジアカップ2023予選 (未定)		11月中旬 海外遠征 (未定)	
	8月上旬 トレーニングキャンプ (未定)		10月下旬 海外遠征 (未定)		
7/13(水)~7/17(日) トレーニングキャンプ (未定)		9/7(水)~9/25(日) アジア競技大会 (中国/杭州)	10/6(木) 国際親善試合 (ノエビアスタジアム神戸)	FIFA インターナショナル ウィンドウ 11/7(月)~11/15(火)	
7/19(火)~7/27(水) EAFF E-1 サッカー選手権2022 決勝大会 (中国)			10/9(日) 国際親善試合 (長野Uスタジアム)		
7/29(金)~8/5(金) トレーニングキャンプ (未定)					
	8/6(土)~8/30(火) FIFA U-20女子ワールドカップ コスタリカ2022 (コスタリカ)				
7/10(日)~7/14(木) トレーニングキャンプ (未定)	8月中旬 海外遠征 (未定)	9/30(金)~10/6(木) トレーニングキャンプ (未定)			
			10月 FIFA U-17女子ワールドカップ インド2022 (インド)		
	8月 トレーニングキャンプ (未定)				
		9/5(月)~9/12(月) トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)	10月上旬~10月中旬 AFC フットサルアジアカップ クウェート2022 (未定)	11/5(土)~11/9(水) トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)	
		9/15(木) 国際親善試合 (松江市総合体育館)			
		9/18(日) 国際親善試合 (スカイホール豊田)			12/25(日)~12/27(火) トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)
	8月 トレーニングキャンプ (未定)			11月 海外遠征 (未定)	
	8月 トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)		10/25(火)~10/29(土) インターコンチネンタル カップ2022 (UAE/ドバイ)		
7/18(月)~7/24(日) FIFAE Nations Cup 2022 (未定)					

※ 2021年12月17日発表時点。スケジュールは変更になる可能性があります。





# JAPAN NATIONAL TEAM

	January 1	February 2	March 3	April 4	May 5	June
<b>SAMURAI BLUE</b> (日本代表)	1/21(金) ネリントンチャレンジカップ2022 vs.ウズベキスタン代表 (埼玉スタジアム2002)	FIFAワールドカップ カタール2022 アジア最終予選 (Road to Qatar) 2/1(火) vs.サウジアラビア代表 (埼玉スタジアム2002)	FIFAワールドカップ カタール2022 アジア最終予選 (Road to Qatar) 3/24(木) vs.オーストラリア代表 (未定) 3/29(火) vs.ベトナム代表 (埼玉スタジアム2002)		FIFA インターナショナル ウィンドウ 5/30(月)~6/14(火)	
<b>U-21</b> 日本代表			3/6(日)~3/9(水) トレーニングキャンプ (未定) 3/21(月)~3/29(火) 海外遠征 (未定)		5/8(日)~5/11(水) トレーニングキャンプ (未定) 5/23(月)~6/19(日) AFC U23アジアカップ ウズベキスタン2022 (ウズベキスタン)	
<b>U-19</b> 日本代表		2/27(日)~3/2(水) トレーニングキャンプ (未定)	3/21(月)~3/29(火) 海外遠征 (未定)	4/24(日)~4/27(水) トレーニングキャンプ (未定)	5/26(木)~6/13(月) 海外遠征 (未定)	
<b>U-18</b> 日本代表		2月下旬~3月上旬 トレーニングキャンプ (未定)				6/18(土)~6/22(水) トレーニングキャンプ (未定)
<b>U-17</b> 日本代表			3/16(水)~3/21(月) トレーニングキャンプ (未定)			
<b>U-16</b> 日本代表		2月上旬 トレーニングキャンプ (未定)	3月中旬 トレーニングキャンプ (未定)	4/10(日)~4/20(水) モンテキュール国際大会 (フランス)		6/8(水)~6/12(日) U-16インターナショナル ドリムカップ (ユアテックスタジアム仙台)
<b>U-15</b> 日本代表		2月中旬 トレーニングキャンプ (未定)				6月中旬 海外遠征 (未定)
<b>NADESHIKO JAPAN</b> (日本女子代表)	1/11(火)~1/16(日) トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)	1/20(木)~2/6(日) AFC女子アジアカップ インド2022 (インド)		FIFA インターナショナル ウィンドウ 4/4(月)~4/12(火)		FIFA インターナショナル ウィンドウ 6/20(月)~6/28(火)
<b>U-20</b> 日本女子代表			3/6(日)~3/10(木) トレーニングキャンプ (未定)		5/8(日)~5/12(木) トレーニングキャンプ (未定)	6/13(月)~6/30(木) 海外遠征 (未定)
<b>U-17</b> 日本女子代表		2/27(日)~3/3(木) トレーニングキャンプ (未定)		4/10(日)~4/14(木) トレーニングキャンプ (Jヴィレッジ)	5/15(日)~5/20(金) トレーニングキャンプ (未定)	
<b>U-15</b> 日本女子代表						
<b>フットサル</b> 日本代表	FIFA インターナショナル ウィンドウ 1/20(木)~2/4(金)			4月上旬 AFC フットサルアジアカップ クウェート2022 地区予選 (未定)		
<b>フットサル</b> U-19日本代表			3/7(月)~3/14(月) 海外遠征 (スペイン)		5/27(金)~6/5(日) トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)	
<b>フットサル</b> 日本女子代表						
<b>ビーチ サッカー</b> 日本代表		2月 トレーニングキャンプ (沖縄)			5月 トレーニングキャンプ (高円宮記念JFA夢フィールド)	6月 海外遠征 (未定)
<b>サッカー</b> 日本代表	1/27(木)~1/28(金) FIFa Nations Online Qualifiers 2022 Play-In Match Week 2 (日本/オンライン)		3/10(木)~3/11(金) FIFa Nations Online Qualifiers 2022 Play-In Match Week 3 (日本/オンライン)	4/7(木)~4/8(金) FIFa Nations Online Qualifiers 2022 Play-In Match Week 4 (日本/オンライン) 4月下旬 サッカー日本代表選考 (未定)	5/19(木)~5/21(土) FIFa Nations Online Qualifiers 2022 Main Stage (日本/オンライン)	6/7(火)~6/12(日) FIFa Nations Playoffs 2022 (未定)





REPORT

# 2022年 日本代表各カテゴリー 年間スケジュールを発表



日本サッカー協会（JFA）は2021年12月17日、「日本代表2022年間スケジュール記者発表」をオンラインで開催した。会見には田嶋幸三会長をはじめ、技術委員長、女子委員長、フットサル委員長が登場し、2022年のスケジュールを説明。その後、各カテゴリー日本代表監督によるクロストークも行った。

※2022年日本代表年間スケジュールは6～7ページに掲載

の代表、フットサル、ビーチサッカーもしっかりとフォローしていく」と、万全の態勢で全カテゴリーの日本代表をサポートしていくことを誓った。

2022年11月に開幕するFIFAワールドカップ（カタール）を目指すサムライブルーは、1月から3月にかけてアジア最終予選の残り4試合を戦い、7月にはEAFF E-1選手権（中国）に臨む。強化試合の日程も固まりつつある。6月には4試合、9月後半にも実戦を積む予定で、ワールドカップ直前の11月はカレンダーを見ながら調整していくことになる。反町康治技術委員長は、サムライブルーが成果を残すことはもちろん、「就任が決まったばかりのU-21日本代表の大岩剛監督、U-19日本代表の富樫剛一監督、そして引き続き指揮を執るU-16日本代表の森山佳郎監督の3人が力を合わせ、（将来の）サムライブルーを強くしていくことを期待している」と、一丸となって戦う姿勢を強調した。

技大会（中国／杭州）に参加する。「海外のチームと試合をして強化を進めていく」と反町委員長。U-19日本代表も同時期から活動し、5月には海外遠征を予定している。「この年代は高卒1年目のプロ選手、大学生が多くあるので良い刺激を与えたい」（反町委員長）。U-16日本代表は4月のモンテギュー国際大会（フランス）などを経て、9月のAFC U-17アジアカップ2023予選に臨む。

2023年のFIFA女子ワールドカップを目指す下で、昨年10月から再始動した。1月には、ワールドカップ予選を兼ねたAFC女子アジアカップインド2022に挑む。昨年12月に就任したばかりの佐々木則夫女子委員長は「コンセプトに掲げている“ボールを奪う”“ゴールを奪う”“勝利を奪う”“姿勢は見えている”と、チームづくりが順調に進んでいることを評価した。女子代表の全ての年代で世界の頂点に立ったことがあるのは日本のみ。U-20日本女子代表、U-17日本女子代表を含め、佐々木委員長は「世界王座を目指していく」と力強く語った。

世界大会を目指した各カテゴリーの戦い  
会見の冒頭、日本サッカー協会（JFA）の田嶋幸三会長は

新型コロナウイルスの感染状況がまだ予断を許さない状況にあることを踏まえ、「コロナ対策を厳格にし、観客の皆さんに来場していただける努力をしていく。

ワールドカップ（日本女子代表）の活動を支援、共にFIFAワールドカップの出場権を獲得する。世界大会に挑戦する男女各年代

2024年のパリオリンピックを目指すU-21日本代表は3月から始動。5～6月にはAFC U-23アジアカップ（ウズベキスタン）を戦い、9月にはアジア競

2021年のFIFAフット



サルワールドカップ（リトアニア）でベスト16となったフットサル日本代表は、12月から新たなチームで再スタートを切った。北澤豪フットサル委員長は「22年のターゲットであるアジアカップでタイトルを取れるように準備をしていく」とコメント。21年にFIFAビーチサッカーワールドカップで過去最高の準優勝に輝いたビーチサッカー日本代表は、10月、世界の強豪が集まるインターコンチネンタルに向けて準備を進めていく。

## 指揮官それぞれの思い 刺激し合い、高め合う

各カテゴリー代表監督によるトークセッションでは、それぞれ代表チームならではの厳しさやモチベーションの上げ方などについて語り合った。その中でサムライブルーの森保一監督は、フットサル日本代表の木暮賢一監督の話を受けて「小さい頃からもっとフットサルをやってほしいと思った。（距離が近く）時間とスペースがない中では、即座の判断力と予測力が培われる。サッカーに必要なものが詰まっている」と、フットサルから得られるメリットにも言及。U-21日本代表の大岩

監督は、代表チームのマネジメントについて「24時間のタイムマネジメントは重要。グループ全体で一つになることを大事にしたい」と話し、活動時間が限られる代表活動期間に戦術を浸透させるために心がけていることとして「シンプルに伝えること」と語った。

U-19日本代表の富樫監督は「ワールドカップで優勝経験のある8カ国のうち6カ国がU-20ワールドカップを制覇している。日本としてもしっかりとチームをつくっていききたい」と、早くも23年のU-20ワールドカップを見据えていた。アジア予選を勝ち抜くために強化を進めつつ、世界の舞台で結果を残せるよう強化を

進めていく。

情熱的な語り口で場を盛り上げたのは54歳の熱血漢。17、19年にU-17ワールドカップで2大会連続ベスト16に導いた実績を持つ森山監督は、世界大会をよく知る指揮官ならではの視点で「ワールドカップはお祭り、こんな環境でサッカーができるのは最高だぜ、という雰囲気をつくっていた。17歳くらいの世代は、持っていく方によってはノリノリでやってくれる。固くなるもの」と（逆に）固くなるものと熱弁を振った。

しており、「指導に男女差はない」と断言。自然体の指導を強調していたが「選手は監督とコーチをよく見ている。誠実に取り組むことが大事。裏表なく接して、自分の思いを伝えるようにしている」と語った。

U-17日本女子代表の狩野倫久監督は、監督として初の世界大会、FIFA U-17女子ワールドカップに挑む。先輩たちの助言にうなずき、自らの指導に生かしていくことを誓いつつ、「今のチームの選手たちはみんな明るい。その良さを引き出せるようにしたい」と力を込めた。

いる。就任1年目の指揮官とはいえ、日の丸を背負って世界で戦うことの意味は熟知している。「選手一人一人の緊張をモチベーションに変えたい。個々の表情を感じ取ることが大切」と、落ち着いた面持ちで監督としての思いを述べた。

フットサル日本女子代表の須賀雄大監督は、壇上では最年少となる39歳。昨年11月に監督就任が決まり、初めて女子チームを率いることになった。なでしこジャパンの池田監督の言葉を聞きながら「私も誠実さを忘れずに取り組んでいこうと思う。イメージはできている」と自信をのぞかせた。



U-21日本代表の指揮を執ることになった大岩剛監督



2021年にはAFC U23アジアカップウズベキスタン2022予選でU-22日本代表を指揮したU-19日本代表の富樫剛一監督



コロナ禍によってFIFA U-17女子ワールドカップ、AFC U17女子アジアカップの中止を経験した狩野倫久監督。2022年世界一をとりに行く



フットサル日本女子代表を新たに率いる須賀雄大監督。Fリーグでの監督経験も豊富な指揮官はどのようなチームをつくり上げるのか



# 喜びを分かち合えるように 未来につなげていけるように



**SAMURAI BLUE**  
(日本代表)

監督

## 成長につながる充実した1年

昨年は、東京オリンピックでメダルを獲得できず、また、アジア最終予選(Road to Qatar)でも、想定していた勝ち点を得られていないなど、戦績では満足できないところもありました。一方で、素晴らしい経験を多くさせていただきました。成長につながる充実した1年でもありました。コロナ禍の厳しい状況にもかかわらず、また、日常生活に戻れず苦しんでいる方が多くいる中で、サムライブルー(日本代表)、U-24日本代表共に活動させていただきました。多くの関係者のご尽力によってトレーニングや試合をさせていただいたことに感謝しています。この場を借りて御礼申し上げます。

# 森保

## 基準を高く設定し プレーの精度を上げていく

日本サッカー協会は、2050年までにFIFAワールドカップで優勝するという目標を掲げています。そのためには、世界チャンピオンに標準を合わせて、いま何をなすべきかを考え、そこに向かってトライし続けなければなりません。私は、日本がワールドカップに初出場して

以降、チームの立ち上げから指揮を執る初の日本人監督です。私が結果を出すことで次の日本人監督につながるという責務を負っていると思っています。ワールドカップ初出場の時はまだまだ遠かった世界が、多くの人々が歴史を追い越すことを考えられるまでになつてきました。われわれのチームがその成長をさらに加速させられるようにこれからも努めていきます。

チームは、アジアでの戦いにおいても世界の強豪に勝つための基準を持って戦っています。これまでやってきたことの質を高めていけば、おのずと勝率は高くなっていきます。一つは、日本の良さである攻守の切り替えの速さです。守から攻に移ったときにできるだけシンプルに速く仕掛ける。ハイプレッシャーの中でも実践することが大事です。速攻が仕掛けられないときには冷静にボールをコントロールして相手の守備を崩す。守備ではボールを失った瞬間にできるだけ早く奪い返す。すぐに奪えなければフックを構築して相手を追い込む。こういったプレー二つの基準を高く設定し、さらに精度を高めていく必要があります。

## カテゴリーに関係なく 日本全体で共有できるベースを

われわれは日々、チームの強化を目的に活動していますが、同時に、日本らしいサッカーの仕組みづくりをサッカーに関わる皆さんと一緒に

つくっていきたいと考えています。誰が監督になっても、どの選手が招集されても、求められる基本的なコンセプトや役割は変わらず、短い準備期間でもすくに対応できる。カテゴリーに関係なく日本サッカー全体が備えるべき“ベース”を構築していききたい。戦術や戦略に変化があっても各ポジションのプレーモデルが明確であれば、それを基に指導者の働き掛けや選手の判断を加えるだけでチームとして機能しますし、選手は思い切ったプレーができます。オリンピックでスペインと対戦したときに、強豪国のベースの大きさや、短い準備期間でも質の高いプレーが発揮できることの強みを痛感しました。そして、日本の選手はより強いベースを持つて戦わなければならないと感じました。プレーモデルをつくり上げ、その上に監督の個性を加える。監督ありきでなく、日本サッカーありきでチームをつくり上げていけるようにしなければなりません。

## ワールドカップで 過去最高の結果を出す

今年ワールドカップファイヤーです。最終予選を勝ち抜き、本大会では過去最高の成績を記録する、そしてその先の未来につなげていくことを目標に取り組んでいます。一戦一戦、目の前の試合に集中し、最大限の努力をして良い結果をつかみ取る。ワールドカップが終わったときに、日本サッカーは成長したと世界中の人に思ってもらえるように、そして、ファン・サポーター、サッカーに携わる全ての人と喜びを分かち合い、サムライブルーを誇りに思ってもらえるように、引き続き戦っていきます。応援をよろしくお願いします。



# 工夫を重ねて もう一度、世界一に

**22年とその先を  
見据えた強化を**

東京オリンピック終了後の2021年10月からなでしこジャパンの監督を引き継ぎ、同月の国内キャンプと11月のオランダ遠征でチーム強化を図ってきた。9月にWEリーグが開幕したこともあって、選手のプロとしての意識が強くなり、プレーの強度も高くなっていると感じます。

今年1月には、FIFA女子ワールドカップオーストラリア&ニュージールランド2023のアジア予選を兼ねたAFC女子アジアカップインド2022が控えています。アジアの戦いは簡単ではありません。

なでしこジャパン  
(日本女子代表) /  
U-20日本女子代表

## 池田 太 監督

ませんが、まずは女子ワールドカップの出場権を確実に獲得し、女子アジアカップ3連覇を狙います。その後に続くEAFF E-1サッカー選手権2022決勝大会、アジア競技大会に向けてもさまざまな挑戦を続けます。そして、女子ワールドカップに照準を合わせて底上げを図り、チームが成長する方向に進んでいきたいと考えています。

10月には異なる特徴を持ったチームを迎え、神戸と長野での国際親善試合を予定しています。同じく秋にはWEリーグも開幕しますし、女子サッカーへの期待が膨らむように、新しいなでしこジャパンがピッチで戦う姿を披露し、皆さんに元氣や喜びを届けられたらと思います。

なでしこジャパンが再び世界一に輝くには何をすべきか、佐々木則夫JFA女子委員長とさまざまな角度から分析しています。佐々木委員長が2011年に女子ワールドカップ優勝に導いたときの経験談も直接伺っています。さまざまな情報や分析を踏まえながら2022年はもちろん、その先を見据えた強化を加速させていきます。

コロナ禍において難しい状況に置かれたとしても、なでしこジャパンや選手たちの成長を止めるわけにはいきません。常に複数のオプションを準備しながら打開策を出し合っており、チームづくりを進めます。

### なでしこジャパンを 刺激する存在に

21年のU-19日本女子代表は5月に海外遠征を実施する予定でしたが、コロナ禍で中止を余儀なくされ、国内で4回のトレーニングキャンプを行いました。

このチームはAFC U-19女子選手権での優勝を目標にしています。大会の中止が決定したとき、選手たちはとても残念そうでしたが、選手が成長するきっかけとなる舞台がなくなつたことに指導者としても同じ思いでした。日本がAFC U-19女子アジア選手権タイ2019で優勝しており、FIFA U-20女子ワールドカップコスタリカ2022への出場権を得たため、その後の選手とのミーティングでU-20女子ワールドカップ優勝を目指そうと新たに目標を掲げました。

21年の国内キャンプでは、公式戦と同じように数時間前に会場に到着してからロッカールームに入り、ピッチの状態を確認して、ウォーミングアップを挟んで入場するシミュレーションをしました。選手たちは、公式戦と同じタイムスケジュールでどんな準備が必要なのかを感じ取っていました。こうした工夫を重ねてU-20女子ワールドカップへの準備を続けていきます。

この年代のチームは、特に攻撃面で特長のある選手がそろっており、アグレッシブなサッカーができます。日本が18年にU-20女子ワールドカップで優勝していることもあって、今回のチームに「先輩たちと同じく、世界一を獲りたい」という強い気持ちを持っている選手が多いのも特徴の一つです。

選手たちにはいつも「U-20日本女子代表はなでしこジャパンに直結している」と伝えていきます。U-20女子ワールドカップ終了後は、なでしこジャパンでの活躍につなげてほしいですし、それらがなでしこジャパンのメンバーにとっても刺激となり、女子サッカー全体の底上げになると考えています。





# 勝利に拘り チーム、選手を成長させていく



パリオリンピックを目前で代表チームを任せていただき光栄です。私は、2020年1月に鹿島アントラーズの監督を退任した後、JFAインストラクターやU-18日本代表監督を務めてきました。この2年間はコロナ禍で、サッカー界だけでなく日本中が苦しい状況でした。U-21日本代表監督として強いチームをつくり、選手を成長させていくと同時に、サッカーファミリーの皆さんに元氣や勇気を届けるという使命感を持って進んでいきたいと思っています。

U-21年代は育成年代ではありません。選手の多くがプロとして活動しています。彼らには、自立した選手となり、所属チームで試合に出場し、結果を出すということに拘ってほしい。オリンピックの選手登録枠は少ないので、自立した選手が一体感を持って試合に臨むことが重要です。これまでの経験を生かし、選手選考やスタッフとの連携などチームビルディングに力を注いでいきます。

代表チームは活動回数や試合数が限られています。その中でいかに積み上げられるか。1回1回のトレーニングに集中し、どの試合も全力で戦って勝利するという強い意志がなければ選手やチームの成長は望めません。真剣勝負の中で得た体験をオリンピックやその予選で生かすためにも、目

の前の試合に勝利し、結果を出すといい癖をつけていきたいと考えています。

パリオリンピックまで2年半。今年はAFC U23アジアカップウズベキスタン2022やアジア競技大会が控えています。まずはスケジュールに沿ってチームを前進させながら、今後につながる内容と結果を出せるように準備していきます。また、アクシデントが起こっても、どっしりと構えて対応できる力を養ってきたいと思っています。

サムライブルー（日本代表）に昇格する選手を育て、サムライブルーに負けないチームをつくらせていく。そして、この代表チームを皆さんに興味を持って楽しんでもらえる強いグループに成長させていきたいと考えています。応援、よろしく願います。

U-21日本代表

## 大岩 剛 監督

# 常に上を目指すチームでありたい

2023年のFIFA U-20ワールドカップを目指す年代は、これまで私と大岩剛監督、船越優威監督で受け持ちながら強化を続けてきました。

昨年もコロナ禍で海外チームとの試合はできなかったのですが、国内のトレーニングキャンプでは大学選抜などを相手に強化を図り、12月には茨城県で大会形式の試合も経験しました。この1年を振り返ると、選手は二つのチームとして上を目指すんだという思いでしっかりプレーしてくれたと思います。その成果から数名の選手が上のU-22日本代表メンバーに選出されました。

今年9月にはAFC U20アジアカップ2023予選を控えています。約2年間、国際経験を積むことができなかったので非常に難しい戦いになると思っています。「世界基準」を選手としっかり共有しながら、それを常に意識できるように、引き続きアプローチしていかねばいけないと強く感じています。

選手には、サッカーの原理原則を理解した上でしっかり相手を見てプレーしてほしいと思っています。顔ぶれによってチームの戦い方は多少変化しますが、ゴールを巡る攻防の質を高めることに変わりはありません。

メンタリティーについては、監督が何か言う必要がないくらい、選手自身が高い意識を持ち、常に上を目指すチームでありたい。そういう思いが溢れ出てくる選手ばかりにならないと、本気で世界一は取りに行けません。

この年代は、高校を卒業してプロ1年目、大学1年生といった選手が多く、なかなか試合の出場機会を得られず、実戦を積んで成長することができない難しさがあります。一方でどんな選手が伸びてくるか、出てくるかといった可能性も秘めています。

FIFAワールドカップで優勝経験のある8カ国のうち6カ国がU20ワールドカップで優勝しています。この大会を制した選手が、強者のメンタリティーをもつて数年後のワールドカップを戦うところにつながっていく。U20ワールドカップで世界一を取るためには、日本はもっとレベルを上げる必要があります。もちろん、その過程にあるアジア予選も軽視できません。まずは予選を突破するのが最大の目標。そこで強い日本を示せるように、最大限の準備をします。



U-19日本代表

## 富樫 剛一 監督



# 自らの力で成長できる選手を 育てていきたい

監督としてFIFA U-17ワールドカップ出場を目指すチームを率いるのは今回で4度目になります。あらためて責任の重さを感じています。この年代の選手たちが世界の強豪チームと互角以上に戦えるようにならなければ、JFAが掲げる“2050年までにFIFAワールドカップ優勝”という目標を達成することはできません。そのためには世界大会でより高い経験値を積み重ねることが求められます。

選手個々においては、テクニクや個人戦術、サッカー理解を積み上げ、次の年代に送り出すことが目標です。人間として自立し、自らの力で成長できる選手を育てたいと思います。U-16日本代表は昨年からチームを立ち上げましたが、コロナ禍で二度も海外遠征や大会への参加ができませんでした。それでも国内でトレーニングキャンプを重ね、廣山望監督が1年をかけてベースの部分をしっかりつくってくれました。

今年はアジア1次予選(AFC U-17アジアカップ2023予選)に挑みます。プレッシャーがかかる厳しい試合が続くでしょう。これまでの日本はアジアの中で最も経験値を積んだ状態で挑んでいましたが、この一年われわれが実戦を積み重ねる中で、サウジアラビアやカタールら中東勢はヨーロッパの大会に参加しながら経験を積んでいます。このディスプレイアドバンテージをどう埋めていくかが重要になります。



## 森山 佳郎 監督 U-16日本代表

予選の会場も、日本のように整備されたグラウンド状況はほぼ期待できません。似たような環境でキャンプを組んだり、アジア各国に近いサッカーをする相手を国内で探すことも必要です。選手にはよく「対応力が大事だ」と話していますが、われわれスタッフもできる限りの準備をしていきたいと思っています。

選手には、戦術的な要求に応える力を持ちながら、サッカーへの本質的なパッションや勝負への執念を見せてほしい。そして常に失敗を恐れずアグレッシブにプレーしてほしいと思います。中学から高校へと環境が変わり、1年間くらはレギュラーとして試合に出場できる選手が少なくなると思いますが、早くから所属チームでポジションを獲得し、活躍する選手が増えれば代表チームにも刺激が生まれます。グッと伸びてくる選手をしっかりピックアップし、自信を持って予選に乗り込んでいくようチームづくりを進めていきます。

# インドの地で選手の躍動を約束



狩野 倫久 監督  
U-17日本女子代表

狩野 倫久 監督  
U-17日本女子代表

## 狩野 倫久 監督 U-17日本女子代表

山佳郎監督がFIFA U-17ワールドカップを経験していますし、今年1月にはなでしこジャパンが女子アジアカップを戦います。いろいろな情報や経験を集約して“オールジャパン”で臨めるように取り組んでいきます。

ワールドカップ出場が決まってきたから、選手には「大会が始まるまでに他のどのチームよりも一番成長するチームになること」伝え、そのために何ができるかを考えて実践してもらっています。成長した選手が思い切ったチャレンジする姿を多くの方に見ていただきたいと思っています。

狩野 倫久 監督  
U-17日本女子代表

狩野 倫久 監督  
U-17日本女子代表



# 結果と価値向上にこだわり 新しい時代をつくる



**新たな歴史を  
積み重ねていく**

フットサル日本代表は2021年に、2大会ぶりにFIFAフットサルワールドカップに出場しました。2020年に予定していた大会が1年延期となり、その後も新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けた中で活動を調整しながら迎えた大会でした。個人的にも、2004年から日本が出場した全てのワールドカップの試合に、選手、あるいはコーチングスタッフとして関わることができ、深い感謝の気持ちがあります。

一方、監督を兼任するフットサル日本女子代表とU-20フットサル日本代表はAFCフットサル選手権が中止となってしまいました。選手の気持ちと思うと本当につらかったですし、あらゆる面で私のフットサル人生に

## 木暮 賢一郎 監督 フットサル日本代表

深く刻まれた一年でした。

フットサルは今、世界的に新しい流れを迎えています。スラシルとスペインの「2強」と言われていた時代もありましたが、フットサルの普及と強化が進んだ結果、全体のレベルが上がリ、世界大会の上位に新しい顔ぶれが名を連ねるようになってきました。

かつては各国を代表していた選手が引退して指導者の道に進み、今では代表監督としてワールドカップに戻ってくるという流れも生まれています。日本も同じように新しいサイクルに入っています。新たな日本フットサルの歴史を積み重ねていきたいと思えます。

**どんなメンバーでも  
必ずタイトルに向かう**

21年12月に、新体制でのフットサル日本代表の活動がスタートしました。サポ監督、ミゲル・ロドリゴ監督、スルーノ・ガルシア監督といった歴任の代表監督の下で築き上げた財産を引き継ぎながら、選手とコーチングスタッフを含む全員が日本フットサルの価値を上げていくという目的意識を共有することが大切です。

小さな頃からフットサルに取り組み、トップカテゴリーでプレーすることに憧れ、その舞台を目指してきた選手が、近年になってFリーグで輝きを放つようになってきました。同時に、

そうした選手を育ててきた指導者も、フットサルに情熱を持って取り組んできた方々ですから、歴史の積み重ねの先に今があることを実感しているはずですよ。そうした意味でも日本のフットサルは新しいフェーズに入ってきたといえます。

フットサル日本代表は、監督が交代しても選手が入れ替わっても揺るがない、独自のアイデンティティを持ち続ける場所です。5年後、10年後を見据えた取り組みを続けながらも、トップカテゴリーでは結果とフットサルの価値を高めることの両方にこだわりながら、新しい歴史をつくっていききたい。優秀なスタッフ陣と共に素晴らしい代表チームを築いていきたいと思えます。

選手たちには、日本代表での活動を通して新しい戦術などを学ぶのではなく、若手も年齢に関係なく自らのポジションを獲得すること、ハイパフォーマンスを発揮することを求めています。これは決して特別なことではなく、普段、リーグ戦で見せているプレーをいかに代表チームでも披露できるかというシンプルなことです。

今年は、AFCフットサルアジアカップの東地区予選と本大会が開催されます。14年から遠ざかっているタイトルです。アジアで勝つことは決して簡単ではありませんが、私は日本を代表して戦うことに一人一歩のプライドと責任を感じています。

選手、スタッフと共に、必ずタイトルに向かっていきます。そして、フットサルの価値を多くの方に知ってもらえる年にしたいと思っています。







# サッカーファミリー広場



## One Shot

今月のワンショット

高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会の決勝、サガン鳥栖U-15に4点のリードを許したFCラヴィーダは最後まで諦めなかった。71分に山口豪太選手の得点で1点を返すと鄭志錫選手(写真)がリスタートを急ぐ。それでも点差は埋められず、優勝は逃してしまう。とはいえ、Jクラブのアカデミー以外が決勝に進出したのは2001年度の第13回大会以来。FCラヴィーダのGK白根翼選手は「最後は勝ちたかった」と悔しさをにじませながらも、「夏に負けて自分たちの弱さを知り、冬に向けて人間性も向上できたことが準優勝できた要因」と大会を振り返った。



**RESPECT**  
大切に思うこと

## RESPECT—大切に思うこと—を推進

### 吉田麻也選手からのメッセージと

### JFA 第45回全日本U-12選手権大会での取り組み

日本サッカー協会(JFA)は2008年より、Jリーグと共にリスペクトプロジェクトを立ち上げ、リスペクト・フェアプレー精神の啓発に努めている。JFAはリスペクトの本質を「常に全力を尽くしてプレーすること」とし、チームメイトや対戦相手、審判員、指導者、用具、施設、保護者、大会関係者、サポーター、競技規則などサッカーを取り巻く全てを「大切に思うこと」がリスペクトの原点と唱えてきた。

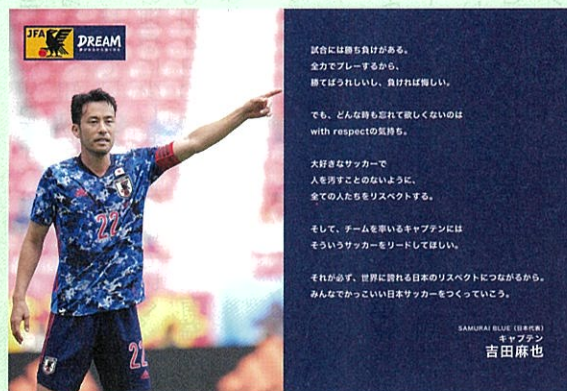
チームを率いるキャプテンには、リスペクトの気持ちを持ってチームメイトをリードしてほしい。JFAは、SAMURAI BLUE(日本代表)キャプテンの吉田麻也選手から全ての選手たちに寄せられたメッセージを発信。このメッセージを各都道府県サッカー協会や全国のチームで活用してもらえよう、JFA公式Webサイト上で配信。PDFをダウンロードしてハガキサイズのカードに印刷することができる。

12月26日から29日に開催されたJFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会では、各チームのキャプテンがこのメッセージを胸に「RESPECT」と書かれたアームバンドを着用して戦った。

#### ■吉田麻也選手メッセージカード

ダウンロードはこちら▼▼▼

[https://www.jfa.jp/attachment/messagecard\\_respect.pdf](https://www.jfa.jp/attachment/messagecard_respect.pdf)



JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会では各チームのキャプテンがアームバンドを着用



## サッカーファミリー復興支援金

日本サッカー協会(JFA)は、東日本大震災で被災した地域のサッカーファミリーが、これまで通り、サッカーを楽しむことができるよう、サッカー環境の復興を目的に「サッカーファミリー復興支援金」口座を開設しています。集まった復興支援金は、運用細則に基づいて運用されます。

銀行口座 三菱UFJ銀行(0005) 渋谷支店(135)  
普通預金 口座番号0290451 公益財団法人日本サッカー協会  
サッカーファミリー復興支援金口  
※ご利用金融機関が設定する振込手数料はご負担願います。

## 「暴力等根絶相談窓口」を設置しています

日本サッカー協会(JFA)は、サッカーの活動現場で生じた暴力行為に関する通報を受け付ける窓口として「暴力等根絶相談窓口」を設置しています。

利用方法:  
【電話】03-5276-8838  
【FAX】廃止  
【フォーム】[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd0TrrvO-Leh64Nomkz4YOCQAVouVhnmWtVs3EGiJW\\_ZdkU5w/viewform?usp=sf\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd0TrrvO-Leh64Nomkz4YOCQAVouVhnmWtVs3EGiJW_ZdkU5w/viewform?usp=sf_link)

利用時間：平日12:00～18:00(土日祝、年末年始等除く)







# JFA スポーツ

## 「ウォーキングひろば」の開催

日本サッカー協会 (JFA) 指導普及部  
グラスルーツ推進グループ 松田 薫二

日本サッカー協会 (JFA) の活動や各委員会、各部の取り組みに焦点を当てた「JFA ネットスポーツ」。第6回は2021年10月から実施しているウォーキングひろばについて、指導普及部 グラスルーツ推進グループの松田 薫二が紹介する。

### 走らない、奪いにいかない、誰もが楽しめるサッカー

JFAは2021年11月から高円宮記念JFA夢フィールドで、ウォーキングフットボールを体験できる「ウォーキングひろば」を開催しています。

このウォーキングフットボールはその名の通り「歩いて行うサッカー」です。イングランドでは正式なルールが確立され、多くの人々に親しまれています。JFAでは「歩いてプレーする」「インディナング禁止」といったイングランド

のルールを取り入れつつ、5〜7分ハーフで、1チーム6人で行うことを推奨しており、体のぶつかり合いを避けるために「ボールを奪いにいかない」という独自のルールを設けました。このように、イングランドでは競技志向で大会なども行われていますが、JFAとしては、サッカー未経験者でも障がいのある人でも、誰もが一緒に楽しくプレーできるスポーツとして広めていきたいと考えているからです。

「ウォーキングひろば」という名称で開催するようになったのは昨年からです。普及活動としては2016年4月から、多くの人々にこの競技を知ってもらい経験してもらったためにSNSなどで参加を呼び掛け、JFAハウスのヴァーチャルスタジアムで月々2回開催してきました。参加希望者が多くて抽選になるほど好評でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響でJFAハウスの開催は中止となり現在に至っています。しかし、JFA夢フィールドが使用可能となったことから、新たにウォーキングひろばとして実施することができました。

人々に定期的に運動する機会を持つことも目的として開催しています。12月28日は冬休みに入っていることもあり、親子やお孫さんと一緒に、家族での参加が多く、総勢50名となりました。ここで大切にしていることは、「みんなで楽しむこと」。勝負にこだわり過ぎてビビビしたムードになるのではなく、勝利を目指しながらもみんながボールに触れ、気楽に楽しむことを最優先としています。それを実現できるのが、ウォーキングフットボールの醍醐味です。今後ますます楽しむことを主眼に置いて普及させていきたいと考えています。

### 柔軟にルールを変える 競技の魅力と可能性

ルールに固執するのではなく、参加者の経験値や環境などに応じて楽しめる方法をその場で考えるスタンスも大切にしています。子どもや高齢の方、障がいのいる方も交じり合っているところがこの競技の魅力でもあります。今回はいくつかのルールで楽しませよう」という柔軟な思考と姿勢でプレーすること、そして、それをみんなで受け入れて思いやりを持ってプレーすることで、誰一人取り残すことなく、みんなが楽しめる環境づくりにつながっています。実際、日本障がい者サッカー連盟のイベントでは、障がいの有無に関係なく楽しめる「インクルーシブフットボール」にウォーキングフットボールを取り入れて行っています。参加者に合わせてルールを変え、まぜこぜでみんなが楽しめることが実証されています。Football For Allサッカーを、もっとみんなのものへ。」というJFAグラスルーツ宣言を具現化する競技でもあります。

ちなみに、「ウォーキングひろば」という名称には、歩いてチームスポーツをする中で、フットボールに限らず新しいスポーツが生まれる可能性もあるのではないかと、という期待も込められています。すでにルールが確立されているウォーキングラグビーという競技もありますし、バスケットボールやハンドボールなどいろいろあるスポーツでも、もしかしたら歩きながらゲームを行うことでより多くの人が参加できるのではないかと考えています。

#### ウォーキングフットボールとは？

ウォーキングフットボールとは歩いて行うサッカーのこと。2011年7月にイングランドで行われた55歳以上の高齢者の健康のためのサッカーが原点と言われている。JFAでは誰もが怖がらずにプレーできるように「ボールを取りにいかない」という独自のルールを導入している。競技やルールの詳細は下記をご参照。

[https://www.jfa.jp/grass\\_roots/walkingfootball/](https://www.jfa.jp/grass_roots/walkingfootball/)



JFA夢フィールドで開催したウォーキングひろば。誰もが楽しめるスポーツとして普及を進めていく



## 日本サッカー協会

## 「TORAIZ英語サポーター基本契約」を締結

JFAは、国際人材の養成を目的に、英語コーチングスクール「TORAIZ（トライズ）」を運営するトライオン株式会社と「TORAIZ英語サポーター基本契約」を締結した。同社との連携により、JFA職員、指導者、審判員は高度な英語力とコミュニケーション力を習得し、JFAと日本サッカーの国際力向上に役立てることとしている（12月16日発表）。

## 【契約内容】

JFAに所属する職員、またはJFAと契約している指導者、審判員のうち、日本サッカー界の国際化に貢献することが期待される複数名を選定の上、トライオンが提供するプログラムに参加させる。

## ●田嶋幸三JFA会長 コメント

JFAは、「国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献すること」をビジョンの一つに掲げています。また、2020年12月には「国際機関人材選出プロジェクト」を立ち上げ、国際サッカー連盟（FIFA）

やアジアサッカー連盟（AFC）、東アジアサッカー連盟（EAFF）などの国際機関で活躍する人材の養成に取り組んでいます。

JFAが国際社会において貢献できる存在になること、また、FIFAやAFCなどにおいて発言力を持つということは日本サッカーの発展において極めて重要です。一方、日本サッカーが世界トップの実力を有するには、選手だけでなく、指導者や審判員の国際化も不可欠。その基本となるのが語学力の習得です。トライオンに提供していただくプログラムで職員、指導者、審判員が英語力、英語によるコミュニケーション力を向上させることにより、日本サッカーの国際化を推し進めていけるものと期待しています。

## ●三木雄信トライオン株式会社 代表取締役社長 コメント

TORAIZとしてJFAを英語の面でサポートさせていただき、大変光栄です。これまで日系・外資系のグローバル企業におけるグローバル人材育成をサポートする中で培ったノウハウを結集して、JFAをはじめとして日本サッカー界全体のグローバル化に貢献していきたいと考えております。

## AFC チャンピオンズリーグ2022全出場チームが決定

12月19日に行われた天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会の決勝で浦和レッズが優勝し、AFCチャンピオンズリーグ2022の出場権を獲得した。これにより、2021 明治安田生命 J1 リーグの上位3チームと合わせて全4チームの出場（プレーオフからの出場を含む）が決定した（12月19日発表）。

## 【AFC チャンピオンズリーグ2022 出場チーム決定基準】

## ●本大会（グループステージ）から出場する3チーム

- 1)国内リーグ優勝（2021明治安田生命 J1リーグ 優勝）  
：川崎フロンターレ

- 2)国内カップ戦優勝（第101回天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会 優勝）  
：浦和レッズ

- 3)国内リーグ第2位（2021明治安田生命 J1リーグ第2位）  
：横浜F・マリノス

## ●プレーオフから出場

- 4)国内リーグ第3位（2021明治安田生命 J1リーグ第3位）  
：ヴィッセル神戸

地球(earth)の明日のために私たち(us)がつなぐパス「アスパス！」  
～「環境、人権、健康、教育、地域」5つの領域で取り組みを推進

2021年に創立100周年を迎えたJFAは、次の100年に向けて、「持続可能な開発目標（SDGs）」の取り組みやサッカーを通じた社会貢献活動の総称を「アスパス！」とし、「環境、人権、健康、教育、地域」の5つの重点領域において戦略的に各施策を推進していくことを発表した（12月19日発表）。

「アスパス！」は「地球（earth）の明日（未来）のために私たち（us）がつなぐパス」の意を込めた造語で、サッカーファミリーが世代や時代を超えて“パスを繋いでいく”という強い決意を表現している。JFAはこれまで多岐にわたって社会貢献活動に取り組んできた。年齢や性別、障がい、人種にかかわらず、だれもが・いつでも・どこでもスポーツを楽しめる環境を整備するグラスルーツ活動、暴力・暴言の根絶、リスペクト・フェアプレーの啓発、子どもたちの外遊びや地域コミュニティづくりにつながるJFAグリーンプロジェクトのほか、子どもたちの心の教育に貢献する「JFA こころのプロジェクト」や「女性リーダーシップ・プログラム」を通じて次世代の人材育成にも力を入れている。

これらの活動を継続しながら、「アスパス！」の名の下、サッカーとも関係が深く、スポーツでより貢献できる「環境、人権、健康、教育、地域」の5つ

の領域により重きを置いて活動を推進。リサイクル促進や省エネを通じた環境負荷の少ない大会運営、誰一人取り残さない観戦体験の機会づくり、社会課題解決に取り組むさまざまなパートナーや団体との連携など、新たな活動にも積極的に取り組み、サッカーファミリーと共にサステナブルな社会への貢献を目指す。

## ●ロゴ



アスパス!

地球でできたサッカーボールが描かれており、私たちサッカーファミリーが、人々や動物、環境など全てと一つのチームになり、ともに地球の明日をつくっていくイメージをロゴに込めています。



## ●アスパス! JFAが掲げる5つの領域

- 環境** サッカーを楽しむための前提となる気候や自然などの「外部環境」の健全性が十分に保たれていること
- 人権** 人種や性別などに関係なく誰もがサッカーを楽しめるサッカー界の「内部環境」が制度、運用の両面で整っていること
- 健康** サッカーファミリーの一人ひとりのニーズに合わせて、誰もがサッカーを楽しめる環境を提供できていること

- 教育** サッカーを通じた健やかな人間形成への寄与及び環境や人権をはじめとした社会課題への啓蒙の両面が実行されていること
- 地域** 「アスパス」の各種活動が、多くの関係者を巻き込み持続可能な形で全国各地で展開されていること

## ロシアサッカー連合とのパートナーシップ協定を再締結

JFAは2021年12月24日、ロシアサッカー連合とパートナーシップ協定を更新した。調印式はオンラインで行われ、ロシア連合のAlexander DYUKOV会長と田嶋幸三JFA会長が出席。今回の再締結により両者の関係をさらに強固にし、両国のサッカー発展のため今後も積極的に相互協力を図っていく。

### 【協定内容】

1. 多岐分野における情報共有
2. 技術的かつ専門分野における各種交流（ガバナンス、マーケティング、施設、指導者養成、アカデミー、審判、グラスルーツ、タレント発掘、女子サッカー、ユース育成、フットサル、ビーチサッカー、障がい者サッカー、スポーツ医学、規約文書）
3. 代表チーム間の親善試合（男女各カテゴリー、フットサル、ビーチ、障がい者サッカー）

●協定期間：2021年12月24日（調印日）から3年間

※参考：パートナーシップを締結している協会・連盟・クラブ（2021年12月現在）

【アジア】東地域：チャイニーズ・タイペイ、香港、モンゴル、東南地域：インドネシア、シンガポール、タイ、ベトナム、マレーシア、ラオス、中央地域：イラン、ウズベキスタン、西地域：アラブ首長国連邦、オマーン、カタール、ヨルダン

【ヨーロッパ】 イングランド、スペイン、デンマーク、ドイツ、フランス、ベルギー、ロシア、FC パイエルン・ミュンヘン

【南米】 南米サッカー連盟、アルゼンチン、パラグアイ、ベネズエラ

## JFAグリーンプロジェクト

### 第2回JFAグリーンプロジェクト オンラインサロン／ 施設づくり情報交換会の開催と『サッカー場づくりのうごき方ガイドブック』完成

JFAとJFA Youth & Development Programme (JYD)パートナーである東亜道路工業株式会社、株式会社フジタ、株式会社日本総合研究所は、「JFAグリーンプロジェクト」の一環として、第2回となるオンラインサロン／施設づくり情報交換会を開催する（12月14日発表）。

オンラインサロンは、JFAがこれまで培った知見やネットワーク、各パートナー企業の専門的なノウハウや技術を、施設整備領域に関心のあるサッカーファミリーや関係者に伝え、双方向のコミュニケーションを図ることで、参加者の理解と意欲を高め、地域やチームにより良いサッカー環境を実現することを目的に開催されている。2020年10月～2021年3月に開催した第1回のオンラインサロンには、Jクラブやアマチュアクラブ、施設整備に関心の高い人ら延べ800人が参加した。

2回目のオンラインサロンは2021年12月22日から2022年3月27日まで7回にわたって開催。12月22日のオンラインサロンではJFAが日本総合研究所と共同制作した『Dialogue サッカー場づくりのうごき方ガイドブック』の内容と合わせ、実際にグラウンドづくりに取り組んだ事例を題材に、ゲストスピーカーを招いて紹介する。

### 【概要】

- 名称** : 第2回JFAグリーンプロジェクト オンラインサロン/施設づくり情報交換会
- 目的** : 施設整備の主体者・関係者となり得る方々を対象に、最先端のサッカー場の作り方に関する情報の提供や有識者による施設整備事例の紹介などを通じ、参加者の施設整備に関する理解・意欲を高め、ハード面からのサッカー環境の向上を図る。

- 主催** : 公益財団法人日本サッカー協会  
JFA Youth&Development Green Project Partner  
東亜道路工業株式会社、株式会社フジタ  
JFA Youth&Development Supporter  
株式会社日本総合研究所
- 協力** : 一般財団法人日本クラブユースサッカー連盟、一般財団法人全日本大学サッカー連盟、一般財団法人全国社会人サッカー連盟、日本サッカーを応援する自治体連盟、NPO法人日本サッカー指導者協会、公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ
- 対象** : 施設整備に関心のある全ての方（地域・都道府県・市区町村サッカー協会、自治体、クラブ、学校 関係者など）
- 定員** : 各回200名（定員になり次第、受付終了）
- 使用ツール** : オンライン会議システム「ZOOM」
- 費用** : 無料（オンライン会議システムを利用上の通信費用などは自己負担）
- 参加申込** : JFA.jpのJFAグリーンプロジェクトページより参加規約に同意の上、参加者情報を入力して申し込み。

### ●申し込みフォーム

<https://forms.gle/ykikTCKhD9XwgFir6>





# JFAリリースインフォメーション&活動報告 月刊レポート

開催予定・テーマ：

No	開催日	テーマ	内容	ゲストスピーカー
1	2021年12月22日 7:30~8:30	サッカー場づくりに必要なこと ～『サッカー場づくりのうごき方ガイドブック』から探る4つのパターン	自分たちのクラブでグラウンドを持ちたい、地域にサッカー場をつくりたい、しかし何をしようか分からない、教科書の無い『サッカー場づくりのうごき方ガイドブック』	佐藤俊介（（株）日本総合研究所）、徳田康（愛知県サッカー協会専務理事、JFA理事／施設委員長）
2	2022年1月12日 7:30~8:30	フットボールセンター整備で目指すこと①	テラスポ鶴舞／愛知 フットボールセンター知多	徳田康（愛知県サッカー協会専務理事、JFA理事／施設委員長）
3	2022年1月26日 7:30~8:30	フットボールセンター整備で目指すこと②	テラスポ鶴舞／愛知 フットボールセンター知多	徳田康（愛知県サッカー協会専務理事、JFA理事／施設委員長）
4	2022年2月9日 7:30~8:30	サッカー協会が考えるフットボールセンター整備① 「スポーツを通じたまちづくり」	熊本県フットボールセンターを事例に熊本県サッカー協会によるグラウンド整備のポイントを当事者が解説	松下涼太（（株）熊本フットボールセンター代表取締役）
5	2022年2月23日 7:30~8:30	サッカー協会が考えるフットボールセンター整備② 「スポーツを通じたまちづくり」	熊本県フットボールセンターを事例に熊本県サッカー協会によるグラウンド整備のポイントを当事者が解説	松下涼太（（株）熊本フットボールセンター代表取締役）
6	2022年3月9日 7:30~8:30	グリーンフィールド ～空き地から始まった芝生化整備①	県有地を借り受けて整備したグリーンスポーツ鳥取（鳥取方式）事例の紹介	ニール・スミス（NPO法人グリーンスポーツ鳥取代表取締役）
7	2022年3月23日 7:30~8:30	グリーンフィールド ～空き地から始まった芝生化整備②	県有地を借り受けて整備したグリーンスポーツ鳥取（鳥取方式）事例の紹介	ニール・スミス（NPO法人グリーンスポーツ鳥取代表取締役）

※敬称略。時間などは変更の可能性あり

●『Dialogueサッカー場づくりのうごき方ガイドブック』  
『Dialogueサッカー場づくりのうごき方ガイドブック』は、サッカー場をつくりたいと考えてからのプロセスを代表的な4つのパターンに分け

て紹介。グラウンド用地の見つけ方、整備目的や計画をまとめて、自治体と交渉するなど必要なステップを分かりやすく解説している。教科書のないグラウンド整備のために2021年11月に制作した。

## JFAアカデミー福島

### 11期生の太田萌咲選手がAC長野パルセイロ・レディースに加入決定

JFAアカデミー福島女子11期生の太田萌咲選手が2022シーズンからWEリーグのAC長野パルセイロ・レディースに加入することが内定した（12月21日発表）。

【プロフィール】

名前 : 太田萌咲（おおた もえ）

ポジション : MF  
生年月日 : 2003年4月4日  
身長／体重 : 159cm / 52kg  
所属元 : JFA アカデミー福島  
所属歴 : 青梅FCjr⇒JFAアカデミー福島

## 審判員

### 村上伸次審判員が2021シーズンでトップリーグ担当審判員から勇退

JFAは12月1日、プロフェッショナルレフェリー（PR）でJリーグ担当審判員の村上伸次審判員が2021シーズンをもって国内トップリーグを担当する審判員から退くことを発表した。

【村上伸次審判員プロフィール】

生年月日 : 1969年5月11日

出身県 : 東京都  
2002年 1級登録  
2003年～ Jリーグ担当  
2008年～ プロフェッショナルレフェリー

## 天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会

### 第102回大会のマッチスケジュールが決定

天皇杯 JFA 第102回全日本サッカー選手権大会のマッチスケジュールが決定した（12月21日発表）。第102回大会は、2022年5月21日（土）、22日（日）に開幕し、決勝を2022年10月16日（日）に行う。都道府県代表を決定する都道府県選手権への参加を免除する「ベストアマチュアシード」には、日本フットボールリーグ（JFL）からHonda FCが選出された。

●日程：

1回戦 5月21日（土）、22日（日）[予備日：5月23日（月）]\*1

2回戦 6月1日（水）[予備日：6月8日（水）]\*2  
3回戦 6月22日（水）[予備日：6月29日（水）]  
ラウンド16（4回戦） 7月13日（水）[予備日：7月20日（水）]  
準々決勝 9月7日（水）[予備日：9月28日（水）]  
準決勝 10月5日（水）  
決勝 10月16日（日）  
\*1：アマチュアシードチーム、都道府県代表チーム出場  
\*2：J1、J2チーム出場



- 大会方式：ノックアウト方式（88チーム出場）
- 出場チーム：J1-18チーム、J2-22チーム（J1、J2チームはいずれも

2022年次の所属カテゴリー）、アマチュアシード1チーム（Honda FC）、都道府県代表47チーム

## Jリーグ(日本プロサッカーリーグ)

### 2021Jリーグアウォーズを開催、最優秀選手賞にレアンドロ ダミアン選手

Jリーグは12月6日、Jリーグ年間表彰式「2021 Jリーグアウォーズ」を東京都内で開催し、各賞の受賞者の発表と表彰を行った。

なお、その様子はJリーグオフィシャルブロードキャスティングパートナーであるDAZN（ダゾーン）をはじめJリーグ公式メディア（YouTube、LINE LIVE）などで配信された。受賞結果は下記の通り。

#### 【2021 Jリーグ 各賞受賞者】

- 最優秀選手賞：レアンドロ ダミアン（川崎フロンターレ）[初]  
 ベストイレブン：GK ランゲラック（名古屋グランパス）[初]  
 DF ジェジエウ（川崎フロンターレ）[2回目]  
 DF 谷口彰悟（川崎フロンターレ）[3回目]  
 DF 山根視来（川崎フロンターレ）[2回目]  
 MF 家長昭博（川崎フロンターレ）[3回目]  
 MF 脇坂泰斗（川崎フロンターレ）[初]  
 MF 稲垣祥（名古屋グランパス）[初]  
 MF アンドレス イニエスタ（ヴィッセル神戸）[2回目]  
 FW レアンドロ ダミアン（川崎フロンターレ）[初]  
 FW 前田大然（横浜F・マリノス）[初]  
 FW 旗手怜央（川崎フロンターレ）[初]  
 得点王：レアンドロ ダミアン（川崎フロンターレ）[初]  
 前田大然（横浜F・マリノス）[初]  
 ベストヤングプレーヤー賞：荒木遼太郎（鹿島アントラーズ）  
 フェアプレー個人賞：山根視来（川崎フロンターレ）[初]  
 フェアプレー賞（高円宮杯）：川崎フロンターレ [初]  
 フェアプレー賞（J1）：川崎フロンターレ、大分トリニータ、浦和レッズ、清水エスパルス、ヴィッセル神戸、セレッソ大阪、サンフレッチェ広島、名古屋グランパス、ガンバ大阪、柏レイソル、湘南ベルマーレ、北海道コンサ

ドーレ札幌、FC東京、横浜FC、サガン鳥栖、徳島ヴォルティス

フェアプレー賞（J2）：モンテディオ山形、V・ファーレン長崎、ザスパクサツ群馬、ツエーゲン金沢、愛媛FC、ギラヴァンツ北九州、ブラウブリッツ秋田、栃木SC、水戸ホーリーホック、大宮アルディージャ、SC相模原、FC琉球、ヴァンフォーレ甲府、レノファ山口FC、ファジアーノ岡山、東京ヴェルディ、アルビレックス新潟、松本山雅FC、FC町田ゼルビア、ジュビロ磐田、京都サンガ F.C.

フェアプレー賞（J3）：ガイナレ鳥取、カマタマーレ讃岐、AC長野パルセイロ、ロアッソ熊本、テゲバジャーロ宮崎、FC今治、ヴァンラーレ八戸、カターレ富山、福島ユナイテッドFC、アスルクラロ沼津、FC岐阜

優勝監督賞（J1）：鬼木達（川崎フロンターレ）[4回目]

優勝監督賞（J2）：鈴木政一（ジュビロ磐田）[初]

優勝監督賞（J3）：大木武（ロアッソ熊本）[初]

優秀監督賞（J1）：リカルド ロドリゲス（浦和レッズ）[初]

優勝監督賞（J2）：菅貴哉（京都サンガF.C.）[2回目]

優勝監督賞（J3）：秋田豊（いわてグルージャ盛岡）[初]

最優秀主審賞：飯田淳平 [初]

最優秀副審賞：西橋勲 [初]

最優秀育成クラブ賞：柏レイソル、湘南ベルマーレ [共に初]

最優秀ゴール賞：柿谷曜一朗（名古屋グランパス、第37節vsC大阪 67分）[2回目]

功労選手賞：大黒将志、佐藤寿人、清水健太、曾ヶ端準、徳永悠平、中村憲剛、前田遼一（10月26日発表済み）

### スーパーカップの大会名称は2022シーズンから「FUJIFILM SUPER CUP」

Jリーグは、2022年のスーパーカップパートナー契約を、これまでに引き続き、富士フイルムビジネスソリューション株式会社と締結することを決定した（12月14日発表）。

富士フイルムビジネスソリューション株式会社とのスーパーカップパートナー契約は1994年の第1回大会から29年連続となる。2022年からは大会名称を「FUJIFILM SUPER CUP」に変更し、2月中旬に開催する予定。

#### 【大会概要】

- スーパーカップパートナー  
富士フイルムビジネスソリューション株式会社

#### ●FUJIFILM SUPER CUP

1994年より開催しているスーパーカップ戦。前年度のJリーグチャンピオンチームと天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会優勝チームによる対戦。初年度より富士ゼロックス株式会社が特別協賛し、「XEROX SUPER CUP」の大会名称で2008年まで開催。2009年からは「FUJI XEROX SUPER CUP」に大会名称を変更して2021年まで開催。2022シーズンより新たに「FUJIFILM SUPER CUP」として29回目の開催を迎える。

### 2022年度予算

Jリーグは12月14日の社員総会で、2022年度の公益社団法人日本プロサッカーリーグの予算（正味財産増減計算書）を下記の通り、承認した。



■2022年度予算

(単位:百万円)

科目	2021 予算 (A)	2022 予算 (B)	差額 (B) - (A)
受取会費	1,402	1,362	▲40
協賛金収益	4,939	5,499	560
Jリーグ主管試合入場料収益	38	160	122
公衆送信権利収益	18,502	19,309	807
商品化事業収益 *1	687	918	231
映像事業収益	-	2,400	2,400
データ事業収益	-	433	433
ライセンス収益	-	576	576
その他	1,614	1,289	▲325
経常収益計	27,181	31,945	4,764
① 事業費	28,640	33,587	4,947
リーグ運営経費	2,910	2,562	▲348
クラブへの配分金	14,983	15,191	208
映像事業費用	-	1,921	1,921
データ事業費用	-	357	357
商品化事業費用	-	518	518
新型コロナウイルス対応費	960	1,460	500
その他	9,788	11,579	1,791

科目	2021 予算 (A)	2022 予算 (B)	差額 (B) - (A)
② 管理費	303	631	328
経常費用計 (①事業費+②管理費)	28,944	34,218	5,274
当期経常増減額	▲1,762	▲2,273	▲511
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲1,762	▲2,273	▲511
一般正味財産期首残高	6,017	5,543	▲474
一般正味財産期末残高	4,255	3,271	▲984
指定正味財産期首残高	29	34	5
指定正味財産期末残高	29	34	5
正味財産期末残高	4,284	3,305	▲979

※百万円未満を四捨五入。端数調整なし  
\*1:2021年までの科目名は「商品化権利収益」

## 2022シーズンの大会ルール

Jリーグは2021年12月21日の理事会で2022シーズンの公式試合実施に関する大会ルールを下記の通り決定した。

■対象となる大会：2022明治安田生命Jリーグ、2022JリーグYBCルヴァンカップ、2022J1参入プレーオフ、FUJIFILM SUPER CUP

●交代人数(2021シーズン同様)

国際サッカー評議会(IFAB)の会議にて、今後恒久的なルールとなる可能性があることが合意されたことや、クラブの意見も踏まえ、以下のルールを継続して適用する  
・5名以内(交代回数はハーフタイムを除き3回まで)

●脳振盪の疑いによる交代(2021シーズン同様)

国際サッカー評議会(IFAB)より「脳振盪による交代(再出場なし)の追加における試行」の運用継続が同意されたことや、選手の安全確保を目的に、以下のルールを継続して適用する

<原則>

- ・1試合において、各チーム最大1人の「脳振盪による交代」を使うことができる
- ・「脳振盪による交代」は、その前に何人の交代が行われているにかかわらず、行うことができる
- ・氏名を届け出る交代要員の数が、交代の最大数と同じである競技会においては、

既に交代で退いた競技者であっても「脳振盪による交代」に基づき、交代で競技者になることができる。

<交代の回数>

- ・「脳振盪による交代」は、「通常の」交代の回数制限とは別に取り扱われる。
- ・チームが「脳振盪による交代」を「通常の」交代に合わせて行った場合、1回の「通常の」交代としてカウントされる

■対象となる大会：2022JリーグYBCルヴァンカップ

●U-21先発出場ルール(2021シーズン同様)

Jリーグ公式試合のエントリー下限人数(13名)を設けるため、継続して本ルールを適用しない。

- ・「U-21先発出場ルール(2022年12月31日において満年齢21歳以下の日本国籍選手を1名以上先発に含める)」を、適用しない

■対象となる大会：2022明治安田生命J2リーグ、2022明治安田生命J3リーグ

●JリーグU-21選手出場奨励ルール(2021シーズン同様)

新型コロナウイルス感染症影響が未だ不透明なことによる財務的な影響やチーム編成の状況に鑑み、継続して本ルールを適用しない。

## 2024シーズンのホームグロウン制度規定人数

Jリーグは、2019シーズンから導入している「ホームグロウン制度」について、2024シーズンの規定人数をJ1:4名、J2:2名、J3:2名とすることを決定した(12月21日発表)。この制度は、2030フットボールビジョンに向けて各クラブが選手育成にコミットし、アカデミーの現場を変えていくことを目的に導入したもの。Jクラブは、ホームグロウン選手を規定の人数以上、トップチームに登録する必要がある。

[ホームグロウン制度]

●規定人数

- ・Jクラブは、当該シーズンの初回の登録ウィンドーの終了日において、ホームグロウン選手(HG選手)を規定の人数以上、トップチームに登録していなければならない。
- ・HG選手の登録数は、開幕時の登録ウィンドー終了時にカウントする

シーズン	2019	2020	2021	2022	2023	2024
J1	2名以上	2名以上	3名以上	4名以上	4名以上	4名以上
J2	定めなし	定めなし	定めなし	1名以上	2名以上	2名以上
J3	定めなし	定めなし	定めなし	1名以上	2名以上	2名以上

●HG選手の定義:

- ・12歳から21歳の間、990日以上、自クラブで登録していた選手
- ・満12歳の誕生日を含むシーズンから、満21歳の誕生日を含むシーズンまでを対象とする
- ・期間は連続していなくてよい
- ・期限付移籍の選手は、移籍先クラブでの登録とみなす
- ・21歳以下の期限付移籍選手の育成期間は、移籍元クラブでカウントする
- ・選手を国籍、又はプロ/アマの別、又は年齢で区別しない
- ・JFA・Jリーグ特別指定選手は、HG選手と見なさない

●罰則:

- ・HG選手登録が規定数に満たない場合、不足人数と同数を、翌シーズンのプロA契約25名枠から減ずる
- ・AFCチャンピオンズリーグ出場クラブの場合、プロA契約27名枠から減ずる



## 2022年Jリーグサポーターティングカンパニー契約決定

Jリーグは、サントリーウエルネス株式会社とのサポーターティングカンパニー契約を締結することを決定した。契約開始は2022年より(12月23日発表)。

### 2021シーズンを総括する『J.LEAGUE PUB Report 2021』を発行

Jリーグは、2021シーズンのJリーグの活動を振り返る報告書「J.LEAGUE PUB Report 2021 (Jリーグパブリポート2021)」を発行した。本報告書は、「誰もが気軽に参加し(Participate)、知り(Understand)、ともにつくる(Build)」オープンなリーグとなることを目指し、コンセプトの頭文字をとって「PUBリポート(パブリポート)」と名付け、地域やこの国のスポーツをよりよくしたいと願う全ての方に向けた情報開示を目的として2015年12月に創刊。今回で8回目の発行となる。

名称 : J.LEAGUE PUB Report 2021 (Jリーグパブリポート2021)  
発行日 : 2021年12月23日(木)  
発行人 : 公益社団法人日本プロサッカーリーグ チェアマン 村井 満  
掲載内容 : 2021シーズンのJリーグにおける事業総括 他  
公開 : 2021年12月23日Jリーグ公式ウェブサイト(Jリーグ.jp)で公開  
URL : [https://jlib.j-league.or.jp/-site\\_media/media/content/70/1/html5.html#page=1](https://jlib.j-league.or.jp/-site_media/media/content/70/1/html5.html#page=1)



### 懲罰決定

Jリーグは下記の件について裁定委員会に諮問し、東京ヴェルディに対して次の通り懲罰を決定した(12月24日発表)。

#### 【違反行為の概要とJリーグの対応】

Jリーグがクラブから提出を受けたコンプライアンス委員会報告書によれば、監督が、クラブ所属の選手やスタッフに対して、

- ・サッカーの指導に不必要に攻撃的な言葉や暴言
- ・不適切な指導や不適切な取り扱い
- ・人格等を否定する言葉や暴言

(以下、「本件各行為」という)を行うことにより、ハラスメントを行ったことが認定されていた。これを受け、Jリーグにおいては、クラブ取締役、管理職者等に対して直接事情聴取を行い、事実関係を確認した。本件は、裁定委員会への諮問および答申を経て、クラブ側の管理監督義務違反を認め、Jリーグの社会的信用を毀損したものとみなし、クラブに対して「罰金100万円及びけん責」処分を課すことに決定した。またクラブに対しては、クラブ内にてリーグからの処分内容を正確に共有いただき、再発防止の徹底やハラスメント撲滅の意思をクラブ内全員にしっかりと表明していただくことをお願いした。

#### 【懲罰内容】

- ・けん責
- ・罰金100万円

#### 【懲罰理由】

- (1)東京ヴェルディは、Jリーグ規約及びJFAの定款及びこれらに付随する諸規程を遵守する義務があり、同クラブ所属の監督、選手及びスタッフ等の関係者がこれらに違反しないよう管理監督し、仮に違反行為があれば、これを直ちに是正する義務を負っている。
- (2)監督の本件各行為がマスメディアを通じて公表されたことにより、Jリーグの信用は大きく毀損した。

- (3)本件各行為は、選手ミーティング又は練習中に行われていたことを一部のクラブ職員は認識しており、同監督の言動を注意したことが認められるが、本件各行為を是正するのに十分なものであったとはいえ、結果として管理監督が行き届かない環境が生まれていた。
- (4)また同クラブは、関係者に対する相談窓口の設置や研修の実施その他のハラスメント行為の発生を防止するための措置も講じていなかった。
- (5)したがって、監督の本件各行為に関する同クラブの対応は、同監督の管理監督義務を果たしているとはいえ、Jリーグ規約第3条第3項に違反するものである。また、その結果Jリーグの信用が毀損されており、これはJリーグ規約第3条第2項に違反するものである。

#### 【懲罰量刑の参考とした事項】

- (1)東京ヴェルディは、2021年7月に発覚するまで、監督による本件各行為に対する具体的な是正措置を一切講じていなかった。
- (2)また、監督に就任した2019年以降、監督と強化部の関係改善、相談窓口の設置やコンプライアンス研修の実施といったような本件各行為のような違反行為の発生を防止する対策を全く講じていなかった。しかしながら、本件については以下の酌量すべき事実がある。
  - (1)同クラブは、2020年12月末に経営陣の交代があり、現在の経営陣は、2021年以降、同クラブのガバナンスの強化及び改善を意図して社内規程及び社内制度を変更していた。本件各行為は、これらの制度変更を行っている中で生じたものであった。
  - (2)同クラブは、本件各行為の発覚後、速やかにコンプライアンス委員会の設置、アンケートやヒアリングの実施、第三者である弁護士が担当する内部調査を実施している。
  - (3)同クラブは、コンプライアンス委員会の改善要望書及び内部調査報告書の提出を受けて、速やかに関係者の処分を行うとともに、選手に対する相談窓口の設置や関連研修を実施する等、自浄機能を有する組織への変革の姿勢がうかがわれる。

## JFL(日本フットボールリーグ)

### 第23回日本フットボールリーグ受賞者(チーム・個人)が決定

#### 【チーム表彰】

- 優勝 : いわきFC [初優勝]  
準優勝 : Honda FC  
3位 : ヴェルスバ大分  
フェアプレー賞 : ホンダロックSC

#### 【個人表彰】

- 最優秀選手賞 : 山下優人(いわきFC)  
得点王 : 岡崎優希(Honda FC)(16得点)  
新人王 : 嵯峨理久(いわきFC)  
優勝監督賞 : 田村雄三(いわきFC)

- 優秀レフェリー賞 : 高崎航地  
ベストイレブン : GK 楠本祐規(Honda FC)  
DF 嵯峨理久(いわきFC)  
浦島貴大(ヴェルスバ大分)  
日高大(いわきFC)  
堀内颯人(Honda FC)  
MF 鈴木雄也(Honda FC)  
山下優人(いわきFC)  
藤原元輝(ソニー仙台FC)  
佐藤諒(FCティアモ枚方)  
FW 岡崎優希(Honda FC)  
古川大悟(いわきFC)



## WEリーグ(日本女子プロサッカーリーグ)

## 2021年度第5回および第6回理事会を開催

WEリーグは2021年11月24日に第5回理事会、同12月22日に第6回理事会を開催した。その他詳細はWEリーグ公式ウェブサイト参照。

## 【第5回理事会 決議事項】

## ●裁定委員会設置、ならびに裁定委員会委員選任

WEリーグ規約第10条に則り、裁定委員会を設置し、裁定委員会委員として3名を選任する。裁定委員の任期は、2022年度社員総会の終結の時までとする(※裁定委員会設定については、11月2日臨時実行委員会で承認済み)。

## ■第10条(裁定委員会)

(1)WEリーグは、チェアによる本規約に関連する紛争の解決ならびにJFA懲罰規程、本規約および関連する諸規程に基づく懲罰決定機関として、裁定委員会を設置する。

(2)裁定委員会の組織、権限および運営等に関する事項は、JFA懲罰規程、本規約その他の諸規程に別段の定めのあるものを除き、理事会が定める「裁定委員会規程」によるものとする。

## ■裁定委員会委員

- ・三好 豊(みよし ゆたか) ※委員長候補
- ・高橋 美早(たかはし みさ)
- ・中根 弓佳(なかね ゆみか)

## 【第5回理事会 報告事項】

## ●海堀あゆみ氏 コミュニティオーガナイザー就任

12月1日付でWEリーグ広報・プロモーション部所属の海堀あゆみ氏が「コミュニティオーガナイザー」に就任。主には、選手やOGというサッカー経験者のコミュニティにおいて次世代のリーダーを育てる(メン

ター)、ネットワークを広げていく、協働を促進する、といった役割を担う。

- 「Japan Sports Week 2022」アドバイザーコミッティ委員就任  
2022年5月11日(水)～13日(金)に東京ビッグサイトで開催される「Japan Sports Week 2022」のアドバイザーコミッティに岡島喜久子チェアが委員として就任した。

## 【第6回理事会 決議事項】

## ●映像利用規程の改定

有料放送の試合映像利用において、露出増加を目的として、試合映像の撮影範囲を改定する。

## 【第6回理事会 報告事項】

## ●第1回 WE ACTION MEETING開催報告

2021年12月14日(火)、理念に掲げる「多様性社会の実現」に向けた活動の一環として、WE ACTION MEETINGをJFAハウス1階のヴァーチャルスタジアムで開催。WEリーグのパートナー企業から17人が参加したほか、報道関係者8人、各クラブ理念推進担当者16人、WEリーグ関係者3人の合計44人が集まり、ジェンダーを巡る日本の課題を共有した。このWE ACTION MEETINGは2022年2月までに計3回開催され、WEリーグが「多様性社会の実現」を目指し取り組んでいくジェンダー課題をリストアップすることになっている。

<https://weleague.jp/news/424/>



## 国見高校サッカー部元監督の小嶺忠敏氏が死去

国見高校サッカー部の元監督で、長崎総合科学大学附属高校の監督を務めていた小嶺忠敏氏が2022年1月7日、長崎市内の病院で亡くなった。76歳だった。

小嶺氏は1968年に母校の長崎県立島原商業高校に教諭として赴任し、サッカー部で指揮を執った。強豪校との対戦を日常的に行う必要性を訴え、自らマイクロバスを運転して全国各地に遠征。1977年の全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会(インターハイ)では九州勢として初めて優勝した。1984年に赴任した国見高校では、戦後最多タイとなる6回の全国高等学校サッカー選手権制覇。高木琢也氏や三浦淳寛氏、大久保嘉人氏、平山相太氏ら、後に日本代表やJリーグで活躍する選手を育てた。

U-17日本代表の監督としては、1993年に日本で開催されたFIFA U-17世界選手権(現、FIFA U-17ワールドカップ)でベスト8に導いた。

1月8日に国立競技場で行われた第100回全国高校サッカー選手権大会準決勝(高川学園対青森山田高校)と決勝(大津高校対青森山田高校)の試合前に故人に黙祷が捧げられた。

## ●田嶋幸三JFA会長 お悔やみの言葉

小嶺先生の訃報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。

小嶺先生は、島原商業高校の監督時代、強豪校と日常的に対戦する必要性を感じ、自らマイクロバスを運転して全国各地への遠征を続けられました。1977年の高校総体(インターハイ)で優勝、1984年には九州勢として初めて全国高校サッカー選手権を制覇しました。国見高校では高校サッカー選手権6回の優勝に導くなど、高校サッカー全体の底上げをリード。まさに高校サッカー発展の大功労者でした。

また、高校サッカーの監督としてS級ライセンスを取得(1996年)されるなどして全国の指導者の模範となってきました。「名監督」と言われながらも常に学ぶことをやめないその謙虚な姿勢に私も深い感銘を受けました。

小嶺先生はサッカーに人生の全てを捧げた方でした。心から哀悼の意を表します。



# 2022年度 事業計画

日本サッカー協会(JFA)は2021年12月26日の臨時評議員会において、「2022年度事業計画」について報告した。

※各種スケジュールは発表時のものであり、変更になる可能性もあります。

## <公益目的事業(サッカー普及振興事業)>

- I 日本代表関連事業    V 日本サッカーミュージアム運営事業
- II 競技会開催事業    VI 災害復興支援事業
- III 指導普及事業    VII JFAナショナルフットボールセンター事業
- IV 社会貢献事業

## <収益事業等>

- (収益事業) I 自己所有の建物の賃貸事業
- (その他の事業) I 登録・オンラインシステム関連事業

※■は新規事業/試合日時は現地時間

## <公益目的事業(サッカー普及振興事業)>

### I 日本代表関連事業

※各カテゴリー-日本代表の詳細なスケジュール(2021年12月17日時点)は6~7ページに掲載

#### 1 SAMURAI BLUE (日本代表)

##### (1)キリンチャレンジカップ2022

- 活動期間 1月17日(月)~1月21日(金) ..... 千葉県/埼玉県
- 試合日程 1月21日(金) ..... 埼玉県/埼玉スタジアム2002
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs ウズベキスタン代表

##### (2)FIFAワールドカップカタール2022 アジア最終予選

- ①活動期間 1月24日(月)~2月1日(火) ..... 千葉県/埼玉県
- 試合日程 1月27日(木) ..... 埼玉県/埼玉スタジアム2002
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs 中国代表
- 試合日程 2月1日(火) ..... 埼玉県/埼玉スタジアム2002
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs サウジアラビア代表
- ②活動期間 3月21日(月)~3月29日(火) ..... オーストラリア/埼玉県
- 試合日程 3月24日(木) ..... オーストラリア
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs オーストラリア代表
- 試合日程 3月29日(火) ..... 埼玉県/埼玉スタジアム2002
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs ベトナム代表

##### (3)海外組トレーニング

- 活動期間 5月23日(月)~5月29日(日) ..... 開催地未定

##### (4)FIFAインターナショナルウィンドウ

- ①活動期間 5月30日(月)~6月14日(火) ..... 開催地未定
- ②活動期間 9月19日(月)~9月27日(火) ..... 開催地未定

##### (5)EAFF E-1サッカー選手権2022 決勝大会(男子)

- 活動期間 7月17日(日)~7月27日(水) ..... 中国
- 大会期間 7月19日(火)~7月27日(水) ..... 中国
- 第1戦 日程未定 ..... 中国
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs 未定
- 第2戦 日程未定 ..... 中国
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs 未定
- 第3戦 日程未定 ..... 中国
- 対戦: SAMURAI BLUE (日本代表) vs 未定

##### (6)FIFAワールドカップカタール2022

- 活動期間 11月14日(月)~12月18日(日) ..... カタール
- 大会期間 11月21日(月)~12月18日(日) ..... カタール
- 試合日程 日程未定 ※組合せ抽選会は4月1日(金)予定

#### 2 U-21日本代表

##### (1)トレーニングキャンプ

- ①活動期間 3月6日(日)~3月9日(水) ..... 開催地未定
- ②活動期間 5月8日(日)~5月11日(水) ..... 開催地未定

##### (2)海外遠征

- ①開催日程 3月21日(月)~3月29日(火) ..... 開催地未定
- ②開催日程 11月14日(月)~11月22日(火) ..... 開催地未定

#### (3) AFC U23アジアカップウズベキスタン2022

- 開催日程 5月23日(月)~6月20日(月) ..... 開催地未定
- 大会期間5月30日(月)~6月19日(日) ..... ウズベキスタン

#### (4) 第19回アジア競技大会

- 開催日程 9月7日(水)~9月26日(月) ..... 中国/杭州

### 3 U-19日本代表

#### (1)トレーニングキャンプ

- ①開催日程 3月6日(日)~3月9日(水) ..... 開催地未定
- ②開催日程 5月8日(日)~5月11日(水) ..... 開催地未定
- ③開催日程 8月21日(日)~8月24日(水) ..... 開催地未定

#### (2)海外遠征

- ①開催日程 3月21日(月)~3月29日(火) ..... 開催地未定
- ②開催日程 11月14日(月)~12月2日(金) ..... 開催地未定

#### (3) 第48回トゥーロン国際大会

- 開催日程 5月26日(木)~6月13日(月) ..... フランス

#### (4) AFC U20アジアカップ2023予選

- 開催日程 9月5日(月)~9月19日(月) ..... 開催地未定
- 大会期間 9月10日(土)~9月18日(日) ..... 開催地未定

### 4 U-18日本代表

#### (1)トレーニングキャンプ

- ①開催日程 2月28日(月)~3月6日(日) ..... 関東
- ②開催日程 6月18日(土)~6月22日(水) ..... 開催地未定

#### (2) 2022 SBSカップ国際ユースサッカー

- 開催日程 8月22日(月)~8月28日(日) ..... 静岡県

#### (3)海外遠征

- 開催日程 11月14日(月)~11月22日(火) ..... 開催地未定

### 5 U-17日本代表

#### (1)Jヴィレッジカップ

- 活動期間 3月16日(水)~3月21日(月) ..... 福島県/Jヴィレッジ

#### (2)HIFA 平和祈念 2022 Balcom BMW CUP 広島ユースサッカー

- 開催日程 8月(日程未定) ..... 広島県

#### (3)国際ユースサッカー in 新潟

- 開催日程 9月13日(火)~9月19日(月) ..... 新潟県

#### (4)海外遠征

- 開催日程 日程未定 ..... 開催地未定

### 6 U-16日本代表

#### (1)国内トレーニングキャンプ

- ①開催日程 2月20日(日)~2月24日(木) ..... 開催地未定
- ②開催日程 3月16日(水)~3月21日(月) ..... 開催地未定
- ③開催日程 7月10日(日)~7月14日(木) ..... 開催地未定

#### (2)海外遠征 モンテギュー国際大会

- 開催日程 4月10日(日)~4月20日(水) ..... フランス

#### (3)U-16インターナショナルドリームカップ 2022 JAPAN Presented by JFA

- 活動期間 6月6日(月)~6月12日(日) ..... 開催地未定

#### (4)海外遠征

- ①開催日程 8月7日(日)~8月16日(火) ..... 開催地未定
- ②開催日程 11月(日程未定) ..... 開催地未定

#### (5) AFC U17アジアカップ2023予選

- 開催日程 9月26日(月)~10月10日(月) ..... 開催地未定

### 7 U-15日本代表

#### (1)トレーニングキャンプ

- ①開催日程 2月11日(金)~2月15日(火) ..... 開催地未定
- ②開催日程 8月5日(金)~8月10日(水) ..... 福島県/Jヴィレッジ

#### (2)海外遠征

- ①開催日程 日程未定 ..... 開催地未定
- ②開催日程 10月(日程未定) ..... 開催地未定

### 8 全日本大学選抜

#### (1)海外遠征

- 日程未定 ..... 開催地未定

### 9 なでしこジャパン(日本女子代表)

#### (1) AFC女子アジアカップ直前トレーニングキャンプ

- 活動期間 1月11日(火)~1月16日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

#### (2) AFC女子アジアカップインド2022

- 活動期間 1月16日(日)~2月7日(月) ..... インド



- (3) FIFA U-17女子ワールドカップインド2022 直前合宿  
活動期間 日程未定 ..... 開催地未定
- (4) FIFA U-17女子ワールドカップインド2022  
活動期間 10月7日(金)~10月30日(日) ..... インド各地

### 13 U-15日本女子代表

- (1) 国際大会  
活動期間 8月(日程未定) ..... 開催地未定
- (2) U-15日本女子選抜 国内トレーニングキャンプ  
活動期間 11月(日程未定) ..... 開催地未定

### 14 全日本大学女子選抜

- (1) トレーニングキャンプ  
活動期間 日程未定 ..... 開催地未定

### 15 フットサル日本代表

- (1) 海外遠征  
活動日程 1月20日(木)~2月4日(金) ..... 欧州予定
- (2) AFCフットサルアジアカップクウェート2022東アジア予選  
活動期間 3月30日(水)~4月12日(火) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド、現地(開催国未定)  
直前合宿 3月30日(水)~4月6日(水) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド、現地(開催国未定)  
大会期間 4月7日(木)~4月11日(月) ..... 開催国未定  
第1戦 日程未定 ..... 開催地未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
第2戦 日程未定 ..... 開催地未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
第3戦 日程未定 ..... 開催地未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定
- (3) 国際親善試合  
活動期間 9月5日(月)~9月19日(月) ..... 開催地未定  
試合日程: 9月15日(木) ..... 開催地未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
試合日程: 9月18日(日) ..... 開催地未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定

- (4) AFCフットサルアジアカップクウェート2022  
活動期間 9月19日(月)~10月6日(木) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド、クウェート  
直前合宿 9月19日(月)~9月24日(土) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド、クウェート  
大会期間 9月25日(日)~10月5日(水) ..... クウェート  
<グループステージ>  
第1戦 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
第2戦 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
第3戦 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
<ノックアウトステージ>  
準々決勝 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
準決勝 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定  
決勝 日程未定  
対戦: フットサル日本代表 vs 未定
- (5) フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプ  
開催日程 11月5日(土)~11月9日(水) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

### 16 U-19フットサル日本代表

- (1) 海外遠征  
開催日程 3月7日(月)~3月14日(月) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド、欧州予定
- (2) トレーニングキャンプ  
活動期間 5月27日(金)~6月5日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (3) U-19フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプ  
開催日程 12月25日(日)~12月27日(火) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

### 17 フットサル日本女子代表

- (1) フットサル日本女子代表候補 トレーニングキャンプ  
活動期間 日程未定 ..... 開催地未定
- (2) 海外遠征

### <グループステージ>

- 第1試合  
日程: 1月21日(金)  
会場: プネ  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs ミャンマー女子代表
- 第2試合  
日程: 1月24日(月)  
会場: プネ  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs ベトナム女子代表

- 第3試合  
日程: 1月27日(木)  
会場: プネ  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 韓国女子代表  
<ノックアウトステージ>

- 準々決勝  
日程: 1月30日(日)  
会場: 開催地未定  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定
- 準決勝  
日程: 2月3日(木)  
会場: プネ  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定
- 決勝  
日程: 2月6日(日)  
会場: ナビムンバイ  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定

### (3) FIFA国際ナショナルウィンドウ

- ①活動期間 4月4日(月)~4月12日(火) ..... 開催地未定
- ②活動期間 6月20日(月)~6月28日(火) ..... 開催地未定
- ③活動期間 10月3日(月)~10月11日(火) ..... 開催地未定  
国際親善試合 日程未定 ..... 開催地未定  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定  
国際親善試合 日程未定 ..... 開催地未定  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定
- ④活動期間 11月7日(月)~11月15日(火) ..... 開催地未定

### (4) EAFF決勝大会直前トレーニングキャンプ

- 活動期間 7月13日(水)~7月17日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

### (5) EAFF E-1サッカー選手権2022 決勝大会

- 活動期間 7月17日(日)~7月28日(木) ..... 中国  
第1戦 日程未定 ..... 中国  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定  
第2戦 日程未定 ..... 中国  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定  
第3戦 日程未定 ..... 中国  
対戦: なでしこジャパン(日本女子代表) vs 未定

### (6) アジア競技大会

- 開催日程 9月7日(水)~9月26日(月) ..... 中国/杭州

### 10 U-20日本女子代表

#### (1) U-20日本女子代表候補 国内トレーニングキャンプ

- ①活動期間 2月(日程未定) ..... 開催地未定
- ②活動期間 4月(日程未定) ..... 開催地未定
- ③活動期間 7月(日程未定) ..... 開催地未定
- ④活動期間 12月(日程未定) ..... 開催地未定

#### (2) 海外遠征

- 活動期間 6月(日程未定) ..... 開催地未定

#### (3) FIFA U-20女子ワールドカップコスタリカ2022直前合宿

- 活動期間 日程未定 ..... 開催地未定

#### (4) FIFA U-20女子ワールドカップコスタリカ2022

- 活動期間 日程未定 ..... コスタリカ各地

### 11 U-18日本女子代表

#### (1) U-18日本女子代表候補 国内トレーニングキャンプ

- 活動期間 日程未定 ..... 開催地未定

### 12 U-17日本女子代表

#### (1) U-17日本女子代表候補 国内トレーニングキャンプ

- ①活動期間 日程未定 ..... 開催地未定
- ②活動期間 日程未定 ..... 開催地未定
- ③活動期間 日程未定 ..... 開催地未定

#### (2) 海外遠征

- 活動期間 日程未定 ..... 開催地未定



- 競技期間 10月15日(土)～10月19日(水)  
 ..... 鹿児島県/志布志運動公園陸上競技場他
- 決勝・表彰式 10月19日(水)
- (9)第29回全国クラブチームサッカー選手権大会  
 競技期間 10月29日(土)～11月1日(火) ..... 鹿児島県/未定  
 決勝・表彰式 11月1日(火)
- (10)全国地域サッカーチャンピオンズリーグ 2022  
 1次ラウンド 11月11日(金)～11月13日(日)  
 ..... 群馬県/アースケア敷島サッカー・ラグビー場  
 ..... 新潟県/新発田市五十公野公園陸上競技場  
 ..... 徳島県/鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム  
 決勝ラウンド 11月23日(水)～11月27日(日)  
 ..... 埼玉県/熊谷スポーツ文化公園陸上競技場  
 決勝・表彰式 11月27日(日)  
 ..... 埼玉県/熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
- (11)第36回デンソーカップチャレンジサッカー  
 競技期間 3月1日(火)～3月13日(日) ..... 福島県/Jヴィレッジ  
 決勝・表彰式 3月13日(日) ..... 福島県/Jヴィレッジ
- (12)2022年度第71回全日本大学サッカー選手権大会  
 競技期間 12月中旬 ..... 首都圏
- (13)第4回全日本大学サッカー新人戦  
 日程未定 ..... 開催地未定
- (14)第46回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント  
 日程未定 ..... 開催地未定
- (15)第20回インディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバル  
 開催日程 11月下旬 ..... 開催地未定
- (16)第31回全国専門学校サッカー選手権大会  
 日程未定 ..... 開催地未定
- (17)第56回全国高等専門学校体育大会 兼 第55回全国高等専門学校サッカー選手権大会  
 日程未定 ..... 開催地未定
- (18)日本スポーツマスターズ2022岩手大会(サッカー競技)  
 競技期間 9月23日(金)～9月26日(月) ..... 岩手県  
 開会式 9月22日(木) ..... 岩手県  
 決勝・表彰式 9月26日(月) ..... 岩手県
- (19)第77回 国民体育大会(サッカー競技)成年男子  
 競技期間 10月2日(日)～10月5日(水) ..... 栃木県/栃木県グリーンスタジアム他  
 決勝・表彰式 10月5日(水) ..... 栃木県/栃木県グリーンスタジアム

**2 国内競技会(主催/2種)**

- (1)第100回全国高等学校サッカー選手権大会  
 開会式 2021年12月28日(火) ..... 東京都/国立競技場  
 1回戦 2021年12月29日(水) ..... 首都圏  
 2回戦 2021年12月31日(金) ..... 首都圏  
 3回戦 1月2日(日) ..... 首都圏  
 準々決勝 1月4日(火) ..... 東京都/駒沢陸上競技場  
 ..... 千葉県/フクダ電子アリーナ  
 ..... 神奈川県/等々力陸上競技場  
 準決勝 1月8日(土) ..... 東京都/国立競技場  
 決勝・表彰式 1月10日(月) ..... 東京都/国立競技場
- (2)第46回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会  
 競技期間 7月24日(日)～8月4日(木) ..... 群馬県他  
 表彰式 8月4日(木) ..... 開催地未定
- (3)令和3年度全国高等学校総合体育大会(サッカー競技 男子)  
 開会式 7月23日(土) ..... 徳島県/徳島市球技場第1 競技場  
 競技期間 7月24日(日)～7月30日(土) ..... 徳島県徳島市他  
 決勝・表彰式 7月30日(土)  
 ..... 徳島県/鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム
- (4)第77回 国民体育大会(サッカー競技)少年男子  
 競技期間 10月2日(日)～10月6日(木)  
 ..... 栃木県/真岡市総合運動公園陸上競技場他  
 決勝・表彰式 10月6日(木) ..... 栃木県/真岡市総合運動公園陸上競技場
- (5)高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2022  
 競技期間 4月～12月 ..... 出場チームホームタウン
- (6)高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2022 プレーオフ  
 開催日程 12月 ..... 開催地未定
- (7)高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2022 ファイナル  
 開催日程 12月 ..... 開催地未定
- (8)2022Jリーグユース・第28回Jリーグユース選手権  
 競技期間 3月～12月 ..... 出場チームホームタウン

**3 国内競技会(主催/3種)**

活動期間 日程未定 ..... 開催地未定

**18 ビーチサッカー日本代表**

- (1)国内合宿  
 ①活動期間 2月(日程未定) ..... 沖縄開催予定  
 ②活動期間 5月(日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 ③開催日程 8月(日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (2)海外遠征  
 活動期間 6月(日程未定) ..... 開催地未定
- (3)国際親善試合  
 開催日程 9月(日程未定) ..... 開催地未定
- (4)Intercontinental Beach Soccer Cup 2022 Dubai  
 活動期間 10月20日(木)～10月29日(土) ..... UAE  
 直前合宿 10月20日(木)～10月24日(月) ..... UAE  
 大会期間 10月25日(火)～10月29日(土) ..... UAE

**19 サッカー e日本代表**

- (1)FIFAE Nations Online Qualifiers 2022 Play-In  
 (第2節)  
 活動期間 1月26日(水)～1月29日(土) ..... 開催地未定  
 大会期間 1月27日(木)～1月28日(金) ..... 開催地未定  
 (第3節)  
 活動期間 3月9日(水)～3月12日(土) ..... 開催地未定  
 大会期間 3月10日(木)～3月11日(金) ..... 開催地未定  
 (第4節)  
 活動期間 4月6日(水)～4月9日(土) ..... 開催地未定  
 大会期間 4月7日(木)～4月8日(金) ..... 開催地未定
- (2)FIFAE Nations Online Qualifiers 2022 Main Stage  
 活動期間 5月18日(水)～5月22日(日) ..... 開催地未定  
 大会期間 5月19日(木)～5月21日(土) ..... 開催地未定
- (3)FIFAE Nations Playoffs 2022  
 活動期間 6月6日(月)～6月13日(月) ..... 開催地未定  
 大会期間 6月7日(火)～6月12日(日) ..... 開催地未定
- (4)FIFAE Nations Cup 2022  
 活動期間 7月17日(日)～7月25日(月) ..... 開催地未定  
 大会期間 7月18日(月)～7月24日(日) ..... 開催地未定
- (5)e国際親善試合  
 大会期間 5月～6月(日程未定) ..... 開催地未定
- (6)トレーニングキャンプ  
 活動期間 5月～7日(日程未定) ..... 開催地未定

**II 競技会開催事業**

**1 国内競技会(主催/1種)**

- (1)天皇杯 JFA 第102回全日本サッカー選手権大会  
 1回戦 5月21日(土)・5月22日(日) ..... 全国各地  
 2回戦 6月1日(水) ..... 全国各地  
 3回戦 6月22日(水) ..... 全国各地  
 4回戦 7月13日(水) ..... 全国各地  
 準々決勝 9月7日(水) ..... 全国各地  
 準決勝 10月5日(水) ..... 全国各地  
 決勝・表彰式 10月16日(日) ..... 開催地未定
- (2)2022 明治安田生命 J1リーグ  
 日程未定 ..... 各ホームタウン
- (3)2022 明治安田生命 J2リーグ  
 日程未定 ..... 各ホームタウン
- (4)2022 明治安田生命 J3リーグ  
 日程未定 ..... 各ホームタウン
- (5)FUJIFILM SUPER CUP 2022  
 日程未定 ..... 開催地未定  
 川崎フロンターレ vs 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 優勝  
 チーム
- (6)2022 Jリーグ YBC ルヴァンカップ  
 グループステージ 日程未定 ..... 開催地未定  
 プレーオフステージ 日程未定 ..... 開催地未定  
 ブライムステージ 日程未定 ..... 開催地未定  
 決勝 日程未定 ..... 開催地未定
- (7)第24回日本フットボールリーグ  
 競技期間 3月13日(日)～11月20日(日) ..... 出場チームホームタウン  
 表彰 12月上旬 ..... 開催地未定
- (8)第58回全国社会人サッカー選手権大会



- 決勝・表彰式 3月21日(月)……………静岡県/時之栖スポーツセンター
- (13)JFA 第33回O-40女子サッカーオープン大会  
競技期間 3月25日(金)~3月27日(日)……………福島県/Jヴィレッジ
- (14)第30回全日本高等学校女子サッカー選手権大会  
競技期間 1月3日(月)~1月9日(日)……………兵庫県/三木総合防災公園他  
決勝・表彰式 1月9日(日)……………兵庫県/ノエビアスタジアム神戸
- (15)令和4年度全国高等学校総合体育大会(サッカー競技 女子)  
競技期間 7月26日(火)~7月30日(土)……………徳島県徳島市、鳴門市、阿南市、吉野川市  
決勝・表彰式 7月30日(土)……………徳島県徳島市
- (16)XF CUP第4回日本クラブユース女子サッカー大会(U-18)  
競技期間 8月1日(月)~8月9日(火)……………群馬県前橋市  
決勝・表彰式 8月9日(火)……………群馬県前橋市
- (17)第77回国民体育大会(サッカー競技)少女女子  
競技期間 10月3日(月)~10月6日(木)……………栃木県/緑新スタジアムYAITA他  
決勝・表彰式 10月6日(木)……………栃木県/緑新スタジアムYAITA

## 6 国内競技会(主催/シニア)

- (1)JFA 第16回全日本O-70サッカー大会  
競技期間 6月18日(土)~6月20日(月)……………愛媛県松山市  
決勝・表彰式 6月20日(月)……………愛媛県松山市
- (2)JFA 第22回全日本O-60サッカー大会  
競技期間 6月18日(土)~6月20日(月)……………愛媛県松山市  
決勝・表彰式 6月20日(月)……………愛媛県松山市
- (3)JFA 第21回全日本O-50サッカー大会  
競技期間 6月25日(土)~6月27日(月)……………開催地未定  
決勝・表彰式 6月27日(月)……………開催地未定
- (4)JFA 第10回全日本O-40サッカー大会  
競技期間 11月5日(土)~11月7日(月)……………静岡県藤枝市  
決勝・表彰式 11月7日(月)……………静岡県藤枝市

## 7 国内競技会(主催/フットサル)

- (1)JFA 第27回全日本フットサル選手権大会  
1回戦 3月12日(土)……………静岡県、大阪府、兵庫県  
2回戦 3月13日(日)……………静岡県、大阪府、兵庫県  
準々決勝 3月19日(土)……………東京都/駒沢屋内球技場  
準決勝 3月20日(日)……………東京都/駒沢屋内球技場  
決勝・表彰式 3月27日(日)……………東京都/駒沢屋内球技場
- (2)Fリーグ2022-2023 ディビジョン1  
開催日程 2022年6月18日(土)~2023年2月5日(日)……………各ホームタウン
- (3)Fリーグ2022-2023 ディビジョン2  
開催期間 2022年6月18日(土)~2023年2月5日(日)……………各ホームタウン
- (4)Fリーグオーシャンカップ2022  
日程未定……………開催地未定
- (5)JFA 第9回全日本U-18フットサル選手権大会  
競技期間 8月4日(木)~8月7日(日)……………開催地未定  
決勝・表彰式 8月7日(日)……………開催地未定
- (6)JFA 第27回全日本U-15フットサル選手権大会  
競技期間 1月8日(土)~1月10日(月)……………三重県/サンアリーナ  
決勝・表彰式 1月10日(月)……………三重県/サンアリーナ
- (7)JFA 第12回全日本U-15女子フットサル選手権大会  
競技期間 1月9日(日)~1月10日(月)……………三重県/サンアリーナ  
決勝・表彰式 1月10日(月)……………三重県/サンアリーナ
- (8)JFA バーモントカップ第31回全日本U-12フットサル選手権大会  
開会式 8月5日(金)……………東京都/駒沢体育館  
競技期間 8月5日(金)~8月7日(日)……………東京都/駒沢体育館、屋内球技場  
決勝・表彰式 8月7日(日)……………東京都/駒沢体育館
- (9)JFA 第18回全日本女子フットサル選手権大会  
競技期間 3月4日(金)~6日(日)……………北海道/よつ葉アリーナ十勝  
決勝・表彰式 3月6日(日)……………北海道/よつ葉アリーナ十勝
- (10)日本女子フットサルリーグ2022-2023  
日程未定……………各ホームアリーナ(セントラル)
- (11)第18回全日本大学フットサル大会  
日程未定……………開催地未定
- (12)JFA 第16回全日本ビーチサッカー大会  
競技期間 9月上旬……………兵庫県/明石市大蔵海岸公園

## 8 国内競技会(主催/eスポーツ)

- (1)サッカー e日本代表選考会  
開催日程(予定) 4月23日(土)~4月24日(日)……………開催地未定

## 9 国内競技会(後援)

- (1)高円宮杯 JFA U-18サッカープリンスリーグ2022

- (1)令和4年度全国中学校体育大会/第53回全国中学校サッカー大会  
開会式 8月17日(水)……………山形県  
競技期間 8月18日(木)~8月22日(月)……………山形県  
決勝・表彰式 8月22日(月)……………山形県
- (2)第37回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会  
グループステージ 8月15日(月)~8月24日(水)……………北海道帯広市  
決勝・表彰式 8月24日(水)……………北海道帯広市
- (3)メニコンカップ 2022 日本クラブユースサッカー東西対抗戦(U-15)  
開催日程 9月11日(日)……………愛知県/パロマ瑞穂ラグビー場
- (4)高円宮杯 JFA 第34回全日本U-15サッカー選手権大会  
1回戦 12月10日(土)……………群馬県、大阪府、山口県  
2回戦 12月11日(日)……………群馬県、大阪府、山口県  
準々決勝 12月18日(日)……………群馬県  
準決勝 12月25日(日)……………東京都/味の素フィールド西が丘  
決勝・表彰式 12月27日(火)……………東京都/味の素フィールド西が丘

## 4 国内競技会(主催/4種)

- (1)JFA 第46回全日本U-12サッカー選手権大会  
開会式 12月25日(日)……………鹿児島県/川商ホール  
グループリーグ 12月26日(月)、27日(火)……………鹿児島県/鹿児島ふれあいスポーツランド  
……………鹿児島県立サッカー・ラグビー場  
ラウンド16 12月27日(火)……………鹿児島県/鹿児島ふれあいスポーツランド  
……………鹿児島県立サッカー・ラグビー場  
準々決勝・準決勝 12月28日(水)……………鹿児島県/白波スタジアム他  
決勝・表彰式 12月29日(木)……………鹿児島県/白波スタジアム
- (2)第19回JFA地域ガールズ・エイト  
開催日程 2021年10月2日(土)~2022年3月13日(日)……………9地域
- (3)第36回全国少年少女草サッカー大会  
日程未定……………静岡県

## 5 国内競技会(主催/女子)

- (1)皇后杯 JFA 第43回全日本女子サッカー選手権大会  
1回戦 2021年11月27日(土)~11月28日(日)……………全国各地  
2回戦 2021年12月4日(土)~12月5日(日)……………全国各地  
3回戦 2021年12月11日(土)~12月12日(日)……………全国各地  
4回戦 2021年12月25日(土)……………全国各地  
準々決勝 2021年12月29日(水)……………全国各地  
準決勝 1月5日(水)……………栃木県/カンセキスタジアムとちぎ  
決勝・表彰式 2月27日(日)……………京都府/サンガスタジアム by KYOCERA
- (2)2021-22 YogiBo WEリーグ  
競技期間 2021年9月12日(日)~2022年5月22日(日)……………各ホームタウン
- (3)2022-23 YogiBo WEリーグ  
日程未定……………各ホームタウン
- (4)2022プレナスなでしこリーグ1部  
競技期間 3月19日(土)~10月16日(日)……………各ホームタウン  
表彰式 日程未定……………開催地未定
- (5)2022プレナスなでしこリーグ2部  
競技期間 3月26日(土)~10月9日(日)……………各ホームタウン
- (6)2022プレナスなでしこリーグ1部・2部入替戦  
競技期間 11月5日(土)~11月13日(日)……………各ホームタウン
- (7)2022プレナスなでしこリーグ2部入替戦  
競技期間 11月5日(土)~11月20日(日)……………各ホームタウン
- (8)2022プレナスなでしこリーグ2部入替戦予選大会  
競技期間 9月22日(木)~9月25日(日)……………開催地未定
- (9)JFA 第25回全日本U-18女子サッカー選手権大会  
競技期間 1月4日(火)~1月10日(月)……………大阪府/J-GREEN堺  
決勝・表彰式 1月10日(月)……………大阪府/J-GREEN堺
- (10)JFA U-18 女子サッカーファイナルズ 2022  
競技期間 9月17日(土)~9月19日(月)  
準決勝 9月17日(土)……………京都府/サンガスタジアム by Kyocera  
決勝 9月19日(月)……………京都府/サンガスタジアム by Kyocera  
表彰式 9月19日(月)……………京都府/サンガスタジアム by Kyocera
- (11)JFA 第27回全日本U-15女子サッカー選手権大会  
1回戦 12月10日(土)……………全国各地  
2回戦 12月11日(日)……………全国各地  
準々決勝 12月17日(土)、12月18日(日)……………全国各地  
準決勝 12月24日(土)……………全国各地  
決勝・表彰式 12月26日(月)……………東京都/味の素フィールド西が丘
- (12)JFA 第33回全日本O-30女子サッカー大会  
競技期間 3月19日(土)~3月21日(月)……………静岡県/時之栖スポーツセンター



- 開催日程 1月～12月 ..... 開催地未定
- (10) ■JFAグラスルーツ推進・賛同パートナー制度  
開催日程 1月～12月 ..... 開催地未定
- (11) ■JFAグラスルーツ推進・賛同パートナーカンファレンス2022  
日程未定 ..... オンライン開催
- (12) ■JFAシニアフェスティバル <高校サッカー OB交流会>  
開催日程 1月9日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (13) ■JFAシニアサッカークリニック  
日程未定 ..... 開催地未定
- (14) ■ウォーキングフットボール講習会  
日程未定 ..... 開催地未定
- (15) ■ウォーキングひろば  
開催日程 1月～12月 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (16) ■中学校女子サッカー部フェスティバル  
第1回 9月24日(土)～9月25日(日) ..... 九州  
第2回 10月1日(土)～10月2日(日) ..... 関西  
第3回 10月9日(日)～10月10日(月) ..... 関東
- (17) ■JFAなでしこひろば  
開催日程 1月～12月 ..... 全国各地
- (18) ■JFAなでしこひろば in JFA夢フィールド  
開催日程 毎月第4日曜日(原則) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (19) ■女子サッカー普及コーディネーター研修会  
第1回 1月 ..... 開催地未定  
第2回 6月 ..... 開催地未定  
第3回 9月 ..... 開催地未定
- (20) ■JFA女子サッカーデーフェスティバル  
開催日程 3月5日(土)又は6日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (21) ■JFAチャレンジゲーム めざせクラッキ! /めざせファンタジスタ!  
開催日程 1月～12月 ..... 全国各地
- (22) ■9地域障がい者サッカー連携会議  
2021年度報告会 1月 ..... オンライン  
全体会議 日程未定 ..... オンライン  
ワークショップ 日程未定 ..... オンライン

**2 強化事業(選手育成)**

- (1) 47FAユースダイレクター研修会  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (2) U-15タウンクラブ・中体連キャンプ(前期)  
日程未定 ..... 開催地未定
- (3) U-15中体連選手・タウンクラブトレーニングキャンプ(後期)  
日程未定 ..... 開催地未定
- (4) ナショナルトレセンU-14  
前期(U-13各地域) 日程未定 ..... 開催地未定  
前期(U-14集合) 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 11月24日(木)～11月27日(日) ..... 開催地未定
- (5) ストライカーキャンプ  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定
- (6) ■センターバックキャンプ  
日程未定 ..... 開催地未定 (7) ナショナルGKキャンプ  
第1回 4月 ..... 開催地未定  
第2回 7月 ..... 開催地未定  
第3回 10月 ..... 開催地未定
- (8) JFAコーチ【女子担当】研修会  
第1回 4月 ..... 開催地未定  
第2回 10月 ..... 開催地未定
- (9) 女子GKコーチ研修会  
日程未定 ..... 大阪府/J-GREEN堺
- (10) ナショナルトレセン女子U-14【2021年度延期分】  
北信越 1月7日(金)～1月9日(日) ..... 新潟県  
東北 1月15日(土)～1月16日(日) ..... 福島県/Jヴィレッジ  
中国 1月22日(土)～1月23日(日) ..... 岡山県  
関東 1月21日(金)～1月23日(日) ..... 茨城県  
四国 1月29日(土)～1月30日(日) ..... 香川県
- (11) ナショナルトレセン女子U-14  
東日本 日程未定 ..... 開催地未定  
西日本 日程未定 ..... 開催地未定
- (12) ■ガールズ・エイト トレセンプログラム  
日程未定 ..... 9地域
- (13) 女子GKキャンプ  
①活動期間 2月(日程未定) ..... 開催地未定

- 競技期間 4月～12月 ..... 全国各地
- (2) ■JFA U-15女子サッカーリーグ2022  
競技期間 4月～11月 ..... 全国各地(9地域毎に開催)
- (3) 全国高等学校定時制通信制体育大会 第32回サッカー大会  
日程未定 ..... 開催地未定
- (4) 第55回全国自衛隊サッカー大会  
1次ラウンド 4月16日(土)～4月19日(火) ..... 東京都  
準々決勝 4月21日(木) ..... 東京都  
準決勝 4月22日(金) ..... 東京都  
決勝 4月23日(土) ..... 東京都
- (5) 第9回自衛隊女子フットサル大会  
競技期間 4月16日(土)～4月17日(日) ..... 開催地未定
- (6) 第50回全国自治体職員サッカー選手権大会  
競技期間 7月22日(金)～7月27日(水) ..... 鹿児島県/指宿市
- (7) チビリンピック2022 JA全農杯全国小学生選抜サッカー決勝大会  
日程未定 ..... 神奈川県/日産フィールド小机、日産スタジアム
- (8) 第34回全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピック神奈川2022)  
開会式 11月12日(土) ..... 神奈川県/横浜アリーナ  
競技期間 11月13日(日)～11月15日(火) ..... 神奈川県横浜市  
閉会式 11月15日(火) ..... 神奈川県横浜市
- (9) 第38回全国選抜フットサル大会  
日程未定 ..... 開催地未定
- (10) ■第14回全国女子選抜フットサル大会  
日程未定 ..... 開催地未定
- (11) 第23回F地域チャンピオンズリーグ  
日程未定 ..... 東海地域
- (12) 第10回FUTSAL地域女子チャンピオンズリーグ  
日程未定 ..... 関東地域
- (13) ■地域大学フットサルチャンピオンズリーグ  
日程未定 ..... 開催地未定
- (14) 第8回Beach Soccer地域リーグチャンピオンシップ  
日程未定 ..... 開催地未定
- (15) 第4回Beach Soccer地域女子チャンピオンズカップ  
競技期間 3月12日(土)～3月13日(日) ..... 沖縄県/西原きらきらビーチ
- (16) ■栃木国体 文化プログラム 都道府県対抗eスポーツ選手権  
都道府県予選 5月～7月(予定) ..... 開催地未定  
ブロック予選 7月～8月(予定) ..... 開催地未定  
決勝 10月15日(土)～16日(日) ..... カンセキスタジアムとちぎ

**9 国際競技会**

- (1) AFCフットサルクラブ選手権2022  
開催日程 8月3日(水)～14日(日) ..... UAE
- (2) AFCチャンピオンズリーグ 2022  
プレーオフ 3月15日(火) ..... 開催地未定  
グループステージ 4月15日(金)～5月1日(日) ..... 開催地未定  
ラウンドオブ16 8月29日(月)～31日(水) ..... 開催地未定  
準々決勝 9月12日(月)～14日(水) ..... 開催地未定  
準決勝 10月11日(火)～12日(水) ..... 開催地未定  
決勝 10月29日(土) ..... 開催地未定

**III 指導普及事業**

**1 普及事業**

- (1) 施設整備推進事業・施設整備助成事業  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 全国各地
- (2) 地域サッカー協会支援事業の実施  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 各地域
- (3) 施設整備推進事業 ポット苗方式芝生モデル事業  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 全国各地
- (4) 都道府県サッカー協会支援事業  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (5) JFAスポーツマネジャーズカレッジ サテライト講座  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 全国各地
- (6) 都道府県サッカー協会代表者会議  
日程未定 ..... 東京都/JFAハウス
- (7) JFAユニクロサッカーキッズ  
日程未定 ..... 開催地未定
- (8) キッズ巡回指導  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (9) 調査研究事業(夢フィールドラボ事業)



- 9月5日(月)～9月15日(木) ..... 開催地未定  
Module4:  
国内集中講習 ..... 高円宮記念JFA夢フィールド  
10月18日(火)～11月11日(金)  
Module5:  
国内集中講習 ..... 高円宮記念JFA夢フィールド  
12月6日(火)～12月9日(金)  
最終試験 ..... 開催地未定  
12月13日(火)～12月16日(金)
- (2)A級コーチジェネラル養成講習会 第1コース～第7コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (3)A級コーチジェネラル養成講習会 2022年度JFA女性コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (4)A級コーチU-15養成講習会 2021年度第2コース後期  
日程未定 ..... 開催地未定
- (5)A級コーチU-15養成講習会 第1コース～第2コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (6)A級コーチU-12養成講習会 第1コース～第2コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (7)B級コーチ養成講習会 第1コース～第5コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (8)B級コーチ養成講習会 2022/2023年度JFA女性コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (9)B級コーチ養成講習会 47FAコース  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (10)C級コーチ養成講習会  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (11)C級コーチ養成講習会 2022年度JFA女性コース  
第1コース 1月10日(月)～1月17日(月) ..... 大阪府/J-GREEN堺  
第2コース 7月11日(月)～7月18日(月) ..... 開催地未定
- (12)C級コーチ養成講習会 海外選手コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (13)C級コーチ養成講習会 プロ選手特別コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (14)C級コーチ養成講習会 ビーチサッカーコース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (15)D級コーチ養成講習会  
開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (16)D級コーチ養成講習会 JFA女性コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (17)ゴールキーパー A級コーチ養成講習会  
モジュール1 2月21日(月)～2月22日(火)  
..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
モジュール2 4月11日(月)～4月12日(火) ..... 開催地未定  
モジュール3 7月11日(月)～7月12日(火) ..... 開催地未定  
モジュール4 10月10日(月)～10月11日(火) ..... 開催地未定
- (18)ゴールキーパーレベル3コーチ養成講習会  
前期 4月5日(火)～4月7日(木) ..... 開催地未定  
中期 7月5日(火)～7月7日(木) ..... 茨城県/鹿島ハイツ  
後期 10月4日(火)～10月6日(木) ..... 茨城県/鹿島ハイツ
- (19)ゴールキーパーレベル2コーチ養成講習会  
第1コース 1月12日(水)～1月16日(日) ..... 茨城県/鹿島ハイツ  
第2コース 6月22日(水)～6月26日(日) ..... 静岡県/時之栖
- (20)ゴールキーパーレベル1コーチ養成講習会 第1コース～第10コース  
日程未定 ..... 9地域
- (21)フィジカルB級コーチ養成講習会  
日程未定 ..... 開催地未定
- (22)フィジカルC級コーチ養成講習会 第1コース～第10コース  
日程未定 ..... 開催地未定
- (23)AFCフィットネスコーチングコース レベル2A  
活動期間 1月4日(火)～1月10日(月) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (24)フットサルA級コーチ養成講習会  
前期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
中期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
後期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (25)フットサルB級コーチ養成講習会 第1コース  
前期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
後期 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (26)フットサルB級コーチ養成講習会 第2コース  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定
- (27)フットサルC級コーチ養成講習会

- ②活動期間 7月(日程未定) ..... 開催地未定  
③活動期間 8月(日程未定) ..... 開催地未定
- (14)女子GKセレクションキャンプ  
活動期間 12月(日程未定) ..... 開催地未定
- (15)フットサルタレント育成普及事業  
①活動期間 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
②活動期間 日程未定 ..... 関西地域
- (16)フットサルGKキャンプ  
①活動期間 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
②活動期間 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (17)ビーチサッカークリニック  
日程未定 ..... 開催地未定
- (18)JFAエリートプログラム  
①U-14 トレーニングキャンプ  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定  
②U-14 フェューチャーキャンプ  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定  
③U-14 日韓交流戦  
日程未定 ..... 韓国  
日程未定 ..... 開催地未定  
④U-13 トレーニングキャンプ  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定  
⑤U-13フェューチャーキャンプ  
前期 日程未定 ..... 開催地未定  
後期 日程未定 ..... 開催地未定
- (19)JFAエリートプログラム女子  
①U-14 トレーニングキャンプ  
3月(日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
②U-14 海外遠征  
8月(日程未定) ..... 開催地未定  
③U-14 トレーニングキャンプ～JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業～  
日程未定 ..... 開催地未定  
④U-13 トレーニングキャンプ  
3月(日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
5月(日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
⑤U-13 韓国遠征～JOC日韓競技力向上スポーツ交流事業～  
日程未定 ..... 開催地未定
- (20)JFAアカデミー福島 男子(WEST・EAST)、女子  
男子 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 静岡県、福島県  
女子 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 静岡県  
卒校式 日程未定 ..... 静岡県/時之栖(男子WEST、女子)  
入校式 日程未定 ..... 岡山(女子)、福島県(男子EAST)
- (21)JFAアカデミー熊本宇城  
事業期間 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 熊本県  
卒校式 日程未定 ..... 熊本県  
入校式 日程未定 ..... 熊本県
- (22)JFAアカデミー今治  
事業期間 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 愛媛県  
卒校式 日程未定 ..... 愛媛県  
入校式 日程未定 ..... 愛媛県
- (23)JFAアカデミー堺  
事業期間 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 大阪府  
卒校式 日程未定 ..... 大阪府/J-GREEN堺  
入校式 日程未定 ..... 大阪府/J-GREEN堺

### 3 指導者養成事業

- (1)S級コーチ養成講習会  
Module1:  
国内短期講習① ..... 開催地未定  
4月2日(土)～4月7日(木)  
国内集中講習 ..... 高円宮記念JFA夢フィールド  
4月11日(月)～4月21日(木)  
Module2:  
国内集中講習 ..... 高円宮記念JFA夢フィールド  
5月30日(月)～6月16日(木)  
Module3:  
国内短期講習② ..... 開催地未定  
8月29日(月)～9月1日(木)  
国内集中講習 ..... 高円宮記念JFA夢フィールド



- 第1～9回 日程未定 ..... 9地域 (開催地未定)
- ⑩女子フットボールカンファレンス
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑪女性指導者スキルアップ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑫日本女子代表関連リフレッシュ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑬ナショナルトレセン女子U-14リフレッシュ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑭女子GKキャンプリフレッシュ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑮フィジカルコンディショニングリフレッシュ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- ⑯リフレッシュ研修会 [障がい者サッカーコース]
  - 計12回を予定
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (51)フットサル指導者国内研修会
  - ①フットサルリフレッシュ研修会 (高円宮記念JFA夢フィールド)
    - 開催期間 1月1日(土)～12月31日(土)
    - ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
  - ②フットサルリフレッシュ研修会 (9地域開催)
    - フットサルワークショップ 日程未定 ..... 9地域
    - フットサル普及 日程未定 ..... 9地域
  - ③フットサル日本代表関連リフレッシュ研修会
    - 第1回 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
    - 第2回 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
    - 第3回 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
    - 第4回 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
    - 代表観戦 日程未定 ..... 開催地未定
  - ④Fリーグ公式戦「ゲーム分析」リフレッシュ研修会
    - 第1回 日程未定 ..... 開催地未定
    - 第2回 日程未定 ..... 開催地未定
    - 第3回 日程未定 ..... 開催地未定
    - 第4回 日程未定 ..... 開催地未定
    - 第5回 日程未定 ..... 開催地未定
    - 第6回 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑤フットサルGKリフレッシュ研修会
    - フットサルGKキャンプ東日本 日程未定 ..... 開催地未定
    - フットサルGKキャンプ西日本 日程未定 ..... 開催地未定
    - フットサルGK 日程未定) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
  - ⑥フットサル国内全国大会リフレッシュ研修会
    - 全日本フットサル 日程未定 ..... 開催地未定
    - 全日本U-18フットサル 日程未定 ..... 開催地未定
    - バーモントカップ 日程未定 ..... 開催地未定
    - 全日本大学フットサル 日程未定 ..... 開催地未定
    - 全日本女子フットサル 日程未定 ..... 開催地未定
    - 全日本U-15 (男女) 1月10日(月) ..... 三重県/サンアリーナ
- (52)キッズプロジェクト研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (53)地域キッズミーティング
  - 日程未定 ..... オンライン
- (54)JFAキッズリーダーチーフインストラクター研修会&キッズ巡回指導担当責任者研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (55)JFAキッズミーティング
  - 日程未定 ..... オンライン
- (56)小学校体育サポート研修会
  - 計50回を予定
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (57)小学校体育サポート研修会 教員免許更新講習会
  - 開催日程 8月予定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (58)中学校体育サポート研修会
  - 開催日程 8月予定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (59)キッズリーダー養成講習会
  - 開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 47都道府県
- (60)JFAキッズリーダーインストラクター新規養成講習会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (61)女子GK研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (62)Jクラブフィジカル・コンディショニング担当コーチ研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (63)Jクラブアカデミーコンディショニング担当者研修会

- 日程未定 ..... 全国各地
- (28)フットサルゴールキーパー C級コーチ養成講習会 第1コース
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (29)フットサルゴールキーパー C級コーチ養成講習会 第2コース
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (30)AFCフットサルGKコーチングコースレベル1
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (31)AFCフットサルフィットネスコーチングコースレベル1
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (32)AFCビーチサッカーコーチングコースレベル1
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (33)S級/A級ジェネラルインストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (34)A級U-15/U-12インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (35)B級インストラクター研修会 前期
  - 東① 日程未定 ..... 開催地未定
  - 中① 日程未定 ..... 開催地未定
  - 西① 日程未定 ..... 開催地未定
- (36)B級インストラクター研修会 後期
  - 東② 日程未定 ..... 開催地未定
  - 中② 日程未定 ..... 開催地未定
  - 西② 日程未定 ..... 開催地未定
- (37)C/D級マスターインストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (38)47FAチーフインストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (39)新規47FAインストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (40)47FAインストラクター研修会
  - 開催日程 1月1日(土)～4月30日(土) ..... 47都道府県
- (41)GKレベル3インストラクター研修会
  - 開催日程 11月27日(日)～11月28日(月)
  - ..... 神奈川県/しんよこフットボールパーク
- (42)GKレベル2インストラクター研修会
  - 開催日程 8月28日(日)～8月29日(月)
  - ..... 神奈川県/しんよこフットボールパーク
- (43)GK-レベル1インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (44)フィジカルC級インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 開催地未定
- (45)フットサルA級インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (46)フットサルB級インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (47)フットサルC級インストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (48)フットサルGKインストラクター研修会
  - 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (49)フットサル海外インストラクター養成視察
  - 日程未定 ..... 海外
- (50)指導者国内研修会 (リフレッシュ研修会)
  - ①eラーニングリフレッシュ研修会
    - 開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... オンライン
  - ②S級リフレッシュ研修会
    - 日程未定 ..... 開催地未定
  - ③GKリフレッシュ研修会
    - 日程未定 ..... 大阪府/J-GREEN堺、福島県/Jヴィレッジ
  - ④高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグリフレッシュ研修会
    - 第1節 (EAST) 日程未定 ..... 開催地未定
    - ファイナル 日程未定 ..... 開催地未定
    - ファイナル (審判との協調) 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑤高円宮杯JFA U-15サッカー選手権大会リフレッシュ研修会
    - 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑥JFA全日本U-15女子サッカー選手権大会リフレッシュ研修会
    - 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑦ナショナルトレセンU-14後期地域対抗戦 リフレッシュ研修会
    - 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑧JFAアカデミーリフレッシュ研修会
    - 熊本宇城 日程未定 ..... 熊本県/JFAアカデミー熊本宇城
    - 福島 日程未定 ..... 開催地未定
  - ⑨指導実践型リフレッシュ研修



- 第9回 9月 ..... 首都圏  
 第10回 10月 ..... 開催地未定
- (5) プロフェッショナルレフェリー/トレーニングキャンプ**  
 第1回 3月17日(木) ..... オンライン  
 第2回 5月19日(木) ..... オンライン  
 第3回 6月16日(木) ..... オンライン  
 第4回 7月20日(水)~7月21日(木) ..... 首都圏  
 第5回 9月15日(木) ..... オンライン  
 第6回 10月19日(水)~10月20日(木) ..... 首都圏
- (6) 女子1級審判員研修会/女子1級審判員強化研修会**  
 ①女子1級WEリーグ担当ブラクティカルトレーニング  
 第1回 2月19日(土)~2月20日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第2回 4月9日(土)~4月10日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第3回 7月2日(土)~7月3日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第4回 7月9日(土)~7月10日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第5回 9月3日(土)~9月4日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第6回 11月26日(土)~11月27日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 ②女子1級WEリーグ担当デブリーフィング  
 第1回 3月下旬 ..... オンライン  
 第2回 4月下旬 ..... オンライン  
 第3回 5月下旬 ..... オンライン  
 第4回 9月下旬 ..... オンライン  
 第5回 10月下旬 ..... オンライン  
 第6回 11月下旬 ..... オンライン  
 ③女子1級WEリーグ担当ビデオ分析研修  
 前半 3月~5月(全11回) ..... オンライン  
 後半 9月~11月(全11回) ..... オンライン  
 ④女子1級WEリーグ担当スキルアップ研修  
 CCS補講第1回 8月下旬~9月上旬 ..... オンライン  
 CCS補講第2回 8月下旬~9月上旬 ..... オンライン  
 外部講師研修会第1回 2月 ..... オンライン  
 外部講師研修会第2回 5月 ..... オンライン  
 外部講師研修会第3回 8月 ..... オンライン  
 外部講師研修会第4回 11月 ..... オンライン  
 WEリーグ開幕前説明会 8月下旬 ..... オンライン  
 競技規則改正説明会 6月 ..... オンライン  
 ⑤女子1級なでしこリーグ担当強化研修会  
 第1回実地研修会 2月26日(土)~2月27日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第2回実地研修会 7月16日(土)~7月17日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第3回実地研修会 11月19日(土)~11月20日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第1回オンライン研修会 5月 ..... オンライン  
 第2回オンライン研修会 10月 ..... オンライン  
 ⑥女子1級なでしこリーグ担当ビデオ分析研修  
 前半 3月~7月(全28回予定) ..... オンライン  
 後半 8月~11月(全28回予定) ..... オンライン  
 ⑦女子1級1-3年目フィジカル研修会  
 実地研修会 3月 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第1回オンライン研修会 日程未定 ..... オンライン  
 第2回オンライン研修会 日程未定 ..... オンライン
- (7) サッカー1級審判員 特別認定審査**  
 1次審査 日程未定 ..... オンライン  
 2次審査 日程未定 ..... 各地域  
 3次審査 日程未定 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (8) サッカー1級審判員インストラクター員認定審査**  
 1次審査 5月15日(日) ..... オンライン  
 2次審査 7月~9月JFL試合 ..... 各地域  
 3次審査 11月5日(土)~11月6日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- (9) サッカー女子1級審判員認定審査**  
 認定審査 3月~11月 ..... 各地域(都道府県)
- (10) 2級審判員養成研修会**  
 ①JFL主審候補者プール  
 [集合プログラム]  
 第1回 2月26日(土)~2月27日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第2回 12月3日(土)~12月4日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 [競技規則テスト]  
 全8回 3月~11月 ..... オンライン  
 [地域巡回]  
 前期 6月~7月 ..... 9地域  
 後期 10月~11月 ..... 9地域

- 日程未定 ..... 開催地未定  
**(64) フットサルフィジカルコーチ研修会**  
 日程未定 ..... 開催地未定  
**(65) テクニカルハウスセミナー**  
 日程未定 ..... 開催地未定

#### 4 医事関連事業

- (1) 全国医学委員長会議**  
 活動期間 1月16日(日) ..... オンライン  
**(2) NF Representative会議**  
 開催日程 1月15日(土) ..... オンライン  
**(3) 第70回サッカードクターセミナー**  
 開催日程 3月5日(土)~6日(日) ..... 大阪府/J-GREEN堺他  
**(4) 第71回サッカードクターセミナー**  
 日程未定 ..... 開催地未定  
**(5) アスレティックトレーナーセミナー**  
 開催日程 2月11日(金) ..... オンライン  
**(6) アスレティックトレーナー更新研修会**  
 開催日程 1月9日(日) ..... オンライン  
**(7) JFAメディカルセンター整形外科クリニックの運営**  
 事業期間 1月1日(土)~12月31日(土) ..... 福島県

#### 5 審判関連事業

- (1) 1級審判員研修会/1級審判員強化研修会**  
 ①J1担当審判員研修会  
 開幕前VARブラクティカルTr① 1月22日(土)~1月23日(日) ... 首都圏  
 開幕前VARブラクティカルTr② 1月29日(土)~1月30日(日) ... 首都圏  
 開幕前VARブラクティカルTr③ 2月5日(土)~2月6日(日) ... 首都圏  
 開幕前VARシミュレーター Tr 2月12日(土)~2月13日(日) ... 開催地未定  
 開幕前VAR WEB研修 1月20日(木)、1月27日(木) ..... オンライン  
 第1回 5月 ..... オンライン  
 第2回 9月 ..... オンライン  
 ②J2担当審判員研修会  
 第1回(開幕前) 1月31日(月)、2月2日(水)、2月4日(金) ... オンライン  
 第2回 7月 ..... オンライン  
 ③J3担当審判員研修会  
 第1回(開幕前) 2月12日(土)~13日(日) ..... 首都圏  
 第2回 7月 ..... 首都圏  
 ④JFL担当審判員研修会  
 第1回 2月19日(土)~2月20日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第2回 7月2日(土)~7月3日(日) ..... オンライン  
 第3回 9月24日(土)~9月25日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 ⑤JFL担当審判員勉強会  
 全6回 5月~11月 ..... オンライン  
 ⑥NC担当審判員研修会  
 第1回 2月26日(土)~2月27日(日) ... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド  
 第2回 5月3日(火)~5月4日(水) ..... オンライン  
 第3回 7月2日(土)~7月3日(日) ..... オンライン
- (2) VAR研修会**  
 シミュレーター Tr① 3月26日(土)~3月27日(日) ..... 首都圏  
 シミュレーター Tr② 4月23日(土)~4月24日(日) ..... 首都圏  
 シミュレーター Tr③ 6月11日(土)~6月12日(日) ..... 首都圏  
 シミュレーター Tr④ 7月23日(土)~7月24日(日) ..... 首都圏  
 オンライン研修会① 3月31日(木) ..... オンライン  
 オンライン研修会② 5月26日(木) ..... オンライン  
 オンライン研修会③ 7月21日(木) ..... オンライン  
 オンライン研修会④ 9月29日(木) ..... オンライン
- (3) VAR講習会(新規資格取得)**  
 2022年グループ(セオリー・シミュレーター Tr) 5月3日(火)~5月5日(木) ..... 首都圏  
 2022年グループ(ブラクティカル) 6月4日(土)~6月5日(日) ... 首都圏  
 2022年グループ(ライブマッチ) 日程未定 ..... 開催地未定
- (4) 副審ブラクティカルトレーニング**  
 第1回 6月 ..... 首都圏  
 第2回 6月 ..... 開催地未定  
 第3回 6月 ..... 首都圏  
 第4回 6月 ..... 開催地未定  
 第5回 7月 ..... 首都圏  
 第6回 7月 ..... 開催地未定  
 第7回 7月 ..... 首都圏  
 第8回 7月 ..... 開催地未定



(19) フットサル2級・女子2級審判員強化研修会

- 第1回 1月5日(水) ..... オンライン
- 第2回 1月8日(土)~1月10日(月) ..... 三重県伊勢市
- 第3回 1月15日(土)又は1月16日(日) ..... オンライン

(20) フットサル2級審判員強化研修会

- 第1回 7月24日(日) ..... オンライン
- 第2回 8月4日(木)~8月7日(日) ..... 開催地未定
- 第3回 8月14日(日) ..... オンライン

(21) ビーチサッカー審判員研修会

- 地域巡回 6月~9月 ..... 9地域

(22) ビーチサッカー強化審判員研修会

- 第1回 2月 ..... 開催地未定
- 第2回 5月 ..... 開催地未定
- 第3回 7月 ..... 開催地未定
- 第4回 10月 ..... 開催地未定、Beach Soccer地域リーグチャンピオンシップ
- 第5回 12月 ..... 開催地未定

(23) ビーチサッカー審判員研修会

- 第1回 日程未定、大会1週間前 ..... オンライン
- 第2回 日程未定 ..... 開催地未定
- 第3回 日程未定、大会1週間後 ..... オンライン

(24) S/1級審判員インストラクター研修会

- 第1回 1月24日(月)~2月7日(月) ..... オンライン
- 第2回 6月25日(土)~6月26日(日) ..... オンライン

(25) 審判アセッサー研修会

- Aグループ 2月11日(金)(J1担当のみ) ..... オンライン
- Aグループ 2月12日(土)~2月13日(日) ..... オンライン
- Bグループ 2月19日(土)~2月20日(日) ..... オンライン
- Cグループ 2月26日(土)~2月27日(日) ..... オンライン
- Dグループ 3月5日(土)~3月6日(日) ..... オンライン
- アセッサー勉強会 各グループ通年 ..... オンライン

(26) 審判スキル認定事業

- チューターリングステップアップ講習会①  
10月29日(土)~10月30日(日) ..... 開催地未定
- チューターリングステップアップ講習会②  
11月19日(土)~11月20日(日) ..... 開催地未定
- チューターリングスキル認定(A・B)  
12月3日(土)~12月4日(日) ..... 開催地未定
- プラクティカルトレーニングステップアップ講習会①  
9月3日(土)~9月4日(日) ..... 開催地未定
- プラクティカルトレーニングステップアップ講習会②  
9月17日(土)~9月18日(日) ..... 開催地未定
- プラクティカルトレーニングスキル認定(A・B)  
10月8日(土)~10月9日(日) ..... 開催地未定

(27) 審判レフェリングアナリシス研修会

- 第1回 9月18日(日)~9月19日(月) ..... 東京都/JFAハウス
- 第2回 10月1日(土)~10月2日(日) ..... オンライン
- 第3回 10月22日(土)~10月23日(日) ..... 東京都/JFAハウス
- 第4回 11月26日(土)~11月27日(日) ..... オンライン

(28) 審判コーチング研修会

- 第1回 9月10日(土)~9月11日(日) ..... 東京都/JFAハウス
- 第2回 9月24日(土)~9月25日(日) ..... 東京都/JFAハウス
- 第3回 10月15日(土)~10月16日(日) ..... 東京都/JFAハウス
- 第4回 11月12日(土)~11月13日(日) ..... 東京都/JFAハウス

(29) 審判コーチングリフレッシュ研修会

- 2021年度受講者 8月20日(土)~8月21日(日) ..... 東京都/JFAハウス

(30) レフェリーフィジカル研修会

- 第1回 日程未定 ..... 開催地未定
- 第2回 日程未定 ..... 開催地未定

(31) サッカー3級・4級審判員 更新講習会

- eラーニング 10月~3月 ..... 開催地未定

(32) フットサル3級・4級審判員 更新講習会

- eラーニング 10月~3月 ..... 開催地未定

(33) 指導者/委員会 欧州視察

- PGMOLカンファレンス 6月末 ..... イギリス
- 欧州視察 日程未定 ..... 開催地未定

(34) 国際審判員国際交流プログラム(ポーランド)

- 派遣 10月~11月 ..... ポーランド
- 招聘 6月後半~7月 ..... 開催地未定

(35) 女子国際審判員国際交流プログラム(欧州主要FA)

- 派遣 10月~11月 ..... 開催地未定
- 招聘 日程未定 ..... 開催地未定

(36) 1級審判員/指導者国際交流プログラム(香港)

②U-18審判員研修会

- 全日本U-12選手権 12月24日(土)~29日(木) ..... 鹿児島県

③U-20審判員研修会

- TRAUM CUP春季 日程未定 ..... 茨城県/鹿島ハイソ
- ナショナルトレセンU-14・U-13 日程未定 ..... 静岡県/時之栖

④U-22審判員研修会

- TRAUM CUP春季 日程未定 ..... 茨城県/鹿島ハイソ
- TRAUM CUP夏季 日程未定 ..... 茨城県/鹿島ハイソ

⑤U-22 審判員全国大会派遣

- クラブユースU-18 7月23日(土)~7月27日(水) ..... 群馬県前橋市
- 高校総体 7月23日(土)~7月26日(火) ..... 徳島県
- クラブユースU-15 8月14日(日)~8月19日(金) ..... 北海道帯広市

⑥O-35 審判員全国大会派遣

- クラブユースU-15 8月14日(日)~8月17日(火) ..... 北海道帯広市

⑦地域推薦2級審判員全国大会派遣

- クラブユースU-18 7月23日(土)~7月27日(水) ..... 群馬県前橋市
- 高校総体 7月23日(土)~7月28日(木) ..... 徳島県
- クラブユースU-15 8月18日(木)~8月21日(日) ..... 北海道帯広市
- 国民体育大会 10月1日(土)~10月5日(水) ..... 栃木県
- 全国社会人サッカー大会 10月7日(金)~10月12日(水) ..... 鹿児島県

⑧地域推薦2級女子審判員研修会

- 全日本O-30女子大会 3月11日(金)~3月13日(日) ..... 静岡県/時之栖
- クラブユース女子U-18 8月1日(月)~8月8日(月) ..... 群馬県前橋市
- 全国中学校サッカー大会 8月中旬 ..... 山形県
- 全日本U-15女子大会 12月 ..... 全国各地

(11) 地域レフェリーアカデミー

- [マスターインストラクター研修]
- アカデミーマスター研修会 12月10日(土)~12月11日(日) ..... 東京都/JFAハウス
- アカデミーマスター勉強会 3月・6月・9月・12月 ..... オンライン
- [審判員集合プログラム]
- 集合研修会(島原フェスティバル) 日程未定 ..... 長崎県島原市
- 審判員派遣(クラブユースU-18) 7月23日(土)~7月28日(木) ..... 群馬県前橋市

(12) 大学女子スカウトキャラバン 講師派遣

- 2月下旬 ..... 静岡県/時之栖

(13) フットサル1級審判員研修会/フットサル1級審判員強化研修会

- ①フットサル1級審判員研修会
- フットサル1級審判員研修会 1月下旬もしくは2月上旬 ..... オンライン
- FリーグD2勉強会 1月6日(木)~12月26日(月) ..... オンライン
- フットサルNC勉強会 1月6日(木)~12月26日(月) ..... オンライン
- フットサル女子1級勉強会 1月6日(木)~12月26日(月) ..... オンライン

②Fリーグ担当審判員研修会

- 第1回(開幕前) 5月3日(火)~5月5日(木) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- 第2回 9月23日(金)~9月24日(土) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

③日本女子フットサルリーグ担当審判員研修会

- 第1回(開幕前) 5月7日(土)~5月8日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド
- 第2回 10月15日(土)~10月16日(日) ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

④フットサル新1級審判員研修会

- 第1回 3月もしくは4月 ..... 開催地未定

(14) フットサル1級審判員インストラクター研修会

- 第1回 4月29日(金)~5月1日(日) ..... オンライン
- 第2回 Fリーグ開催期間 ..... 試合会場

(15) フットサル1級審判員インストラクター派遣

- 第1回 2月~11月 ..... フットサル全国大会

(16) フットサル1級審判員認定審査

- 予備審査 4月 ..... オンライン
- 1次審査 6月~7月 ..... 関東・関西フットサルリーグ
- 2次審査 9月 ..... 開催地未定 全国選抜フットサル大会
- 3次審査 11月~12月 ..... 関東・関西フットサルリーグ

(17) フットサル1級審判員(女子)認定審査

- 予備審査 4月 ..... オンライン
- 1次審査 8月~10月 ..... 関東・関西女子フットサルリーグ
- 2次審査 11月 ..... 開催地未定 トリムカップ全国女子選抜フットサル大会
- 3次審査 2023年2月 ..... 開催地未定 F地域女子チャンピオンズリーグ

(18) フットサル1級審判員インストラクター認定審査

- 1次審査 6月 ..... オンライン
- 2次審査 8月26日(金)~8月28日(日) ..... 大阪府/岸和田市総合体育館
- 3次審査 10月~12月 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド



③寄付月間への協力

寄付月間推進委員会が行う寄付文化醸成のキャンペーンである「寄付月間」に協力している。

1月～12月 ..... 全国各地

④SDGs推進プロジェクト

国連「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成のための取り組みを推進している。

1月～12月 ..... 全国各地

V ミュージアム運営事業

(1)日本サッカーミュージアムの運営

日本サッカーの歴史を展示し、サッカーに関するあらゆる資料を収集し、公開し、日本サッカー殿堂を設け、掲載することにより、社会に広く、サッカー・スポーツの素晴らしさを伝え、より良い社会の形成を推進し、児童・青少年の健全な育成に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的に、日本サッカーミュージアムを運営する。

VI 災害復興支援事業

(1)東日本大震災復興支援活動

活動期間 1月～12月 ..... 全国各地

(2)熊本地震復興支援活動

活動期間 1月～12月 ..... 熊本県

(3)令和2年7月豪雨復興支援活動

活動期間 1月～12月 ..... 熊本県

VII JFAナショナルフットボールセンター事業

(1)高円宮記念JFA夢フィールドの運営

事業期間 (年間)1月1日(土)～12月31日(土)  
..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

<収益事業等>

(収益事業)

I 自己所有建物の賃貸事業

(1)JFAハウスの賃貸事業

実施期間 1月～12月 ..... JFAハウス

(その他の事業)

I 登録・オンラインシステム関連事業

(1)選手・チーム等の登録及び地域・都道府県サッカー協会とのシステムの維持・開発に関する事業

実施期間 1月～12月

派遣 日程未定 ..... 香港

招聘 日程未定 ..... 開催地未定

(37)■女子1級審判員/指導者ダラスカップ派遣

派遣 4月 ..... アメリカ/ダラス

(38)■フットサルインストラクター招聘

招聘 日程未定 ..... 場所未定

(39)国際プロジェクトメンバー研修会

第1回 日程未定 ..... 開催地未定

第2回 日程未定 ..... 開催地未定

第3回 日程未定 ..... 開催地未定

第4回 日程未定 ..... 開催地未定

第5回 日程未定 ..... 開催地未定

広島国際ユース 8月 ..... 開催地未定

(40)■女子国際副審ブラクティカル

第1回 9月 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

第2回 10月 ..... 大阪府/J-GREEN堺

(41)■女子国際VAR研修

女子国際VARシミュレーター

第1回 3月 ..... 開催地未定

第2回 4月 ..... 開催地未定

第3回 5月 ..... 開催地未定

第4回 6月 ..... 開催地未定

女子国際VARハーフブラクティカル 6月4日(土)～5日(日) ..... 開催地未定

女子国際VARフルマッチ 11月中旬～12月初旬 ..... 開催地未定

(42)全国審判委員長会議

5月 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

6 選手資格・フェアプレー関連事業等

(1)JFAリスペクト・フェアプレーシナジウム

開催日程 9月3日(土)13:00 ..... 千葉県/高円宮記念JFA夢フィールド

(2)ウェルフェアオフィサー(ジェネラル)認定研修会

開催日程 10月1日(土)～11月30日(水) ..... オンライン

(3)■加盟団体コンプライアンス研修会

日程未定 ..... 東京都/JFAハウス他

IV 社会貢献事業

(1)JFAこころのプロジェクト

①全国各地で「夢の教室」を展開  
1月～12月 ..... 全国各地、JFAハウス(約1,600回)

②地方公共団体との連携

1月～12月 130自治体

③支援企業による冠授業

1月～12月 約300クラス

④プロ野球等、他競技団体との連携

1月～12月 ..... 全国各地、JFAハウス

(2)アジア貢献、国際交流事業

①AFC加盟協会の役員、スタッフ、コーチ等の研修受け入れ

開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 開催地未定

②AFC加盟協会の日本でのキャンプ受け入れ

開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... 開催地未定

③公認指導者・審判インストラクターのAFC加盟協会への派遣

開催日程 1月1日(土)～12月31日(土) ..... アジア各地

④アジアユース育成資金援助プログラム

実施期間 1月1日(土)～12月31日(土) ..... アジア各地

⑤AFC加盟協会向けのインターナショナルコーチングコースの開催

日程未定 ..... 開催地未定

⑥■女性指導者講習会：外務省スポーツ外交推進事業

日程未定 ..... バラグアイ

⑦■国際ユース大会：外務省対日理解促進交流プログラム「JENESYSプログラム」日ASEAN青少年サッカー交流大会

日程未定 ..... 開催地未定

3 社会貢献委員会関連事業

①国連グローバル・コンパクトに関する活動

国連10原則やSDGs(持続可能な開発目標)の推進に関する活動を行う。  
1月～12月 ..... 全国各地

②子ども宅食プロジェクトへの協力

東京都文京区からの依頼に基づき、貧困家庭に食事を届けるプロジェクトの啓発活動等への協力を行う。

1月～12月 ..... 東京都文京区他





日本サッカー協会（JFA）は2021年12月16日、2021年度第14回理事会をオンラインで開催した。決議、報告された事項は、下記の通り。

## 決議事項

1. 女子委員会 副委員長／委員	..... P35	5. 女子のリーグの登録ウインドー	..... P36
2. 臨時評議員会 開催	..... P35	6. アンダーカテゴリー代表監督 選任	..... P36
3. 評議員推薦加盟団体規則 改正	..... P35	7. 医学委員会トレーナー部会設置	..... P36
4. JFAアジア貢献事業 指導者海外派遣	..... P36	8. 「プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」改正	..... P36

## 女子委員会 副委員長／委員

女子委員会の新体制として、副委員長を下記の通り選任・退任する。

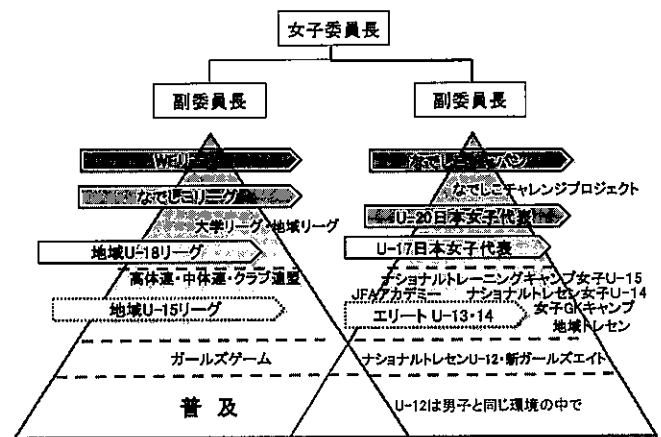
### ●選任

今井純子（いまい じゅんこ）  
能仲太司（のなか ふとし）

### ●退任

手塚貴子（てづか たかこ）※任期（2022年3月）までは委員として継続

※能仲太司氏は現在、女子JFAコーチ（関東チーフ）を務めている。  
※上記以外の現在の委員は、任期である2022年3月まで継続予定。



## 臨時評議員会 開催

下記の通り、臨時評議員会を開催する。

- (1)開催日時：2021年12月26日（日）13:00～
- (2)開催方法：ウェブ会議システム
- (3)議題：報告事項
  - ①JFA中期計画2022-2025策定の件

- ②2022年度予算の件
- ③2022年度事業計画の件
- ④評議員推薦加盟団体規則改正の件
- ⑤未就学児・第4種向け普及施策の件

## 評議員推薦加盟団体規則 改正

評議員を追加する際の要件等を規定する、評議員推薦加盟団体規則について、今後、WEリーグ等の団体を評議員推薦加盟団体とすることなどを念頭に、現行の加盟団体規則における規定と平仄を合わせる形で、本規定についても同様に例外規定を設ける。詳細はJFA公式ウェブサイト参照。

今回改正の対象となる規定  
（新たな評議員推薦加盟団体の認定）  
第3条（3）

### 【改正前】

当該連盟に所属する個々の団体が全ての都道府県に存在すること

### 【改正後】

当該連盟に所属する個々の団体が全ての都道府県に存在すること（FIFAが、サッカー競技の一形態として一定のカテゴリーを形成すると認めている競技に関する唯一の統括団体においてはこの限りではない。）

参考：加盟団体規則における規定  
（新たな各種の連盟及び関連団体の認定）  
第14条（11）

当該団体に加盟するチームが9地域に存在すること（FIFAが、サッカー競技の一形態として一定のカテゴリーを形成すると認めている競技に関する唯一の統括団体においてはこの限りではない。）



## JFAアジア貢献事業「指導者海外派遣」

モンゴル代表監督として派遣していた間瀬秀一氏がモンゴル代表監督を退任することとなった。

その後、モンゴルサッカー連盟より日本からの代表監督後任の派遣依頼を受けて検討し、JFAアジア貢献事業の一環としてモンゴルに派遣する指導者1名を新たに選任することとする。

派遣指導者：大塚一朗（おおつか いちろう）

資格：AFC Proライセンス、UEFA A級コーチライセンス

派遣先協会：モンゴルサッカー連盟（MFF）

役職：代表監督 兼 U-23代表監督

契約期間：2022年1月～2023年1月

## 女子のリーグの登録ウインドー

女子のリーグに関する2021年度シーズンにおける「登録ウインドー」について、2021年度第2回理事会にて調整中としていた第2登録ウインドーを、WEリーグ理事会の決議に基づき、下記の通り設定する。

第1登録ウインドー：2021年7月2日（金）～9月23日（木）

第2登録ウインドー：2022年1月28日（金）～2月25日（金）

＜参考＞登録ウインドー

FIFA規則に基づき、各国協会は年2回の登録ウインドーを定め、FIFAに報告しなければならない。同規則により、第1登録ウインドーは前シーズン終了後に始まる12週間以内の期間、第2登録ウインドーはシーズン中の4週間以内の期間と定められている。

## アンダーカテゴリー代表監督選任

世界大会を目指す男子カテゴリーの代表監督を下記の通り選任する。

U-21日本代表監督（2024年パリオリンピックに向けた代表）：大岩剛

U-19日本代表監督（FIFA U-20ワールドカップ2023に向けた代表）：雷慥剛一

U-16日本代表監督（FIFA U-17ワールドカップ2023に向けた代表）：森山佳郎

※12月8日の技術委員会にて承認済み

## 医学委員会トレーナー部会設置

各種委員会組織運営規則第10条に基づき、医学委員会に下記の部会を設置する。

### ●部会名

トレーナー部会

### ●目的

医学委員会の所管事項のうち、トレーナー関連事項の専門的な検討・立案・実行等を行うため。

### ●所管事項

トレーナーに関する事項

・帯同トレーナー（各カテゴリー代表・育成事業）の資格／要件の検討

・帯同トレーナー（各カテゴリー代表・育成事業）の推薦

・トレーナーの普及・育成活動の立案・実施

・その他トレーナーに関する事項

### ●部会メンバー

医学委員会にて選任する。

※JFA専属トレーナー、各種組織関連トレーナー（Jリーグ、WEリーグ、Fリーグ、大学サッカー連盟他）などから選任予定。

### 【各種委員会組織運営規則（抄）】

（部会及び分科会）

第10条 各種委員会は、その所管事項に関し、理事会の承認を得て、部会を設置することができる。

## 「プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」改正

「プロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」を改正する。

Jリーグクラブにおける2024年シーズンのホームグロウン選手登録数について、2021年11月25日のJリーグ理事会での決定を受け、JFA規則の該当箇所を改正

するもの。

詳細はJFA公式ウェブサイト参照。



## 報告事項

1 第8回AFC理事会(11月21日開催) …………… P37	8 JFAサッカー施設整備助成事業 …………… P39
2 第31回AFC総会(11月27日開催) …………… P37	9 JFAロングバイル人工芝ピッチ公認(更新) …………… P40
3 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 懲罰 …………… P37	10 2021年度新規1級審判員認定 …………… P40
4 指導者ライセンス認定 …………… P38	11 審判員・審判指導者 海外派遣 …………… P40
5 フットサルナショナルコーチングスタッフ体制 …………… P38	12 裁定委員会に関する懲罰 …………… P40
6 フットサル普及担当コーチの選任 …………… P38	
7 2022年度 JFA審判ディベロップメント体制 …………… P38	

### 第8回AFC理事会(11月21日開催)

第8回AFC理事会が2021年11月21日にバーレーン・マナマおよびオンライン上で行われた。主な決定および報告事項は下記の通り。

(1) AFCディベロップメント委員会による下記の決定を批准した。

- ①加盟協会向け補助金プログラム「AFC Financial Assistance Programme」を「AFC ENHANCE Member Association Programme and Policy」に変更。
- ②地域連盟向け補助金プログラム「AFC Regional Association Fund」を「AFC ENHANCE Regional Association Programme Regulations and Policy」に変更。

③FIFAの4年間の助成プログラムの考え方に合わせ、新プログラムでは以下の助成を行う。

- ・加盟協会向け：1年50万ドル、4年間で総額2百万ドルまで(ただし、資格停止処分中の加盟協会は除く)。
- ・地域連盟向け：1年25万ドル、4年間で総額百万ドルまで

(2) AFC医学委員会が選出したAFCメディカルアワード2022受賞者候補について批准した。

AFCメディカルアワードは、2022年3月に開催予定のAFCメディカルカンファレンス2022と共催する(会場：カタール・ドーハ)。

### 第31回AFC総会(11月27日開催)

第31回AFC総会が2021年11月27日にオンライン上で行われた。

主な決定・報告事項は下記の通り。

・2020年監査済み財務諸表を承認。

・2021年-2022年予算を承認。

・2021年12月-2024年12月のAFC外部監査法人としてアーンスト・アンド・ヤング(Ernst&Young)を承認。

### 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 懲罰

1. 対象者浦和レッズ

2. 処分 けん責

なお、同種の違反行為を今後重ねて行った場合には、その違反行為についてより重い処分となる、あるいはその可能性がある。

3. 理由等

2021年10月27日(水)パナソニックスタジアム吹田で行われた天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 準々決勝 ガンバ大阪対浦和レッズの試合において、連続的に行われた下記5つの事実を認定した。

【事実①】

大会ルールでは事前申請となっているコレオグラフィを未申請で座席背もたれに取り付けた。中止を要請するもクラブの責任を持って管理するとの回答があったことからゴール裏に限り、認めしたが、メイン・バックスタンドに拡大して取り付けた。また、バックスタンドの当該エリアで一部の座席購入者より苦情が寄せられ、振替などの対応が発生した。

【事実②】

指定されたバナー掲出位置ではないゴール裏観客席内の座席にボールを固定して横断幕を掲出し、撤去要請を行うも応じず、試合終了まで掲出した。

【事実③】

14:30頃、応援バナーを積んだ車両により事前申請せずに管理敷地内に進入し、そのまま当該車両は同所に留め置かれ、15:00頃退出した。

【事実④】

ゴールライン後方フィールド上に設置されたTV中継用カメラの位置にかかる横断幕を掲出し、カメラスタッフが横断幕を踏んでしまう可能性があったため、横断幕の位置を動かすよう依頼したが応じなかったため、中継カメラの位置を変更した。

【事実⑤】

後半40分頃、開放されていないゴール裏右側の3層スタンド(5F)への進入が発見され、自席に戻るよう促したが聞き入れられず、試合終了まで同所で観戦、応援を続けた。

天皇杯の参加チームは、主催者と協力して観戦者や選手など試合に関わる人の安全の確保に努めなければならないだけでなく、天皇杯試合運営要項第30条等により、自チームのサポーターに対して、試合の前後および試合中において秩序ある適切な態度を保持するよう努める義務を負う。また、前項の義務の遂行を妨げる観客等に対して、主管協会と協議の上、適切な措置を講じなければならないが、対応することができなかった。

上記5つの事実を総合的に判断すると、当規律委員会としては、浦和レッズに対してけん責を科すのが相当と判断した。



## 指導者ライセンス認定

指導者に関する規則第4条「ライセンスの認定」にもとづき、2019年度S級コーチ養成講習会を修了し、本協会技術委員会が適格と認められた者に対してライセンスを認定した（各プロフィール詳細はJFA公式サイト参照）。

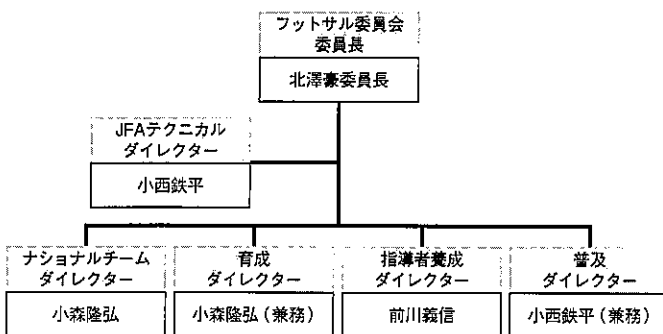
名前：奥原崇（おくはら たかし）  
 指導チーム：FC東京  
 生年月日：1972年7月31日

名前：北原次郎（きたはら じろう）  
 指導チーム：北海道コンサドーレ札幌  
 生年月日：1981年10月23日

※2019年度S級コーチ認定者数：11名／15名中（上記2名含む）  
 ※現S級コーチライセンス保持者数：502名（上記2名含む）2021年12月1日現在

## フットサルナショナルコーチングスタッフ体制

FIFAフットサルワールドカップリトアニア2021の終了に伴い、フットサルナショナルコーチングスタッフ体制を下記の通りとするとともに、新たにフットサル日本代表コーチ兼U-20フットサル日本代表コーチを選任した。



フットサル日本代表コーチ 兼 U-20フットサル日本代表コーチ  
 名前：高橋健介（たかはし けんすけ）

	フットサル日本代表	U-20フットサル日本代表	フットサル日本女子代表
監督	木暮賢一郎	木暮賢一郎	須賀雄大
コーチ	高橋健介(新任) 須賀雄大	高橋健介(新任) /インストラクターG	インストラクターG
GKコーチ	内山慶太郎	内山慶太郎 /GKPJより	内山慶太郎 /GKPJより
フィジカルコーチ	フィジカルPJ	フィジカルPJ	フィジカルPJ

## フットサル普及担当コーチの選任

フットサル普及担当コーチを下記の通り選任した。

名前：稲葉洸太郎（いなば こうたろう）

役職：フットサル普及担当コーチ  
 主な業務：(1)フットサルの普及活動  
 (2)フットサルを通じたサッカーの普及活動

## 2022年度 JFA 審判ディベロップメント体制

2022年度のJFA審判ディベロップメント体制は下記の通り。

※新任

審判委員長：黛俊行  
 全体統括：扇谷健司

Jリーグ担当【統括：東城穰】

J1：東城穰、宮島一代  
 J2：東城穰、廣瀬格、宮島一代  
 J3：東城穰、廣瀬格、名木利幸  
 アドバイザー：Raymond OLIVIER  
 映像担当：柿沼亨

強化・育成・指導者・普及担当【統括：宮島一代】

審判強化：上川徹、泉弘紀、太田潔、名木利幸  
 審判育成：山田修平、名木利幸、高橋武良  
 指導者：山崎裕彦、石山昇、伊藤力喜雄、山田修平、宮島一代、高橋武良

国際担当【統括：小川佳実】

国際：小川佳実、Raymond OLIVIER

女子担当【統括：山岸佐知子】

女子：山岸佐知子、山口博司（※）

フットサル・ビーチサッカー【統括：延本泰一】

フットサル・ビーチサッカー：延本泰一

地域担当（RDO業務）【統括：山田修平】

北海道：山崎裕彦  
 東北：伊藤力喜雄  
 関東：高橋武良  
 北信：越佐幸欣治  
 東海：山田修平  
 関西：村上伸次（※）  
 中国：江角直樹  
 広島：名木利幸  
 九州：泉弘紀  
 担当地域なし：黛俊行、小川佳実



「JFAサッカー施設整備助成金 交付要項」に基づき、助成金交付要望のあった次の案件について、審査し交付を決定した。

【申請概要】

(1) 香川県

- ①申請者：三豊市（香川県）
- ②申請区分：[助成区分2]地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：天然芝（新設）
- ④施設名：三豊市宝山湖公園
- ⑤計画地：香川県三豊市山本町神田乙500番地1
- ⑥総事業費：89,885千円
- ⑦助成金申請額：15,000千円
- ⑧完了時期：2022年3月31日（予定）
- ⑨交付決定日：2021年10月20日

(2) 神奈川県

- ①申請者：一般社団法人神奈川県サッカー協会
- ②申請区分：[助成区分1]都道府県フットボールセンター整備助成事業
- ③助成対象事業：クラブハウス（新設）
- ④施設名：神奈川県フットボールセンター（かもめパーク）
- ⑤計画地：神奈川県横浜市泉区和泉町6505
- ⑥総事業費：77,000千円
- ⑦助成金申請額：14,500千円
- ⑧完了時期：2022年6月29日（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月11日

(3) 京都府

- ①申請者：公益財団法人京都府公園公社（京都府）
- ②申請区分：[助成区分2]地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：夜間照明（新設）
- ④施設名：京都府立山城総合運動公園
- ⑤計画地：京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地
- ⑥総事業費：116,600千円
- ⑦助成金申請額：25,000千円
- ⑧完了時期：2023年12月20日（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月12日

(4) 広島県

- ①申請者：北広島町（広島県）
- ②申請区分：[助成区分2]地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：人工芝（新設）
- ④施設名：大朝グラウンド
- ⑤計画地：広島県山県郡北広島町新庄804番地1
- ⑥総事業費：180,030千円
- ⑦助成金申請額：40,000千円  
施設整備留保金：6,000千円 合計46,000千円
- ⑧完了時期：2022年10月末（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月12日

(5) 神奈川県

- ①申請者：一般社団法人神奈川県サッカー協会
- ②申請区分：[助成区分3]施設改修助成事業
- ③助成対象事業：人工芝（改修）
- ④施設名：神奈川県フットボールセンター（かもめパーク）
- ⑤計画地：神奈川県横浜市泉区和泉町6505

- ⑥総事業費：99,000千円
- ⑦助成金申請額：30,000千円  
施設整備留保金：53,000千円 合計83,000千円
- ⑧完了時期：2022年12月29日（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月16日

(6) 沖縄県

- ①申請者：沖縄県八重瀬町
- ②申請区分：(助成区分2)地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：クラブハウス（新設）
- ④施設名：沖縄県八重瀬町具志頭公園
- ⑤計画地：沖縄県島尻郡八重瀬町字具志頭志保士堂原
- ⑥総事業費：449,669千円
- ⑦助成金申請額：15,000千円
- ⑧工期完了時期：2022年3月31日
- ⑨交付決定日：2022年11月21日

(7) 佐賀県

- ①申請者：佐賀県小城市
- ②申請区分：(助成区分2)地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：人工芝（新設）
- ④施設名：(仮)小城市フットボールセンター
- ⑤計画地：佐賀県小城市牛勝町勝池内
- ⑥総事業費：231,292千円
- ⑦助成金申請額：90,000千円  
施設整備留保金：7,000千円 合計97,000千円
- ⑧完了時期：2023年12月予定
- ⑨交付決定日：2022年11月22日  
※コロナ禍での特例措置適用案件

(8) 島根県

- ①申請者：出雲市（島根県）
- ②申請区分：(助成区分2)地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：クラブハウス（新設）
- ④施設名：出雲健康公園多目的運動場
- ⑤計画地：島根県出雲市矢野町999番地
- ⑥総事業費：74,441千円
- ⑦助成金申請額：15,000千円
- ⑧完了時期：2023年12月末（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月24日  
※コロナ禍での特例措置適用案件

(9) 岡山県

- ①申請者：岡山市（岡山県）
- ②申請区分：(助成区分2)地区サッカー施設整備助成事業
- ③助成対象事業：夜間照明（新設）
- ④施設名：瀬崎町総合公園多目的広場
- ⑤計画地：岡山県岡山市南区瀬崎町片岡119-1
- ⑥総事業費：39,505千円
- ⑦助成金申請額：15,000千円
- ⑧完了時期：2022年12月末（予定）
- ⑨交付決定日：2021年11月24日



## JFAロングバイル人工芝ピッチ公認(更新)

### 【更新】

申請者(施設所有者):公益社団法人 岩手県サッカー協会  
 施設名 :岩手県フットボールセンター(岩手県紫波郡紫波町紫波中央駅前2丁目1-1)  
 使用製品:積水樹脂株式会社 ドリームターフ PT2065RS+  
 公認期間:2021年7月17日~2022年7月16日  
 公認番号:第112号

申請者(施設所有者):花巻市  
 施設名 :花巻市スポーツキャンプむらメインコート(岩手県花巻市太田第11地割363番地1)  
 使用製品:住友ゴム工業株式会社 ハイブリッドターフ XXP-62  
 公認期間:2021年12月19日~2022年12月18日  
 公認番号:第152号

申請者(施設所有者):金武町  
 施設名 :金武町フットボールセンター(沖縄県国頭郡金武町字金武10988番地1)  
 使用製品:積水樹脂株式会社 ドリームターフ PT2065RS+  
 公認期間:2021年11月19日~2023年11月18日  
 公認番号:第180号

### <特記事項>

- ・使用製品は、JFAロングバイル人工芝公認規程に基づく製品検査(ラボテスト)を完了している。
- ・当該施設は、JFAロングバイル人工芝公認規程に基づく現地検査(フィールドテスト)を実施し、基準を満たしている。

## 2021年度新規1級審判員認定

審判委員会で新規1級審判員の認定審査を実施し、右記の1名を1級審判員として認定した。

- ・杉野杏紗(すぎの あずさ)東北/宮城県 31歳  
 ※年齢は2021年12月16日現在。

## 審判員・審判指導者 海外派遣

委員会、大会、試合など	役職	名前	試合日または派遣期間	場所
AFC Women's Club Championship 2021 - Pilot Tournament	審判員	山下良美、坊間真琴	11月7日~13日	ヨルダン/アカバ
FIFAワールドカップカタール2022 アジア最終予選(Road to Qatar) グループA イラク vs シリア	審判指導者	上川徹	11月11日	カタール
FIFAワールドカップカタール2022 アジア最終予選(Road to Qatar) グループA レバノン vs UAE	審判指導者	上川徹	11月16日	レバノン

## 裁定委員会に関する懲罰

裁定委員会(委員長:本林徹)より報告された懲罰案件について報告する。

### 【事案1】

- 1.当事者  
第3種登録チームのコーチ(B級)
- 2.懲罰の種類  
1年間のサッカー関連活動の禁止
- 3.懲罰の決定日  
2021年10月19日
- 4.懲罰の理由  
懲罰規程 第34条第2項「指導に関連した懲罰基準」表5に該当
- 5.事案の概要  
自チーム所属の未成年選手に対する度重なる行き過ぎた指導

### 【事案2】

- 1.当事者および懲罰:  
①茂怜羅オズ 選手兼監督(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)  
懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止および戒告
- ②河合雄介選手(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)  
懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止
- ③山内悠誠選手(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)  
懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止
- ④上里琢文選手(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)

- 懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止
- ⑤見山龍之介選手(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)  
懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止
- ⑥田中颯選手(ビーチサッカー日本代表、東京ヴェルディビーチサッカー)  
懲罰:2021年12月7日から1カ月の公式試合の出場停止
- 2.決定日:2021年12月7日
  - 3.理由:倫理規範 第3条 具体的な遵守事項(1)法令等の遵守
  - 4.事案の概要:日本帰国時に義務付けられている自主隔離の義務に違反し、自己の判断に基づき、隔離期間中に複数回にわたり所属チームの全体練習に参加したこと。また、当事者①についてはこれに加え、同期間中に関係者と面会したこと。

### 【事案3】

- 1.当事者  
加盟団体役員
- 2.懲罰の種類内容  
1年間のサッカー関連活動の禁止
- 3.懲罰の決定日  
2021年12月7日
- 4.懲罰の理由  
懲罰規程 第34条第1項第7号「加盟団体、加盟チーム又は選手等が、その職務に関して脱税その他不正な経理を行った場合」
- 5.事案の概要  
加盟団体の財産の横領





日本サッカー協会 (JFA) は2021年12月26日、2021年度臨時評議員会をオンラインで開催した。報告された事項は、下記の通り。

## 報告事項

1 JFA中期計画2022-2025策定	P41	3 2022年度 事業計画	P25
2 2022年度 予算	P44	4 評議員推薦加盟団体規則改正	P41

## 評議員推薦加盟団体規則改正

評議員を追加する際の要件等を規定する、評議員推薦加盟団体規則について、今後、WEリーグ等の団体を評議員推薦加盟団体とすることなどを念頭に、現行の加盟団体規則における規定と平仄を合わせる形で本規定についても同様に例外規定を設けた。詳細はJFA公式ウェブサイト参照。

今回改正の対象となる規定  
(新たな評議員推薦加盟団体の認定)

第3条(3)

【改正前】

当該連盟に所属する個々の団体が全ての都道府県に存在すること

【改正後】

当該連盟に所属する個々の団体が全ての都道府県に存在すること (FIFAが、

サッカー競技の一形態として一定のカテゴリーを形成すると認めている競技に関する唯一の統括団体においてはこの限りではない。)

参考：加盟団体規則における規定  
(新たな各種の連盟及び関連団体の認定)

第14条(11)

当該団体に加盟するチームが9地域に存在すること (FIFAが、サッカー競技の一形態として一定のカテゴリーを形成すると認めている競技に関する唯一の統括団体においてはこの限りではない。)

## JFA中期計画2022-2025策定

4カ年のものとして策定しているJFA中期計画について、毎年計画の更新を行う「ローリング方式」(2019年度より採用)に基づき、今年度の事業状況の振り返りを踏まえて次期計画となる「JFA中期計画2022-2025」を策定した。  
※下記は抜粋、その他の詳細はJFA公式ウェブサイト参照。

【JFA中期計画2022-2025の構成】

1. 中期計画2021-2024進捗状況の振り返り
2. 中期計画2022-2025

<2021年度の振り返り(概況)>

### 1. フットボール

【強化・育成】

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、U-24日本代表がベスト4、なでしこジャパンがベスト8を、5人制(ブラインド)サッカーがベスト5を達成。ワールドカップではフットサル日本代表がベスト16、ビーチサッカー日本代表が準優勝を達成するなど、各カテゴリーが世界大会でノックアウトステージ進出を果たした。各競技会も段階的に回復し、厳重な感染対策を講じながら観客動員数増加の足掛かりを構築した。また、全国高等学校総合体育大会サッカー競技大会の冷涼地(Jヴィレッジ)での固定開催の決定など暑熱対策の具体策を実現。女性指導者を対象としたA-pro/A級/B級/C級を実施したほか、審判員の山下良美さんが女性として初めてJリーグ(J3)の主審を務めるといった新たな一歩もあった。

【課題と改善点】

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響による国際カレンダーの変更やFIFA

ワールドカップの隔年開催案など、不確かな外部要因が残る。

- 東京2020オリンピックは、目標としていたメダル獲得ならず。
- 「Japan's Way」確立に向けた指導者養成改革・エリートコーチの国際化、FAコーチは引き続き、課題として認識している。

【普及】

メンバーシップ制度改革については、企画フェーズを完了させ、実施体制のベースを整備したほか、普及施策として4種のサッカー未経験層に対する具体的なアクションに着手。4種、女子、シニアの重点3領域において中長期の成長に向けた取り組みをスタートさせる準備を整えた。

【課題と改善点】

- 登録者の増加トレンド創出には至らず。次年度以降の施策実施が急務。
- 施設整備については、2023年度以降の助成制度の検討など、引き続きの残課題として認識。降雪地域対策などを考慮した具体案が求められる。

2. 組織

コロナ禍にありながらも、創立100周年記念事業を実施し、「過去への感謝、未来への決意」をステークホルダー、サッカーファミリーと共有することができた。ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底については、担当理事を全47FAに設置するなど強化体制を再構築。また、SDGs(持続可能な開発目標)への取り組みに関してもセンサリールームやノンカーボンの取り組みを推進した。東京2020では、大会組織委員会からの委託を受け、サッカー競技の運営協力と大会成功に寄与することができた。

【課題と改善点】

- 加盟団体でのコンプライアンス事案や競技現場でのハラスメント事案が発

次ページ左上へ続く



生。暴力等根絶相談窓口への通報件数も増加傾向にあり、対策が急がれる状況が続いている。

- 期中の代表戦対応やオリンピック・パラリンピックなどの影響を受けて局内的リソースへの負荷が増大している。
- 国際戦略の推進は引き続き、検討が必要。

### 3. ビジネス

日本代表の新規サポーティングカンパニーと新たに提携したほか、日本代表オフィシャルサプライヤー契約に関する基本合意を締結。また、スポンサーと連携し、xR(※)などのテクノロジーを活用した観戦体験の提供にも挑戦した。そのほか、メールマガジンやチケットJFAの施策によって約40万人のJFA ID取得を促進。また、各種オウンドメディアを通じてエンゲージメントを高めることができた。

※現実世界と仮想世界を融合した技術

【課題と改善点】

- AFCにマーケティング権があるアジア最終予選(アウェイ戦)の日本国内地上波放送がなくなるなど、SAMURAI BLUEの露出量が低下している。
- コロナ禍の影響もあり、事業収入は減少傾向。

### <JFA中期計画2022-2025の全体像>

※次ページ参照

2022-2025中期計画についてもこれまで通り、「フットボール」「組織」「マーケティング(“ビジネス”から名称変更)」の三つを骨子としながら、重点領域である「キッズ・4種年代」「女子」「シニア」におけるデジタル化を図り、フットボールと組織、マーケティングを好循環させていく。

フットボール領域においては「強い日本代表、そして育成、それを支える普及と基盤の整備」をコンセプトに、「強化」「育成」「指導者養成」「普及」の“四位一体”の推進と「Japan's Way」の追求、指導者養成改革とエリートコーチの国際化を推し進める。

普及においては、新たな登録制度づくりに着手。また、サッカーファミリー一人一人とのつながりを実現するメンバーシップ制度の運用を開始し、200万人規模の元登録者層、それを超えるファン層など多くのサッカーファミリーに直接的なサービスを提供しながらファミリーの皆さんの充実したサッカーライフをサポートする。また、キッズ・4種年代の普及施策を進める一方で、リスベクトの推進とセーフガーディングポリシーの周知徹底、グラスルーツサッカーの環境を整備しながら、生涯スポーツとしてのサッカーを確立させる。

そして、2050年までには、サッカーファミリー1,000万人を達成したいと考えている。組織の領域では、「コロナ禍における基盤強化と社会的責任の追及、そしてデジタル化」をコンセプトに、コロナ禍や自然災害などあらゆる危機を想定した経営基盤の強化と協会事業の最適化を図る。JFAや47都道府県サッカー協会(47FA)、加盟団体のガバナンス・コンプライアンスの強化、SDGs達成のための活動、そして、フットボールと組織、マーケティングの3領域にまたがるどころでもデジタル化を推し進める。

マーケティング領域では「パートナーとの共創による新しい価値の提供」をチャレンジとして掲げ、デジタル化を軸にしたファン・サポーターへのアプローチ、日本代表のコンテンツ力の強化と熱量の醸成、新たなパートナーシップの構築を促進させる。具体的には下記の通り。

### 1. フットボール

【強化・育成】～フットボールの進化

#### ◇4カ年重点アクション

- 「強化」「育成」「指導者養成」「普及」の“四位一体”の推進とJapan's Wayの追求
- 指導者養成改革とエリートコーチの国際化、47FAにおけるFAコーチの設置

- コンペティションカレンダーの最適化

- JFA夢フィールド、JFAヨーロッパオフィス、JFAメディカルセンターを連携させ、サッカーに関するインテリジェンスを集結
- 世界で活躍できる審判員の養成と国内トップリーグレフェリングのさらなる向上

#### ◇重点3領域

- なでしこジャパンの強化
- 国体女子U-16をはじめとするゲーム環境の整備
- WEリーグとの連携による強化・育成・普及

#### ◇デジタル推進

- テクニカル/フィジカル/メディカル  
フットボール【強化・育成】におけるテクニカル/フィジカル/メディカルの3領域でのデジタル推進は重要課題。JFA夢フィールドへのAIカメラの導入、テクニカル情報の収集と分析、ライブ映像の指導者等への配信など、他領域にわたる新たなチャレンジに着手。代表選手やトレセン招集選手などのフィジカル・メディカル情報のデジタル化も重要課題

[普及]～より多くの仲間と共に

#### ◇4カ年重点アクション

- メンバーシップ制度の導入と登録制度の改革
- Football for All、多様性の推進(障がい者サッカー、ウォーキングフットボール、eスポーツなど)
- 戦略的な施設整備の推進(子どもの遊び場、まちづくり連携、降雪地域対策)
- 健康領域への新たなチャレンジ
- 健全育成クラブ、健全育成リーグ基準の導入(現在、構想段階)と学校部活動対策

#### ◇重点3領域:キッズ・4種年代/女子/シニア

- 登録料改革
- ゴール、ボール配布を含むキッズ巡回指導の強化
- 低・中学年におけるスモールサイドゲームの導入
- セーフガーディングポリシーの徹底
- 普及施策の推進、女性指導者の養成、健康領域の施策連携
- WEリーグとの連携による強化・育成・普及
- シニアの競技プレー環境の充実
- フェスティバルなど各種イベントの企画
- 健康領域の施策との連携
- メンバーシップ連携施策の検討、実施

#### ◇デジタル推進

- 2050年までにサッカーファミリーが1,000万人になるという目標を達成するためのIT基盤システムの開発と登録管理基盤システムの改革に本格着手
- ・メンバーシップアプリ(仮称):運用開始2022年7月(予定)
- ・登録者管理基盤システム:運用開始:2024年1月以降(予定)

### 2. 組織

強く、信頼される組織づくり

#### 1) コロナ禍における基盤強化と社会的責任の追及

##### ◇4カ年重点アクション

- あらゆる危機を想定した経営基盤強化と協会事業の最適化

Action1:協会事業の最適化/事業評価

目先の収支改善だけでなく、数年先の組織成長を見据えた事業最適化も目指した「中期的」なJFA事業の見直し(事業評価)に着手。現在、約470におよぶJFAの全事業について、それぞれ「事業の位置づけ(重要性)」や「削減余地」、「投下リソース規模」などの一次情報を集約。引き続き、協会事業の最適化に取り組む

Action2:JFAハウスの有効活用

左ページ左上へ続く



JFAハウスの老朽化によるメンテナンスコストの増大、働き方の変化によるJFAハウスのスペース稼働率低下、サッカー界の将来の成長のための資源確保を背景に、JFAハウスの有効活用の検討を開始

**Action3:JFA事務局機能の強化**

サッカー界を取り巻く環境や社会全体の環境変化が激しい中でもフットボールの強化と普及に貢献し、新たなチャレンジを遂行していくために、組織能力の強化に取り組む。事務局の多様性を推進し、マネジメント力の強化をはじめ、サッカー界を牽引していくための人材の育成と組織風土の醸成に注力

- JFA・加盟団体も含めたサッカー界ガバナンス、コンプライアンスの強化とSDGsの推進
- フットボール・組織・マーケティングの3領域にまたがるデジタル化の推進
- 国際戦略の強化(存在感の発揮、国際機関での意思決定参画)

**2)SDGs / 「誰一人取り残さない」サッカー界の実現に向けて**

**①JFAが取り組む五つの重要課題**

- 環境:自然や気候などの外部環境の保全
- 人権:各種制度など内部環境の整備
- 健康:一人一人のニーズに合わせたサッカー環境の提供
- 教育:サッカーを通じた、健全な人間形成・学びの提供
- 地域:各者の協働による持続可能な活動の展開

**②推進戦略の三つの柱**

- JFA / 加盟団体の行動変容: JFAや加盟団体の主体的なSDGs活動の実行により、サッカー界全体で社会課題の解決に貢献
- 新たな領域への継続的な挑戦: JFAが持つ影響力や組織力に外部の力を加えながら、スポーツ界の先駆者として、社会課題解決に向けた新たなチャレンジを実行し続ける
- スポンサーアクティベーションの活性化: パートナー企業の期待する

SDGsのアクティベーションを実現し、内外に発信

**③取り組みのアップデート**

- 代表戦、天皇杯などの競技会やイベントなどにおける施策展開: 各種競技会などをSDGs活動のショーケースと位置付け、サッカーへのアクセス向上や環境保全活動などを実行。天皇杯決勝を集大成とする年間のストーリーを設計して外部に発信する。(例)経済的な課題を抱える家庭の招待など
- 社会課題解決の視点に立った制度・事業改革: サッカー界全体の行動変容に向けて各種制度そのものを見直し、社会課題解決をより推進するスキームに転換していく。(例)環境対策として、「ロングバイル人工芝ピッチ公認制度」のあり方の検討など

**3. マーケティング**

**新たな収益循環モデルの構築**

**1)パートナーとの共創による新しい価値の提供**

従来の「ブランド露出」の価値向上に加えて、「価値共創」を通じた社会課題解決でさらなる価値向上を図る

**◇4カ年重点アクション**

- デジタルを軸にしたファン・サポーターへの新たな訴求
- 日本代表のコンテンツ力強化・熱量の醸成
- 「ハイブリッド型」による新たなパートナーシップの構築

**2)「ハイブリッド型」で協賛価値を最大化**

- ブランド露出: パートナーに寄り添った、より使いやすい権利へ
  - ・代表監督、選手の活用機会の創出
  - ・ブランド露出機会の創出
  - ・販売機会の創出
- 価値共創
  - ・社会に寄り添った、より使いたくなる権利へ

**<JFA中期計画2022-2025の全体像>**

**フットボール**

**① フットボールの進化【強化・育成】**

**「2050年までにワールドカップ優勝」に向けて**

- ・四位一体の推進とJapan's Wayの追求
- ・指導者養成改革とエリートコーチの国際化、47FAにおける技術担当専任化
- ・コンペティションカレンダーの最適化
- ・JFA夢フィールド、JFAヨーロッパオフィス、JFAメディカルセンター等の連携
- ・世界で活躍できる審判員の養成と国内トップリーグレフェリングの一層の向上

**② より多くの仲間とともに【普及】**

**「2050年までにサッカーファミリー1,000万人」に向けて**

- ・メンバーシップ制度の導入と登録制度の改革
- ・Football for All、多様性の推進(障がい者サッカー、ウエーキングフットボール、eスポーツ等)
- ・戦略的な施設整備の推進(子どもの遊び場、まちづくり連携、降雪地域対策)
- ・健康領域への新たなチャレンジ
- ・健全育成クラブ、健全育成リーグ基準の導入と部活動対策

**重点  
3領域**

**キッズ・4種年代**

- ・ゴール・ボール配布を含むキッズ巡回指導の強化
- ・低・中学年におけるスモールサイドゲームの導入
- ・セーフガーディングポリシーの徹底
- ・登録料改革

**女子**

- ・なでしこジャパンの強化
- ・国体女子U-16をはじめとするゲーム環境整備
- ・普及施策の推進、女性指導者の養成、健康領域の施策連携
- ・WE LEAGUEとの連携による強化・育成・普及

**シニア**

- ・シニアの競技プレー環境の充実
- ・フェスティバル等各種イベントの企画
- ・健康領域の施策との連携
- ・メンバーシップ連携施策の検討、実施

**デジタル  
推進**

**強化・育成**  
テクニカル/フィジカル/メディカル

**普及**

登録制度改革とメンバーシップ

**組織**

**③ 強く、信頼される組織づくり**

**コロナ禍における基盤強化と社会的責任の追求**

- ・あらゆる危機を想定した経営基盤強化と協会事業の最適化
- ・JFA・加盟団体も含めたサッカー界ガバナンス、コンプライアンスの強化とSDGsの推進
- ・フットボール・組織・マーケティングの3領域にまたがるデジタル化の推進
- ・国際戦略の強化(存在感の発揮、国際機関での意思決定参画)

**マーケティング**

**④ 新たな収益循環モデルの構築**

**パートナーとの共創による新しい価値の提供**

- ・デジタルを軸にしたファン・サポーターへの新たな訴求
- ・日本代表のコンテンツ力強化・熱量の醸成
- ・「ハイブリッド型」による新たなパートナーシップの構築

2021年度 予算

■収支予算書内訳表(正味財産ベース)

2021年1月1日から12月31日まで

単位:円

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
		自己所有の建物の賃貸事業	登録・オンラインシステム事業	小計			
<b>I 一般正味財産増減の部</b>							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
① 基本財産運用益	4,500,000			0			4,500,000
② 登録料収益			1,953,853,000	1,953,853,000			1,953,853,000
③ 事業収益	15,762,975,000	0	195,931,000	195,931,000	0	0	15,958,906,000
<代表関連事業収益>	5,016,887,000			0			5,016,887,000
<競技会開催事業収益>	1,554,068,000			0			1,554,068,000
<指導普及事業収益>	762,141,000			0			762,141,000
<JFA フットボールセンター事業収益>	46,626,000			0			46,626,000
<機関誌収益>	129,754,000			0			129,754,000
<事業関連収益>	7,696,175,000			0			7,696,175,000
<競技会収益>	311,816,000			0			311,816,000
<日本サッカーミュージアム運営事業収益>	20,333,000			0			20,333,000
<社会貢献事業収益>	225,175,000			0			225,175,000
<登録関連事業収益>			195,931,000	195,931,000			195,931,000
④ 補助金等収益	894,418,000			0			894,418,000
⑤ 雑収益	34,880,000	163,090,000	24,220,000	187,310,000			348,200,000
経常収益計	16,696,773,000	163,090,000	2,174,004,000	2,337,094,000	0	0	19,033,867,000
(2) 経常費用							
① 事業費	18,283,318,000	0	1,423,423,000	1,423,423,000	0	0	19,706,741,000
<代表関連事業費>	6,010,270,000			0			6,010,270,000
<競技会開催事業費>	2,791,026,000			0			2,791,026,000
<指導普及事業費>	6,300,693,000		560,000,000	560,000,000			6,860,693,000
<JFA フットボールセンター事業費>	162,149,000			0			162,149,000
<機関誌事業費>	109,037,000			0			109,037,000
<事業関連費>	2,620,367,000			0			2,620,367,000
<日本サッカーミュージアム運営事業費>	47,907,000			0			47,907,000
<社会貢献事業費>	235,021,000			0			235,021,000
<登録関連事業費>			770,969,000	770,969,000			770,969,000
<オンラインシステム関連事業費>			92,454,000	92,454,000			92,454,000
<サッカーファミリー復興支援事業費>	6,848,000			0			6,848,000
② 管理費	3,066,148,458	134,446,375	120,944,274	255,390,649	381,566,893		3,703,106,000
経常費用計	21,349,466,458	134,446,375	1,544,367,274	1,678,813,649	381,566,893	0	23,409,847,000
当期経常増減額	△4,652,693,458	28,643,625	629,636,726	658,280,351	△381,566,893	0	△4,375,980,000
2. 経常外増減の部							
(2) 経常外収入							
① 補償金	150,796,000			0			150,796,000
② 保険返戻金収入	0			0			0
経常外収入計	150,796,000			0			150,796,000
(1) 経常外費用							
① 寄附金				0	25,758,000		25,758,000
② 予備費	400,000,000			0			400,000,000
経常外費用計	400,000,000	0	0	0	25,758,000	0	425,758,000
当期経常外増減額	△249,204,000	0	0	0	25,758,000	0	△223,446,000
他会計振替額	78,269,664	△28,643,625	△456,950,932	△485,594,557	407,324,893		0
税引前当期一般正味財産増減額	△4,823,627,794	0	172,685,794	172,685,794	0	0	△4,650,942,000
法人税、住民税及び事業税		70,000		70,000			70,000
当期一般正味財産増減額	△4,823,627,794	70,000	172,685,794	172,615,794	0	0	△4,651,012,000
一般正味財産期首残高	21,701,050,524	46,699,474	632,198,582	678,898,056	0	0	22,379,948,580
一般正味財産期末残高	16,877,422,730	46,629,474	804,884,376	851,513,850	0	0	17,728,936,580
<b>II 指定正味財産増減の部</b>							
① 受取寄附金				0			0
② 一般正味財産への振替額				0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	16,877,422,730	46,629,474	804,884,376	851,513,850	0	0	17,728,936,580

※注

2022年度の予算については、「JFA中期計画2022-2025」に沿って立案・策定した。その結果、2022年の予算案は、特定資産の取り崩し前で収入191.9億円、支出238.4億円（正味財産ベース）に。収入は、FIFAワールドカップカタール2022関連の収支影響が大きく、大会成績については「ベスト8」を想定し、反映している。

47FAへの施設整備助成制度についても当初想定の見込み年度を迎え、コロナ禍で滞っていた活動が再開し始めたこともあり、例年より大きな支出（△7.2億円）を見込んでいる。その他の一過性の収支要因としては、コロナ禍の影響に鑑み一部競技会の観客数を50%と仮定したこと（△7.6億円）、メンバーシップアプリ（仮称）の関連支出の追加（△2.6億円）、キッズや4種年代向けの施策などの費用の計上（△1.4億円）があり、また一方で、オンラインの有効活用を中心にJFA全体での経費削減の積み重ね（+3.3億円）も織り込んでいる。

損益ベースでは大きな赤字予算であり、非資金項目である減価償却費、また施設整備助成などの積み立てからの拠出を除いたところでも6億円程度の赤字となる。これについては、コロナ禍に備えて2019年度に積んだ特定資産を取り崩すことで対応できる予定だが、期中においても収益拡大、支出圧縮による収支改善に努める。





# JAPAN NATIONAL TEAM

Japan National Team would like to thank its partners for their support.

## SAMURAI BLUE



©JFA/アジア2次予選戦アジアカップ中国2023予選 対タジキスタン代表戦 先発メンバー (2021.6.7)

OFFICIAL PARTNER



OFFICIAL SUPPLIER



SUPPORTING COMPANIES



- ① U-18日本代表候補 トレーニングキャンプ
- ② U-16日本代表候補 トレーニングキャンプ
- ③ U-15日本代表候補 トレーニングキャンプ
- ④ フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプ
- ⑤ フットサル日本女子代表候補 トレーニングキャンプ
- ⑥ U-17日本高校サッカー選抜 トレーニングキャンプ
- ⑦ JFA ストライカーキャンプ
- ⑧ JFA エリートプログラムU-14 トレーニングキャンプ
- ⑨ JFA エリートプログラムU-13 トレーニングキャンプ
- ⑩ U-15日本女子選抜 トレーニングキャンプ
- ⑪ 女子GK セレクションキャンプ
- ⑫ JFA エリートプログラム女子U-13 トレーニングキャンプ

- ⑬ フットサルGK キャンプ2021
- ⑭ 第54回全国高等専門学校サッカー選手権大会
- ⑮ MCCスポーツ presents 2021年度第70回全日本大学サッカー選手権大会
- ⑯ 第5回全日本大学サッカー新人戦
- ⑰ 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2021
- ⑱ 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2021 プレーオフ
- ⑲ 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会
- ⑳ JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会
- ㉑ JFA 第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会
- ㉒ 2021年度JFL・地域入れ替え戦

※NCS: ナショナルコーチングスタッフ、JC: JFAコーチ / VAR: ビデオアシスタントレフェリー、AVAR: アシスタントビデオアシスタントレフェリー

## U-18日本代表候補 トレーニングキャンプ(千葉・茨城)

### <スタッフ>

○監督: 船越優蔵(JFAアカデミー福島) ○コーチ: 富樫剛一(NCS) ○ロールモデルコーチ: 内田篤人(JFA) ○GKコーチ: 高桑大二郎(NCS)  
○フィジカルコーチ: 菅野淳(JFAフィジカルフィットネスプロジェクト)

### <選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	バーズ・アントン	大成高校	MF	藤原健介	ジュビロ磐田U-18
	春名竜聖	セレッソ大阪U-18		山崎太新	横浜FCユース
DF	工藤孝太	浦和レッズユース	FW	安部大晴	V・ファーレン長崎U-18
	菊地脩太	清水エスパルスユース		福井太智	サガン鳥栖U-18
	中野伸哉	サガン鳥栖U-18		北野颯太	セレッソ大阪U-18
	貫真郷	大宮アルディージャU18		千葉寛汰	清水エスパルスユース
	松田隼風	JFAアカデミー福島U18		真家英嵩	柏レイソルU-18
MF	田中隼人	柏レイソルU-18	坂本一彩	ガンバ大阪ユース	
	豊田晃大	名古屋グランパスU-18			
	吉田温紀	名古屋グランパスU-18			
	中村仁郎	ガンバ大阪ユース			
	甲田英将	名古屋グランパスU-18			

### <スケジュール>

12月13日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
14日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
15日 練習試合 vs 桐蔭横浜大学  
(高円宮記念JFA夢フィールド)  
16日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
17日 トレーニング(ひたちなか市総合運動公園陸上競技場)  
18日 IBARAKI Next Generation Match 2021  
vs 鹿島アントラーズユース  
(ひたちなか市総合運動公園陸上競技場)  
19日 IBARAKI Next Generation Match 2021  
vs U-20関東大学リーグ選抜  
(ひたちなか市総合運動公園陸上競技場)、解散

## U-16日本代表候補 トレーニングキャンプ(Jヴィレージ)

### <スタッフ>

○監督: 森山佳郎(NCS) ○コーチ: 矢野隼人(JC/刈谷JY) ○GKコーチ: 高橋範夫(NCS) ○フィジカルコーチ: 小粥智浩(NCS)

### <選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	中村圭佑	静岡学園高校	MF	石渡ネルソン	セレッソ大阪U-18
	小林将天	FC東京U-18		鈴木陽人	名古屋グランパスU-18
DF	船木大輔	横浜F・マリノスユース	FW	富士村優※1	徳島商業高校
	尾崎凱琉	大阪桐蔭高校		石井久継	湘南ベルマーレU-18
	小島凜士郎	鹿児島ユナイテッドFC U-18		岡野一恭※2	川崎フロンターレU-18
	畑野優真	横浜F・マリノスユース		松原史季	武南高校
	市原史音	大宮アルディージャU18		小田暁平	昌平高校
MF	小杉啓太	湘南ベルマーレU-18	貴田遼河	名古屋グランパスU-18	
	佐々木奏太	北海道コンサドーレ札幌U-18	中川育※2	サンフレッチェ広島ユース	
	廣井蘭人※1	帝京長岡高校			
	橋本陸斗	東京ヴェルディ			
	野田隼太郎	藤枝東高校			
	幸喜祐心	FC琉球U-18			

※1: コンディション不良のため離脱  
※2: 追加招集

### <スケジュール>

11月22日 集合、トレーニング(Jヴィレージ)  
23~24日 トレーニング(Jヴィレージ)  
25日 練習試合 vs 横浜FCユース(Jヴィレージスタジアム)  
26日 練習試合 vs 福島県U-16選抜  
(Jヴィレージスタジアム)  
27日 トレーニング(Jヴィレージ)  
28日 練習試合 vs U-17日本高校選抜  
(Jヴィレージスタジアム)、解散



## U-15日本代表候補 トレーニングキャンプ(高円宮記念JFA夢フィールド)

<スタッフ>

○監督: 廣山望(NCS/JFAアカデミー福島) ○コーチ: 西川誠大(JC) ○GKコーチ: 高原寿康(JFAアカデミー福島) ○フィジカルコーチ: 小粥智浩(NCS)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	ビノ・アレクサンデル・サモラ	名古屋グランパスU-18	MF	中島洋太郎	サンフレッチェ広島ジュニアユース
	宮崎圭伸	V・ファーレン長崎U-18		杉浦駿吾	名古屋グランパスU-15
	濱崎史輝	FCフェルボール愛知		今寛輝也	ヴィッセル神戸U-15
DF	田所莉旺	川崎フロンターレU-15	FW	白須健斗	横浜F・マリノスジュニアユース
	柴田翔太郎	川崎フロンターレU-15		立花圭吾	FC東京U-15むさし
	大場章太郎	サガン鳥栖U-15		石井颯	前橋FC
	本多康太郎	湘南ベルマーレU-15		矢田龍之介	1FC川越水上公園
	小沼蒼珠	三菱養和SC調布ジュニアユース		佐藤龍之介	FC東京U-15むさし
	土橋竜之介	鹿島アントラーズつくばジュニアユース		道脇豊	ロアッソ熊本ジュニアユース
	松本遥翔	JFAアカデミー福島U-15WEST		山本将太	ジュビロ磐田U-15
	西川宙希	セレッソ大阪U-15		磯崎麻玖	大宮アルディージャU-15
	江口拓真	ヴィッセル神戸伊丹U-15		木吹翔太※1	JFAアカデミー福島U-15
	石山青空	アルビレックス新潟U-18		徳田蒼	鹿島アントラーズつくばジュニアユース
MF	瀬山航生	浦和レッズユース			
	小竹知恩	プロレック佐野F.C.U-15			

<スケジュール>

11月28日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
29日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
30日 練習試合 vs 浦和レッズユース(高円宮記念JFA夢フィールド)  
vs ジェフユナイテッド千葉U-18(高円宮記念JFA夢フィールド)  
12月1日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
2日 練習試合 vs 帝京高校(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

※1: ケガのため離脱

## フットサル日本代表候補 トレーニングキャンプ(高円宮記念JFA夢フィールド)

<スタッフ>

○監督: 木暮賢一郎(NCS) ○コーチ: 須賀雄大(NCS) ○GKコーチ: 内山慶太郎(NCS)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	関口優志※1	名古屋オーシャンズ	FP	齋藤日向*	シュライカー大阪
	坂桂輔	エスポラーダ北海道		堤優太*	Y.S.C.C.横浜
	田淵広史	Y.S.C.C.横浜		本石猛裕	ベスカドーラ町田
	高見政顕※2*	シュライカー大阪		毛利元亮	ベスカドーラ町田
	クレバウジ・ヴィニシウス*	ベスカドーラ町田		甲斐謙人	ベスカドーラ町田
FP	吉川智貴	名古屋オーシャンズ	倉科亮佑	ベスカドーラ町田	
	オリベira・アルトゥール	名古屋オーシャンズ	牧野謙心*	湘南ベルマーレ	
	加藤未清実	シュライカー大阪	金澤空	立川・府中アスレティックFC	
	上村充哉	立川・府中アスレティックFC			
	内田卓太	立川・府中アスレティックFC			
	高橋響*	Y.S.C.C.横浜			
	樋口岳志	ボルクバレット北九州			

<スケジュール>

12月13日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
14日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
15日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

\*: 初招集  
※1: ケガのため離脱  
※2: 追加招集

## フットサル日本女子代表候補 トレーニングキャンプ(高円宮記念JFA夢フィールド)

<スタッフ>

○ナショナルチームダイレクター: 小森隆弘(JFA) ○監督: 須賀雄大(NCS) ○GKコーチ: 内山慶太郎(NCS)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	山本彩加	SWHレディース西宮	FP	江口未珂	SWHレディース西宮
	井上ねね	立川・府中アスレティックFCレディース		佐々木日菜乃	立川・府中アスレティックFCレディース
	須藤優理亜	フウガドールすみだレディース		四井沙樹	バルドラル浦安ラス・ポニータス
FP	網城安奈	SWHレディース西宮	江川涼	SWHレディース西宮	
	平井成美	バルドラル浦安ラス・ポニータス	北川夏奈	福井丸岡ラック	
	勝俣里穂	フウガドールすみだレディース	高尾茜利	福井丸岡ラック	
	吉林千景	立川・府中アスレティックFCレディース	追野沙羅	SWHレディース西宮	
	宮原ゆかり	バルドラル浦安ラス・ポニータス	齊下遼音	立川・府中アスレティックFCレディース	
	窪田美月	SWHレディース西宮	池内天紀	福井丸岡ラック	
	伊藤果穂	バルドラル浦安ラス・ポニータス	玉川華帆	フウガドールすみだレディース	

<スケジュール>

11月25日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド フットサルアリーナ)  
26~28日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド フットサルアリーナ)  
解散

## U-17日本高校サッカー選抜 トレーニングキャンプ(Jヴィレッジ)

<スタッフ>

○浦原皇昭(佐賀東高校) ○コーチ: 中村真吾(米子北高校) ○GKコーチ: 佐々木篤史(作陽高校)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	デュフエマニエル・ヌタ	流通経済大付属柏高校	MF	根川大夢	流通経済大付属柏高校
	藤澤芭琉	徳島市立高校		江川楓	瀬戸内高校
DF	新谷陸斗	東山高校	大迫豊	神村学園高校	
	鈴木大翔	尚志高校	木村匡吾	岡山学芸館高校	
	宝納拓斗	佐賀東高校	碓明日麻	大津高校	
	大川佳風	流通経済大付属柏高校	小関晴人	丸岡高校	
	保田成琉	阪南大高校	福田師王	神村学園高校	
	河合侑馬	徳島市立高校	小林俊瑛	大津高校	
	阪田澤哉	東山高校	福田秀人	米子北高校	
MF	真田蓮司	東山高校	香西銀二郎	立正大池南高校	

<スケジュール>

11月24日 集合、トレーニング(Jヴィレッジグラウンド)  
25日 トレーニング(Jヴィレッジグラウンド)  
練習試合 vs 福島県選抜(Jヴィレッジスタジアム)  
26日 トレーニング(Jヴィレッジグラウンド)  
練習試合 vs 横浜FCユース(Jヴィレッジスタジアム)  
27日 トレーニング(Jヴィレッジグラウンド)  
28日 練習試合 vs U-16日本代表(Jヴィレッジスタジアム)、解散

# JFA ストライカーキャンプ (高円宮記念 JFA 夢フィールド)

<スタッフ>

○コーチ: 城和憲(JC)、手倉森浩(JC)、望月一仁(JC)、矢野隼人(JC/刈谷JY) ○GKコーチ: 田口哲雄(JC) ○フィジカルコーチ: 菅野淳(JFAフィジカルフィットネスプロジェクト)  
○ゲストコーチ: 前田遼一(ジュビロ磐田U-18コーチ)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
FP	田中咲翔	FC.Liverit	FP	堀尻哲平	セレッソ大阪 西U-15
	加藤倭太	ガンバ大阪ジュニアユース		増村凌久	ロアッソ熊本ジュニアユース
	乾悠人	セレッソ大阪 西U-15		伏原惺空	神村学園中等部
	尾谷ディヴァインチネドゥ	FC東京U-15むさし		信重亮二郎	サンフレッチェ広島ジュニアユース
	水巻時飛	FC.フェルボール愛知		近藤優成	逸野市立逸野中学校
	渡邊颯	JFAアカデミー福島U-15WEST		小林椋人	グランセナ新潟FCジュニアユース
	宮坂青珠	松本山雅FC U-15		矢田蓮歩	ファジアーノ岡山U-15
	葛西夢吹	リベロ津軽SCU-15		浦川慶	AS.ラランジャ豊川U15

<スケジュール>

12月3日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
4日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
5日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

# JFA エリートプログラムU-14 トレーニングキャンプ(千葉)

<スタッフ>

○監督: 木村康彦(JC) ○コーチ: 武藤寛(JC)、佐藤令治(JFAアカデミー福島) ○GKコーチ: 前田信弘(JC)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	ノグチピント天飛	柏レイソルU-15	FP	佐々木将英	FC東京U-15深川
	唯野鶴真	北海道コンサドーレ札幌U-15		上山泰智	セレッソ大阪U-15
	荒木琉偉	ガンバ大阪 ジュニアユース		末宗寛士郎	ファジアーノ岡山U-15
FP	平山大河	セレッソ大阪U-15		大川佑梧	鹿島アントラーズジュニアユース
	平家瑠久斗	大宮アルディージャU15		古賀竣	レノファ山口U-15
	柏村涼太	川崎フロンターレU-15		山本天翔	ガンバ大阪ジュニアユース
	奈須心勇	大分トリニータ U-15		升田颯真	セレッソ大阪西U-15
	海邊真太郎	横浜F・マリノス ジュニアユース		長谷川岳久	カタレ富山U-15
	福島和毅	神村学園中等部		仲山獅恩	東京ヴェルディジュニアユース
	高澤海志	ジュビロ磐田U-15		鈴木悠希	愛媛FCU-15
	小浦拓実	アビスパ福岡ジュニアユース		菊池武蔵ジョセフ	清水エスパルスジュニアユース
	山根且穂	浦和レッズジュニアユース		廣岡瑛太	柏レイソルU-15
	瓶井常葉	ファジアーノ岡山U-15		葛西夢吹	リベロ津軽SCU-15
	岩尾健琉	アスルクラロ沼津U-15			

<スケジュール>

12月19日 集合、トレーニング(東金アリーナ)  
20日 トレーニング(東金アリーナ)  
練習試合 vs 市立船橋高校  
21日 トレーニング(東金アリーナ)  
オフザピッチプログラム  
22日 紅白戦(東金アリーナ)、解散

# JFA エリートプログラムU-13 トレーニングキャンプ(高円宮記念 JFA 夢フィールド)

<スタッフ>

○監督: 手倉森浩(JC) ○コーチ: 西川誠太(JC)、秋葉勝(モンテディオ山形) ○GKコーチ: 田口哲雄(JC) ○フィジカルコーチ: 矢野由治(JC)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	久富一寛	サガン鳥栖U-15唐津	FP	姫野誠	ジェフユナイテッド市原・千葉U-15
	新堀憲太	FC東京U-15むさし		田中寛祐	カマタマーレ讃岐U-15
FP	藤井翔太	横浜F・マリノスジュニアユース		曾我暖	FC今治U-15
	神田晟仁	アルビレックス新潟U-15		千賀翔太郎	名古屋グランパスU-15
	菊池倭征	逸野市立逸野中学校		矢吹英大	ファジアーノ岡山U-15
	川端彰英	京都サンガF.C. U-15		小川直澄	浦和レッズジュニアユース
	横井佑弥	ガンバ大阪ジュニアユース		中瀬望亜	セレッソ大阪U-15
	野口蓮斗	セレッソ熊本		福岡勇和	鹿島アントラーズつくばジュニアユース
	坂口昊太郎	サガン鳥栖U-15		多田蒼生	北海道コンサドーレ札幌U-15
	森下賢一	ジュビロ磐田U-15		奥田敦斗	神村学園中等部
	勝又悠月	湘南ベルマーレU-15		吉田真悟	FC DENOVA札幌

<スケジュール>

12月15日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
16日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
17日 紅白戦(高円宮記念JFA夢フィールド)  
ミーティング  
18日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
19日 練習試合(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

# U-15日本女子選抜 トレーニングキャンプ(高円宮記念 JFA 夢フィールド)

<スタッフ>

○監督: 金野結子(JC/JFAアカデミー福島) ○コーチ: 仲野浩(JC/東急SレイエスFC)、横道玲香(JC/広島経済大学) ○GKコーチ: 監物政希(JC/JFAアカデミー今治)、唐島和毅(JC)

<選手>

Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属	Pos.	名前	所属
GK	上野理佐	FC LISOL	FP	永田優奈	RESC GIRLS U-15 ※JFAアカデミー堺	FP	松本琉那	パニース京SC Raps U-15 ※JFAアカデミー堺
	名和咲香	セレッソ大阪堺ガールズ		澤野翔夏	三菱重工浦和レッズレディースジュニアユース		笹井優愛	ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール
	松浦舞帆	マイナビ仙台レディースジュニアユース		鈴木麻白	ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール		弦間結月	松本山雅FCレディースU-15
	石田ひなは	NGUラブリッジ名古屋スターチス		吉田有沙	クラブフィールズ・リンダ		今村菜愛	北海道リラ・コンサドーレ
FP	宮本美優羽	FCヴィトリア		楠本愛実	福山ローザレディース		木下日菜子	セレッソ大阪堺ガールズ
	柘植沙羽	FC.フェルボール.MIMOSA		長田莉奈	JFAアカデミー福島		太田美月	NGUラブリッジ名古屋スターチス
	小島世里	日テレ・東京ヴェルディメニーナ		設楽藍生	Kurobe FOOTBALL CLUB		安東美那	FC.COROMO LADIES AZALEA ※JFAアカデミー今治
	有賀月	ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール		今野杏風	日テレ・東京ヴェルディメニーナ		弟子丸紗羽	福岡アंकラスノーヴァ
	名木野桃嘉	JFAアカデミー福島		尾崎海音	FC.COROMO LADIES AZALEA ※JFAアカデミー今治			
	吉村優樹	アスフィダ熊本		佐藤いな	マイナビ仙台レディースジュニアユース			
	吉田悠里奈	常葉大附属橋中学校		岸波美采	AICシーガル広島レディース			
	岡林柚葉	高知学園※JFAアカデミー今治		葛西唯衣	リベロ津軽SCヴンダー U-15			

<スケジュール>

11月22日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
23~24日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
25日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散



# 女子GKセレクションキャンプ(千葉)

<スタッフ>

OGKコーチ: 井嶋正樹(JC)、本村俊三(JC/札幌大谷学園)、宇津江智保(JC/群馬県サッカー協会)、諏訪雄大(JC/JAPANサッカーカレッジ)、唐島和義(JC)

<選手>

Pos	名前	所属	Pos	名前	所属
GK	内田瑠紅	京都精華学園中学校	GK	勝田萌心	DESPEGAR NARITA FOOTBALL CLUB U-15
	勝間田葵	AC. gloria girls		高井涼	三菱重工浦和レッズレディースジュニアユース
	清水唯菜	横須賀シーガルズMEG		松本夏音	ファリーナ高岡ヴァリエーション
	内海佑南	SEISA OSAレリア湘南FC U-15		野呂涼華	FC千葉なのほな Cute
	秋山紗蘭	足立区立新田中学校		大瀧琴々	Famiya Ladies Football Club
	小野寺菜央	ちふれASエルフェン埼玉マリ		西田結衣	旭川女子アチーブ
	瓜生芽	ジェフユナイテッド千葉レディースU-15		濱田桃奈	クローバー米子フィオーレFC
	加納由佳子	クラブ与野レディース		胡奈那	AICシーガル広島レディース
	福田知未	五戸スポーツクラブ		岩佐璃子	フレスカ神戸ガールズ
	新屋奈々	FC CREATHENA		橋田真咲	mfl filha FC
	竹村咲希	栃木サッカークラブレディース		佐藤菜実	クラッキスメニーナ

<スケジュール>

12月3日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
4日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
5日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

# JFAエリートプログラム女子U-13 トレーニングキャンプ(高円宮記念 JFA 夢フィールド)

<スタッフ>

〇監督: 木村リエ(JC/JFAアカデミー今治) 〇コーチ: 能仲太司(JC) 〇OGKコーチ: 本村俊三(JC/札幌大谷学園)

<選手>

Pos	名前	所属	Pos	名前	所属
GK	栗田若菜	NGUラブリッジ名古屋スターチス	FP	中村心乃葉	セレッソ大阪堺ガールズU-15
GK	関口明日香	セレッソ大阪堺ガールズU-15		高西和夏	NJSS
FP	佐野杏花	常葉大学附属橘中学校		古川心輝	JFAアカデミー福島
	松本有波	JFAアカデミー福島		平川陽菜	三菱重工浦和レッズレディースジュニアユース
	内田桜央	北海道コンサドーレ旭川U-15		梅月万優子	JFAアカデミー福島
	世田愛和	AICシーガル広島レディース		福島望愛	JFAアカデミー福島
	市川茉莉花	フットボールクラブ佐久インテンザ		式田和	日テレ・東京ヴェルディメニーナ
	飯田響瑠	セレッソ大阪堺ガールズU-15		新田彩和	日テレ・東京ヴェルディメニーナ
	中村彩花	FC今治レディースNEXT		樋口らら	横須賀シーガルズBES
	武田真歩	ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール		橋本朋佳	マイナビ仙台レディースジュニアユース

<スケジュール>

12月6日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
7~8日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
9日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

# フットサルGKキャンプ2021 (高円宮記念 JFA 夢フィールド)

<スタッフ>

OGKコーチ: 内山慶太郎(NCS) 〇フィジカルコーチ: 阿久津貴志(JFAフットサルインストラクター/湘南ベルマーレ)

<選手>

Pos	名前	所属	Pos	名前	所属
GK	井戸戸慶	DEL MIGLIORE/CLOUD 群馬 セグンド	GK	入江悠斗	フウガドールすみだファルコンズ
	川上翼	名古屋グランパス U-18		新井大樹	メッセ天下茶屋FC U-18
	古館幸真	静岡学園高校		宮原優成	エスタボン U-15
	物部呂敏	名古屋オーシャンズ U-18		伊藤蒼馬	東急SレイエスFCフットサル U-15
	小林剣太	アグレミナーフットサルアカデミー U-18		五頭亮風	ROBOGATO U-15

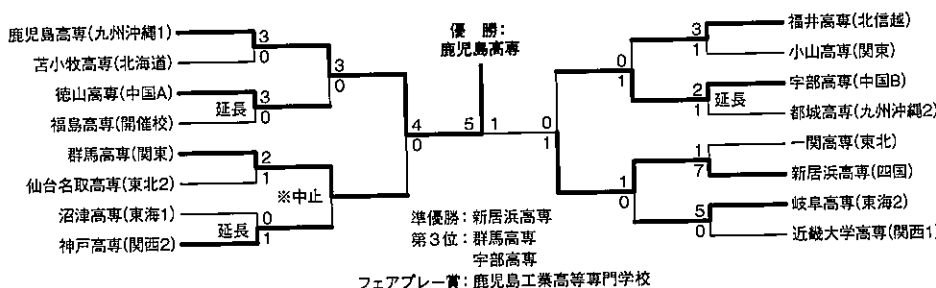
<スケジュール>

12月10日 集合、トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)  
11日 トレーニング(高円宮記念JFA夢フィールド)、解散

# 第54回全国高等専門学校サッカー選手権大会

本大会は、全国高等専門学校連合会およびJFAの主催で、12月14日~17日に福島県で開催された。JFAに登録(第一種)し、一般社団法人全国高等専門学校サッカー連盟に加盟している高等専門学校のチームであり、その団体の一員として個人登録された学生に出場資格が与えられた。

※大会レポートは91ページに掲載



※神戸市立の出場辞退により群馬が準決勝進出

準決勝

鹿児島工業高等専門学校 4 前半2-0 後半2-0 0 群馬工業高等専門学校

●2021年12月16日 9:30 ●Jヴィレッジ No.4グラウンド ●試合時間:80分 ●審判員:【主審】新田琢人 【副審】齊藤真悟/猪狩信人 【第4の審判員】國谷亮介 ●観衆:20人

鹿児島(監督:北園裕一):[GK](16)田崎慶司<-77'(1)北園海十> [DF](3)上野優人(12)白拍子祐介<-57'(4)川畑秀斗>(17)九万田璃空(20)古野孝太郎<-73'(2)大崎健太> [MF](10)吉永大成(14)長尾賢志朗 [FW](7)桑畑拓実<-64'(11)高岡恭平>(13)下新原涉(15)細川爽楽(19)深水僚太<-57'(8)東瀬戸陽斗>

控え:(5)隈元駿佑(6)岩川季継(9)栗巢柊葉

群馬(監督:高山雄介):[GK](1)山本空澄 [DF](2)黒澤大輝(15)長谷川柊 [MF](5)小林俊也(6)宮下海光(7)渡根木海(11)尾谷壮哉(14)江部季翔<-56'(3)斎藤寛太> [FW](9)岸知輝(10)今井啓太(20)宇津木太羅

控え:(12)石原和馬(4)渡辺謙太郎(8)有賀光希(16)原澤伶(17)新井颯之介(18)富岡真柊(19)中村健太

得点 [鹿児島]30'深水僚太(1-0)、37'桑畑拓実(2-0)、45'吉永大成(3-0)、77'下新原涉(4-0)

【参加選手】

<苫小牧工業高等専門学校> 監督:多賀健

中村悠介・山本駿・秋葉一瑛・山口真弥・新田佳祐・山谷聡・松村碧陽・水野太貴・鈴木柊也・秋山尊・鳥濱来央・丸山翔平・置山晴登・中村海晴・吉野篤哉・竹内透哉・寺田快・高桑颯太・須坂郁哉・木村匠太

<一関工業高等専門学校> 監督:鈴木明宏

太田星河・吉田拓叶・菊池偉大・佐和悠里・鈴木那知・千葉祐河・鈴木朝陽・蜂須賀魁・岩瀬哲大・長澤怜生・山際拓磨・セヴァリア エリア・川又悠・佐々木優人・木村光希・外山諒祐・水野洸・木村文哉・栗谷川蒼太・猿舘遼

<福島工業高等専門学校> 監督:大岩慎太郎

渡辺光太・伊藤吏希・天野巧巳・木村航佑・小林暖・藤慎二郎・福田陽優・西原駿斗・左部優太・江尻佑斗・大竹蘭珠・飯尾暖・菅原文・大津聡史・小平琉太・小野慶吾・木村圭史・角田輝大・渡辺瑛太・飛田光海

<仙台高等専門学校名取キャンパス> 監督:油座圭祐

松崎壮馬・佐々木望人・水上正善・阿部汰規・谷山恵太・大友英資・久本景翔・友納漢大・朝香宏飛・山野暖斗・平山峻輔・大友佳太・鈴木侑斗・川上太雅・菅野愛大・佐藤完太・菊地楓真・相澤慶人・金濱諒太・千葉海晴

<群馬工業高等専門学校> 監督:黒瀬雅詞

山本空澄・黒澤大輝・斎藤寛太・渡辺謙太郎・小林俊也・宮下海光・渡根木海・有賀光希・岸知輝・今井啓太・尾谷壮哉・石原和馬・宮原慶・江部季翔・長谷川柊・原澤伶・新井颯之介・富岡真柊・中村健太・宇津木太羅

<小山工業高等専門学校> 監督:上野哲

狭山弘次・海和泰成・武藤仁也・須崎心人・田熊省吾・久納翔太・伊藤輝人・山村琉空・中島颯祐・柿沼波瑠・宮山佳那太・鈴木結以・高久晴晴・早川凜・大森陽太・齋藤伸・齋藤碧人・大垣陽海・福田伊里・荒川龍弥

<福井工業高等専門学校> 監督:佐々和洋

小形光祐・前田佳成・吳屋嵐雲・尾形勇樹・松田僚希・川越瑠々空・下口凌馬・坂下隆造・岩佐明直・石原史也・長田大成・津野叶弥・三木涼介・山下空馬・伊藤宏基・吉崎夫修・坂東慎之介・鈴木宏平・大西輝海・宮内仁

<沼津工業高等専門学校> 監督:天田剛史

中田優樹・磯野圭都・岩川隼人・瀨川大樹・遠藤泰介・村上陽斗・中村康大・山下旺洋・新井進之介・服部伸也・渡邊翔太・佐塚大樹・杉浦いぶき・芹澤快・田中康太郎・鈴木悠斗・平松拓朗・田代吉哉・服部優河・安間文紘

<岐阜工業高等専門学校> 監督:宮藤義孝

近藤明天・足立拓真・長谷川鶴星・伊藤大起・岡部誠也・今村春貴・早川純平・浅野広翔・北川竜也・片桐宏修・堀田恭平・三山聖那・唐田玄人・三輪遙輝・安藤勇真・若山大輝・原田柊斗・三木聖莉・稲垣雄士・野村星奏

<近畿大学工業高等専門学校> 監督:田内翔太

奥永拓磨・百地京平・南智貴・庄司稜成・置永賢伸・杉村翔希・稲垣晴斗・谷野元紀・山口海人・山本奨・三浦悠・松井悠・村松裕・東祐希・前田周汰・大谷英司・清水緑太郎

準決勝

宇部工業高等専門学校 0 前半0-0 後半0-1 1 新居浜工業高等専門学校

●2021年12月16日 12:00 ●Jヴィレッジ No.4グラウンド ●試合時間:80分 ●審判員:【主審】杉野吉紗 【副審】國谷亮介/猪狩信人 【第4の審判員】齊藤真悟 ●観衆:10人

宇部(監督:徳永敦士):[GK](1)横田知典 [DF](2)吉岡正裕(3)重松大揮<-HT(6)大藪魁>(4)城戸颯太(5)加藤光星 [MF](7)柏村拓(8)三浦優斗(9)橋崎壮真<-HT(14)中川直紀>(19)有働怜真 [FW](12)新原健太<-51'(10)玉木柊人>(20)遠藤成

控え:(15)河本泰知(11)浅里駿太郎(13)新野光(16)笹本啓太(17)大谷勇人(18)河内結哉

新居浜(監督:谷脇充浩):[GK](1)日浅智裕 [DF](2)鳥生郁歩(3)塩崎瑛博<-68'(15)真鍋颯>(4)田村輪之助<-73'(13)佐々木陸>(5)森高駿<-80'(18)堀川公靖> [MF](6)曾我拓実(7)岡本泰輝(8)沖元研人(11)秦斗哉 [FW](9)松岡陸都<-80+2'(20)廣瀬丞司>(14)真鍋雄那<-70'(19)早坂日向>

控え:(17)丹生谷俊(10)山内空翔(12)白石陽大(16)秋月亮祐

得点 [新居浜]55'秦斗哉(0-1)

決勝

鹿児島工業高等専門学校 5 前半2-0 後半3-1 1 新居浜工業高等専門学校

●2021年12月17日 10:00 ●Jヴィレッジ No.3グラウンド ●試合時間:80分 ●審判員:【主審】杉野吉紗 【副審】新田琢人/高口俊樹 【第4の審判員】國谷亮介 ●観衆:90人

鹿児島(監督:北園裕一):[GK](16)田崎慶司 [DF](3)上野優人<-72'(12)白拍子祐介>(6)岩川季継<-80+1'(4)川畑秀斗>(17)九万田璃空(20)古野孝太郎 [MF](10)吉永大成(14)長尾賢志朗(18)湯山央貴<-50'(11)高岡恭平> [FW](7)桑畑拓実(9)栗巢柊葉<-72'(13)下新原涉>(19)深水僚太<-80+1'(2)大崎健太>

控え:(1)北園海十(5)隈元駿佑(8)東瀬戸陽斗(15)細川爽楽

新居浜(監督:谷脇充浩):[GK](1)日浅智裕<-67'(17)丹生谷俊> [DF](2)鳥生郁歩(3)塩崎瑛博(4)田村輪之助<-HT(13)佐々木陸>(5)森高駿 [MF](6)曾我拓実(7)岡本泰輝(8)沖元研人<-67'(19)早坂日向>(11)秦斗哉 [FW](9)松岡陸都(14)真鍋雄那<-HT(20)廣瀬丞司>

控え:(10)山内空翔(12)白石陽大(15)真鍋颯(16)秋月亮祐(18)堀川公靖

得点 [鹿児島]12'20'64'深水僚太(1-0)(2-0)(4-1)、51'桑畑拓実(3-0)、76'長尾賢志朗(5-1)

得点 [新居浜]53'松岡陸都(3-1)

<神戸市立工業高等専門学校> 監督:下村憲司朗

福本悠人・波多野大地・菅野大翔・畑勝太・永井颯太郎・川村諒真・小林颯人・依藤裕宣・小塩正起・朴勝基・吉岡和志・漣洋輔・中本咲駆・久米稼輝・西田聖・春名慧悟・中条勇貴・田原祥太郎・長田壮真・川野孝仁

<徳山工業高等専門学校> 監督:高橋祥吾

平尾悠太・清水穂吾・熊野太紀・外西大輝・岡本晴紀・河村太智・森田啓介・大田夏成・門脇瑞友・松本晃季・竹林俊馬・山崎走太・原本健太郎・鈴川大望・柳井汰介・山本克己・中元瑠成・河村伊織・千同一照・田中伶旺

<宇部工業高等専門学校> 監督:徳永敦士

横田知典・吉岡正裕・重松大揮・城戸颯太・加藤光星・大藪魁・柏村拓・三浦優斗・橋崎壮真・玉木柊人・浅里駿太郎・新原健太・新野光・中川直紀・河本泰知・笹本啓太・大谷勇人・河内結哉・有働怜真・遠藤成

<新居浜工業高等専門学校> 監督:谷脇充浩

日浅智裕・鳥生郁歩・塩崎瑛博・田村輪之助・森高駿・曾我拓実・岡本泰輝・沖元研人・松岡陸都・山内空翔・秦斗哉・白石陽大・佐々木陸・真鍋雄那・真鍋颯・秋月亮祐・丹生谷俊・堀川公靖・早坂日向・廣瀬丞司

<都城工業高等専門学校> 監督:瀬川裕二

真田待侍・伊山佳生・猿渡進飛・岩切大昌・蔵川蓮・榎園知弥・福岡千祐・利光陽介・片平力波・松崎颯汰・花畑空大・若松佑朋・溜池琉人・綿内大成・川原匡悟・西脇涼乃・川野佑・赤峰羽翼・下野尾淳矢・西脇颯汰

<鹿児島工業高等専門学校> 監督:北園裕一

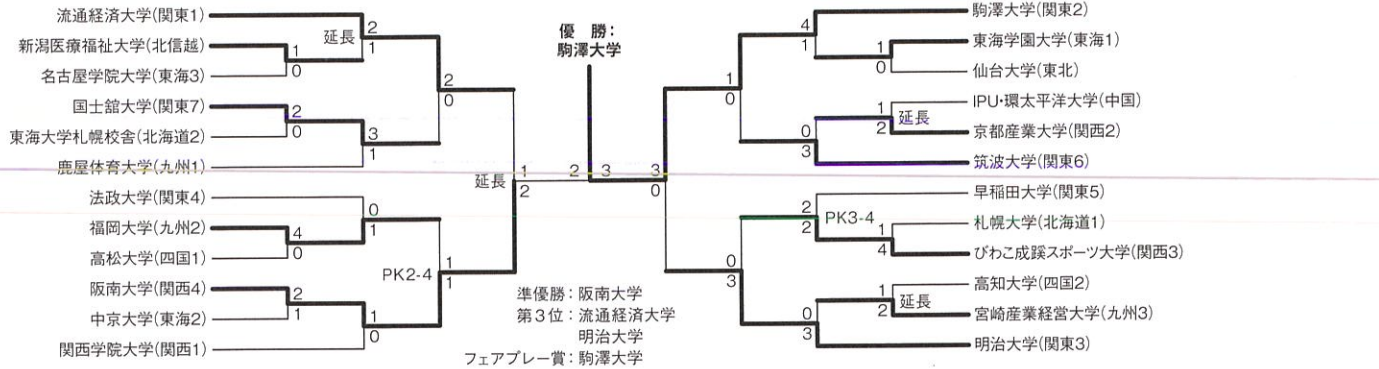
北園海十・大崎健太・上野優人・川畑秀斗・隈元駿佑・岩川季継・桑畑拓実・東瀬戸陽斗・栗巢柊葉・吉永大成・高岡恭平・白拍子祐介・下新原涉・長尾賢志朗・細川爽楽・田崎慶司・九万田璃空・湯山央貴・深水僚太・古野孝太郎



# MCC Sports presents 2021年度第70回全日本大学サッカー選手権大会

本大会は、(一財)全日本大学サッカー連盟およびJFAが主催し、全日本大学サッカー連盟ならびにJFAに登録されている単独の大学の学生で構成されたチームに出場資格が与えられている。今大会は2021年12月8日～25日、首都圏の会場を中心に開催され、地域大学サッカー連盟より選出された24チームが出場した。

※大会レポートは92ページに掲載



## 準決勝

**流通経済大学** 1 (前半0-0 後半1-1 延長0-0) **2** **阪南大学**

●2021年12月18日 10:30 ●NACK5スタジアム大宮 ●試合時間:90分 延長30分  
●審判員:[主審]國吉真吾 [副審]勝部健/今井潤太 [第4の審判員]川村航希 ●マッチコミッショナー:玉井朗 ●観衆:680人

流通経済(監督:中野雄二):[GK](21)薄井覇斗 [DF](3)佐々木旭(4)佐久間駿希<-106'(26)吉村仁志>(5)宮本優太(12)家泉怜依<-68'(8)仙波大志> [MF](2)佐藤響(7)菊地泰智(9)永井颯太<-68'(10)満田誠>(13)熊澤和希(24)藤井海和 [FW](15)菊井悠介<-HT(11)齊藤聖七>

控え:(22)板橋柁哉(14)丸山優太郎(16)西原広太(17)加瀬直輝(32)小林心

阪南(監督:朴成基):[GK](22)村田要 [DF](2)高田椋汰(4)野瀬翔也(6)高木隼(24)早川海瑠<-82'(15)津野ジュウリオ心> [MF](8)工藤蒼生(14)江口稜馬<-83'(9)原耕太郎>(18)尾崎僚(31)藤原雅弥<-40'(11)福羅光希> [FW](10)松原大芽<-96'(5)今村直也>(13)永井純大<-54'(7)奥山洋平>

控え:(21)太田航生(3)山口和樹(20)池田修志(26)小田奏

得点 [流経]73'宮本優太(1-1)  
[阪南]71'松原大芽(0-1)、95'津野ジュウリオ心(1-2)

警告 [阪南]4'藤原雅弥

## 【参加選手】

<東海大学札幌校舎> 監督:菅野学  
坂井甫・加藤優斗・赤川拓実・長田龍之介・江口拓夢・田中翔・富谷太一・大畑大己・浄土駿介・遠藤浩太・早川峻・仁科宥哉・前田大地・荒博人・野田真太郎・白川哲平・村上英哉・樋口翔大・吉行豊輝・前田光・小柳力輝・千田詩士・西沢勇輝・川合司恩・水野幹太・大竹誠・高橋温希・江川柁哉・青木結貴・小田一哲・半田悠真・鈴木登志峰・吉永竜大

<札幌大学> 監督:河端和哉  
國田将平・田中優太郎・松林悠馬・中村涼・中山和紀・山本大・松井彰良・藤本詠稀・原田拓真・権五郎・高橋耕平・雨宮広夢・小笠原大將・山内陸・野瀬龍世・中村陸人・和田悠世・高橋歩武・向井ひなた・桂清風・南谷陽介・河合駿樹・茂手木勇貴・石黒尚・田村都雲・瓜田崇信・林下舜・井波勇太・会津快斗・小熊太陽・鷲塚蓮・廣瀬拳太・湯浅敬多

<仙台大学> 監督:飛奈洸太  
山本伊織・泉竜聖・高橋仁仁・向山裕白・木玲二・伊從啓太郎・榎岡佑斗・宮嶋俊弥・山内琳太郎・清宮昂大・相馬丞・寺田一貴・石尾陸登・和田昂士・藤田一途・鯉田太陽・富久田和真・玉城大志・田中慶延・栗野健翔・田澤蓮・與那覇航和・根岸恵汰・加藤隼也・亀山来駆・樋口颯太・武部洸治・得能草生・佐々木翔・波田祥太・菅野稜斗・西村碧海・阿部遼海

<新潟医療福祉大学> 監督:佐藤裕和  
宗像利公・三文字瑠衣・桃井玲・森田慎吾・沼田皇海・神田悠成・二階堂正哉・秋元琉星・成瀬謙・大津平剛・小塚哉斗・松本雄真・塚田裕介・野開ディラン・シマブク カズヨシ・オナイウ情哉・沼田航征・田中凌汰・長谷川夢作・櫻庭晴人・森英希・小池陸斗・松本海槻・梅原翔琉・小森飛純・有田朱里・田中翔太・松谷昂輝・青木友佑・赤嶺亮

<流通経済大学> 監督:中野雄二  
鹿野修平・薄井覇斗・板橋柁哉・佐々木旭・宮本優太・家泉怜依・西原広太・濱田雄也・吉村仁志・千鳥蒼生・小澤希海・有泉克哉・鈴木裕斗・佐藤響・佐久間駿希・安居海波・菊地泰智・仙波大志・永井颯太・丸山優太郎・加瀬直輝・中島舜・藤井海和・糟谷雄介・宇津木優人・満田誠・齊藤聖七・熊澤和希・菊井悠介・宮田和純・西田成貴・山口賢人・小林心

<駒澤大学> 監督:秋田浩一  
松本瞬・深澤颯人・石綿樹・王新宇・松山悠也・會澤海斗・若本蓮太・相澤佑哉・猪俣主真・篤快青・鷹塚トリス・野村天真・小針宏太郎・加賀谷匠・細川竜征・江崎巧朗・中村一貴・宮崎龍飛・辻玲貴・島崎翔輝・土井悠真・上野正騎・仲田瑠・小島心都・飯田晃明・欠畑魁星・高橋優斗・荒木駿太・宮崎鴻・土信田悠生・米谷拓海・本吉利安・崎山友太

<明治大学> 監督:栗田大輔  
青嶋佑弥・遠藤雅己・上林豪・岡庭愁人・村上陽介・石井優輝・加藤蓮・福田心之助・丸山海大・林幸多郎・徳永敦優・鷲見星河・阿部稜汰・櫻井風我・井上樹・内田陽介・福見哲行・西矢健人・

## 準決勝

**明治大学** 0 (前半0-2 後半0-1) **3** **駒澤大学**

●2021年12月18日 13:35 ●NACK5スタジアム大宮 ●試合時間:90分 ●審判員:[主審]松澤慶和 [副審]高寺恒如/木村貴 [第4の審判員]大清水来洲 ●マッチコミッショナー:玉井朗 ●観衆:654人

明治(監督:栗田大輔):[GK](1)青嶋佑弥 [DF](3)村上陽介(4)石井優輝<-56'(9)佐藤恵允>(22)鷲見星河 [MF](2)岡庭愁人(5)加藤蓮<-90+3'(12)福田心之助>(8)木村卓斗<-64'(14)田中克幸>(33)常盤亨太<-84'(19)徳永敦優> [FW](10)杉浦文哉<-HT(20)太田龍之介>(11)藤原悠汰(32)赤井裕貴

控え:(30)上林豪(7)西矢健人(18)熊取谷一星(31)内田陽介

駒澤(監督:秋田浩一):[GK](1)松本瞬 [DF](5)相澤佑哉(6)猪俣主真(28)小針宏太郎 [MF](2)松山悠也(8)江崎巧朗(11)中村一貴<-77'(14)島崎翔輝>(12)宮崎龍飛<-89'(3)會澤海斗> [FW](7)荒木駿太<-90+3'(33)崎山友太>(9)宮崎鴻<-81'(27)本吉利安>(10)土信田悠生<-85'(23)小島心都>

控え:(21)深澤颯人(15)米谷拓海(17)篤快青(20)仲田瑠

得点 [駒澤]26'荒木駿太(0-1)、32'松山悠也(0-2)、79'宮崎鴻(0-3)

警告 [駒澤]56'石井優輝 [駒澤]20'土信田悠生、81'宮崎龍飛

## 決勝

**阪南大学** 2 (前半1-1 後半1-2) **3** **駒澤大学**

●2021年12月25日 13:02 ●NACK5スタジアム大宮 ●試合時間:90分 ●審判員:[主審]上村篤史 [副審]塚田健太/中村光輝 [第4の審判員]三塚大貴 ●マッチコミッショナー:玉井朗 ●観衆:3,235人

阪南(監督:朴成基):[GK](22)村田要 [DF](2)高田椋汰(4)野瀬翔也(6)高木隼(24)早川海瑠<-61'(15)津野ジュウリオ心> [MF](8)工藤蒼生(14)江口稜馬<-88'(3)山口和樹>(18)尾崎僚<-90+4'(11)福羅光希>(31)藤原雅弥<-57'(20)池田修志> [FW](10)松原大芽(13)永井純大<-69'(7)奥山洋平>

控え:(1)水谷友哉(5)今村直也(9)原耕太郎(26)小田奏

駒澤(監督:秋田浩一):[GK](1)松本瞬 [DF](5)相澤佑哉<-66'(3)會澤海斗>(6)猪俣主真(28)小針宏太郎 [MF](2)松山悠也(8)江崎巧朗(11)中村一貴<-66'(14)島崎翔輝>(12)宮崎龍飛<-90+3'(23)小島心都> [FW](7)荒木駿太(9)宮崎鴻<-87'(15)米谷拓海>(10)土信田悠生

控え:(21)深澤颯人(17)篤快青(20)仲田瑠(27)本吉利安(33)崎山友太

得点 [阪南]12'松原大芽(1-0)、48'藤原雅弥(2-1)  
[駒澤]36'土信田悠生(1-1)、58'宮崎鴻(2-2)、73'島崎翔輝(2-3)

木村卓斗・杉浦文哉・田中克幸・松原巨紀・倉俣健・熊取谷一星・正田徳大・常盤亨太・佐藤恵允・藤原悠汰・太田龍之介・馬場博也・田中祥・中村草太・赤井裕貴

<法政大学> 監督:長山一也  
大塚紀人・中川真・近藤孝成・伊藤琉偉・陶山勇磨・宮本優・落合毅人・モロ マルコム強志・萩野滉大・高嶋修也・白井陽貴・堀江貴大・松岡迅・今野息吹・竹内豊・松井蓮之・安光将作・若林龍・田部井涼・渡邊綾平・森山真伍・吉尾虹樹・細谷航平・佐野陸人・中川敦英・伊藤綾汰・中井崇仁・大塚尋斗・飯島陸・田中和樹・久保正一・佐藤大樹・佐藤将太郎

<早稲田大学> 監督:外池大亮  
上川琢・七郎製衣廠・公文翔・西田翔央・鈴木俊也・大西翔也・森瑞太・中谷颯辰・神橋良汰・川野秀悟・西尾颯大・竹浪良成・藤本隼斗・柴田徹・小倉陽太・山下雄大・丹羽匠・田中雄大・西堂久俊・平松祐佑・田部井悠・植村洋斗・水野雄太・安斎颯馬・伊勢航・平野右京・倉持快・吉田峻・小林将也・奥田陽琉・駒沢直哉・杉田将宏・宮脇有夢

<筑波大学> 監督:小井土正亮  
櫻庭立樹・三沼慶太・高山夕生・采山匠・三浦雅人・鈴木瑞生・森侑希・遠藤海斗・山原怜音・林田魁斗・戸田伊吹・福井啓太・加藤太一・沖田空・長岡道・井川空・瀬良俊太・加藤匠人・池谷祐輔・小林幹・岩本翔・角島志郎・宮松竜士・山内翔・田村蒼生・岡野匠真・竹内崇人・高橋豪・森海波・和田育・栗原秀輔・庄司夢ノ介・半代将都



<国士館大学> 監督:細田三二

飯田雅浩・市橋和弥・味坂佳利偉・木本一心・前川智敬・谷口崇斗・山口晏侍・内田瑞己・中村駿・望月海輝・大石悠介・土田宣彦・森田礼・佐藤洸太郎・飯島蓮・山田裕翔・伊藤稜馬・高橋尚紀・布施裕翔・網島悠斗・牧山晃政・弓場堅真・布方吐夢・高橋黎・東條敦輝・塚越誠也・小西慶太郎・米山永一郎・梶谷政仁・棚橋亮士・有田稜・金澤哲流・古川真人

<東海学園大学> 監督:安原成泰

木佐貴峻・内藤亨弥・岩島巧・田中大涉・佐藤潤弥・舌古圭佑・安田正宗・榎本響・古久根一真・嶋津柚杏・清野英国・近藤悠翔・バエッサ フェリペ・和田佑樹・岩野寛太・楠本羽翼・山内彰・原基樹・常安澤・井堀二昭・梅田隆之介・信太英駿・伊藤拓己・村田達哉・古山楓雅・福田望久斗・榎本啓吾・金城アンドレ・泰樹・神田志樹・福島広陽・鳥野悠汰・三浦隼斗

<中京大学> 監督:永富裕也

山口敏良・福本悠・桑原悠聖・深澤壯太・川地功起・岸田悠佑・水口湧斗・大嶋春樹・有働夢叶・柴田大誠・多田風太・知花康士朗・前田寛太・児玉拓朗・田邊隆平・名執龍・小酒井新大・藤井皓也・川尻裕吏・松岡郁弥・進藤克樹・金子悠野・押富大輝・坂井涼真・岩松虎徹・秀島悠太・久保藤次郎・山田晋平・岩本悠輝・藤光翔・榊井聖生・永田貴太・大野了照

<名古屋学院大学> 監督:澤入重雄

杉山八洋・河野凌己・小野木涼太・伏屋尚季・望月海千・前川文哉・森本隼平・古沢拓・大畑楓稀・水谷真尋・木村壮太・小笠原琉斗・久保龍生・柴康大・松井元牙・安納透也・秋野亮太・櫻井孝樹・近藤慶一・山村琉偉・里中響・岡本航貴・北村颯汰

<関西学院大学> 監督:高橋宏次郎

松本龍典・増田優作・平野碧・吉原大芽・梅木絢都・山内舟征・臼井貴太・本山遥・竹村健汰・水口海・阪本聖樹・高木大輝・落合亮太・山本祐也・石岡凌・小林洵・福田翔真・渡邊英祐・輪木豪太・安羅修雅・岡島温希・船越大夢・倍井謙・濃野公人・美藤倫・平山湧喜・倉貴直人・山見大登・山田剛綺・上野岳人・三島涼風・木村勇大・長尾優斗

<京都産業大学> 監督:白井洋

田中颯・山本透衣・林憲太郎・吉木大喜・福田玲央・河井哲太・西矢慎平・佐藤幸生・西村翔・横塚皇太・大串昇平・中西樹大・國領雄斗・食野壯磨・川上陽星・石川貴登・福井和樹・津野絢世・杉田迅・中野歩・松浦蒼波・掛見直央・城水晃太・石原央羅・原田烈志・今岡陽太・中田樹音・岩村匠馬・菅野翔斗・夏川大和

<びわこ成蹊スポーツ大学> 監督:望月聡

原田圭吾・倉原将・浅野太郎・藤松航矢・齋藤圭汰・豊田太陽・森昂大・本多陸也・藤井嵐・山田祐樹・藤橋怜士・川崎章弘・大橋滉太・高見柊真・工藤真人・佐藤昂・上月翔聖・泉柊那・勝田晃太郎・田中崑・藤田悠介・木浪航太・江口隆史・佐々木啓太・葉賀洸・清水一雅・石橋克之・伴木翔・飯尾柊太・谷口明典・小林志光・曹亨仁・大嶋佑

<阪南大学> 監督:山口拓真

水谷友哉・太田航生・村田要・高田栞汰・山口和樹・野瀬翔也・今村直也・高木謙・津野ジュウリ・才郎・岸田悠希・川上秀人・早川海瑠・藤原直・鈴木梨・石田和成・奥山洋平・工藤蒼生・原耕太郎・羽坂豪・江口稜馬・尾崎僚・梅北裕介・小田奏・松原大芽・福羅光希・永井純大・三好麟大・池田修志・篠純也・富田竜翔・朴成基・藤原雅弥・大坪蘭

<IPU・環太平洋大学> 監督:桂秀樹

阪本龍・轟大和・古中竜也・前川海・本田昂偉・宇田豪志・保田稔之介・本那侑・河野聖亜・照屋圭人・長井季也・坂本玲・岡航希・毛利隼・奥田颯太・辻岡佑真・曾田一騎・黒木翔海也・上野優汰・永尾成悟・仲里光貴・田淵史悠・紙元大翔・橋本空新・遠藤廉久・鍛冶川友貴・山内大河・恩塚幸之介・松久保拓斗・川田脩斗・重野健心

<高松大学> 監督:吉田明博

西尾辰輝・植村芳記・宮迫大輝・倉本奏・八十嶋一斗・小方和斗・住田好宏・川瀧玲・濱脇海都・松本汰一・川西竜司・中野瑛登・山内樹・谷本将虎・佐藤歩・高橋力城・井門聡央・楠空牙・香川拓郎・矢野佑介・蓬菜優比

<高知大学> 監督:宮武政司

青木智仁・門田朋樹・岡林侑也・吉澤和寿保・木下紘希・山本航大・本山恭佑・柏木俊介・直江陸・土釜走太・都築篤司・瀬畑康平・市川陽太・松本賢士・荻原浩太・渡邊大生・秋山大輔・裏崎宏河・濃野文人・福島幸輔・大坪旦・小林大洋・丸木康聖・中村俊介・窪内天哉・大野恒資・広沢季陽・池内斗磨・東風平朝志・菅原陸・濱琳太郎・大平晴輝・松崎佑哉

<鹿屋体育大学> 監督:塩川勝行

木村壮宏・仲間圭・野知澁平・橋口颯・吉田真那斗・小屋原尚希・宮崎海斗・梶山かえで・片桐羽馬人・新倉礼偉・加藤大晟・久保勇晴・比嘉将貴・永松恭聖・植田恭生・山口卓己・城戸杜・木橋朋雄・益丸健吾・水野智大・原田海・鬼越慶人・渡辺怜歩・仙波立己・根本凌・五十嵐理人・佐藤光亮・山本廉・廣田勇心・森信悠羽

<福岡大学> 監督:乾真寛

橋口敬介・菅沼一晃・中野翔・梶原駿哉・伊藤真真・大川智己・阿部海斗・内田裕也・岡田大和・岩本侑大・橋本悠・榎原琉太・大島清・森喜大・飯野修司・磯谷駿・末次章悟・倉員宏人・田中純平・谷川勇磨・石野遥也・川元翔太・高原大騎・鶴野怜樹・酒井将輝・大崎舜・北條真汰・山口隆希・永田一真・藤井奨也・重見柊斗・神田凌太・青木慧大

<宮崎産業経営大学> 監督:笛真人

喜友名航・飯山寛也・河野大雅・平木慎二・後藤翔・岩尾亮志・徳尾雄稀・安田泰晟・池田真太郎・白石竣也・花盛翔真・森田重哉・豊重建斗・鎌田凌生・依光秀・大高聖也・中別府柊太・太田舜・池根大樹・青木幹太・田中和騎・山下玲・矢上駿・宇津元伸弥・築地結輝・田辺涼成・鈴木陽介・若松勇斗・山本琉太・味元陽明

第5回全日本大学サッカー新人戦

本大会は、(一財)全日本大学サッカー連盟およびJFAが主催し、全日本大学サッカー連盟ならびにJFAに登録されている単独の大学の1、2年生で構成されたチームに出場資格が与えられている。今大会は2021年12月20日～24日、関東の会場開催され、12チームが出場した。

■グループリーグ

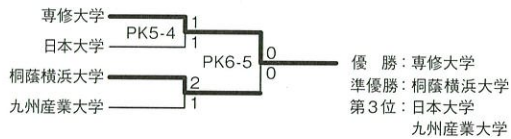
順位	グループA	桐蔭横浜大	中京大	IPU・環太平洋大	新潟経営大	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	桐蔭横浜大学(関東1)		3○2	5○0	2△2	7	2	1	0	10	4	6
2	中京大学(東海)	2●3		6○0	2○1	6	2	0	1	10	4	6
3	IPU・環太平洋大学(中国)	0●5	0●6		5○0	3	1	0	2	5	11	-6
4	新潟経営大学(北信越)	2△2	1●2	0●5		1	0	1	2	3	9	-6

順位	グループC	日本大	九州産業大	甲南大	高松大	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	日本大学(関東3)		0●2	1○0	13○1	6	2	0	1	14	3	11
2	九州産業大学(九州)	2○0		3●5	10○0	6	2	0	1	15	5	10
3	甲南大学(関西1)	0●1	5○3		6○2	6	2	0	1	11	6	5
4	高松大学(四国)	1●13	0●10	2●6		0	0	0	3	3	29	-26

○:勝ち(勝点3)、△:引き分け(勝点1)、●:負け(勝点0)

順位	グループB	専修大	桃山学院大	北大教育	八戸学院大	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	専修大学(関東2)		2○1	6○0	4○1	9	3	0	0	12	2	10
2	桃山学院大学(関西2)	1●2		2○0	5○3	6	2	0	1	8	5	3
3	北海道教育大学(北海道)	0●6	0●2		1○0	3	1	0	2	1	8	-7
4	八戸学院大学(東北)	1●4	3●5	0●1		0	0	0	3	4	10	-6

■順位決定戦



高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2021 EAST/WEST

JFAが主催する本大会は、JFAに第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームに出場資格が与えられ、計20チームが出場。EAST/WESTに分かれてホーム&アウェイのリーグ方式で、4月3日～12月12日に全国各地で開催された。

※大会レポートは90ページに掲載

■EAST 戦績表

順位	チーム名	青森山田	清水	横浜FM	大宮	柏	FC東京	横浜FC	流経柏	市立船橋	浦和	勝点平均	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	青森山田高校	H	0●2	※	1○0	2●3	1△1	2○0	4○0	9○0	1○0	2.5	40	13	1	2	45	9	36
2	清水エスパルスユース	H	1●3	4○0	1○0	4○0	2○1	3○1	1△1	1○0	5○2	2.27	41	13	2	3	45	20	25
3	横浜F・マリノスユース	H	1●4	1●4	1●4	3○2	4○1	5○0	3○2	1●2	6○2	1.64	28	9	1	7	39	39	0
4	大宮アルディージャU18	H	0●1	2○3	6○1	2●3	1○0	3○1	0●4	3○0	2○1	1.38	25	8	1	9	28	26	2
5	柏レイソルU-18	H	1●4	2△2	2●3	5○0	1△1	2○0	1△1	1△1	2△2	1.33	24	6	6	6	31	31	0
6	FC東京U-18	H	0●2	2○1	1△1	2○0	0●1	1○0	1●3	1○0	1○0	1.33	24	6	6	6	17	20	-3



順位	チーム名	青森山田	清水	横浜FM	大宮	柏	FC東京	横浜FC	流経柏	市立船橋	浦和	勝点平均	勝	分	負	得点	失点	差	
7	横浜FCユース	H 0●4	4○3	1●3	0△0	1○0	2△2	●●●	1○0	2○1	2△2	1.16	21	6	3	9	18	35	-17
	A 0●2	1●3	0●5	1●3	0●2	0●1	●●●	1●4	1○0	1○0									
8	流通経済大学付属 柏高校	H 0●3	1●2	2○0	0●1	1△1	0△0	4○1	●●●	0●2	1●2	1.11	20	5	5	8	23	25	-2
	A 0●4	1△1	2●3	4○0	1△1	3○1	0●1	●●●	1△1	2○1									
9	市立船橋高校	H ※	0●3	0●1	1●4	3○2	1△1	0●1	1△1	●●●	0●2	0.76	13	3	4	10	12	33	-21
	A 0●9	0●1	2○1	0●3	1△1	0●1	1●2	2○0	●●●	0△0									
10	浦和レッドダイヤ モンズユース	H 0●4	0●3	2●5	1○0	1●2	0●1	0●1	1●2	2○0	●●●	0.66	12	3	3	12	18	38	-20
	A 0●1	2●5	2●6	1●2	2△2	0●1	2△2	2○1	0△0										

○:勝ち(勝点3)、△:引き分け(勝点1)、●:負け(勝点0) ※新型コロナウイルス感染状況の影響により試合中止

### WEST 戦績表

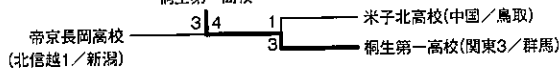
順位	チーム名	広島	名古屋	G大阪	大津	鳥栖	C大阪	V神戸	磐田	東福岡	京都	勝点平均	勝	分	負	得点	失点	差	
1	サンフレッチェ広島 F.Cユース	H ●●●	0●2	5○1	1○0	4○2	3○0	1○0	0△0	2○0	3○1	2.16	39	12	3	3	34	16	18
	A ●●●	2△2	1●6	0●1	1△1	1○0	3○0	1○0	4○0	4○0	2○0								
2	名古屋グランパス U-18	H 2△2	●●●	4○1	1●5	4○0	1○0	2●3	0●1	※	3○1	1.93	29	9	2	4	31	22	9
	A 2○0	●●●	3○2	※	※	2○1	1●2	1△1	2○1	3○2									
3	ガンバ大阪ユース	H 6○1	2●3	●●●	2△2	1●3	※	6○2	1○0	5○2	1△1	1.64	23	7	2	5	39	26	13
	A 1●5	1●4	●●●	※	0●1	3○0	※	5○0	※	5○2									
4	大津高校	H 1○0	※	※	●●●	1△1	2●3	1○0	2○1	1○0	※	1.64	23	6	5	3	22	14	8
	A 0●1	5○1	2△2	●●●	1△1	4○1	※	1●2	1△1	0△0									
5	サガン鳥栖 U-18	H 1△1	※	1○0	1△1	●●●	2△2	2○0	1△1	※	1●3	1.6	24	6	6	3	28	22	6
	A 2●4	0●4	3○1	1△1	●●●	2△2	2○0	1△1	※	1●3									
6	セレッソ大阪 U-18	H 0●1	1●2	0●3	1●4	2△2	●●●	6○2	2○1	※	4○0	1.18	19	5	1	9	29	31	-2
	A 0●3	0●1	※	3○2	1●2	1●2	●●●	3○2	4○1	0●1	2●4								
7	ヴィッセル神戸 U-18	H 0●3	2○1	※	※	0●2	2●3	●●●	2△2	2○0	3○0	1.13	17	5	2	8	22	31	-9
	A 0●1	3○2	2●6	0●1	※	2●6	●●●	1●2	1△1	2○1									
8	ジュビロ磐田 U-18	H 0●1	1△1	0●5	2○1	1△1	1●4	2○1	●●●	0●3	2○0	1.05	19	5	4	9	15	32	-17
	A 0△0	1○0	0●1	1●2	0●7	1●2	2△2	●●●	0●1	1○0									
9	東福岡高校	H 0●4	1●2	※	1△1	※	1○0	1△1	1○0	●●●	2△2	0.92	13	3	4	7	15	24	-9
	A 0●2	※	2●5	0●1	2●3	※	0●2	3○0	●●●	1△1									
10	京都サンガF.C. U-18	H 0●2	2●3	2●5	0△0	3○1	4○2	1●2	0●1	1△1	●●●	0.64	11	2	5	10	19	36	-17
	A 1●3	1●3	1△1	※	1△1	0●4	0●3	0●2	2△2										

○:勝ち(勝点3)、△:引き分け(勝点1)、●:負け(勝点0) ※新型コロナウイルス感染状況の影響により試合中止

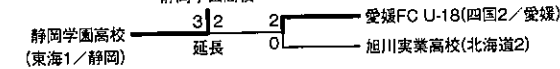
## 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ2021 プレーオフ

JFAが主催する本大会は、高円宮杯 JFA U-18 サッカープリンスリーグ 2021 の9地域（北海道、東北、関東、北信越、東海、関西、中国、四国、九州）成績上位の計18チームが参加して、12月10日および12日、広島県で開催。来年度の高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグに参加する6チームを決定した。

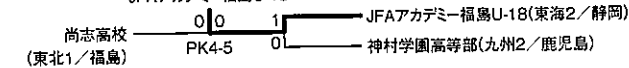
### ■Aブロック



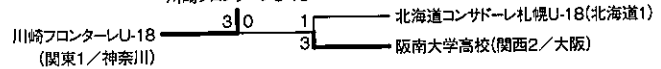
### ■Bブロック



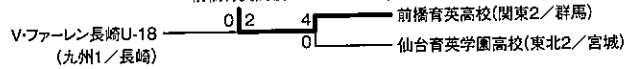
### ■Eブロック



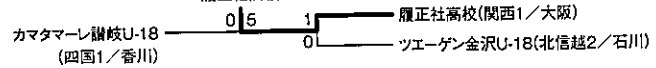
### ■Bブロック



### ■Dブロック



### ■Fブロック

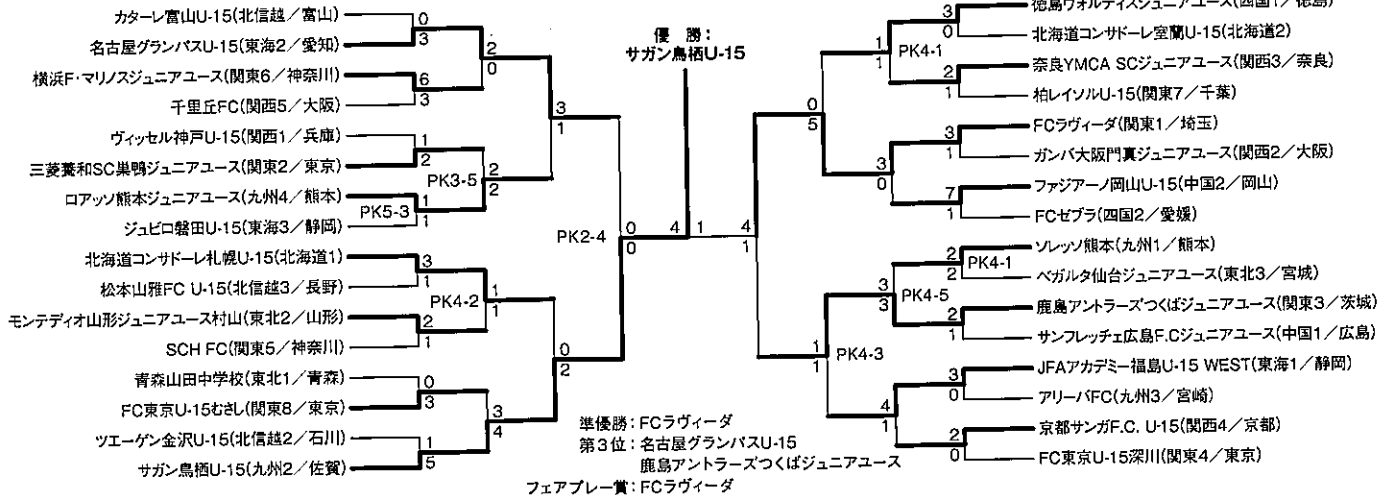


⇒ ※桐生第一高校、川崎フロンターレU-18、静岡学園高校、前橋育英高校、JFAアカデミー福島U-18、履正社高校は、「高円宮杯U-18サッカーリーグ2022」に参加。

## 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15 サッカー選手権大会

JFAが主催する本大会は、JFAに第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チーム、および都道府県大会プレーオフ・地域大会プレーオフを通して他のチームで参加していない選手に出場資格が与えられた。今大会は、12月11日～27日に群馬県・大府市・山口県・東京都で開催された。

※大会レポートは93ページに掲載



準決勝

名古屋グランパス U-15 0 (前半0-0 後半0-0) 0 サガン鳥栖 U-15 PK2-4

●2021年12月25日 11:00 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:80分 ●審判員:[主審]加藤正和 [副審]若松亮/椎野大地 [第4の審判員]長谷川豊 ●マッコミッショナー:漆間信吾 ●観衆:771人

名古屋(監督:三木隆司):[GK](31)萩裕陽 [DF](2)青木正宗(5)伊澤翔登(15)富川勇斗 [MF](11)杉浦駿吾(19)西森悠斗(20)松嶋好誠<-77'(39)鶴田周>(24)神田龍<-77'(7)大西海飛>(32)八色真人(34)野村勇仁<-77'(17)西原優真> [FW](18)西森侑斗<-77'(33)野中祐吾>

控え:(1)竹本航(4)秋田幹太(27)神戸間那

鳥栖(監督:森恵佑):[GK](1)森愷舞 [DF](4)大場章太郎(5)田中佑磨(6)古館宗也(23)山口耀琉 [MF](7)川越廉斗<-80+3'(22)山村チーディ賢斗>(8)執行隼真(9)池末徹平(13)江下憲成(19)江頭瀬南<-79'(17)東口藍太郎> [FW](10)山崎遥輝

控え:(12)秋丸可偉(3)田原吳仁郎(16)竹内大翼(18)梶原春盛(27)古賀稜麻

警告 [鳥栖]78'森愷舞 PK [名古屋]先(2)0(15)x(5)0(32)x [鳥栖] (4)0(6)0(9)0(8)0

【参加選手】

<北海道コンサドーレ札幌U-15> 監督:砂川誠 茂木克行・岩本旭陽・唯野鶴真・数馬田舜・森詩音・河野莉玖・小澤秀太郎・三松雄晴・嶋謙哉・佐々木太一・窪田圭吾・今井朝陽・櫻庭一斗・長谷川遠・長谷川幸輝・川崎幹大・曾我部修羽・庄内航汰・高橋優斗・斎藤匡加・加藤竜之介・小松隼士・秋陽風・高橋海大・榎本至・猪谷梗大・村山琉依・山田遥斗・傳光太郎・佐藤大起

<北海道コンサドーレ空蘭U-15> 監督:清川浩行 児玉将詠・佐藤淳平・林陸真・奥山颯吾・鈴木洗次郎・伏見秀斗・川崎雅史・宮浦叶翔・坂本爽真・住吉悠斗・三橋海依・菅田大翔・高橋玲太・中村心・澁谷陽・井上颯斗・山崎珠重・布施野悠斗・井上終平・工藤柀人・渡邊蒼成・渋谷優里・菅原心里・浅井悠吾・佐々木琉成・望月康太郎・石田一翔・富川颯馬・菅原綾太郎・奥村玲央斗

<青森山田中学校> 監督:上田大貴 安井星太・秋元風神・宮代昂・藤田比呂・福井史弥・小山田蓮・津田楓真・東谷琢生・月詠汰志・アープバル・大橋翔・佐藤暉・新谷涼・水谷鉄生・岩館泰佑・仲澤素晴・増田政太・金内秀斗・中嶋彰多郎・高橋翠・泉山岡仁・齋藤康・松井應典・佐藤史瑛留・今田匠・大沢悠真・三浦陽・日高翔太・長谷川亮亮・深瀬幹太・藤原優人

<モンテディオ山形ジュニアユース村山> 監督:根本亮助 嶺岸凜音・佐藤瑠那・松田彪翔・位田侑希・佐藤陸斗・長瀬和・横流世・上野隆之介・半澤光琉・原田森・樋口由都・武田峰碧・鈴木駿平・石橋優也・鈴木優斗・安部逸博・今野聡一朗・富坂優仁・仲野志映・横透吾・中村陽紀・長坂春虎・渡邊宏太・渡邊琉斗・鐘水壮真・今野勇夢・三浦隼太・水戸部東次・名和来雅

<ペガサスタルパルジュニアユース> 監督:瀬川誠 室井陸社・平山陽樹・佐々木龍登・小川陽海・坂垣大翔・木村陸・吉田空斗・門脇康太・似内久穂・峯崎翼・野川一聡・渡邊幸輝・佐藤成真・阿部琉海・横山琉偉・渡邊翔・斎藤群青・加藤公泰・菊池歩磨・松田匠未・鈴木涼人・古川柀斗・林叶翔・菅原海晴・小島煌貴・浦上大和・竹沢航・斎藤成生・伊藤琉斗・阿部壮汰

<FCラヴィーダ> 監督:村松明人 白根翼・佐々木智太郎・土淵瑞久・入江希星・鈴木翔・西村虎太郎・安藤愛斗・坂本航大・松本里央・森井智也・上野礼慈・美濃島想太・河村亮輔・上原悠都・遠藤佑太・中川航希・甲斐田裕大・山口豪太・松本レイ・本田健晋・根津優羽・鈴木宏幸・長崎喜・中島夢颯・伊藤隆寛・飯島碧大・田中流衣・鄭志錫・中村公亮・久保恵音

<三菱養和SC巣鴨ジュニアユース> 監督:堀田真人 赤津周・ニールセン・大希・スタチオーリ・レオナルド・楠本達彦・有田啓吾・梅沢耀・山田信悟・大石優生・木村伊吹・竹内利樹人・堀口敦哉・守田昌矢・朝比奈淑・大橋斗斗・藤田翔太・高木亮輔・坂田俊太郎・清水陸央・徐剛友・佐々木海斗・東理央・平野真央・中村圭汰・上杉圭太・滝沢昂琉・櫻井翔太・伊東瑠音

<鹿島アントラーズつくばジュニアユース> 監督:根本裕一 岸野瑛太・高橋怜・加藤大翼・矢島礼偉・土橋竜之介・町田昇太郎・芝碧斗・田中脩輔・村田幸甚・増田大空・篠崎健人・元木達良・加藤悠人・芹澤飛勇・齋藤亮太・川村紀史・小菅晴輝・村松智輝・大内完介・小倉悠和・加賀屋翼・宮本理央・福岡勇和・高木春輝・伊丹俊元・坂井伯・赤坂大夢叶・石井夏輝・徳田蒼・阿部鉄平

<FC東京U-15深川> 監督:太田匡人 大橋藍・有竹拓海・後藤亘・北川廉人・藤代俊幸・岩田友樹・佐々木将英・高倉崇太・武内裕輔・井上千陽・小川智智・永野修部・栗屋大智・永浦燿士・中屋光廉・大澤修三・大町崇悟・中野裕唯・小西陽希・安藤光太・二階堂凛太郎・森霧羽安・鈴木啓太・四海星南・友松祐貴・大町彪悟・大越友太波・藤井雅哉・江口海渡・高橋裕哉

<SCH FC> 監督:中野泰延 今井敏貴・菊池康臣・杉崎浩・小島悠世・宮川空・陸颯太郎・花井大悟・大久保岳・荒井修馬・佐々木岳人・阿部巧実・佐藤柀・鈴木七音・大野友之・高橋聖名・和田温人・中井銀治・藤原華玖・内田龍伊・宇佐美友月・アツパ聖輝・福岡蓮太郎・宮澤明哉・座本真輔・木村海友・小野真優

<横浜F・マリノスジュニアユース> 監督:松本秀樹 小久保亮太・鈴木魁・橋本友翔・杉野太一・浅野克己・壺口柀乃・秋田深月・原吳希・松田朋拓・綾部和真・加藤凌成・荒井湊・海邊真太郎・宮田遥・白須健斗・布施克真・関野愛紀・高田航・齊

準決勝

FCラヴィーダ 4 (前半1-0 後半3-1) 1 鹿島アントラーズ つくばジュニアユース

●2021年12月25日 13:30 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:80分 ●審判員:[主審]宇治原拓也 [副審]原田大輔/西田裕貴 [第4の審判員]福島秀人 ●マッコミッショナー:横田智雄 ●観衆:1,102人

ラヴィーダ(監督:村松明人):[GK](1)白根翼 [DF](2)鈴木翔(8)坂本航大(9)松本里央<-70'(4)安藤愛斗>(26)上原悠都 [MF](7)甲斐田裕大(10)山口豪太(14)本田健晋(22)鈴木宏幸(34)長崎喜<-50'(15)鄭志錫> [FW](25)中村公亮<-50'(3)西村虎太郎>

控え:(12)佐々木智太郎(6)中川航希(13)田中流衣(36)中島夢颯

鹿島(監督:根本裕一):[GK](1)岸野瑛太 [DF](2)矢島礼偉<-71'(28)福岡勇和>(3)土橋竜之介(4)町田昇太郎<-71'(13)川村紀史>(5)芝碧斗(6)田中脩輔 [MF](8)加藤悠人(10)芹澤飛勇 [FW](9)伊丹俊元(11)坂井伯<-63'(17)大内完介>(20)徳田蒼

控え:(16)高橋怜(14)小菅晴輝(15)村松智輝(19)石井夏輝

得点 [ラヴィーダ]38'中村公亮(1-0)、61'鄭志錫(2-0)、67'山口豪太(3-0)、72'西村虎太郎(4-0) [鹿島]80'伊丹俊元(4-1)

警告 [鹿島]34'芹澤飛勇、71'伊丹俊元

決勝

サガン鳥栖U-15 4 (前半3-0 後半1-1) 1 FCラヴィーダ

●2021年12月27日 13:30 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:80分 ●審判員:[主審]舟橋崇正 [副審]大峯諭/橋本真光 [第4の審判員]眞尾龍 ●マッコミッショナー:大倉健史 ●観衆:1,209人

鳥栖(監督:森恵佑):[GK](1)森愷舞 [DF](4)大場章太郎(5)田中佑磨(6)古館宗也(23)山口耀琉 [MF](7)川越廉斗<-73'(22)山村チーディ賢斗>(8)執行隼真(9)池末徹平(13)江下憲成<-80+1'(17)東口藍太郎>(19)江頭瀬南<-78'(16)竹内大翼> [FW](10)山崎遥輝

控え:(12)秋丸可偉(3)田原吳仁郎(18)梶原春盛(27)古賀稜麻

ラヴィーダ(監督:村松明人):[GK](1)白根翼 [DF](2)鈴木翔(8)坂本航大(9)松本里央(26)上原悠都 [MF](7)甲斐田裕大(10)山口豪太(14)本田健晋<-52'(3)西村虎太郎>(22)鈴木宏幸(34)長崎喜 [FW](25)中村公亮<-21'(15)鄭志錫>

控え:(12)佐々木智太郎(4)安藤愛斗(6)中川航希(13)田中流衣(18)上野礼慈

得点 [鳥栖]2'川越廉斗(1-0)、6'山崎遥輝(2-0)、17'江下憲成(3-0)、52'大場章太郎(4-0) [ラヴィーダ]71'山口豪太(4-1)

藤原流・浅田大翔・早川優也・河井誠治・岩岡将太郎・久保瑛史・北村樹太・谷口史弥・吉沢実頼・田村陸人・小山海音・小林國斗

<柏レイソルU-15> 監督:永井俊太 田中理理・関優翔・沖田汰志・後藤大樹・ノグチ ピント・天飛・森響太郎・石津一輝・斎藤光竜・猪狩鉄太・岡本稜士・及川結輝・中井大翔・川本大善・栗島颯汰・酒井一輝・藤谷温大・福島大雅・小林剣生・黒沢博道・奥村佳翔・山寺大貴・岡部タリカカヤ・颯斗・沼端隼人・廣岡瑛太・長澤然・澤井烈士・ワッド モハメッド サディキ・石井僚・吉原楓人・越川翔矢

<FC東京U-15むさし> 監督:北慎 小林侑晃・松田聖也・三浦隆次・鷺見巧之助・大河原尚輝・大館琉史朗・増田遥希・金子俊輔・菅原陸斗・沼田青暉・鈴木楓・武山陽介・諏訪啓太・稲垣純・立花圭吾・永田煌・佐藤龍之介・浅田琉偉・ラビーニ末蘭・川村陸空・栗田丈翔・永野太一・田中希和・高橋佳汰・菅原悠太・山崎裕也・山口太陽・オノノジュ・慶史・尾谷ディヴァイン・チネドゥ・泉孝太郎

<カターレ富山U-15> 監督:明堂和也 仙田瑛太郎・高寺漢太郎・海見航太郎・堀川昇栄・十二隆太郎・白川晴晴・小田切祐真・中島澄也・出村拓郎・千山涼平・堤爽良・木下空・田中陽路・吉崎裕大・新保瑠偉・野嶋竜斗・折橋蓮・川口楓雅・赤田央央・横山旺世・野村瑠音・長谷川岳久・浅野寧生・石崎拓矢・前林士豊・坪内音頼・高川諒希・片原太智・福岡蒼士・松井快斗

<ツエーゲン金沢U-15> 監督:寺中克典 北一尋・木戸優人・多島新・新田亘輝・長田琉太・岡本颯・米山帆陽・松本翔・林大弥・米田樹・平良快星・布施田翔太・寺田巧己・高野雅以・神野大幸・本田祐基・大野翔太郎・油野瑛斗・津田涼成・西川太陽・東龍毅・酒井庵史・西道隆誠・栗元翔・平良辰也・鳥野竜太郎・吉村征也・南慶士郎・川崎裕太・神田朱里

<松本山雅FCU-15> 監督:須藤右介 飯田大翔・寺島理功・齊藤怜生・新田大空・藤森啓志・高橋涼太・市川響己・竹野入勇吾・菊池良太・今村心大・菅川朝太郎・渡邊碧人・佐藤来輝・高田悠生・小山哲・奥田翔太・中村維新・植村優生・加藤孝一郎・澤谷日向・久保真真・浜松隼飛・本郷大地・柴田陸・竹森賢志・上條凌史・高木保徳・佐藤聖弥・宮坂青珠・藤森咲汰

<JFAアカデミー福島U-15WEST> 監督:廣山望 井本航太・長井現喜・中澤洸陽・西森和浩・大須賀元・友利楓樹・黒木涼我・星慶次郎・松本遥翔・林田空凌・永岡透弥・工藤悠真・加藤聖夢・天野雅久・森壮一朗・大村竺太・橋本日向・大貫天太郎・峯野俊・片岡優・斎藤混生・水谷颯翔・上田涼太・平林尊琉・金子竜也・松下永遠・與座朝道・木吹翔太・渡邊颯・丸山京佑

<名古屋グランパスU-15> 監督:三木隆司 竹本航・水谷準乃右・齋藤丈瑠・萩裕陽・青木正宗・伊澤翔登・嵯名羽来・久米仁一郎・富川勇斗・山本陽暉・佐藤弘汰・小室秀太・鶴田周・青山太輝・大西海飛・杉浦駿吾・西原優真・西森悠



斗・松嶋好誠・松元大智・神田龍・服部孝太郎・神戸問那・八色真人・野村勇仁・秋田幹太・小川大和・西森侑斗・大西利都・野中祐吾

<ジュピロ磐田U-15> 監督:中森大介  
飯田惠然・大塚真智・吉岡幹太・瀧澤慶太・飯田崇晋・後藤翔吾・清水俊斗・市野隼翔・甲斐佑蒼・川嶋悠斗・杉本謙矢・森島尊雅・小池海人・川合徳孟・河合優希・手塚有澄・鈴木洵・森力介・原田琉輝・寺田阿輝彦・小澤有信・紅林佑太・高澤海志・古橋賢斗・市川大輝・山本将太・島田悠陽・石塚蓮歩・河合航希・立石智也

<ヴィッセル神戸U-15> 監督:山道高平  
小池将介・三宅亮壽・堤口裕輝・亀田大河・亀井聖・茨木陸・黒瀬直弥・松田志道・山田海斗・島田涼聖・橋大輝・島佑成・谷口央和・吉岡颯・岩本悠庵・今富輝也・小泉楓雅・濱野心温・石橋瀬風・辻輪太郎・酒井悠利・エゼモクエ・ダニエル段・濱崎健斗・藤本陸哉・西川聖都・大西凌太・高村陸弥・岡奨瑛・前田大翔・渡辺隼斗

<ガンバ大阪門真ジュニアユース> 監督:宗像剛  
陰山陽登・津村春翔・吉水慶人・桑田廣之介・山中羽琉・市東陸・澤田篤志・上村駿・岡崎瑛輝・長嶋志歩・七星遥斗・山本宏行・田中莉久・榎田泰洋・神崎蒼晴・杉浦健仁・橋場風詩・山崎侑桜・裕冬真・重久稜輔・沼光琉・小川竜和・山本那由多・宮地陸翔・中積為・寺田琉一・瀬開人・加藤神人・葉山昂平・秋丸凜太郎

<奈良YMCASCジュニアユース> 監督:上地信親  
松本照矢・石丸裕基・谷口悠成・青木大地・山内星之介・小門橋・岩岸幸楽・春田秀馬・乾航大・片山友樹・堀通大・井上大輝・筒井琉生・北野颯・東川宗生・畑野元貴・大山航平・加藤佑基・山本大翔・西本拓矢・上地康廣・大西修人・佐伯瑠唯・田村心ノ助・阿部嵩真・弥荣瑠・池畑裕史・藤川陽太・岸村晃成・青山透吾

<京都サンガF.C.U-15> 監督:手島和希  
橋本育磨・藪中宗一郎・赤井佑磨・内村篤紀・三宮優大・小林治英・湯浅貴翔・中西凜太郎・東優希・上田航大・尾根碧斗・田中惺七・原山颯・石本泰雅・有友瑠・本田悠人・谷田俊佳・澤田陽人・能地輝歩・西村勇輝・廣瀬輝斗・立川遼翔・酒井混生・昌山勇・松山佑成・村井駿斗・伊星俊・山下覇斗・西岡佑真・宮城丸

<千里丘FC> 監督:吉澤秀樹  
澤田拓実・小出新汰・北地凜太郎・沖見駿介・竹本光輝・西尾啓汰・福田悠人・川上凌空・徳田浩一郎・中地泰輝・岩田一真・福村一哉・弓場潤哉・中村玲音・野村拓生・泉海瑠・西田悠成・高尾冬獅・山内志凌・山縣優翔・阿部雄大・新納大吾・池田双葉・中村和貴・大賀斗純・高平伊織・真田京太郎・上田悠生・オカフォーレ・ウィリアム・下條啓介

<サンフレッチェ広島F.C.ジュニアユース> 監督:遠藤真仁  
西川侑生・高井琉生・釜田結生・山田真叶・川西康太・青井優太郎・大上免真・飯塚尊生・山口瑠生・田中汰一・児玉司・林詢大・野崎光汰・船渡唯人・榎谷歩希・井上証・岡野錠司・中島洋太郎・早瀬佑希・小林志紋・徳山逸・川崎敦史・中村健之介・吉田唯人・廣重壮真・山田涼斗・野村陸路・土井川隼人・宗田栞生・西田想来

<ファジアーノ岡山U-15> 監督:大西容平  
脇谷静香・水田優誠・小林暖季・秋山優斗・齋定蒼・波田幸大・平田玖来佑・川上航生・高橋怜生・中原悠帆・宮後名緒登・福尾大地・瓶井常葉・脇本祐希・戸田智也・南様大・磯本蒼羽・末宗寛士郎・千田遼・藤田成充・寺山陽二郎・稲田修人・田邊健太・森江太郎・田頭星梧・鈴木大空・松澤悠紀・石井秀幸・白神端基・穂山唯人

<徳島ヴォルティスジュニアユース> 監督:荻内敏郎  
西尾壮平・根来勇哉・武知菜陽・福山虎太郎・井上斗希・武田純都・東桂吾・福田彪馬・矢部翔太・奥田翔真・宮村瑠玖・増井哲平・林壮・山側大地・勝野元琉・橋本悠希・美馬虎汰・大和陽希・福田武政・千石透生・藤原一途・長家拓希・野上駿也・尾上聖聖・乃一悟生・福生大和・濱田大成・横山凱・長村嶺央・大坂真

<FCゼブラ> 監督:飯尾始  
玉柳悠馬・富田唯祐・濱家謙人・角田愛翔・瀧野謙太・隅田幸輝・西原剛・楠本怜央・松樹夏生・清水喜生・岡田蓮・佐野祥人・河添就仁・川本晃・門田琉・松木大樹・佐々木順士・野本隼斗・沖宮駿・伊藤由貴・本田蒼・山下徹人・藤田晃太郎

<ソレックス熊本> 監督:広川龍介  
宮本哲実・平田幸太郎・有田悠宇・北岡俊大・中瀬結心・坂口幸太郎・八谷隆ノ介・川上晴琉・洲上俊太・江島岳流・黒谷遥斗・有田光我・中村蒼・木實快斗・澤本和牙・大倉慎平・入山礼夢・坂本實太・大木陵太郎・石崎輝・渡邊星浩斗・内村涼夏・岡本桂乙・上野夕陽・梅原昊大・芦谷原波輝・野口蓮斗・宮崎陽・山下景司・上田楓大

<ロアッソ熊本ジュニアユース> 監督:岡本賢明  
上村朋生・吉井爽・篠原伊吹・奥村海斗・東哲平・岩永大輝・馬立英治・山内圭人・園田聖紀・野中麗生・木實琉斗・前川晟真・高村颯太・大濱和心・富澤基基・山口空飛・酒井慈音・梶集誠・大津平・西宮實汰・齋藤希恩・川平敦士・松元海斗・池田俊旺・福島京次・岩中翔太・道脇豊・神代慶人・和泉陽光・元松蒼太

<サガン鳥栖U-15> 監督:森恵佑  
森権舞・秋丸可偉・田中皓惟・エジケ唯吹・ヴィンセント・ジュニア・樋口慎太郎・田原真仁郎・大場章太郎・田中佑磨・古館宗也・山口耀琉・富松颯人・川越康斗・執行隼真・池未徹平・江下憲成・家永徳道・東口藍太郎・梶原孝盛・江頭潮南・原口幸之助・古賀稜麻・西村真生・岩村淳之介・西岡咲哉・山崎遥輝・渡邊翔音・竹内大翼・山村チーティ賢斗・主計虎太郎・下田優太

<アリアFC> 監督:日高大樹  
竹本朝登・長友絆豊・黒木秀彰・川口大凱・甲斐悠人・向井隆心・坂本周由登・鍋島幸希・赤池昌斗・黒木彪我・湯地紀裕・佐久川友社・芝吹優心・櫻田琉・米満諒太・戸高樹・菊池昭輝・川上勘乃助・砂糖元夢空・飯屋谷琉太・新垣類・廣瀬幸希・相賀天晴

## JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会

公益財団法人日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団・読売新聞社・JFA が主催する本大会は、2021年度JFA第4種に加盟登録した単一チーム（洋加盟チームを含む）で、当該チームに所属する選手に参加資格が与えられた。今大会は都道府県代表各1チームと前年度優勝チーム枠1チームの48チームが参加して12月26日～12月29日、鹿児島県で開催された。

※大会レポートは94ページに掲載

### ■1次ラウンド

順位	グループA	広島	鳥栖	ゼブラ	大山田	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	シーガル広島(広島県)		0△0	3○2	5○0	7	2	1	0	8	2	6
2	サガン鳥栖U-12(佐賀県)	0△0		1○0	3○0	7	2	1	0	4	0	4
3	FCゼブラキッズ(愛媛県)	2●3	0●1		4○0	3	1	0	2	6	4	2
4	大山田サッカースポーツ少年団(三重県)	0●5	0●3	0●4		0	0	0	3	0	12	-12

順位	グループB	茨城	道都	盛岡	FCひがし	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	茨城サッカースポーツ少年団(京都府)			3○1	3○1	2△2	7	2	1	0	8	4	4
2	道都ジュニアU-12(北海道)	1●3			2○0	6○0	6	2	0	1	9	3	6
3	盛岡大田東サッカー少年団(岩手県)	1●3	0●2			5○1	3	1	0	2	6	0	
4	FCひがしジュニア(富山県)	2△2	0●6	1●5			1	0	1	2	3	13	-10

順位	グループC	鹿島	鹿児島	高知	津軽	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	鹿島アントラーズジュニア(茨城県)		4○3	3○1	7○0	9	3	0	0	14	4	10	
2	FCアラーラ鹿児島U-12(鹿児島県)	3●4		2○0	1●3	3	1	0	2	6	7	-1	
3	FCソレアダ高知(高知県)	1●3	0●2		3○0	3	1	0	2	4	5	-1	
4	リベロ津軽SC U-12(青森県)	0●7	3○1	0●3			3	1	0	2	3	11	-8

順位	グループD	大分	徳島	草津	甲府	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	大分トリニータU-12(大分県)		3○0	3○1	1○0	9	3	0	0	7	1	6	
2	徳島ヴォルティスジュニア(徳島県)	0●3		4○3	3○2	6	2	0	1	7	8	-1	
3	アミティエSC草津(滋賀県)	1●3	3●4		3○1	3	1	0	2	7	8	-1	
4	ヴァンフォーレ甲府U-12(山梨県)	0●1	2●3	1●3			0	0	0	3	3	7	-4

順位	グループE	熊本	ジェフ	奈良	八幡	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	ソレックス熊本U-12(熊本県)		0●1	3○0	10○0	6	2	0	1	13	1	12
2	ジェフユナイテッド千葉U-12(千葉県)	1○0		0●1	10○1	6	2	0	1	11	2	9
3	YF奈良テソロ(奈良県)	0●3	1○0		7○1	6	2	0	1	8	4	4
4	八幡FCスポーツ少年団(秋田県)	0●10	1●10	1●7			0	0	0	3	27	-25

順位	グループF	アリアFC	大庄	レスター	斐川	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	アリアFC(宮崎県)		2○1	6○0	2△2	7	2	1	0	10	3	7	
2	大庄FC(福井県)	1●2		5○4	5○2	6	2	0	1	11	8	3	
3	FCレスターU-12(岐阜県)	0●6	4●5		3○0	3	1	0	2	7	11	-4	
4	島根FC斐川(島根県)	2△2	2●5	0●3			1	0	1	2	4	10	-6

順位	グループG	パティ	調布	仙台	山口	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	パティFC(福岡県)		2△2	1○0	5○1	7	2	1	0	8	3	5	
2	調布イーグルスFC(東京都)	2△2		1△1	2○1	5	1	2	0	5	4	1	
3	ベガルタ仙台ジュニア(宮城県)	0●1	1△1		3○0	4	1	1	1	4	2	2	
4	レノファ山口FC U-12(山口県)	1●5	1●2	0●3			0	0	0	3	2	10	-8

順位	グループH	横河武蔵野	ドリコム	山形庄内	長崎	勝点	勝	分	負	得点	失点	差	
1	横河武蔵野FC U-12(東京都)		1△1	5○0	15○0	7	2	1	0	21	1	20	
2	ドリコムFC(大阪府)	1△1		7○1	5○0	7	2	1	0	13	2	11	
3	モンテディオ山形ジュニア庄内(山形県)	0●5	1●7		0●3	3	1	0	2	4	12	-8	
4	長崎FC(長崎県)	0●15	0●5	3○0			0	0	0	3	0	23	-23



順位	グループI	鳥取	アロンザ	デサフィオ	矢板	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	鳥取KFC U-12 (鳥取県)		2 0 0	2 Δ 2	3 0 1	7	2	1	0	7	3	4
2	FCアロンザ (愛知県)	0 ● 2		2 0 0	1 0 0	6	2	0	1	3	2	1
3	デサフィオCF (香川県)	2 Δ 2	0 ● 2		1 0 0	4	1	1	1	3	4	-1
4	ヴェルフェ矢板 U-12 (栃木県)	1 ● 3	0 ● 1	0 ● 1		0	0	0	3	1	5	-4

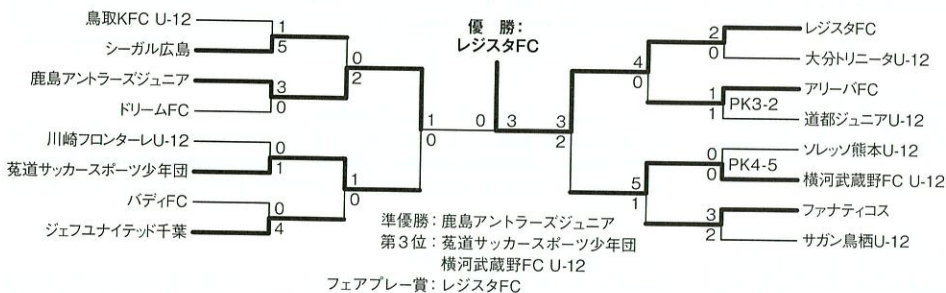
順位	グループJ	レジスタ	神戸	西崎	松本	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	レジスタFC (埼玉県)		3 0 1	3 0 0	7 0 1	9	3	0	0	13	2	11
2	ヴィッセル神戸 U-12 (兵庫県)	1 ● 3		3 0 0	4 0 0	6	2	0	1	8	3	5
3	FC西崎スポーツ少年団 (沖縄県)	0 ● 3	0 ● 3		1 Δ 1	1	0	1	2	1	7	-6
4	フォルツァ松本 Jr (長野県)	1 ● 7	0 ● 4	1 Δ 1		1	0	1	2	2	12	-10

順位	グループK	川崎F	いわき	串本	新潟	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	川崎フロンターレ U-12 (神奈川県)		5 0 1	9 0 1	8 0 1	9	3	0	0	22	3	19
2	バンディッツいわきジュニア (福島県)	1 ● 5		4 0 0	6 0 2	6	2	0	1	11	7	4
3	串本ジュニアFC (和歌山県)	1 ● 9	0 ● 4		4 0 1	3	1	0	2	5	14	-9
4	アルビレックス新潟 U-12 (新潟県)	1 ● 8	2 ● 6	1 ● 4		0	0	0	3	4	18	-14

順位	グループL	ファンティコス	オオタ	清水	金沢	勝点	勝	分	負	得点	失点	差
1	ファンティコス (群馬県)		2 0 0	1 0 0	2 0 0	9	3	0	0	5	0	5
2	オオタFC (岡山県)	0 ● 2		2 0 0	5 0 1	6	2	0	1	7	3	4
3	清水エスパルス U-12清水 (静岡県)	0 ● 1	0 ● 2		4 0 0	3	1	0	2	4	3	1
4	ツエーゲン金沢 U-12 (石川県)	0 ● 2	1 ● 5	0 ● 4		0	0	0	3	1	11	-10

○:勝ち(勝点3)、△:引き分け(勝点1)、●:負け(勝点0)

### ■決勝ラウンド



### 準決勝

鹿島アントラーズジュニア 1 (前半1-0 後半0-0) 0 菟道サッカースポーツ少年団

●2021年12月28日 14:00 ●白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場) ●試合時間:40分 ●審判員:[主審]上野優人 [補助審判]佐々木康介 ●観衆:1,187人

選手名	出場	番号	位置	位置	番号	出場	選手名
阿部創介	○	1	GK	GK	1	○	川中碧音
田村龍生		2	FP	FP	2	○	内田連大
鈴木大翔	○	3	FP	FP	4	○	眞神嶺海大
鈴木翔尊	4	FP	FP	6		兼田匠太	
曾ヶ端輝	△	5	FP	FP	7	○	岡本新大
水戸淳平	○	6	FP	FP	8	○	小中琉誠
倉橋幸暉	○	7	FP	FP	9		小中彩羽
佐野蒼維	○	8	FP	FP	10	○	柳田天音
尾家英元	○	9	FP	FP	11	○	佐藤大樂
小笠原央	○	10	FP	FP	13		衛藤蒼真
高木瑛人	○	11	FP	FP	14	○	安原輝
大竹連馬	13	FP	FP	17		金優成	
佐々木隼	14	FP					
東城樹	16	FP					
関口絆都	18	FP					
磯部怜夢	19	FP					
中野洋司			監督			監督	松本昂聡

得点 [鹿島]9' 佐野蒼維(1-0)  
警告 [鹿島]25' 尾家英元

○:先発 △:交代出場 空欄:出場なし

### 準決勝

レジスタFC 3 (前半1-1 後半2-1) 2 横河武蔵野FC U-12

●2021年12月28日 15:20 ●白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場) ●試合時間:40分 ●審判員:[主審]萩原雅貴 [補助審判]白拍子祐介 ●観衆:1,264人

選手名	出場	番号	位置	位置	番号	出場	選手名
富居秀信		1	GK	GK	1	○	中村紘大
渋谷煌		2	FP	FP	2		平河諒
高橋一生		4	FP	FP	3	○	大谷新太
蛭田活	○	5	FP	FP	4		尾崎柊斗
石井悠陽		6	FP	FP	5	○	大園拓海
山崎宏太	○	7	FP	FP	6	○	吉田雅哉
古川将太郎		8	FP	FP	7		亀井央祐
山崎佑太	○	9	FP	FP	9	○	川村求
藤澤開次	○	10	FP	FP	10	○	植月瑛大
岩堀匠準		11	FP	FP	11	○	大池湊
五十嵐陵	○	14	FP	FP	13		櫻岡暖真
齋藤真希人		17	FP	FP	14	○	沼尻心智
三角隼人	○	18	FP	FP	15		弘中正介
兼平遥斗		20	GK	GK	18		ポッドマン・エリック
伊藤陽登	○	21	GK				
児玉遼平	○	22	FP				
中城勉			監督			監督	神田敦史

得点 [レジスタ]20+1' 藤澤開次(1-1)、23' 五十嵐陵(2-1)、39' 山崎佑太(3-2)  
[横河武蔵野]11' 大谷新太(0-1)、27' 川村求(2-2)

グリーンカード [レジスタ]試合後チーム [横河武蔵野]試合後チーム

○:先発 △:交代出場 空欄:出場なし

### 決勝

鹿島アントラーズジュニア 0 (前半0-1 後半0-2) 3 レジスタFC

●2021年12月29日 9:30 ●白波スタジアム(鹿児島県立鴨池陸上競技場) ●試合時間:40分 ●審判員:[主審]小川稜 [補助審判]白石隆晃 ●観衆:1,727人

選手名	出場	番号	位置	位置	番号	出場	選手名
阿部創介	○	1	GK	GK	1		富居秀信
田村龍生		2	FP	FP	2		渋谷煌
鈴木大翔	○	3	FP	FP	4		高橋一生
鈴木翔尊		4	FP	FP	5	○	蛭田活
曾ヶ端輝		5	FP	FP	6		石井悠陽
水戸淳平	○	6	FP	FP	7	○	山崎宏太
倉橋幸暉	○	7	FP	FP	8	△	古川将太郎
佐野蒼維	○	8	FP	FP	9	○	山崎佑太
尾家英元	○	9	FP	FP	10	○	藤澤開次
小笠原央	○	10	FP	FP	11	△	岩堀匠準
高木瑛人	○	11	FP	FP	14	○	五十嵐陵
大竹連馬		13	FP	FP	17		齋藤真希人
佐々木隼		14	FP	FP	18	○	三角隼人
東城樹		16	FP	GK	20		兼平遥斗
関口絆都		18	FP	GK	21	○	伊藤陽登
磯部怜夢		19	FP	FP	22	○	児玉遼平
中野洋司			監督			監督	中城勉

得点 [レジスタ]11'、21'、37' 五十嵐陵(0-1)(0-2)(0-3)

グリーンカード [鹿島]試合後チーム [レジスタ]試合後チーム

○:先発 △:交代出場 空欄:出場なし

### 【参加選手】

<道都ジュニアU-12> 監督:幸田英史

高橋絆人・渡辺翔・森谷璃空・笹岡龍飛・宮崎二輝・我孫子莉王・中島翔樹・米田大翔・大川周飛・高橋絆斗・上村泰地・清水悠護・杉村羽琉・佐藤子竜・古屋陽太・久慈奏多・鎌田透伍・井本篤志・鎌田玲音

<リベロ津軽SC U-12> 監督:佐藤峻

對馬想太・棟方煌瑛・齋藤桜介・鎌田雄河・古山瑛士・古屋蓮・青木珀瑠・中村心乃・左右田翔真・天内海斗・今仁龍・成田蒼唯・中野渡瑛斗・藤田陽聖・赤羽王蘭・櫻庭遼恩・天内鉄心・比内渚碧・佐藤慎太・唐牛煌久

<盛岡太田東サッカー少年団> 監督:山内圭介

佐々木玲治・天沼柊人・藤島夏音・田頭輝・藤村玄・鈴木大翔・齋藤恵佑・熊谷權平・平阪啓・滝澤周生・嶋山朝陽・吉田幸静・田鎖槿二郎・田上莉央・高坂士童・佐々木健真・熊谷直大・小笠原悠太・藤原忍馬・小笠原颯泰

<ペガルタ仙台ジュニア> 監督:福田直人

加藤志優・石野悠輝・磐井煌世・有賀大耀・鎌水桜雅・高橋大翔・庄司蔵人・高久遼成・阿部青空・吉原希音・樋田煌・吉田伊武希・小澤春太・尾立翔琉・佐藤三悟・石野陽翔・木村空

<八幡FCスポーツ少年団> 監督:吉村周一郎

新田悠己・高橋侑大・佐々木飛勇・柏村遥輝・吉方太一・渡部煌悠・魚住榮生・原田惇平・菅原旺樹・高橋太陽・安宅海都・小玉楽風・柳村哉太・大友陸音・三田楓真・金持暖葵・寺田穂希・二階堂創哉・小林大翔



<モンテディオ山形ジュニア庄内> 監督:前田玄  
佐藤輝・渡會太翔・小玉廉・大瀧珠利・八木哉翔・長谷部愛留・菅原拓斗・梅木悠真・石垣仁・成田怜央・田澤謙士朗・森屋漢介・佐藤暖生・伊藤光琉・小林蓮・伊藤史龍・佐藤快里・伊藤琉聖・岡田煌生・白崎真翔

<バンディツツイわきジュニア> 監督:堤祐太郎  
佐藤卓平・荒川歩夢・山口絢正・渡邊心・太田健琉・伊藤虎ノ助・斎藤旬平・松本春馬・比佐明日輝・蔵品泰輔・佐藤洋仁・四家光晟・永山優・伊藤壮希・小野澤陽・小松世那

<鹿島アントラーズジュニア> 監督:中野洋司  
阿部創介・田村龍生・鈴木大翔・鈴木翔輝・曾々端輝・水戸淳平・倉橋幸暉・佐野蒼雅・尾家英元・小笠原央・高木瑛人・山崎駿輔・大竹蓮馬・佐々木卓・佐藤葵躍・東城樹・橋田悠真・関口絆都・磯部怜夢・柳澤佑安

<ヴェルフェス板U-12> 監督:福田丞太郎  
和氣楓真・小林龍乃丞・上野唯希・添田凌央・津浦善介・河西泰良・秋元大樹・多田光希・和久侑矢・花山颯太・味澤楓真・養田楓真・和栗直輝・生田日虎雅・石田藤士・富永アズイズ陽斗・藤本斗聖・鈴木陽成・関瑛太・霧藤美夢

<フアナティコス> 監督:若林秀行  
橋爪夢斗・原絆輝・塚越星空・笠井浩翔・戸所偉大・横山慧・中田結万・安部嶺尊・谷津漢太郎・高澤洋紀・児玉樹吹・櫻井麒麟・大山豊翔・増田享和・山本空海・丸山桐人・加藤陸蒼・赤坂龍飛・茂木昂来・石塚夏翔

<レジスタFC> 監督:中城勉  
富居秀信・渋谷煌・瀬川大雅・高橋一生・蛭田活・石井悠陽・山崎宏太・古川将太郎・山崎佑太・藤澤開次・岩堀匠準・山口波愛音・五十嵐陵・井澤叶翔・齋藤真希人・三角隼人・の場大宜・兼平遥斗・伊藤陽登・児玉遼平

<ジュエナイテッド千葉U-12> 監督:茂垣将太  
藤倉翼・吉筋咲翔・鈴木智也・鈴木絢登・一色崇史・安藤類・竹口陽優・押元耀也・伊納悠太・神崎理人・北澤空翔・窪田一希・渡邊美月・大館仙・星野篤貴・関太志・下田貴太・小林哲太郎・石戸来・佐藤哲

<横河武蔵野FC U-12> 監督:神田敦史  
中村結大・平河諒・大谷新太・尾崎終斗・大岡拓海・吉田雅哉・亀井央祐・今宮輝・川村求・植月瑛大・大池凌・竹鼻士温・櫻岡暖真・沼尻心智・弘中正介・日影奏太・田澤悠・ボッドマン エリック・清野伊織・井桁悠希

<調布イーグルスFC> 監督:中野浩嗣  
工藤翼真・前田小次郎・高橋柚琉・米森比呂・森大致・小林大貴・菊地大雅・高井鉄勝・日下部蒼羽・新井颯太・木村直人・守屋陽翔・船所創太・井上千隼・萩谷昭仁・成瀬友翔・柴田廉斗・山本康雅

<川崎フロンターレU-12> 監督:石川邦明  
荒井隆成・菅原啓太・松田朋也・今廣遥碧・笹倉拓真・坂井暉紘・山下凛太郎・土屋瑛大・オピオラ クリスティアン・チノン龍・木村風斗・全大海・藤間貴洋・中野大虎・川田朝太郎・小村風人・庄司瑛人・初音虎次郎・望月楓矢・笠原宏仁・上野煌士郎

<ヴァンフォーレ甲府U-12> 監督:小澤亮介  
濱孝成・西野壮太・廣瀬悠人・岡島悠元・小山内雅泰・齊藤空・清水陽生・深澤健太・齊藤叶空・渡邊理人・岩内佑惟斗・中村光佑・川井謙真・北野新大・野沢慧・宮川惺・佐野恵太郎・大里日々輝・岡部漢介・佐古隆太

<フォルツァ松本 Jr.> 監督:小菅智史  
百瀬大智・山本迫歩・沖剛輝・池内拓征・中林龍佑・塩原優楽・横内陽成・小倉悠希・斎藤友教・宮下耀世・高橋樹・久野珀也・犬飼琉愛・山口颯馬・原山孝法朗・藤田陽向・柴田蒼太・清澤日翔・山本称多・田中悠聖

<アルビレックス新潟U-12> 監督:小林高道  
佐藤壮太・木津佑太郎・安藤創貴・斎藤明・須藤舜・阿部心・小笠原拓海・石本旺二郎・長谷川蒼羽・ビスタ慈恩・佐々木俐音・栗原春太・本間陽光・小松田和馬・佐藤舞弦・桑原真人・谷口満二郎・金子信太・岩崎永暉・佐藤空斗夢

<FCひがしジュニア> 監督:安田芳一  
土井宏太・佐々木昇・長谷川蓮・橋場爽輔・熊本晴斗・井上幸太郎・東優希・藤堂颯人・中村颯斗・日南田翼・有澤太郎・大澤純・北川蒼士朗・有澤太一・山崎晴矢・堀田翔

<ツエーゲン金沢U-12> 監督:伊藤将大  
中西崇稀・藤谷琉・清水健斗・中西蔵之佐・得永温太・林瑛斗・池田恭志郎・福本理仁・野野梨空・宮本悠貴也・谷田碧・野竹永慈・国原大輝・五島加偉・浅田迅・宮野菜風

<大虫FC> 監督:演野信吾  
飯塚駿・堀紘輔・野坂匠・大谷四葉・橋本晴示郎・朝倉叶翔・秋山瑛冬・田中翼牙・藤崎竣太郎・中村れい・小林琴莉・井上棕翔・西永嘉七音・大久保勇希・上原優・山本悠樹

<清水エスパルスU-12清水> 監督:太田貴光  
福代凌雅・塩崎快斗・望月健太郎・若山騎長・高田拓海・河波飛和・糠谷菜瑛・佐藤翼・久保山蓮命・佐野文梓・進藤大雅・秋山琉星・山本新大・澤田卓磨・中井風雅・赤堀心弥・望月杜馬・宮城島航輔

<FCアロンザ> 監督:鈴木淳也  
中村勇翔・成田俊彩・伊藤大貴・出田桜生・小田琉稀那・石原樹・木村暖斗・木村菜々子・青山陽・安藤拓斗・高士青也・金村龍空・小川泰知・深江龍明・田中輪太郎・板木光輔・兵藤駿・細井陽向・山田魁慈

<大山田サッカースポーツ少年団> 監督:小山直樹  
中村瑠・宮前純平・三浪賢心・平井相生・中島蒼空・高木琳音・木村澄空・村井祐哉・佐藤玲偉・村井敬太・掛橋陸・三崎斗馬・加藤悠佑・田口創大郎・竹内舜・木多愛美・藤田蓮輔・小山愛矢・井上翔翔・竹内漢祐

<FCレスターU-12> 監督:桐山慶士  
大西秀幸・西垣太陽・片山蒼真・小田切響子・岡嶺介・高橋昂・高田憲慎・佐田理玖斗・笠谷蓮斗・加藤琉梨・若園大煌・小田切櫻子

<アマティエSC草津> 監督:山添啓太  
川西陽輝・山西亮晴・廣瀬碧枝・山下瑛大・谷希星・野村侑叶・成田惺真・田中拓人・井上律・山元詠太郎・福井空登・清水萌愛・長尾大地・遠徳馬・市村真士・小寺葉久

<寛道サッカースポーツ少年団> 監督:松本昂聡  
川中碧音・内田蓮大・眞神嶺海大・兼田匠太・岡本新大・小中琉誠・小中彩羽・椋田天音・佐藤大樂・衛藤蒼真・安原輝・金優成

<ドリームFC> 監督:桑野賢二  
武田凌・山口琉真・神宮大誠・出口恋夢・西野琉斗・城坂光善・岡元侑大・ミシ アニスヘック・早崎雅哉・堀井大空・清水巳一郎・原田凌斗・佐野央成・川西瑛太・中島翔・中塚駿・竹谷陽希・細井瑛人・吉川瑠・中須清波

<ヴェィセル神戸U-12> 監督:中西功  
高野杏斗・高谷瑛人・櫻井雄斗・菊池謙剛・清水陽仁・岡田瑛彦・橋嶋仁太・井内亮太郎・尾崎世空・笹銀志・古川諒史朗・木村凌・浅田連・花元蒼絆・山下真翔・石井海翔・山口卓澄・畑野陸十・田口創一朗・中村孝太郎

<YF奈良テソロ> 監督:杉野航  
神太我・小山悠音・東條多岐・水田浩太郎・鎌田一寿・角谷宥樹・森岡幸榮・大田ありす・植本湧太・橋本陽有・滝川颯馬・嶋崎蓮・増田小太郎・佐々木英輔・岸部寛大・新家玲玲・米田悠志・大田琉維・佐竹海方・知念倫央

<串本ジュニアFC> 監督:久保建二郎  
沖陽太・山崎涼空・西野奏空・勝山慶士郎・河田留唯・岡崎海夢・二郷孝太・小倉史央・荒木大翼・久保流・前田紫音・谷端悠・清水聡友・森大晴・中山才輝・中本央佑

<鳥取KFC U-12> 監督:山根健司  
藤井唯・金丸聖生・藤原颯梧・田邊智也・前田直輝・間屋口颯・三浦海羅・岩田幸輝・谷口大和・林蒼介・小椋千寧・山下叶羽・谷口渉・大久保諒一・永井立樹・岸根一樹・岸本怜・谷口晃・岸本龍臣・中田豪

<鳥根FC斐川> 監督:永見収  
遠藤蒼太・中濱央希・石橋祥生・神門勇信・須田飛夢・野田蒼真・高田卓聖・笠柄尊・高根蒼・黒田仁稀・竹嶋清徳・大宮凌・本江雄斗・大塚珀門・濱田航太郎・河原琥珀

<オオタFC> 監督:大田修平  
川又春太・片岡咲紅・荒木青葉・清野麻志・松尾絆貴・中村瑠歩・柴田廉ノ介・岡崎葵・山田舜・武谷快地・堤清史郎・白井颯翔・稲葉竜希・黒岩暖生・佐藤文流・福谷仁

<シーガル広島> 監督:福田知樹  
河野琉生・花咲蓮・菅原龍介・市場康祐・浜田圭吾・西岡健太郎・軒原陸・田岡京祐・岩土そら・小川蒼太・大田俊斗・中川空来・津島口ミオ・岡村隼輔・山本大和

<レノファ山口FC U-12> 監督:南部隆太  
藤野雄斗・大工叶真・矢野颯衣・木村優作・長棟琥太郎・武島杏菜・森太陽・平田旬・渡邊陽人・鍋田卓成・林廣文・荒木悠吾・岡本知久里・岡崎将倫・中原魁飛・住田風流・菅野悠斗・田中光輝・中村勇翔・竹田歩

<デサフィオCF> 監督:村松圭吾  
斎藤晴・上枝文流・造田雄希・浦川嘉人・渡部創嗣・皆川馨慶・竹内一真・榎林天志郎・釣井瑛人・飯間一景・林朗樹・末本雄瑠・磯田真翔・岡田啓社・和田健志・熊谷蓮斗

<徳島ヴォルティスジュニア> 監督:反田和宏  
河野悠斗・竹内陽・橋本慎吾・鈴木希龍・桜木颯斗・大畑慶史・中島俊太・吉田翔稀・高橋成海・倉貫溜風・大石翔真・矢野陽太郎・宇山彰・丸岡大河・古山悠統・屋敷駿太・山本啓斗・森田海惺・山水新大・高木太洋

<FCセブラキッズ> 監督:平家英紀  
龜田梁・染川新太・中村瑠偉・明比一慶・泉優空・谷中勝彦・佐々木樹瑛・結田行音・吉川蓮時・仙波卓太郎・明比煌真・高橋海翔・渡邊樹・松林水流・楠本隼大・喜安翔歩・福本湊月・藤松架竜・山口和真・森岡宗介

<FCソレアーダ高知> 監督:大原洋孝  
美馬一輝・秋森日々希・池央泰・笹原蓮斗・塩田マイケル・谷脇颯・竹村歩人・濱田愛大・平田芽生・平田琉偉・松山宗司・猪森颯真・中島蒼登・中田永愛・野村駿太

<パディFC> 監督:鶴丸聡一郎  
益永琉斗・佐藤利流・久間穂太・福島悠叶・中宮晃明・永浜佑樹・筒口誠久・深澤陽色・藤家良翼・山下竜聖・磯田昇輝・田中蒼空

<サガン鳥栖U-12> 監督:江頭駿  
岡斗彰・平山舜・宮田琉聖・真崎舜大・梶原宏聖・千綿海惺・佐久間蓮・平野大智・小野禅竜・初井絆・井本龍馬・梅崎正基・中村幸太郎・井上太陽・佐々木翔翔・川崎仁・田中悠士郎・森松久翔

<長崎FC> 監督:下田崇貴  
柿木律英・徳永美桜・中島遥斗・大町一颯・竹田悠汰・持永廉真・佐藤世柵・佐藤大志・濱本湧永・小崎大夢・柳井康介・鳥川楓雅・川口聖・山口友也・香西空龍・鈴田斗真・山口慶真・溝口一成・山川澄海・田中一達

<ソレックス熊本U-12> 監督:広川靖二  
庄村虎之亮・曾我颯・赤塚斗真・井本怜汰・塩澤里空・野口魁斗・宮内太陽・平井一輝・増田宗一郎・宮崎叶・竹永悠真・竹本泰基・塚塚陽向・若下蒼甫・本田陽・枝川航大

<大分トリニータU-12> 監督:首藤圭介  
佐藤志哉・増永大生輝・野崎隆大・尾本泰雅・後藤悠・宮坂奏音・増田壮我・高橋佑樹・染矢涼志・波多野瑛太・池谷碧・佐藤煌将・原園英虎・野田佑月・上本翔海・小澤卓実・伊勢虎斗・渡邊颯太・西田陸翔・小泉咲空

<アリーバFC> 監督:日高勇二

赤池快斗・北野伸・川越大樹郎・久永空澄・黒木悠志・前野銀河・古宮翔太・下沖憲蔵・知念遥愛・河野遼佑・蛸原琉偉・児玉誠志・中原怜皇・真方蓮斗・假屋明希

<FCアララ鹿兒島U-12> 監督:木川渉

春田博志・水之浦耀太・大村鈴吾・池口大翔・畑ここね・喜多徳善・吉田理人・米増健悟・川野蒼介・園田健晴・田中快知・山角諒磨・坂井颯・末廣虎之助・瀧取成・川畑勇翔

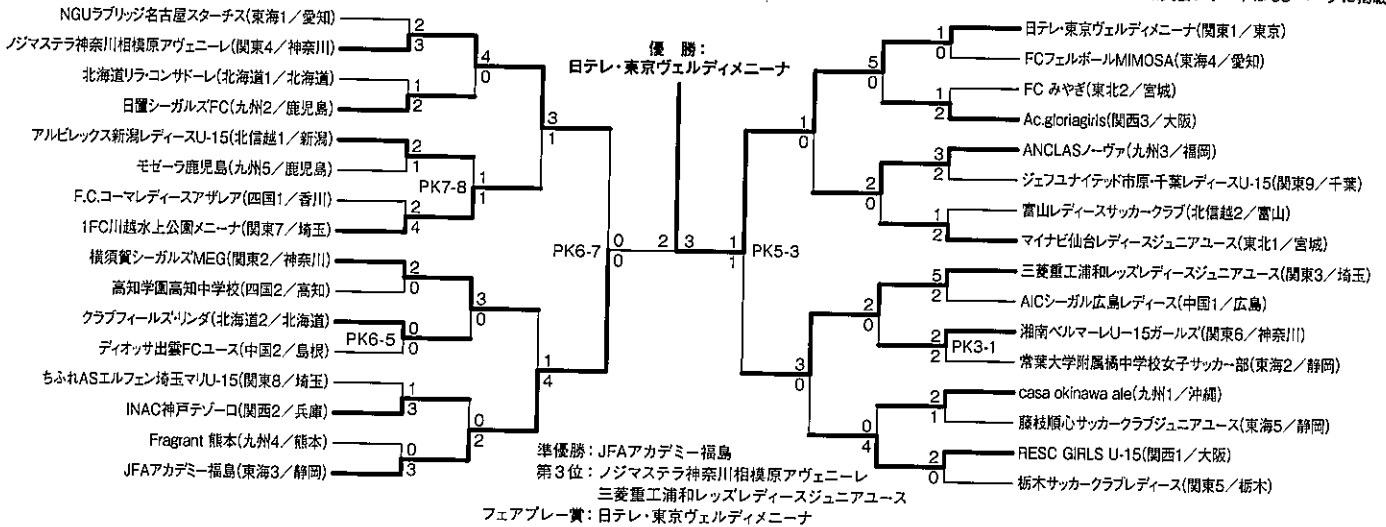
<FC西崎スポーツ少年団> 監督:伊敷太輝

新城安楽・上原山・山内悠馬・森琉尚・宮城琉生・久米琉誠・上原琥央・村田龍矩・當間椋牙・橋田陽路・大西優翔・上原祐真・照屋寛寛・上原蒼士

### JFA 第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会

JFAが主催する本大会は、JFAに女子登録した加盟チームで、2021年11月17日までに登録(追加登録も含む)登録され、2006年4月2日から2009年4月11日までに生まれた女子選手に参加資格が与えられた。今大会は、12月16日~27日、32チームが参加して静岡県・三重県・岐阜県・滋賀県・愛知県・東京都で開催された。

\*大会レポートは95ページに掲載



#### 準決勝

ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール 0 (前半0-0 後半0-0) 0 JFAアカデミー福島 PK6-7

●2021年12月25日 13:30 ●AGFフィールド(味の素スタジアム西競技場) ●試合時間:80分.PK ●審判員:[主審]坊園真琴 [副審]谷内田菜央/若佐莉奈 [第4の審判員]新井恵子 ●観衆:409人

ノジマ(監督:吉田彰香):[GK](12)菱戸理那 [DF](9)岡本成海(13)木村菜々夏(17)岡村まどか(35)明詩音梨 [MF](10)有賀月(14)佐藤美晴(19)笹井優愛(43)中原愛麻(56)清水和楽 [FW](11)鈴木麻白<->65'(22)大山真由奈>

控え:(16)流谷菜奈(27)鈴木志真子(29)市川末悠(33)青山千晴(34)武田真歩(54)木村小春

ac福島(監督:須藤啓太):[GK](21)福田真央 [DF](19)長田莉奈(24)名木野桃嘉(29)旭田好里(33)松本有波 [MF](22)樋口梨花(26)原ひばり(28)榊愛花<->HT(37)福島望愛>(31)林椿<->59'(25)筒井まつり> [FW](23)木村未来(27)松井望花

控え:(30)鳥尾芽生(32)星愛海(34)古川心尋(35)石井音羽(36)梅月万優子

警告 [ノジマ]70'岡村まどか

PK [ノジマ] (19)○(14)○(10)×(13)×(17)○(9)○(22)○(43)○(35)× [ac福島]先(23)○(22)○(26)×(19)×(24)○(29)○(27)○(25)○(33)○

#### 【参加選手】

<北海道リラ・コンサドーレ> 監督:佐々木滋

シューマッカー フェイス・伊藤楓夏・柳原瑠夏・小林愛梨・有賀紗穂・一瀬菜月・松原菜生・鈴木琉愛・小池ひかり・西垣月音・吉田紗雪・中里綾花・田村もも・西澤一葉・森口ねね・田中ひなた・高橋凛・梶結南・東堂正枝・尾崎悠・今村菜愛・清野未夢・高橋彩羽・立田玲奈・小林陽菜・本間夢衣菜

<クラブフィールズ・リンダ> 監督:後藤政実

川島桜子・弓立詩菜・丸山彩・千田百恵・眞壁幸来・川村愛桜・山崎悠恵・岩野美心・増子小夏・相川心美・中村杏夏・成田ひより・芳賀萌々佳・嶋村菜穂咲・世森日和・牛嶋心海・清水川明里・大島陽菜・中島汐里・福村音色・中村実幸・由野舞央・曾部妃加里・伊東憧・佐々木友衣・庄谷内響華・吉田有沙・福永彩恵・玉手来美・大木満央

<マイナビ仙台レディースジュニアユース> 監督:佐藤亘

松浦帆帆・瀬戸如紗・宮崎優那・海老田香瑠奈・菅原千真・大瀧愛来・室井紗和・中田瑠蓮・吉田桃子・宮崎仁美・峯岸菜々・阿部愛里・浅野凛・佐藤日彩・三浦月音・佐藤いな・伊藤由佳・岩崎希来里・佐藤美おん・村松愛瑠・橋本朋佳・田岡真紀・伊藤優菜・佐藤水紀・渡邊愛香里・星野朱凜・土生蛍

<FCみやぎ> 監督:石垣博

佐藤成莉・齋藤万緒・綾生川美緒・亀谷里緒菜・阿部瑞穂・齋藤陽那・奥山来夢・遠藤綾乃・澤野美月・岩本夢那・鈴木琉那・井上佳恋・山崎詩乃波・高橋亜以乃・安部里恋・米田夢宝・太田愛華・荻野寧々・吉田心優

#### 準決勝

日テレ・東京ヴェルディメニナ 1 (前半0-1 後半1-0) 1 三愛重工浦和レッズレディースジュニアユース PK5-3

●2021年12月25日 11:01 ●AGFフィールド(味の素スタジアム西競技場) ●試合時間:80分.PK ●審判員:[主審]勝又美沙希 [副審]青藤清美/竹内聖子 [第4の審判員]平瀬まさみ ●観衆:391人

メニナ(監督:坂谷武春):[GK](22)林心春 [DF](20)久山紗季<->HT(17)伊藤花恋>(27)朝生珠実(31)今野杏風(32)杉江弥来 [MF](12)小島世里(15)本多桃華(18)鈴木温子(23)石川麗奈 [FW](29)梅本恵(34)新宮さくら

控え:(26)永井愛理(25)式田和(35)山田理琴(38)大西詩(39)倉田こはる(40)今ゆり

浦和L(監督:百武江梨):[GK](47)鈴木もか [DF](35)澤野翔夏<->34'(57)黒鳥レイラ>(38)夏目真凜(41)南袖乃(44)伊勢はな [MF](46)熊田姫依<->HT(34)江口祐加>(49)辻あみる(50)中野杏奈 [FW](32)平川陽菜(37)高橋光莉<->70'(40)前原真乃>(39)藤崎智子<->70'(60)高橋佑奈>

控え:(36)杉本唯(43)青田望々(58)小宮栞

得点 [メニナ]56'梅本恵(1-1) [浦和L]1'平川陽菜(0-1)

PK [メニナ]先(12)○(34)○(29)○(23)○(18)○ [浦和L] (40)×(41)○(44)○(38)○

#### 決勝

JFAアカデミー福島 2 (前半1-2 後半1-1) 3 日テレ・東京ヴェルディメニナ

●2021年12月27日 10:40 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:80分 ●審判員:[主審]吉田瑞希 [副審]額賀美沙子/大平沙織 [第4の審判員]若佐莉奈 ●観衆:479人

ac福島(監督:須藤啓太):[GK](21)福田真央 [DF](19)長田莉奈(24)名木野桃嘉(29)旭田好里(33)松本有波<->75'(36)梅月万優子> [MF](22)樋口梨花(25)筒井まつり<->50'(28)榊愛花>(26)原ひばり(31)林椿<->66'(37)福島望愛> [FW](23)木村未来(27)松井望花

控え:(20)長縄莉央(32)星愛海(34)古川心尋(35)石井音羽

メニナ(監督:坂口佳祐):[GK](22)林心春 [DF](15)本多桃華(19)新井萌禾<->55'(32)杉江弥来>(27)朝生珠実(31)今野杏風 [MF](12)小島世里<->80+2'(25)式田和>(18)鈴木温子<->66'(13)川口歩美>(23)石川麗奈(28)須長穂乃果 [FW](29)梅本恵(34)新宮さくら

控え:(26)永井愛理(17)伊藤花恋(20)久山紗季(21)松岡瑛菜

得点 [ac福島]28'名木野桃嘉(1-2)、80+2'木村未来(2-3) [メニナ]5'新宮さくら(0-1)、21'新井萌禾(0-2)、67'梅本恵(1-3)



<日テレ・東京ヴェルディメニエーナ> 監督:坂口佳祐  
林心春・永井愛理・本多桃華・新井萌奈・久山紗季・松岡瑛菜・朝生珠実・今野杏風・杉江弥来・松川陽加里・青木夕菜・倉田こはる・松永未夢・小島世里・真城美春・伊藤花恋・鈴木温子・石川麗奈・佐藤菜・式田和・須長穂乃果・山田理琴・大西詩・今ゆり・川口歩奏・梅本恵・新田彩和・新宮さくら

<横濱賀シーガルズMEG> 監督:堂下弥里  
清水唯菜・川口風香・宮崎凜乃・外村美空・前田爽葉・山田花愛・三輪乙葉・一田空・佐々木花夏・山本うみ・三富日果梨・吉田海結・河原陽万里・杉本菜の・須川花南子・伊藤三冬・木下明海・原田あんな・綿引れん・奥山野乃花・畑迫亜海・近藤柚子葉・小松千夏・齋藤佳歩・樋口らら

<三菱重工浦和レッズレディースジュニアユース> 監督:百武江梨  
富井涼・杉本唯・鈴木もか・西山凜・平山優陽・澤野翔夏・夏目真凜・南穂乃・青田望々・谷田柚・松家ゆり・福富芽唯・黒鳥レイラ・江口祐加・市野瑛瑠奈・熊田姫依・辻あみる・中野杏奈・伊林由菜・黒川青空・小宮梢・高久ももか・平川陽菜・高橋光莉・藤崎智子・前原真乃・伊勢はな・高橋佑奈

<ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール> 監督:吉田彩香  
菱戸理那・澁谷葉菜・ギルリヤード・ティア・岡本成海・木村菜々夏・岡村まどか・福島朋香・武田真歩・明詩音梨・徳丸凜音・安西優・木村小春・有賀月・佐藤美晴・中川結貴・笹井優愛・大山真由奈・山田葵・鈴木志真子・田村菜優・市川未悠・吉澤星空・石山愛唯・中原愛梨・菊地紗央・清水和菜・鈴木麻白・岡崎風紗・青山千晴・小泉恵奈

<栃木サッカークラブレディース> 監督:久保田圭一  
竹村咲希・加藤真実・関根実咲・岩城恋音美・大場風沙・寺田百杏・佐藤愛真・落合葵風・麻生李湖・小野夏愛・岡本実愛・馬崎仁菜・赤羽陽菜・三鳥愛・伊藤百花・小林凜・稲川璃・馬崎優仁華・増山結菜・阿久津結愛・秋葉芽衣・舟山あかり・飯田怜唯・関根芽玖美・青木心乃花・津久井桜・坂野一葉・岡田愛海・笹沼沙良

<湘南ベルマーレU-15ガールズ> 監督:清水郷介  
石田しゅう・柳沼凜音・佐藤璃音・栗原優里奈・小林睦・野口海琳・大田沙季・伊豆倉真華・古谷心美・原田実菜子・田中乃愛・金井碧瑠・剣持葵・中地雅紀・諷原莉枝・石井華・古屋心優・高津陽里・望月紫季・森清夏・中井柚・江黒南実・平野陽香・安井栞姫・河井美空・渡辺那那・石黒瑠乙・水戸まり香・山田結菜・塚本清絵

<1FC川越水上公園メニエーナ> 監督:須山亮河  
古田小雪・工藤胡桃・矢部実佐子・野枝亜古・古市咲優菜・森くるみ・大石そら・前多祐里奈・清水紗衣・新井楓香・村上穂華・深川咲純・長峰令季・高橋楓菜・南部葵・福本裕咲・岡田ゆら・石井瑞穂・兼行爽月・滝澤杏奈・横山向日葵・小林花楓・中村葉奈・穴戸楓花・梅井咲・田原紀奈・田中伶弥・高須凜・宮島加奈絵・渡井未彩

<ちふれASエルフェン埼玉マリU-15> 監督:伊藤香菜子  
井野杏莉・小野寺菜央・伊藤愛唯・伊藤葵・石川杏佳・清川海七・篠原みのり・服部心香・高橋莉央・田中海羽・高山杏々葉・田邊愛理・門田七穂・齊藤瑞希・前田夏海・大津里咲・町田友香・山内南菜・村田友菜・石井音色・倉品清南・廣川果歩・安部美琴・竹中羽衣・長谷川璃乃・山下部優羽

<ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-15> 監督:伴英  
足立楓・瓜生芽・吉岡里奈子・宮内愛美・成本希美・浦小雪・徳江はる・吉川莉子・足立梓・小峯陽・久保田真帆・大倉有乃・原媛凜・吉福紗帆・荒井珠穂・宇野杏奈・山本奈波・辻野友里愛・若木理緒・山本恭子・長田結月・吉野心・杉山咲和・辻彩花・鈴木日南乃・根津里莉日・井上果鈴・松山菜月・永田真帆・出口詩雪

<アパレルックス新潟レディースU-15> 監督:榎本恵子  
山崎璃音・松田莉杏・稲垣遙・栗原都来穂・近藤佳奈・野澤花陽・松本里咲・横山笑愛・渡邊幸乃・上原芽紗・海老名心・岡崎結・川崎実柚・菊池咲那・小皆陽菜・齋藤真輝・更級一花・登坂夢愛・内藤穂乃花・諸橋ふう・山田悠莉

<富山レディースサッカークラブ> 監督:荒井宏大  
棚田母花・山崎美月・宮島琉夏・碓井櫻子・小川結可・東川由奈・常盤祐音・高松来実・那須陽帆・高松希・片口恵花・賀田愛・水木菜枝・折橋侍・山葵・西島恵理・西澤千帆・魚津純香・前田杏柚

<NGUラブリッジ名古屋スターチス> 監督:江後賢一  
石田ひなは・福田みのり・下原琉名・太田美月・小笠原愛透・武田悠愛・清水琴衣・新井陽彩・伊藤琴葉・鹿波心愛・加藤芽衣・原聖恵・宮本詩子・名知友里・服部遥風・石山愛彩・近藤佳音・寺野乃杏・近藤倫央・近藤柚月・加藤英麻・塩川十鈴星・松田のどか・渡辺愛未・松田夏芽・内藤彩純・笠野伶奈・藤原凜音・小澤しいな・津田愛乃音

<常葉大学附属橋中学校女子サッカー部> 監督:江塚大地  
田尻結菜・藤木華瑠・稲川真紀・小澤瑠奈・神谷心菜・松浦芽育子・岩崎藍依・広瀬安紀乃・大石美音・鈴木友菜・浅賀心結・佐野杏花・松永紗依・上杉恵・吉田悠里奈・小島あのみ・池田芽吹・中村幸来・松尾侑芽実・望月翠々・兵庫彩夏・伊藤朱莉・元村芽菜・竹川花音・佐藤煌・石内日彩・金指京華・田中綾芽・高田心愛・大村楓

<JFAアカデミー福島> 監督:須藤啓太  
福田真央・長田莉奈・樋口梨花・名木野桃嘉・旭田好里・松本有波・石井音羽・長縄莉央・筒井

まつり・柳愛花・林椿・古川心尋・梅月万優子・福島望愛・木村未来・原ひばり・松井望花・鳥尾芽生・星愛海

<FCフェルボールMIMOSA> 監督:足立和宏  
伊藤愛那・福富咲千菜・大島美森・内山耕文・恵木ゆりえ・柴山温安・熊川唯音・猪口結衣・香川真緒・高木美羽・吉田咲・青木陽花・片岡さら・加藤奈夢・鎌田紗来・古田紗菜・早瀬由萌・石植沙羽・浦田咲彩・中村美南・安藤早英・近藤綾音・鈴木梨花・林蓮華・村上奈風

<藤枝順心サッカークラブジュニアユース> 監督:原田健人  
杉山優菜・小杉日向子・日下部京音・風間はのん・坪井螢・鈴木さら・岡崎海空・松山のの美・林愛衣奈・内山美海・大平歩美・丸山菜菜・鈴木花音・瀧尾菜乃・山崎美柚・石川結菜・佐藤ふう・磯部莉緒・嵯峨楓香・喜多歩実・内野紗来・岡崎海月・鈴木陽菜・岡本来泉・岡谷侑奈・木村花憐・木野光・鈴木巴那・内野悠来・吉川亜佳里

<RESC GIRLS U-15> 監督:池田敬彦  
松谷春花・田中美優・永田優奈・中野梨緒・伊藤里保・西桃花・佐古進夏・大城志保・土肥夕月・上野のどか・小野明日香・福山ひな乃・牧田乙愛・三納咲希・渡邊衣織・井戸里咲・稲田梨音・松浦友芽・仲村美樹・北山結愛・瀬部花蓮・村上杏奈・石川陽葵・田中真由・黒田乃愛・田子夏海・佐藤ももサロファンウエキ・朝賀咲月・笠崎愛乃・酒井美祐

<INAC神戸テゾーロ> 監督:岸田茂樹  
石井玖美・高岡彩夏・有木心詩・山崎日花・中井星良・時桜帆・菊川友華・土井姫星・石田鈴・若あおい・金月夏萌・田中愛心・三浦裏里・森結愛・寺田心春・三木杏莉・佐用稀空・次川杏樹・池田春菜・今井莉子・岡本奈生・山脇菜花・森川美優・岸田優花・田中さら・嶋本真央・中平怜那・黒崎琉衣・穴倉由夢・平七海

<Ac.gloriagirls> 監督:三木利幸  
西村佐美子・勝岡田葵・重松あいら・赤間音紅・小塚羽夏・吉岡百亜・村上琴南・吉田優月・西口鈴音・下条真緒・多田智葉・中谷奈麗・大黒ひなの・藤本来桃・井谷紅葉・柴田典・實田芽依・朝重咲楽・沢田翠香・櫻谷侑来・岡本夢・野村美里・横井隆・奥野莉生・石橋七乃菜・西本結

<AICシーガル広島レディース> 監督:柳澤春花  
日原瑚心・河内山命音・今村百恵・佐藤知南・柏原風沙・大木彩葵・森宗天音・藤原瑠依菜・梶岡莉子・東方琉莉・鶴谷友里・畑菜々美・國吉真広・土田実愛・坂村真央・沖咲子・山本涼葉・玉田圭凜・上野莉奈・中谷日青・賀門ななみ・野村碧美・沖心花・中野愛菜・岸波美来・岡田優飛・藤原実依菜・大津可蓮・世田愛和・松原有里

<ディオッサ出雲FCユース> 監督:高橋知也  
江角彩希・山中咲奈・田中美羽・中村莉子・福田朋華・景山愛菜・吉田仁香・星野双葉・芥屋優華・竹下七海・山本紗聖・永瀬和花・吉田愛琉・森山佳乃・永瀬ゆづき・須山一番・吉川こころ・細田若那・安井杏奈・佐藤海音・長谷川瑞希・白築紗紗・白井利依・田中梨々華・近重怜美・間久保桜花・藤原蒼・保田真帆

<F.C.コマレディーズアザレア> 監督:森本克己  
古川結唯・平賀千春・安東美那・西尾碧海・岡村望羽・川上ひなな・森江善子・伊藤白羽・大西まこと・高橋瑞季・溝谷心優・安東優那・出来美緒里・松橋未羽・三野彩音・菅苺羽・小野愛・中村蒼空・松川そら・尾崎海音・大森桜花

<高知学園高知中学校> 監督:名倉正倫  
山中麗・掛橋結・黒岩美羽・中内咲那・和田彩愛・三本優空・泉香里奈・上村怜・矢野真恵子・野島小夏・田井るんな・大野羽愛・岡林柚葉

<casa okinawa aie> 監督:塩川健勇  
與古田ルナ・池原芽・河田和佳奈・白相美音・上原瑠夏・上原琉乃・佐久田かなき・與那覇花菜・平良夢華・高江洲来・新里ひより・塩川心琴・山田結月・河田柚奈・松田瑠璃子・島鏡さら

<日置シーガルズFC> 監督:時吉祐一郎  
前田美沙・小橋口愛・前園珠珠・中間彩華・富沢侑和・西山歩海・坂上華伽・楠彩由菜・濱崎夏帆・重信捺・三園葵・尾辻夏奈・森田こころ・永山純香・小橋口なな・下玉利ゆらら・岩元悠里菜・新屋敷陽和・上野りん・井上純結・久保由彩子・野村亜希・吉田楓

<ANCLASノーヴァ> 監督:赤木翼  
楠田涼葉・渡部心結・進藤真奈花・宮崎美蓮・石川京樺・穴田美宇・伊藤翼・庄司美優・高山遥葵・金子海音・山口菜那子・弟子丸紗羽・梶原莉愛・渡部杏梨・坂口里緒・近藤花・増田来美・菊池日葵・竹山未来萌・久池井あゆみ・西塔このみ・池田怜永・金子侑生・山下藍・高木咲良

<Fragrant 熊本> 監督:松元真吾  
宮崎妃・井芹遥和・山下陽色・本郷百楓・葉田希維・小嶋天歌・若下莉子・深水優羽・森田穂乃佳・篠原星奈・竹元小雪・井元沙姫来・上田彩葉・田上かりん

<モゼーラ鹿兒島> 監督:橋口裕光  
久保奈奈・西結来・平原心雪・尾崎若菜・下園莉々・梶浦佳・楠元咲那・福元莉那・小園凜香・田中莉那・新原由菜・小園杏那・飯福姫花・川田美優・城森心友・橋野妃波・重留栄桜・城光寺愛里・茂谷珠那・谷口碧・南郷葵遊・今村美湖・葛優花・竹下礼華・松下莉子

## 2021年度JFL・地域入れ替え戦

### ■2021年度JFL・地域入れ替え戦

ホンダロックSC 3-2 FC.ISE-SHIMA  
FC刈谷 0-4 Criacao Shinjuku  
⇒ ※ホンダロックSC、Criacao Shinjukuは「第24回日本フットボールリーグ」に参加。

# サッカーなら、どんな障害も超えられる。

日本の人口の7%は障がい者です。その障がいは多様で、ひとつとして同じ在り方はありません。障がいがあっても、いつでも、どこでも、サッカーを心から楽しめる環境を。彼ら彼女らが社会にある"障害"を超えていきかけづくりやサポートも、サッカーならできる。私たちはそう信じて、日本障がい者サッカー連盟を推進していきます。

障がい者サッカー7団体は、日本サッカー協会と連携し、サッカー界の発展のために取り組みます。



切断障がい



脳性麻痺



精神障がい



知的障がい



電動車椅子



視覚障がい



聴覚障がい

## 日本アンプティサッカー協会

アンプティサッカーとは、足や腕に切断障がいのある人が行う7人制サッカーです。日常生活で使用する義足・義手を外してロフトスタンドラッチで体を支えながらプレーします。

## 日本ソーシャルフットボール協会

ソーシャルフットボールとは、精神障がいのある人が行うフットサルやサッカーです。基本ルールは健常者と同じで、フットサルでは女子選手を含む場合に最大6人がコートでプレーするなど、一部特別ルールを採用しています。

## 日本知的障がい者サッカー連盟

知的障がい者サッカーとは、知的障がいのある人が行う11人制サッカーです。フットサルも行っています。ルールは健常者のサッカー・フットサルと同じで、プレーヤーの障がいの度合いにより試合時間が異なります。

## 日本電動車椅子サッカー協会

国際的にはパワーチェアフットボールと呼ばれ、自立歩行が困難な重度の障がいのある人が多く行う4人制サッカーです。手やアゴでジョイスティック型のコントローラーを操り、電動車椅子でプレーします。

## 日本CPサッカー協会

CPサッカーとは、脳の損傷によって運動障害がある人が行うサッカーです。Cerebral(脳からの)Palsy(麻痺)の頭文字をとり、そう呼ばれています。

## 日本ブラインドサッカー協会

ブラインドサッカーとは、視覚障がいのある人が行う5人制サッカーです。転がると音が出るボールを使用し、まわりの声を頼りにプレーします。2004年からパラリンピックの正式種目です。弱視者がプレーするロービジョンフットサルもあります。

## 日本ろう者サッカー協会

デフサッカーと呼ばれる、聴覚障がいのある人が行うサッカーです。サッカーとフットサルがあり、審判は笛だけではなくフラッグも使用するなど、視覚情報を頼りにプレーします。



一般社団法人 日本障がい者サッカー連盟

公式ユニフォームサプライヤー



支援団体



日本サッカー後援会

パートナー



東京海上日動







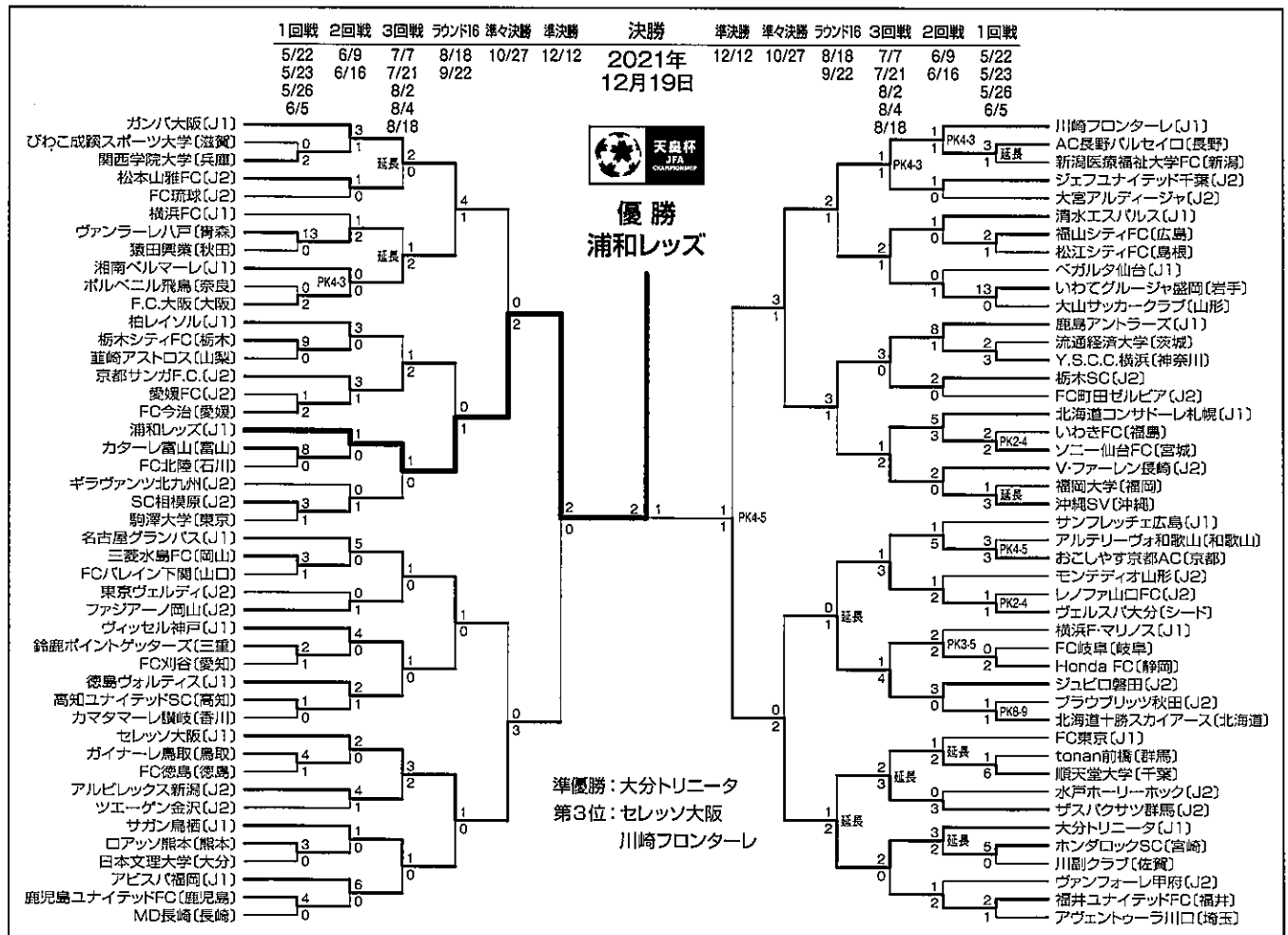
# 天皇杯 JFA 第101回 全日本サッカー選手権大会



第1部 大会結果一覧 ..... P62      第2部 全試合公式記録 ..... P63      第3部 参加90チーム・登録選手 ..... P73

## 大会概要

主催	公益財団法人 日本サッカー協会、 公益社団法人 日本プロサッカーリーグ	大会日程	1回戦	5月22日(土)、23日(日) [予備日:5月24日(月)] <small>※J2チーム、アマチュアシードチーム、都道府県代表チーム出場</small>
共催	NHK 共同通信社 <small>※上記に加え、1回戦～準々決勝は各開催会場の都道府県に所在する共同通信加盟 新聞社が共催</small>		2回戦	6月9日(水)、16日(水) ※J1・J2チーム出場
主管	都道府県サッカー協会		3回戦	7月7日(水) [予備日:7月14日(水)]
協賛	JFA Youth & Development Official Partner トヨタ自動車株式会社、ニチバン株式会社、株式会社モルテン		ラウンド16	8月18日(水) [予備日:10月13日(水)]
大会方式	ノックアウト方式		準々決勝	10月27日(水) [予備日:11月17日(水)]
出場チーム	全90チーム(J1・20チーム、J2・22チーム、シード1チーム(※)、 都道府県代表 47チーム) <small>※第22回日本フットボールリーグ 優勝チーム ウェルスハ大分</small>	表彰	優勝	天皇杯、JFA杯、FAシルバーカップ、JOC杯、表彰状、メダル
			準優勝	表彰状、メダル
		チーム強化費	優勝	150,000,000円
			準優勝	50,000,000円
			第3位	20,000,000円(1チームあたり)





# 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 記録集

## 第1部 大会結果一覧

### ■1回戦

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[1]	5月22日 13:00	AC長野パルセイロ	3-1 (0-0, 1-1, 1-0) 延長	新潟医療福祉大学FC	長野Uスタジアム	870
[2]	5月23日 13:00	福山シティFC	2-1 (0-0)	松江シティFC	広島広域公園第一球技場	0
[3]	5月23日 13:00	いわてグルージャ盛岡	13-0 (6-0)	大山サッカークラブ	いわぎんスタジアム	220
[4]	5月22日 13:00	アルテリョヴォ和歌山	3-3 (1-2, 2-1, 0-0) PK4-5	おこしやす京都AC	和歌山県紀三井寺公園陸上競技場	318
[5]	5月22日 15:00	レノファ山口FC	1-1 (1-1, 0-0, 0-0) PK2-4	ヴェルスバ大分	維新みらいふスタジアム	1,584
[6]	5月22日 13:00	FC岐阜	0-2 (0-0)	Honda FC	岐阜メモリアルセンター長良川球技メドウ	0
[7]	5月23日 13:00	ブラウブリッツ秋田	1-1 (0-1, 1-0, 0-0) PK8-9	北海道十勝スカイアース	ソユースタジアム	534
[8]	5月22日 13:00	ガイナレ鳥取	4-1 (1-0)	FC徳島	Axisパードスタジアム	0
[9]	5月22日 11:00	ロアッソ熊本	3-0 (1-0)	日本文理大学	えがお健康スタジアム	0
[10]	5月23日 13:00	鹿児島ユナイテッドFC	4-0 (1-0)	MD長崎	OSAKO YUYA stadium	0
[11]	5月22日 13:00	流通経済大学	2-3 (1-1)	Y.S.C.C.横浜	ひたちなか市総合運動公園陸上競技場	335
[12]	5月22日 13:00	いわきFC	2-2 (0-0, 1-1, 0-1) PK2-4	FC長崎	21世紀の森公園いわきグリーンフィールド	708
[13]	5月23日 13:00	福岡大学	1-3 (1-0, 0-1, 0-2) 延長	ソニー仙台FC	ベスト電器スタジアム	282
[14]	5月23日 13:00	びわこ成蹊スポーツ大学	0-2 (0-1)	関西学院大学	東近江市布引運動公園陸上競技場(布引グリーンスタジアム)	242
[15]	5月23日 13:00	ヴァンラーレ八戸	13-0 (6-0)	猿田興業	プライフーズスタジアム	379
[16]	5月23日 13:01	ホルベニール飛鳥	0-2 (0-0)	F.C.大阪	ルートフィールド奈良	410
[17]	5月26日 19:00	栃木シティFC	9-0 (4-0)	車崎アストロス	栃木県グリーンスタジアム	266
[18]	5月22日 12:02	愛媛FC	1-2 (1-1)	FC今治	ニンジニアスタジアム	1,552
[19]	5月23日 13:00	カタレ富山	8-0 (2-0)	FC北陸	高岡スポーツコアカサッカー・ラグビー場	843
[20]	5月22日 13:03	SC相模原	3-1 (1-1)	駒澤大学	レモンガススタジアム平塚	614
[21]	5月22日 13:00	三菱水島FC	3-1 (3-1)	FCパレイン下関	シティライトスタジアム	0
[22]	5月23日 13:00	鈴鹿ポイントゲッターズ	2-1 (1-1)	FC刈谷	三重交通Gスポーツの杜鈴鹿サッカー・ラグビー場	0
[23]	5月23日 14:00	高知ユナイテッドSC	1-0 (0-0)	カタマール讃岐	宿毛市総合運動公園陸上競技場	465
[24]	6月5日 13:00	tonan前橋	1-6 (1-2)	順天堂大学	アースケア敷島サッカー・ラグビー場	470
[25]	5月22日 13:00	ホンダロックSC	5-0 (3-0)	川副クラブ	ユニリーバスタジアム新富	0
[26]	5月23日 13:00	福井ユナイテッドFC	2-1 (0-1)	アヴェントゥーラ川口	テクノポート福井スタジアム	358

### ■2回戦

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[27]	6月9日 18:00	川崎フロンターレ	1-1 (0-1, 1-0, 0-0) PK4-3	AC長野パルセイロ	等々力陸上競技場	4,508
[28]	6月9日 18:00	ジェフユナイテッド千葉	1-0 (0-0)	大宮アルディージャ	フクダ電子アリーナ	1,635
[29]	6月9日 19:00	清水エスバルス	1-0 (0-0)	福山シティFC	IAIスタジアム日本平	1,831
[30]	6月9日 19:00	ベガルタ仙台	0-1 (0-1)	いわてグルージャ盛岡	ユアテックスタジアム仙台	2,551
[31]	6月16日 18:00	サンフレッチェ広島	1-5 (1-2)	おこしやす京都AC	エディオンスタジアム広島	1,114
[32]	6月9日 19:00	モンテディオ山形	1-2 (1-1)	ヴェルスバ大分	NDソフトスタジアム山形	1,809
[33]	6月9日 18:04	横浜F・マリノス	2-2 (0-1, 1-0, 1-1) PK3-5	Honda FC	ニッパツニッパツ球技場	2,804
[34]	6月9日 19:00	ジュビロ磐田	3-0 (0-0)	北海道十勝スカイアース	ヤマハスタジアム	1,905
[35]	6月9日 18:00	セレッソ大阪	2-0 (2-0)	ガイナレ鳥取	ヨドコウ桜スタジアム	0
[36]	6月9日 19:00	アルビレックス新潟	4-1 (3-0)	ツエーゲン金沢	デンカビッグスワンスタジアム	3,896
[37]	6月9日 19:00	サガン鳥栖	1-0 (1-0)	ロアッソ熊本	駅前不動産スタジアム	3,390
[38]	6月9日 18:00	アビスパ福岡	6-0 (1-0)	鹿児島ユナイテッドFC	ベスト電器スタジアム	1,224
[39]	6月16日 19:00	鹿島アントラーズ	8-1 (4-0)	Y.S.C.C.横浜	ケーズデンキスタジアム水戸	2,458
[40]	6月9日 19:00	栃木SC	2-0 (2-0)	FC町田ゼルビア	栃木県グリーンスタジアム	837
[41]	6月9日 18:00	北海道コンサドーレ札幌	5-3 (4-2)	ソニー仙台FC	札幌厚別公園競技場	1,637
[42]	6月9日 19:00	V・ファーレン長崎	2-0 (1-0)	沖繩SV	トランスコスモスタジアム長崎	1,884
[43]	6月16日 18:00	ガンバ大阪	3-1 (2-0)	関西学院大学	パナソニックスタジアム吹田	4,031
[44]	6月9日 19:00	松本山雅FC	1-0 (0-0)	FC琉球	サンプロアルウィン	2,241
[45]	6月16日 18:00	横濱FC	1-2 (0-0)	ヴァンラーレ八戸	ニッパツニッパツ球技場	1,075
[46]	6月9日 19:00	湘南ベルマーレ	0-0 (0-0, 0-0, 0-0) PK4-3	F.C.大阪	レモンガススタジアム平塚	1,385
[47]	6月9日 18:01	柏レイソル	3-0 (2-0)	栃木シティFC	三協フロンテア柏スタジアム	1,597
[48]	6月9日 18:00	京都サンガF.C.	1-1 (1-0)	FC今治	たけびしスタジアム京都	1,507
[49]	6月9日 19:03	浦和レッズ	3-0 (1-0)	カタレ富山	浦和駒場スタジアム	4,269
[50]	6月9日 18:01	ギラヴァンツ北九州	0-1 (0-1)	SC相模原	ミクニワールドスタジアム北九州	837
[51]	6月9日 18:00	名古屋グランパス	5-0 (2-0)	三菱水島FC	岐阜メモリアルセンター長良川競技場	1,886
[52]	6月16日 18:00	東京ヴェルディ	0-1 (0-0)	ファジアーノ岡山	味の素フィールド西が丘	1,016
[53]	6月16日 18:01	ヴィッセル神戸	4-0 (1-0)	鈴鹿ポイントゲッターズ	ノエビアスタジアム神戸	1,938
[54]	6月9日 19:00	徳島ヴォルティス	2-1 (2-0)	高知ユナイテッドSC	鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム	1,395
[55]	6月9日 18:00	FC東京	1-2 (1-0, 0-1, 0-1) 延長	順天堂大学	味の素フィールド西が丘	1,682
[56]	6月9日 19:00	水戸ホーリーホック	0-3 (0-2)	ザスパクサツ群馬	ケーズデンキスタジアム水戸	907
[57]	6月9日 19:00	大分トリニータ	3-2 (0-0, 2-2, 0-0) 延長	ホンダロックSC	昭和電工ドーム大分	1,613
[58]	6月9日 19:00	ヴァンフォーレ甲府	1-2 (1-0)	福井ユナイテッドFC	JITサイクルインクスタジアム	1,381

### ■3回戦

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[59]	7月21日 18:03	川崎フロンターレ	1-1 (0-0, 1-1, 0-0) PK4-3	ジェフユナイテッド千葉	フクダ電子アリーナ	4,553
[60]	7月7日 18:30	清水エスバルス	1-1 (0-1)	いわてグルージャ盛岡	いわぎんスタジアム	1,976
[61]	7月7日 19:00	おこしやす京都AC	2-3 (0-2)	ヴェルスバ大分	和昭電工ドーム大分	458
[62]	7月7日 18:32	Honda FC	1-4 (0-3)	ジュビロ磐田	ヤマハスタジアム	4,794
[63]	8月4日 18:00	セレッソ大阪	3-2 (2-0)	アルビレックス新潟	ヨドコウ桜スタジアム	3,427
[64]	7月7日 19:00	サガン鳥栖	1-0 (0-0)	アビスパ福岡	駅前不動産スタジアム	5,303
[65]	7月7日 19:03	鹿島アントラーズ	3-0 (0-0)	栃木SC	カンセキスタジアムとちぎ	4,442
[66]	7月7日 18:03	北海道コンサドーレ札幌	1-2 (0-2)	V・ファーレン長崎	トランスコスモスタジアム長崎	2,565
[67]	8月18日 18:00	ガンバ大阪	2-0 (0-0, 0-0, 2-0) 延長	松本山雅FC	パナソニックスタジアム吹田	3,123
[68]	7月7日 19:00	ヴァンラーレ八戸	1-2 (0-0, 1-1, 0-0) 延長	湘南ベルマーレ	レモンガススタジアム平塚	1,452
[69]	7月7日 18:00	柏レイソル	1-2 (1-1)	京都サンガF.C.	三協フロンテア柏スタジアム	1,907
[70]	7月7日 19:03	浦和レッズ	1-0 (0-0)	SC相模原	浦和駒場スタジアム	4,528
[71]	8月2日 18:00	名古屋グランパス	1-0 (1-0)	ファジアーノ岡山	名古屋港サッカー場	2,001
[72]	7月7日 18:00	ヴィッセル神戸	1-0 (1-0)	徳島ヴォルティス	ノエビアスタジアム神戸	2,836
[73]	7月7日 19:04	順天堂大学	2-3 (1-0, 1-2, 0-0) 延長	ザスパクサツ群馬	正田醤油スタジアム群馬	699
[74]	7月7日 19:00	大分トリニータ	2-0 (2-0)	福井ユナイテッドFC	テクノポート福井スタジアム	1,421

### ■ラウンド16

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[75]	8月18日 19:03	川崎フロンターレ	2-1 (0-0)	清水エスバルス	IAIスタジアム日本平	2,795
[76]	8月18日 19:04	ヴェルスバ大分	0-1 (0-0, 0-0, 0-1) 延長	ジュビロ磐田	昭和電工ドーム大分	512
[77]	8月18日 18:00	セレッソ大阪	1-0 (1-0)	サガン鳥栖	ヨドコウ桜スタジアム	2,562
[78]	8月18日 19:03	鹿島アントラーズ	3-1 (0-1)	V・ファーレン長崎	トランスコスモスタジアム長崎	3,357
[79]	9月22日 18:00	ガンバ大阪	4-1 (3-0)	湘南ベルマーレ	パナソニックスタジアム吹田	2,874
[80]	8月18日 18:03	京都サンガF.C.	0-1 (0-1)	浦和レッズ	たけびしスタジアム京都	3,416
[81]	8月18日 18:03	名古屋グランパス	1-0 (0-0)	ヴィッセル神戸	豊田スタジアム	3,453
[82]	8月18日 18:00	ザスパクサツ群馬	1-2 (1-1, 0-0, 0-1) 延長	大分トリニータ	正田醤油スタジアム群馬	890

### ■準々決勝

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[83]	10月27日 18:33	ガンバ大阪	0-2 (0-2)	浦和レッズ	パナソニックスタジアム吹田	5,553
[84]	10月27日 18:03	名古屋グランパス	0-3 (0-2)	セレッソ大阪	豊田スタジアム	5,202
[85]	10月27日 18:03	川崎フロンターレ	3-1 (1-0)	鹿島アントラーズ	等々力陸上競技場	9,776
[86]	10月27日 19:03	ジュビロ磐田	0-2 (0-0)	大分トリニータ	エコパスタジアム	3,418

### ■準決勝

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[87]	12月12日 16:04	浦和レッズ	2-0 (1-0)	セレッソ大阪	埼玉スタジアム2002	30,933
[88]	12月12日 14:00	川崎フロンターレ	1-1 (0-0, 0-0, 0-0) PK4-5	大分トリニータ	等々力陸上競技場	17,595

### ■決勝

No.	日時	対戦	対戦	会場	観衆(人)	
[89]	12月19日 14:04	浦和レッズ	2-1 (1-0)	大分トリニータ	国立競技場	57,785



# 第2部 全試合公式記録

## 7 1回戦

ブラウブリッツ秋田 北海道十勝スカイアース

1 [前半0-1 後半1-0] 1  
PK8-9

●2021年5月23日 13:00 ●ユーススタジアム ●試合時間:90分、延長30分、PK ●[主審]野堀佳祐[副審]高山大介/高橋悠[第4の審判員]石山伸介 ●マッチコミッショナー:初山正志 ●観衆:534人

[GK] 1 新井栄聡	出	[GK] 1 曳地裕哉	出
[DF] 33 飯尾寛太郎	場	[DF] 44 永坂勇人	場
[DF] 2 谷奥健四郎	[DF] 4 齋藤球生	[DF] 4 内山裕貴	[DF] 59 (26) 成田憲昭
[DF] 17 下坂晃城	退	[DF] 23 嶋一駿	退
→ 延後前(3)鈴木準弥	手	[DF] 24 渡辺滉大	手
[MF] 7 普光院誠	[MF] 24 山田尚幸	[MF] 14 中川洋介	[MF] 5 (7) 田中正也
[MF] 11 久富賢	→ 59 (14) 三上陽輔	[MF] 5 嶋清也	[MF] 71 (16) 高澤陸太
[MF] 16 井上直輝	→ 93 (20) 青島拓馬	[MF] 8 高木俊隆	[MF] 8 高木俊隆
[FW] 19 武嶋	[FW] 13 才藤龍治	[MF] 19 佐藤隆己安	[MF] 17 川元雄太
→ 59 (18) 吉田伊吹		[FW] 15 下村司	[FW] 15 下村司
		→ 83 (9) 山下亮介	

61'井上直輝(1-1) 得点 36'嶋清也(0-1)  
警告 53'川元雄太、114'高澤陸太  
140、240、70、190、180、200、40、30、33x PK 0、240、80、190、170

## 8 1回戦

ガイナレ鳥取 FC徳島

4 [前半1-0 後半3-1] 1

●2021年5月23日 13:00 ●Axiaバードスタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]谷弘樹[副審]小曾根湖/大久保秀夫[第4の審判員]熊澤祐 ●マッチコミッショナー:高田貴志 ●観衆:0人

[GK] 13 田尻健	出	[GK] 99 荻野賢次郎	出
[DF] 2 小牧成巨	[DF] 2 鈴木剛也	[DF] 33 福島凌	[DF] 70 (9) 下田康太
[DF] 26 世瀬啓人	→ 88 (24) 坂本敬	[DF] 24 星出裕央	[DF] 11 本山遊大
[DF] 3 藤原拓也	[DF] 34 杉井颯	[MF] 10 松本圭介	[MF] 5 栗谷拓
→ HT(8)安藤一哉	[MF] 20 原田紅輝	[MF] 40 中林一樹	[MF] 7 南野心
[MF] 16 新井泰貴	[FW] 19 清水丈瑠	[MF] 7 須久太郎	[MF] 13 藤山雄生
→ HT(17)妹尾直哉	[FW] 9 山口裕也	[FW] 13 藤山雄生	
[FW] 9 山口裕也	→ 67 (11) 大久保優		
[FW] 7 可见社隆	→ 81 (29) 横川旦陽		

43'新井泰貴(1-0)、68'81'大久保優(2-0)(4-0)、77'可见社隆(3-0) 得点 90'藤山雄生(4-1)  
警告 18'松本圭介、71'90+1'下田康太  
退場 90+1'下田康太

## 9 1回戦

ロアッソ熊本 日本文理大学

3 [前半1-0 後半2-0] 0

●2021年5月22日 11:00 ●えがお健康スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]松尾明徳[副審]秋澤昌治/河野航大[第4の審判員]坂本隆史 ●マッチコミッショナー:宮本和史 ●観衆:0人

[GK] 23 佐藤優也	出	[GK] 21 清水理博	出
[DF] 2 黒木昇平	[DF] 2 黒木昇平	[DF] 28 香西泰成	[DF] 4 竹内効力
[DF] 5 菅田真吾	[DF] 3 小笠原佳祐	[DF] 26 中川昂大	[MF] 7 後藤文太
→ HT(20)東野広太郎	手	→ HT(5)田中真輝	手
[MF] 8 上村周平	[MF] 6 河原創	[MF] 8 田畑廉郎	[MF] 27 岡野凛平
[MF] 7 岩下航	[MF] 18 杉山直宏	[MF] 11 立岩玄輝	[MF] 14 村松凌
[FW] 10 伊東俊	→ 71 (11) 浅川隼人	[FW] 32 小野大斗	[FW] 62 (9) 高昇展
[FW] 9 高橋利樹	→ HT(29)宮原愛輝	[FW] 10 平嶋偉大	
[FW] 19 東出壮太	→ 71 (21) ターレス		

32'河原創(1-0)、70'伊東俊(2-0)、90+2'岩下航(3-0) 得点

## 4 1回戦

アルテリ-ヴォ和歌山 おこしやす京都AC

3 [前半1-2 後半2-1] 3  
PK4-5

●2021年5月22日 13:00 ●和歌山県紀三井寺公園陸上競技場 ●試合時間:90分、延長30分、PK ●[主審]村田裕紀[副審]若松亮/正木貴光[第4の審判員]日浦逸貴 ●マッチコミッショナー:古賀浩 ●観衆:318人

[GK] 41 早川佑治	出	[GK] 1 真田幸太	出
[DF] 3 大橋優正	[DF] 17 篠原和希	[DF] 2 萩原大河	[DF] 77 (5) 戸田拓海
[DF] 2 白明哲	[DF] 4 奥津大和	[DF] 23 小久保裕也	[DF] 4 榎本滉大
→ 76 (6) 松尾瑛太	[DF] 22 宇都木暁	[DF] 13 瓜生結大	[DF] 111 (34) 尾本敬
[DF] 15 高橋俊樹	→ 67 (26) 堀野輝	[MF] 17 福垣雄太	[MF] 70 (10) 原一樹
[MF] 10 高瀬龍貴	[MF] 8 加藤隼人	[MF] 19 貴名航世	[MF] 57 (6) 西村洋平
[MF] 8 加藤隼人	→ 87 (20) 青山凌大	[MF] 8 清水良平	[MF] 14 平石直人
[FW] 14 中西倫也	→ 76 (7) 大北啓介	[MF] 41 守屋隼人	[MF] 20 高橋康平
[FW] 9 久保賢悟	→ 87 (11) 門司涼佑	→ 延後前(16)後藤大輔	

31'奥津大和(1-2)、55'久保賢悟(2-2)、73'中西倫也(3-2) 得点 15'榎本滉大(0-1)、20'福垣雄太(0-2)、86'平石直人(3-3)  
警告 81'小久保裕也  
220、170、70、100、2x PK [先]40、140、80、230、410

## 5 1回戦

レノファ山口FC ヴェルスバ大分

1 [前半1-1 後半0-0] 1  
PK2-4

●2021年5月22日 15:00 ●維新みらいふスタジアム ●試合時間:90分、延長30分、PK ●[主審]酒井達矢[副審]高寺恒和/井出本隊[第4の審判員]西嶋隆 ●マッチコミッショナー:大下国忠 ●観衆:1,584人

[GK] 17 吉満大介	出	[GK] 1 姫野崇志	出
[DF] 13 楠本卓海	[DF] 28 眞鍋勉輝	[DF] 5 本多琢人	[DF] 81 (14) 西基植頼斗
[DF] 28 眞鍋勉輝	[MF] 7 高木大輔	[DF] 30 村田勉	[DF] 3 浦島真大
[MF] 7 高木大輔	→ 58 (14) 澤井直人	[DF] 4 西村大吾	[DF] 116 (2) 土田直輝
[MF] 30 ヘニキ	→ 58 (20) 佐藤健太郎	[MF] 8 篠原宏仁	[MF] 120+1 (13) 吉田直矢
[MF] 26 神垣隆	→ 69 (10) 池上丈二	[MF] 6 高橋宏季	[MF] 10 越内健人
[MF] 44 石川啓人	[MF] 19 森晃太	→ 延前前(9)山崎一帆	[MF] 7 中野匠
[MF] 19 森晃太	→ 76 (48) 新保海鈴	[MF] 11 利根瑠偉	[MF] 72 (17) 藤本拓臣
[FW] 16 澤田健誠	[FW] 9 岸田和人	[FW] 18 中村真人	
[FW] 9 岸田和人	→ 58 (18) 小松蓮		
[FW] 24 梅本真	→ 115 (27) 高橋秀典		

38'梅本真(1-1) 得点 30'中野匠(0-1)  
120+1'澤井直人 警告 68'高橋宏季、105+2'前田央樹、119'中村真人  
[先]100、50、18x、14x PK 330、60、300、180

## 6 1回戦

FC岐阜 Honda FC

0 [前半0-0 後半0-2] 2

●2021年5月22日 13:00 ●岐阜メモリアルセンター長良川球技メウ ●試合時間:90分 ●[主審]國吉真吾[副審]小出貴彦/石坂慎之介[第4の審判員]中村学 ●マッチコミッショナー:土本泰 ●観衆:0人

[GK] 20 桐畑和繁	出	[GK] 1 楠本祐規	出
[DF] 17 藤谷匠	[DF] 4 甲斐健太郎	[DF] 22 雷和輝	[DF] 87 (3) 三浦誠史
[DF] 28 三ツ田啓希	[MF] 14 本田拓也	[DF] 2 池松大樹	[DF] 23 清水航輔
[MF] 14 本田拓也	→ 77 (16) 高橋佑太	[DF] 4 八戸健太	[DF] 5 鈴木雄也
[MF] 22 船津徹也	[MF] 41 吉濱遥平	[MF] 7 松本和樹	[MF] 6 石田和希
[MF] 41 吉濱遥平	→ 70 (6) 三島諒平	[MF] 15 原田剛	[MF] 68 (13) 岡崎優希
[MF] 2 橋本和	→ 70 (23) 大西遼太郎	[MF] 10 富田湧也	[MF] 90+2 (19) 岩切泰心
[MF] 42 柏木陽介	[FW] 7 村田透馬	[FW] 9 児玉怜音	
[FW] 7 村田透馬	→ 70 (11) レウ		

68'藤谷匠、90'大西遼太郎 得点 66'八戸健太(0-1)、90+1'児玉怜音(0-2) 警告

## 1 1回戦

AC長野パルセイロ 新潟医療福祉大学FC

3 [前半0-0 後半1-1] 1

●2021年5月22日 13:00 ●長野ユーススタジアム ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]手塚優[副審]原尾英祐/清水俊佑[第4の審判員]高木良輔 ●マッチコミッショナー:望月豊仁 ●観衆:870人

[GK] 21 矢田貝壮貴	出	[GK] 21 桃井玲	出
[DF] 16 藤川裕基	→ HT(20)吉村絃	[DF] 19 吉俣真斗	[DF] 99 (20) 唐澤航士
[DF] 2 善岡佳太	→ 81 (38) 上米良枝人	[DF] 5 中田青	[DF] 3 小平大輔
[DF] 5 広瀬健太	[DF] 7 水谷拓磨	[DF] 23 坂岸寛大	[DF] 15 岡部和希
[MF] 15 高阪政博	[MF] 6 坪川潤之	[MF] 8 五十嵐新	[MF] 59 (14) 丸山崇人
[MF] 14 三田尚希	→ 延後前(13)佐野賢	[MF] 7 東城雅也	[MF] 18 橋爪信
[MF] 10 東浩史	→ HT(6)藤山智史	[MF] 10 岡村勇輝	[MF] 99 (9) 岡村勇輝
[MF] 18 山口和樹	→ 64 (33) 山本龍平	[FW] 10 西村歩夢	[FW] 73 (6) 今井海斗
[FW] 23 高窪健人	→ 64 (17) 金重英学	[FW] 22 小野田涼	

73'高阪政博(1-0)、99'水谷拓磨(2-1)、116'佐野賢(3-1) 得点 90'丸山崇人(1-1)  
36'藤川裕基 警告 78'今井海斗

## 2 1回戦

福山シティFC 松江シティFC

2 [前半0-0 後半2-1] 1

●2021年5月23日 13:00 ●広島広域公園第一球技場 ●試合時間:90分 ●[主審]堀格郎[副審]長谷川雅/田中義大[第4の審判員]松本晃 ●マッチコミッショナー:猿渡茂 ●観衆:0人

[GK] 1 児玉潤	出	[GK] 1 井上亮太	出
[DF] 2 椎行智	[DF] 6 高田健吾	[DF] 3 下村尚文	[DF] 4 宮内真輝
[DF] 4 田中哲	[DF] 33 中道廉人	[DF] 13 筒井俊	[DF] 6 垣根拓也
[DF] 33 中道廉人	[MF] 10 藤原大地	[MF] 8 佐藤啓志郎	[MF] 67 (31) 田平謙
[MF] 10 藤原大地	→ HT(24)小松光樹	[MF] 11 菅本岳	[MF] 18 泉宗太郎
[MF] 14 磯江太	→ 84 (9) 藤原浩	[MF] 16 高橋智也	[MF] 74 (26) 堀田佳佑
[MF] 20 田口駿	→ 90+5 (16) 深田竜大	[FW] 7 川中健太	[FW] 9 遊馬将也
[MF] 11 高橋大樹	→ HT(28)藤井敦仁	→ 74 (19) 伊能玲生	

59'高橋大樹(1-0)、90+4'田口駿(2-1) 得点 83'堀田佳佑(1-1)

## 3 1回戦

いわてグルージャ盛岡 大山サッカークラブ

13 [前半6-0 後半7-0] 0

●2021年5月23日 13:00 ●いわねスタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]梅田智冠[副審]眞鍋久大/高橋優輔[第4の審判員]池田伸行 ●マッチコミッショナー:松原信 ●観衆:220人

[GK] 31 武者大夢	出	[GK] 1 阿部真心	出
[DF] 16 平川元樹	[DF] 46 田平起也	[DF] 4 森田瑠樹	[DF] 3 佐藤孝後
[DF] 22 佐々木翔悟	→ 76 (4) 幸田雄祐	[DF] 24 佐藤駿平	[DF] 16 賀藤龍
[DF] 26 ビスマルク	[DF] 23 山ノ原	[DF] 8 池田大郎	[DF] 80 (19) 木間光
[DF] 23 山ノ原	[DF] 27 オタバ	[MF] 14 名古祐介	[MF] 14 名古祐介
[MF] 14 藤原健太	[MF] 43 栗島健太	[MF] 22 須釜寿樹	[MF] 11 梅本拓
[MF] 14 藤原健太	→ 60 (15) 加々美登生	[MF] 2 阿部和樹	[MF] 80 (15) 佐藤勇貴
[MF] 30 武田拓真	→ 60 (13) 色摩雄貴	[FW] 21 伊勢陽平	[FW] 9 木村比呂
[FW] 9 鎌勇太	→ 33 (11) プレンネル		

14'藤原健太(1-0)、20'鎌勇太(2-0)、34'ビスマルク(3-0)、38'68'オタバ(4-0)(8-0)、40'田平起也(5-0)、41'84'プレネル(6-0)(10-0)、59'武田拓真(7-0)、70'90+2'山ノ原(9-0)(13-0)、85'栗島健太(11-0)、90'色摩雄貴(12-0) 得点 45'藤原健太 警告



# 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 記録集

## 第2部 全試合公式記録

### 16 1回戦

ポルベニル飛鳥	F.C.大阪
0 [前半0-0 後半0-2] 2	

●2021年5月23日 13:01 ●ロートフィールド奈良(鴻ノ池陸上競技場) ●試合時間:90分 ●【主審】高崎航也【副審】田邊裕樹/黒川健吾【第4の審判員】森井郁夫 ●マッチコミッショナー:松山博明 ●観衆:410人

[GK] 1 佐藤由維斗 [DF] 4 清水勇輝 → 71'(8)金蔵和仁 [DF] 5 下島翔吾 [DF] 7 赤谷直紀 [DF] 26 角田誠 [MF] 6 志水克行 → 71'(14)吉村泰良 [MF] 11 新保誠 → 82'(25)吉田智尚 [MF] 20 北田大亜 [MF] 23 吉岡樹利也 [FW] 9 日高悠保 → 67'(19)坂本慎治 [FW] 13 岩村勝利	出 場 選 手	[GK] 1 田中大貴 [DF] 2 美馬和也 → 71'(8)金蔵和仁 [DF] 13 岩本知幸 [DF] 3 齋藤隆成 [MF] 22 前田悠斗 [MF] 15 和田幸之佑 → HT(16)町田蘭次郎 [FW] 7 木匠貴大 → 71'(11)川西誠 [FW] 23 後藤謙弥 → 78'(26)高橋佳 [FW] 9 横野純貴 → HT(33)澁谷雅也	出 場 選 手
得点	65'齋藤隆成(0-1)、90+3'高橋佳(0-2)	警告	21'齋藤隆成
85'角田誠			

### 17 1回戦

栃木シティFC	韭崎アストロス
9 [前半4-0 後半5-0] 0	

●2021年5月26日 19:00 ●栃木県グリーンスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】長谷拓【副審】伊勢裕介/阿久津隼【第4の審判員】若井田駿 ●マッチコミッショナー:橋本健一 ●観衆:266人

[GK] 1 昇昇利 [DF] 23 山下宏輝 [DF] 3 増田修斗 [DF] 4 内田謙平 [DF] 2 田中寛己 → 63'(26)文庫樹 [MF] 15 鈴木一朗 → 73'(6)古波津辰希 [MF] 20 野田卓宏 [MF] 24 鈴木隼斗 [MF] 14 清水貴文 → 63'(17)室崎雄斗 [FW] 27 古谷三国 [FW] 13 吉田篤志 → 77'(18)田中輝希	出 場 選 手	[GK] 1 仲山勇気 [DF] 2 畑川大地 [DF] 6 佐野裕也 [DF] 19 清水健普 [DF] 11 小林周慎 [MF] 7 千野均仁 → 72'(20)山主康介 [MF] 10 飯塚慎一 → 58'(18)望月馨太 [MF] 4 猪股優輝 [MF] 16 土屋真輝 → 64'(9)今村公二 [MF] 13 秋山駿介 [FW] 8 長島孝太	出 場 選 手
得点	3'41'79'古谷三国(1-0)(4-0)(8-0)、5'14'吉田篤志(2-0)(3-0)、53'64'68'鈴木隼斗(5-0)(6-0)(7-0)、89'山下宏輝(9-0)	警告	

### 18 1回戦

愛媛FC	FC今治
1 [前半1-1 後半0-1] 2	

●2021年5月22日 12:02 ●ニンジニアスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】山下良美【副審】池田一洋/松本瑛吉【第4の審判員】遠藤寛治 ●マッチコミッショナー:石橋智之 ●観衆:1,552人

[GK] 1 岡本昌弘 [DF] 20 茂木力也 [DF] 3 西岡大志 [DF] 4 池田樹雷人 [DF] 5 前野貴徳 → 76'(39)内田健太 [MF] 8 川村拓夢 [MF] 41 森谷賢太郎 [MF] 7 横谷繁 → 60'(9)前田凌佑 [FW] 11 近藤貴司 → HT(6)小暮大器 [FW] 38 唐山翔自 → 76'(18)西田剛 [FW] 19 忽那喬司 → 76'(33)山瀬功治	出 場 選 手	[GK] 1 修行智仁 [DF] 3 駒野友一 [DF] 4 園田拓也 [DF] 2 チョン・ハン Chol [DF] 22 上原拓郎 [MF] 7 山田貴文 → 74'(10)有間潤 [MF] 25 楠美圭史 [MF] 27 橋本英郎 → 86'(20)岡山和輝 [MF] 19 島村拓弥 → 74'(8)玉城峻吾 [FW] 18 東家聡樹 → 86'(17)オスカール・リント [FW] 11 ハルデマル	出 場 選 手
得点	14'バルデマル(0-1)、55'駒野友一(1-2)	警告	36'東家聡樹

### 13 1回戦

福岡大学	沖縄SV
1 [前半1-0 後半0-1 延前0-2 延後0-0] 3	

●2021年5月23日 13:00 ●ベスト電器スタジアム ●試合時間:90分、延長30分 ●【主審】佐々木慎哉【副審】向井修也/大楠友和【第4の審判員】瀧本章太 ●マッチコミッショナー:宮田文彦 ●観衆:282人

[GK] 16 菅沼一晃 [DF] 18 岡田大和 [DF] 3 伊藤真真 [DF] 6 田中純平 [DF] 4 大川智己 [DF] 12 阿部海斗 [MF] 15 永田一真 → 101'(25)大島清 [MF] 5 倉貴宏 → 111'(22)山口隆希 [FW] 10 北條真汰 → 延前(23)青木慧大 [FW] 9 大崎舜 → 90'(24)榊原琉太 [FW] 11 裨田凌太 → 59'(7)鶴野怜樹	出 場 選 手	[GK] 1 花田力 [DF] 26 鶴岡亮多 [DF] 15 安藤正俊 [DF] 5 岡根直哉 [DF] 14 藤澤典隆 [MF] 23 大城佑斗 → 延前(20)藤池翼 [MF] 17 秋本和希 [MF] 22 高柳一誠 → 90'(32)荒井秀賢 → 107'(27)内山弦太 [MF] 8 関恭範 → 65'(16)杉山颯汰 [FW] 28 東海林拓飛 → 76'(19)和田健太郎 [FW] 11 赤木直人	出 場 選 手
得点	15'北條真汰(1-0)	得点	47'東海林拓飛(1-1)、92'杉山颯汰(1-2)、105+1'赤木直人(1-3)
80'大川智己、84'伊藤真真		警告	33'大城佑斗

### 14 1回戦

びわこ成蹊スポーツ大学	関西学院大学
0 [前半0-1 後半0-1] 2	

●2021年5月23日 13:00 ●東近江市布引運動公園陸上競技場(布引グリーンスタジアム) ●試合時間:90分 ●【主審】松本康之【副審】小野裕太/青木崇文【第4の審判員】佐藤浩太 ●マッチコミッショナー:山下和良 ●観衆:242人

[GK] 21 倉原將 → 74'(1)原田圭吾 [DF] 2 藤松航矢 [DF] 17 山田祐樹 [DF] 5 森島大 [DF] 3 齋藤圭汰 [MF] 11 泉柊那 [MF] 8 佐藤昂 [MF] 7 工藤真人 [MF] 6 高見柊真 → HT(10)上翔聖 [FW] 13 塚日愛 → HT(9)清水一雅 [FW] 14 石橋克之 → 62'(28)葉賀洗	出 場 選 手	[GK] 1 松本龍典 → 90+1'(21)増田優作 [DF] 2 梅木純都 [DF] 5 本山遥 [DF] 31 山本祐也 [DF] 4 白井貴太 [DF] 23 美藤倫 [MF] 6 渡邊英祐 [MF] 17 倍井謙 [FW] 9 輪本豪太 [FW] 13 山岡剛 → 78'(18)上野岳人 [FW] 7 山見大登 → 84'(26)木村勇大	出 場 選 手
得点	45+1'倍井謙(0-1)、59'山見大登(0-2)	警告	

### 15 1回戦

ヴァンラーレ八戸	猿田興業
13 [前半6-0 後半7-0] 0	

●2021年5月23日 13:00 ●プライアーススタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】鈴木深【副審】佐藤裕一/菅原陽平【第4の審判員】山崎智貴 ●マッチコミッショナー:大澤裕造 ●観衆:379人

[GK] 23 横山卓司 [DF] 15 板倉洗 [DF] 5 赤松秀哉 → 70'(32)伊勢涉 [DF] 39 近石哲平 [MF] 10 新井山祥智 → 36'(24)原山海里 [MF] 22 坪井一真 [MF] 14 前澤甲気 → HT(48)相田勇樹 [MF] 30 黒石貴哉 [MF] 8 高見啓太 [FW] 9 上形洋介 → HT(11)岡佳樹 [FW] 19 島田拓海 → HT(44)秋吉泰佑	出 場 選 手	[GK] 1 安田健太 [DF] 18 菅原一成 [DF] 4 木内瑛 [DF] 26 藤澤勇太郎 [DF] 23 林拓弥 [MF] 16 佐藤勇矢 → 61'(17)二本楽人 [MF] 10 伊藤大 [MF] 6 黒黒貴大 → 79'(25)黒黒太陽 [MF] 19 菅原憲 [MF] 11 土屋健太 → 67'(14)熊谷琢登 [FW] 8 加賀谷昂貴	出 場 選 手
得点	2'29'島田拓海(1-0)(6-0)、4'20'上形洋介(2-0)(4-0)、11'坪井一真(3-0)、26'黒石貴哉(5-0)、47'56'82'相田勇樹(7-0)(8-0)(12-0)、59'原山海里(9-0)、63'89'秋吉泰佑(10-0)(13-0)、71'岡佳樹(11-0)	警告	

### 10 1回戦

鹿児島ユナイテッドFC	MD長崎
4 [前半1-0 後半3-0] 0	

●2021年5月23日 13:00 ●OSAKO YUYA stadium(加世田運動公園陸上競技場) ●試合時間:90分 ●【主審】宮原一也【副審】山口隆平/南園憲周【第4の審判員】原田大輔 ●マッチコミッショナー:井上勝博 ●観衆:0人

[GK] 31 白坂楓馬 [DF] 2 フォゲッチ → 81'(22)衛藤幹弥 [DF] 23 ジェルソン [DF] 6 田辺圭佑 [DF] 16 木出雄斗 [MF] 21 八反田康平 [MF] 35 中原秀人 → 81'(7)中村健人 [MF] 11 五領淳樹 → 71'(40)石津快 [FW] 36 米澤冷衣 → 17'(19)山本駿亮 [FW] 17 冨沼優聖 → 71'(38)山谷佑士	出 場 選 手	[GK] 21 西山政宏 [DF] 17 西本龍平 → 71'(25)山口太輔 [DF] 9 岩竹一也 → 64'(6)溝口将弘 [DF] 20 上野周平 [DF] 4 大石航大 [MF] 5 植木二郎 [MF] 15 上田啓太 → 81'(24)久保千賢 [MF] 29 井原楓人 [MF] 22 本村龍心 [FW] 7 松浦諒成 [FW] 14 深町浩之	出 場 選 手
得点	40'山本駿亮(1-0)、79'米澤冷衣(2-0)、83'石津快(3-0)、88'山谷佑士(4-0)	警告	

### 11 1回戦

流通経済大学	Y.S.C.C.横浜
2 [前半1-1 後半1-2] 3	

●2021年5月22日 13:00 ●ひたちなか市総合運動公園陸上競技場 ●試合時間:90分 ●【主審】安川公規【副審】道山悟至/染谷弘樹【第4の審判員】小澤拓也 ●マッチコミッショナー:北郷光宏 ●観衆:335人

[GK] 21 薮井頼斗 [DF] 5 宮本優太 [DF] 12 栗木依久 [DF] 3 佐々木旭 [DF] 16 西原広太 [MF] 7 菊地泰智 [MF] 6 安居海渡 [MF] 8 仙波大志 [FW] 10 満田誠 [FW] 11 齋藤聖七 → 64'(2)佐藤響 [FW] 23 佐久間駿希 → 86'(19)西田成貴	出 場 選 手	[GK] 1 佐川亮介 [DF] 3 宗近慧 [DF] 34 大城雄 [DF] 5 池ヶ谷颯斗 [DF] 36 宮内寛斗 [MF] 7 船橋勇真 [MF] 4 土館賢人 [MF] 7 神田夢実 → 71'(19)和田幹大 [MF] 8 吉田明生 [MF] 10 柳雄太郎 → 80'(30)菊谷篤實 [FW] 6 佐藤祐太 [FW] 28 オニエ・オゴチュクウ → 60'(11)ンダカ・チャールズ	出 場 選 手
得点	22'安居海渡(1-0)、70'家泉依久(2-2)	得点	25'46'土館賢人(1-1)(1-2)、80'ンダカ・チャールズ(2-3)
		警告	21'宮内寛斗

### 12 1回戦

いわきFC	ソニー仙台FC
2 [前半0-0 後半1-1 延後1-0] 2 PK2-4	

●2021年5月22日 13:00 ●21世紀の森公園いわきグリーンフィールド ●試合時間:90分、延長30分、PK ●【主審】佐藤誠和【副審】千葉直史/芳賀勇人【第4の審判員】高口俊樹 ●マッチコミッショナー:長谷川正剛 ●観衆:708人

[GK] 21 坂田大樹 [DF] 5 小田島倫 → 90+4'(17)谷村海那 [DF] 4 奥田雄大 [DF] 20 黒澤文 [DF] 8 日高大 [MF] 15 金大生 → HT(7)バスケス・バイロン [MF] 6 宮本英治 [MF] 24 山下優人 [MF] 2 嵯峨理久 [FW] 19 岩淵弘人 → 78'(18)吉澤輝 → 8'(34)吉川大悟	出 場 選 手	[GK] 21 鴨川優斗 [DF] 2 三浦祐希 → 87'(6)富澤右京 [DF] 3 萩原健太 [DF] 22 福宮弘乃介 [DF] 25 石上輝 [MF] 5 平田健人 [MF] 7 吉森泰兵 → 73'(14)吉野蓮 [MF] 10 藤原元輝 [MF] 13 金井冬士 [MF] 15 鈴木啓太郎 → HT(8)佐藤碧 [MF] 15 鈴木啓太郎 → HT(17)上野瑛介 [FW] 9 内野裕太 → HT(17)上野瑛介	出 場 選 手
得点	85'日高大(1-0)、115'谷村海那(2-2)	得点	90+3'平田健人(1-1)、101'佐藤碧(1-2)
93'バスケス・バイロン、112'日高大		警告	
[先]21〇、7x、8x、2〇		PK	25〇、8〇、10〇、3〇



### 25 1回戦

#### ホンダロックス SC 川副クラブ

## 5 [前半3-0 後半2-0] 0

●2021年5月22日 13:00 ●ユニバースタジアム新宮 ●試合時間:90分 ●【主審】友政利貴【副審】原田大輔/鈴木寿士【第4の審判員】吉田純平 ●マッチコミッショナー:大久保邦彦 ●観衆:0人

[GK] 16 熊野一樹	出	[GK] 1 谷元太
[DF] 20 高橋健	場	[DF] 16 小林信史
[DF] 2 中島拓真	場	[DF] 23 堀西謙太
→ 31'(26)小野尚樹	場	[DF] 4 内田真仁
[DF] 22 長谷川雄介	場	[DF] 21 都波俊
[DF] 4 山道淳司	場	[DF] 14 角康平
[MF] 10 藤原良平	場	[MF] 20 岡田広
[MF] 17 牧野翔太	場	[MF] 11 藤岡佑輔
→ 54'(13)高原大知	場	→ 58'(8)江頭弘太
[MF] 7 佐々木翼	場	[MF] 13 吉川輝仁
→ 65'(23)内山隆弘	場	→ 68'(24)高橋優成
[MF] 6 坂本翔	場	[MF] 7 田中功一
[FW] 8 大山直哉	場	[FW] 9 森原健太
→ 54'(27)永吉広大	場	[FW] 15 日野友貴
[FW] 15 日野友貴	場	→ 65'(25)牧島芽生

3'大山直哉(1-0)、35'長谷川雄介(2-0)、44'日野友貴(3-0)、得点  
63'78'永吉広大(4-0)(5-0)

### 26 1回戦

#### 福井ユナイテッドFC アヴェントゥーラ川口

## 2 [前半0-1 後半2-0] 1

●2021年5月23日 13:00 ●テクノポート福井スタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】大原謙哉【副審】柳田翔/谷田大輔【第4の審判員】榎木大夢 ●マッチコミッショナー:高畑俊成 ●観衆:358人

[GK] 1 千葉泰次	出	[GK] 24 村上駿
[DF] 39 尾崎瑛一郎	場	[DF] 8 大田雄輔
[DF] 5 橋本真人	場	[DF] 28 福田俊介
[DF] 2 尾田巧巳	場	[DF] 4 小羽根公貴
[DF] 13 木村健佑	場	[DF] 23 守田剛
[MF] 14 奥野将平	場	[MF] 15 堀山優太郎
[MF] 29 廣岡陸樹	場	[MF] 16 吉田翔太
→ 85'(8)角野翔汰	場	[MF] 7 志村駿太
[MF] 25 森永秀紀	場	→ 81'(27)山田俊介
→ 61'(18)石川智也	場	[MF] 20 野田登
[FW] 15 野中魁	場	→ 65'(39)中垣晴
[FW] 27 賀澤陽友	場	[FW] 22 中村祐也
→ 85'(6)奥直仁	場	→ 37'(11)堀野稜太
[FW] 10 金村賢志郎	場	[FW] 10 小林秀征
→ 78'(20)安川誠人	場	

61'野中魁(1-1)、78'恩田巧巳(2-1)  
75'木村健佑 警告

### 27 2回戦

#### 川崎フロンターレ AC長野パルセイロ

## 1 [前半0-0 後半0-0] 1

PK4-3

●2021年6月9日 18:00 ●等々力陸上競技場 ●試合時間:90分、延長30分、PK ●【主審】先立圭吾【副審】五十嵐泰之/阿部将成【第4の審判員】松尾真太郎 ●マッチコミッショナー:中島正人 ●観衆:4,508人

[GK] 1 チョーンソリョン	出	[GK] 1 田中謙吾
[DF] 15 イサカゼ	場	[DF] 29 川田孝登
→ 65'(11)小林悠	場	→ 延前前(9)牧野寛太
[DF] 4 ジェジエウ	場	[DF] 26 大桃海斗
[DF] 7 車屋紳太郎	場	[DF] 3 秋山拓也
[DF] 2 登里享平	場	[DF] 7 水谷拓陸
[MF] 6 ジョアン・シミッチ	場	[MF] 8 藤山智史
→ 79'(3)塚川孝輝	場	[MF] 22 佐永剛
[MF] 8 堀坂泰斗	場	[MF] 25 藤森亮志
→ 79'(19)遠野大弥	場	→ 68'(20)吉村弦
[MF] 17 小塚和季	場	[MF] 10 東浩史
→ HT(22)橋田健人	場	[MF] 16 森川裕基
[FW] 41 家長昭博	場	[FW] 11 柳翔太
[FW] 16 長谷川竜也	場	→ 77'(33)山本龍平
→ 85'(24)宮城天	場	→ 84'(23)高塚健人
[FW] 9 レアンドロ・ダミアン	場	→ 110'(28)山村和也

90+1'橋田健人(1-1) 得点 42'藤山智史(0-1)  
110、280、70、19x、410 PK [先]80、7x、10x、330、20  
10

### 22 1回戦

#### 鈴鹿ポイントゲッターズ FC刈谷

## 2 [前半1-1 後半1-0] 1

●2021年5月23日 13:00 ●三重交通Gスポーツの社務所サッカーラグビー場メインG ●試合時間:90分 ●【主審】若宮健治【副審】橋本真光/藤本真樹【第4の審判員】安川公規 ●マッチコミッショナー:山本好彦 ●観衆:0人

[GK] 23 岩越力哉	出	[GK] 1 山岡哲也
[DF] 26 今井那生	場	[DF] 13 渡邊有也
→ HT(13)濱沼翔太	場	[DF] 3 浅田大樹
[DF] 3 川里光太郎	場	[DF] 25 長谷川翔平
[DF] 35 上田駿斗	場	[DF] 24 田中貴大
[DF] 34 野口遼太	場	→ 90+2'(4)佐々木宏樹
[MF] 6 西村仁志	場	[MF] 14 山本大樹
[MF] 8 海口彦太	場	→ 72'(8)鏡田悠弥
→ 84'(14)北野純也	場	[MF] 15 内田慎
[MF] 19 田村翔太	場	→ 84'(17)吉賀俊太郎
→ 77'(4)橋本晃司	場	[MF] 9 佐藤悠希
[FW] 15 菊島卓	場	[MF] 22 神谷裕士
[FW] 11 遠藤純輝	場	[FW] 7 中野裕太
→ 64'(24)川原有真	場	→ 84'(29)酒井信雄
[FW] 9 藤沢ネト	場	[FW] 23 西原輝
→ 64'(18)佐藤和馬	場	→ 72'(30)福家勇輝

45+2'田村翔太(1-1)、51'遠藤純輝(2-1) 得点  
3'オウンゴール(0-1)

29'菊島卓、40'藤沢ネト、69'田村翔太、81'佐藤和馬 警告  
72'中野裕太

### 23 1回戦

#### 高知ユナイテッドSC カマタマーレ讃岐

## 1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年5月23日 14:00 ●宿毛市総合運動公園陸上競技場 ●試合時間:90分 ●【主審】大橋佑祐【副審】池田元/遠藤寛治【第4の審判員】河野崇 ●マッチコミッショナー:長井秀徳 ●観衆:465人

[GK] 22 池上高季	出	[GK] 1 高橋拓也
[DF] 3 藤崎将汰	場	[DF] 33 遠藤元一
[DF] 10 横竹翔	場	→ 72'(5)小松祐幹
[DF] 29 下堂聖聖	場	[DF] 30 竹内彬
[MF] 21 藤井義治	場	→ 76'(6)長谷川車
[MF] 6 青木捷	場	[DF] 2 西野貴治
[MF] 24 平田孝一朗	場	[MF] 4 藤川淳貴
[MF] 4 細山海斗	場	[MF] 15 若本和希
[MF] 9 長尾善公	場	→ 64'(14)佐々木渉
→ 72'(14)吉田知樹	場	[MF] 7 西本雅崇
[MF] 28 西村光司	場	[MF] 19 川崎一輝
→ 82'(5)ルーカス・ダウベルマン	場	→ 64'(8)渡辺悠雅
[FW] 19 赤星魁麻	場	[MF] 13 重松健太郎
→ 62'(8)西村勇太	場	→ 76'(29)松岡ジョナタン
	場	[MF] 28 中村駿太
	場	[FW] 9 栗田マウアジェイ

55'藤井義治(1-0) 得点  
78'西野貴治、90+3'松岡ジョナタン 警告

### 24 1回戦

#### tonan前橋 順天堂大学

## 1 [前半1-2 後半0-4] 6

●2021年6月5日 13:00 ●アースケア敷島サッカーラグビー場 ●試合時間:90分 ●【主審】堤善仁【副審】宗像隆/関口大夢【第4の審判員】三田隆幸 ●マッチコミッショナー:中村祐 ●観衆:470人

[GK] 1 高田鴻	出	[GK] 30 後藤佑介
[DF] 20 山本凱	場	[DF] 5 小川真輝
[DF] 2 深瀬大貴	場	→ 61'(27)児山雄基
[DF] 25 帖佐知樹	場	[DF] 4 長谷川光基
→ 74'(9)山腰泰博	場	[DF] 3 山崎大地
[MF] 15 亀井一	場	[DF] 16 海老澤涼
[MF] 4 澤田貴史	場	[MF] 17 寺山真
[MF] 5 村田翔	場	[MF] 14 新聞成弥
[MF] 14 宮崎明浩	場	→ HT(20)長倉幹樹
[MF] 13 吉内雅人	場	[MF] 7 樋口堅大
→ HT(10)額賀優斗	場	[MF] 10 小林里駆
[FW] 11 齋藤雄大	場	→ 72'(20)岡本典也
→ 85'(16)忠田ガブリエル	場	[MF] 6 白井海斗
[FW] 22 竹中公基	場	→ 75'(33)岩井琢朗
	場	[FW] 25 清水勇貴
	場	→ 61'(9)大森真吾

1'齋藤雄大(1-0) 13'17'61'小林里駆(1-1)(1-2)  
得点 (1-3)、74'白井海斗(1-4)、83'90+1'大森真吾(1-5)(1-6)  
29'66'澤田貴史 警告 37'海老澤涼  
66'澤田貴史 退場

### 19 1回戦

#### カターレ富山 FC北陸

## 8 [前半2-0 後半6-0] 0

●2021年5月23日 13:00 ●高岡スポーツコア サッカーラグビー場 ●試合時間:90分 ●【主審】加藤正和【副審】鶴岡泰樹/戸島立晶【第4の審判員】中村秀人 ●マッチコミッショナー:谷内浩仁 ●観衆:843人

[GK] 1 西部洋平	出	[GK] 12 伊藤龍輝
[DF] 5 今瀬淳也	場	[DF] 3 垣田陸
[DF] 19 柳下大樹	場	→ 86'(27)山之下卓馬
→ 74'(14)濱大翔	場	[DF] 7 木曾勉人
[DF] 39 鈴木翔登	場	→ 63'(33)羽山北斗
[MF] 6 碓井鉄平	場	[DF] 15 高川森太
→ 67'(15)松岡大智	場	[DF] 32 中村駿太
[MF] 7 佐々木陽次	場	[MF] 4 田中一成
→ 82'(10)花井聖	場	[MF] 5 中澤謙太郎
[MF] 16 末木裕也	場	[MF] 13 増田海都
[MF] 17 経野有弥	場	[MF] 24 木村太颯
[MF] 20 音泉翔真	場	→ 63'(26)石川雄大
[MF] 32 戸高貴	場	[FW] 9 徳浜嵩望
→ 67'(6)田中佑昌	場	→ HT(10)三ツ井侑汰
[FW] 18 松澤彰	場	[FW] 25 松尾琉空
→ 67'(8)高橋駿太	場	→ 63'(11)原田侑蓮樹

32'経野有弥(1-0)、44'戸高貴(2-0)、55'77'鈴木翔登(3-0)(6-0)、63'佐々木陽次(4-0)、得点  
72'松岡大智(5-0)、86'音泉翔真(7-0)、90+3'高橋駿太(8-0)

22'碓井鉄平 警告

### 20 1回戦

#### SC相模原 駒澤大学

## 3 [前半1-1 後半2-0] 1

●2021年5月22日 13:00 ●レモンスタジアム平塚 ●試合時間:90分 ●【主審】辛島宗烈【副審】内山翔太/椎野大地【第4の審判員】沢田和也 ●マッチコミッショナー:中島正人 ●観衆:614人

[GK] 21 竹重安希彦	出	[GK] 1 松本颯
[DF] 3 エドゥアルド・クンデ	場	[DF] 3 倉澤海斗
[DF] 18 白井達也	場	→ 60'(25)飯田晃明
[DF] 30 川崎裕大	場	[DF] 6 猪俣圭真
[MF] 2 夢田凌輔	場	[DF] 28 小針英太郎
[MF] 27 和田昌士	場	[DF] 4 岩本蓮太
→ 80'(22)中山雄希	場	→ 60'(2)松山悠也
[MF] 6 稲木潤一	場	[MF] 12 宮崎龍飛
→ 54'(7)清原翔平	場	[MF] 8 江崎巧朗
[MF] 20 窪田良	場	[MF] 14 島崎翔輝
→ 80'(33)梅村貴秀	場	→ 74'(18)上野正剛
[MF] 17 星広太	場	[MF] 7 荒木駿太
[FW] 9 ユーリ	場	[FW] 10 土信田悠生
[FW] 14 安藤翼	場	[FW] 15 米谷拓海
→ HT(23)平松宗	場	→ 74'(16)土井悠真

5'和田昌士(1-0)、53'ユーリ(2-1)、90+4'中山雄希(3-1) 得点  
84'中山雄希、90+3'夢田凌輔 警告

### 21 1回戦

#### 三菱水島FC FCバレン下関

## 3 [前半3-1 後半0-0] 1

●2021年5月22日 13:00 ●シティライトスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】堤善仁【副審】廣瀬成昭/大戸彪【第4の審判員】曳沼裕一 ●マッチコミッショナー:佐々木理 ●観衆:0人

[GK] 30 滝裕治	出	[GK] 21 八田裕平
[DF] 22 中矢裕貴	場	[DF] 2 坂下晃
[DF] 14 山部晃	場	→ HT(5)山根拓人
[DF] 3 安田拓馬	場	[DF] 3 田辺一岐
[DF] 2 前原辰徳	場	[DF] 99 安片政人
[MF] 8 森迫良太	場	[DF] 7 孫正倫
→ 86'(4)内田健太郎	場	[MF] 4 吉沢謙太郎
[MF] 10 宮澤龍二	場	[MF] 32 澤田圭吾
[MF] 17 中川知也	場	→ 75'(39)西大輔
[MF] 25 河面龍征	場	[MF] 24 田原伊織
→ 86'(9)山本孝志	場	[FW] 38 西田繁紀朗
[FW] 7 齋藤和磨	場	[FW] 27 若本雄吾
→ HT(13)米澤康太	場	→ HT(13)米澤康太
[FW] 11 高瀬翔太	場	[FW] 11 津津武蔵
→ 90+2'(19)水野優太郎	場	→ HT(10)窪出優斗

1'宮澤龍二(1-0)、31'山部晃(2-0)、41'河面龍征(3-1) 得点  
39'津田圭吾(2-1) 警告  
41'安片政人、70'孫正倫、77'米澤康太、80'田辺一岐



# 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 記録集

## 第2部 全試合公式記録

### 34 2回戦

ジュビロ磐田 | 北海道十勝スカイアース  
3 [前半0-0 後半3-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●ヤマハスタジアム(磐田) ●試合時間:90分 ●[主審]池内明彦[副審]竹田明弘/道山悟至[第4の審判員]北沢倫章 ●マッチコミッショナー:安間和仁 ●観衆:1,905人

[GK] 21 杉本大地	出	[GK] 1 曳地裕哉
[DF] 35 鈴木海音	場	[DF] 24 渡辺混大
[DF] 38 山本義道	場	[DF] 23 嶋一駿
[DF] 44 大武峻	選	→ 89'(20)志村弘樹
[MF] 13 藤川虎太郎	選	[DF] 4 内山裕貴
[MF] 27 吉長真優	手	→ 75'(9)山下亮介
[MF] 28 鹿沼直生		[DF] 44 永坂勇人
[MF] 30 清田奈央弥		[MF] 14 中川洋介
→ 75'(40)藤原健介		[MF] 5 鍾崎也
[FW] 9 小川航基		[MF] 8 高木俊輝
[FW] 19 三木直士		[MF] 17 川元雄太
[FW] 29 ファビアン・ゴンザレス		→ 64'(16)喜澤隆太
→ 69'(4)大津祐樹		[MF] 19 佐藤瑞己安
		[FW] 15 下村司
		→ 64'(7)田中正也
56'86'小川航基(1-0)、3-0、	得点	
71'三木直士(2-0)		
28'ファビアン・ゴンザレス、59'山	警告	
本義道、89'大武峻		

### 35 2回戦

セレッソ大阪 | ガイナーレ鳥取  
2 [前半2-0 後半0-0] 0

●2021年6月9日 18:00 ●ヨドコウ桜スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]松尾一[副審]浜本祐介/竹長泰彦[第4の審判員]大内隆 ●マッチコミッショナー:桑原志郎 ●観衆:0人

[GK] 1 ダン・バンラム	出	[GK] 13 田尻健
[DF] 6 チアゴ	場	[DF] 26 世瀬啓人
[DF] 15 瀬古歩夢	場	→ HT(2)小牧成直
[DF] 33 西尾隆矢	選	[DF] 4 鈴木順也
→ 71'(13)高木俊幸	手	[DF] 34 杉井颯
[MF] 2 松田陸		[MF] 8 安藤一哉
[MF] 4 原川力		→ 29'(11)大久保優
[MF] 10 清武弘嗣		[MF] 21 永島悠史
[MF] 14 丸橋祐介		→ 71'(25)秋山大地
[MF] 25 奥笠博亮		[MF] 15 石田侑資
[FW] 20 大久保嘉人		[MF] 7 可見社隆
→ 82'(28)中島元彦		[MF] 9 田口裕也
[FW] 29 加藤隆次樹		→ HT(20)原田紅輝
→ 71'(32)豊川雄太		[FW] 18 石川大地
5'大久保嘉人(1-0)、31'奥笠	得点	
博亮(2-0)		
51'大久保嘉人	警告	

### 36 2回戦

アルビレックス新潟 | ツエーゲン金沢  
4 [前半3-0 後半1-1] 1

●2021年6月9日 19:00 ●デンカビッグスワンスタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]藤田優[副審]岡野宇広/小出貴彦[第4の審判員]樋口晃生 ●マッチコミッショナー:望月望仁 ●観衆:3,896人

[GK] 1 小島亨介	出	[GK] 23 白井裕人
[DF] 26 遠藤凌	場	[DF] 25 高安孝幸
[DF] 28 早川史哉	場	[DF] 27 廣井友信
[DF] 4 岡本将成	選	[DF] 38 福葉楽
→ 89'(48)高野秀哉	手	[DF] 24 片倉誠也
[DF] 50 田上大地		[MF] 7 嶋田慎太郎
→ HT(19)星雄次		→ 62'(5)松田陸
[MF] 16 中野浩之		[MF] 22 力安祥伍
[MF] 19 サラ・ゴンザレス		[MF] 8 藤村慶太
→ 59'(8)高宇洋		→ HT(6)大橋尚志
[MF] 6 秋山裕紀		[MF] 13 大石竜平
[MF] 27 大本祐規		→ 62'(29)ホドルフォ
[MF] 39 矢村健		[FW] 30 大谷駿斗
[MF] 37 三戸舜介		→ 77'(41)山下莉人
→ 85'(10)本間至恩		[FW] 11 杉浦泰平
[FW] 23 小見洋太		→ HT(16)本塚聖也
→ 89'(47)大矢瑞樹		
23'田上大地(1-0)、26'三戸舜	得点	53'本塚聖也(4-1)
介(2-0)、42'51'矢村健(3-0)		
(4-0)		

### 31 2回戦

サンフレッチェ広島 | おこしやす京都AC  
1 [前半1-2 後半0-3] 5

●2021年6月16日 18:00 ●エディオンスタジアム広島 ●試合時間:90分 ●[主審]吉田哲朗[副審]越智新次/イサンギ[第4の審判員]土岩健 ●マッチコミッショナー:猿澤茂 ●観衆:1,114人

[GK] 13 増田卓也	出	[GK] 1 真田幸太
[DF] 33 今津佑太	場	[DF] 2 萩原大河
→ 72'(15)藤井智也	場	[DF] 4 榎本混大
[DF] 3 井林章	選	[DF] 6 西村洋平
[DF] 41 長沼洋一	手	[DF] 13 瓜生結大
[MF] 25 茶島雄介		→ 78'(5)戸田拓海
[MF] 30 柴崎晃誠		[MF] 17 稲垣雄太
→ 60'(27)ハイネル		→ 58'(41)守屋廉人
[MF] 26 土肥航大		[MF] 8 清水良平
[MF] 24 東川徹		[MF] 19 貴名航世
[MF] 23 梶川峻		→ 78'(11)林祥太
→ 66'(29)浅野雄也		[MF] 14 平直人
[MF] 14 エセキエウ		→ 90'(34)尾本敬
→ 60'(10)森島司		[FW] 18 青戸翔
[FW] 9 ドウグラス・ヴィエイラ		→ 58'(9)イブラヒム
→ 60'(37)ジュニオール・サンス		[FW] 20 高橋康平
45+1'柴崎晃誠(1-2)	得点	28'青戸翔(0-1)、38'77'高
		橋康平(0-2)(1-3)、80'林祥太
		(1-4)、89'イブラヒム(1-5)
	警告	49'榎本混大

### 32 2回戦

モンテディオ山形 | ヴェルスバド分  
1 [前半1-1 後半0-1] 2

●2021年6月9日 19:00 ●NDソフトスタジアム山形 ●試合時間:90分 ●[主審]柿沼亨[副審]竹田和雄/伊勢裕介[第4の審判員]志田寛 ●マッチコミッショナー:結城勝彦 ●観衆:1,809人

[GK] 21 植村政敏	出	[GK] 1 姫野昂志
[DF] 24 藤村怜	場	[DF] 5 本多琢人
→ 84'(30)滝澤修平	場	[DF] 30 村田勉
[DF] 23 熊本雄太	選	[DF] 3 浦島貴大
[DF] 3 栗山直樹	手	[DF] 4 西村大吾
[DF] 28 吉田朋泰		[MF] 8 篠原宏仁
[MF] 27 松本幹太		[MF] 6 高橋宏季
→ 63'(39)林誠道		[MF] 10 藪内健人
[MF] 7 岡崎建哉		[MF] 7 中野匠
[MF] 8 小松駿太		→ 88'(33)前田央樹
→ 63'(25)園分伸太郎		[MF] 11 利根瑠偉
[MF] 17 加藤大樹		→ 77'(17)藤本拓臣
→ HT(41)中原輝		[FW] 18 中村真人
[FW] 20 ルリーニャ		
→ 63'(14)山田康太	得点	45'49'利根瑠偉(1-1)(1-2)
[FW] 13 木戸皓貴		
16'松本幹太(1-0)		

### 33 2回戦

横浜F・マリノス | Honda FC  
2 [前半0-1 後半1-0] 2  
PK3-5

●2021年6月9日 18:04 ●ニッパツ三ツ沢球技場 ●試合時間:90分、延長30分、PK ●[主審]大坪博和[副審]森川浩次/蒲澤淳一[第4の審判員]若松亮 ●マッチコミッショナー:杉澤直樹 ●観衆:2,804人

[GK] 21 堀川裕嗣	出	[GK] 1 楠本祐規
→ 118'(1)高丘陽平	場	[DF] 22 富永和輝
[DF] 27 松原健	場	→ 78'(19)宮切拳心
[DF] 13 チアゴ・マルチンス	選	[DF] 3 三浦誠史
[DF] 15 伊藤積人	手	[DF] 11 堀内颯人
[DF] 16 高野達		[DF] 4 八戸雄太
[MF] 6 藤原貴宏		[MF] 6 石田和希
→ 62'(10)マルコ・ジュニオール		→ 78'(16)川浪龍平
[MF] 33 和田拓也		[MF] 7 松本和樹
→ 62'(24)岩田智輝		→ 104'(14)川畑卓人
[MF] 14 天野純		[MF] 5 鈴木雄也
[FW] 18 水沼宏太		[MF] 15 原田開
→ 62'(7)エウベル		→ 57'(13)岡崎優希
[FW] 9 レオ・セララ		[MF] 10 富田湧也
[FW] 35 榊山諒乃介		→ 65'(18)崎山誉斗
→ 62'(5)ティエラトン		[FW] 9 児玉怜音
		→ 104'(24)中島颯
67'エウベル(1-1)、102'レオ・セ	得点	28'楠本祐規(0-1)、106'岡崎
アラ(2-1)		優希(2-2)
	警告	74'楠本祐規
13x、50、70、100		[先]130、50、110、40、16
		0

### 28 2回戦

ジェフユナイテッド千葉 | 大宮アルディージャ  
1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 18:00 ●フクダ電子アリーナ ●試合時間:90分 ●[主審]山岡良介[副審]大川直也/全次雄之介[第4の審判員]永島淳平 ●マッチコミッショナー:高林敏夫 ●観衆:1,635人

[GK] 23 鈴木裕大	出	[GK] 31 上田智輝
[DF] 24 伊東幸敏	場	[DF] 4 松本大弥
[DF] 17 新井一輝	場	→ 84'(13)渡部大輔
[DF] 15 チャン・ミンギュ	選	[DF] 3 河本裕之
[DF] 29 満洲雄志	手	→ 74'(43)山田将之
→ 89'(25)末吉翌		[DF] 42 山越康平
[MF] 32 高橋孝慶		[MF] 5 石川俊輝
[MF] 5 小林祐介		[MF] 15 大石啓輔
→ 73'(14)小島秀仁		→ 84'(26)小島幹敏
[MF] 18 熊谷安太郎		[MF] 37 松田太郎
[MF] 20 矢田旭		[MF] 10 黒川淳史
[MF] 16 福満隆貴		[MF] 48 柴山昌也
→ 73'(19)大槻周平		→ 84'(34)佐相志明
[FW] 37 プワンカ啓太		[MF] 22 翁長聖
→ 84'(13)鈴木大輔		[FW] 49 大澤朋也
		→ 74'(17)ネルミン・ハスキチ
77'チャン・ミンギュ(1-0)	得点	

### 29 2回戦

清水エスパス | 福山シティFC  
1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●IAIスタジアム日本平 ●試合時間:90分 ●[主審]吉田哲朗[副審]唐紙学志/廣瀬成昭[第4の審判員]伴野弘大 ●マッチコミッショナー:入江勉 ●観衆:1,831人

[GK] 25 永井堅悟	出	[GK] 1 児玉潤
[DF] 4 原藤綺	場	[DF] 2 椎智行
[DF] 2 立田悠悟	場	[DF] 4 田中憧
[DF] 29 福森直也	選	[DF] 6 高田健吾
→ 72'(26)滝裕太	手	[DF] 3 中道廉人
[DF] 16 西澤健太		[MF] 7 曾我大地
→ HT(21)奥井諒		[MF] 14 磯江太勢
[MF] 11 中山克広		[MF] 20 田口駿
→ 87'(5)ヴァウド		[MF] 10 隅田航
[MF] 13 宮本航汰		→ HT(16)深田竜大
[MF] 6 竹内涼		[MF] 11 高橋大樹
[MF] 23 鈴木唯人		[FW] 23 吉井佑将
→ 65'(27)指宿洋史		→ 87'(28)藤井敦仁
[FW] 14 後藤優介		
→ HT(30)金子翔太	得点	2'宮本航汰
[FW] 9 チアゴ・サンタナ		79'吉井佑将
90+2'原藤綺(1-0)		

### 30 2回戦

ベガルタ仙台 | いわてグルージャ盛岡  
0 [前半0-1 後半0-0] 1

●2021年6月9日 19:00 ●ユアテックスタジアム仙台 ●試合時間:90分 ●[主審]三上正一郎[副審]平間亮/藤原巧[第4の審判員]中村一貴 ●マッチコミッショナー:倉田泰明 ●観衆:2,551人

[GK] 1 小畑裕馬	出	[GK] 1 土井康平
[DF] 25 真瀬拓海	場	[DF] 36 小野田将人
[DF] 5 アビタウィアス	場	[DF] 4 牟田雄祐
[DF] 23 シマオ・マテ	選	[DF] 8 藤本晃成
[DF] 4 蜂須賀季治	手	[MF] 15 加々美登生
[MF] 18 中原彰吾		[MF] 5 石井圭太
[MF] 17 富田晋也		[MF] 28 増村亮
→ 71'(6)上原力也		[MF] 17 中村浩司
[MF] 20 マルティネス		[FW] 13 色摩雄貴
→ 87'(14)石原崇兆		→ 57'(14)藤原翔太
[MF] 26 加藤千尋		[FW] 11 プレンネル
→ 77'(29)エマエルト・オットー		[FW] 9 韓勇太
[FW] 33 フェリペ・カルドーゾ		→ 90+2'(30)武田拓真
→ 87'(28)佐々木匠		
[FW] 19 皆川佑介		
→ 71'(15)西村拓真		
	得点	2'韓勇太(0-1)
		60'プレッネル
25'フェリペ・カルドーゾ、32'加藤	警告	
千尋、39'中原彰吾、58'アビタ		
ウィアス		



43 2回戦  
ガンバ大阪 関西学院大学  
3 [前半2-0 後半1-1] 1

●2021年6月16日 18:00 ●パナソニック スタジアム 吹田 ●試合時間:90分 ●[主審]谷本涼 [副審]浜本祐介/緒方孝浩 [第4の審判員]小久保 誠 ●マッチコミッショナー:岡野雅夫 ●観衆:4,031人

[GK] 25 石川 遼	[DF] 13 菅沼 絳哉	[DF] 16 佐藤 瑠大	[DF] 17 奥野 耕平	[DF] 27 高尾 瑠	[MF] 8 小野 瀬康介	[MF] 9 藤巻 廣輝	[MF] 28 ウェリントン・シウバ	[MF] 29 山本 悠樹	[MF] 34 川崎 修平	[FW] 20 一美 和成	[FW] 32 テアゴ・アウベス
[GK] 1 松本 龍典	[DF] 2 梅木 絢都	[DF] 5 本山 遥	[DF] 31 山本 祐也	[DF] 4 白井 貴太	[DF] 83 (18) 上野 岳人	[DF] 23 美藤 倫	[DF] 83 (10) 安藤 雅雅	[MF] 6 渡邊 英祐	[MF] 75 (8) 山下 隼	[MF] 17 倍 井 謙	[MF] 9 輪本 豪太
[MF] 11 小野 瀬康介 (1-0), 21 ウェリントン・シウバ (2-0), 87 ハトリック (3-1)	[MF] 29 山本 悠樹	[MF] 34 川崎 修平	[FW] 20 一美 和成	[FW] 32 テアゴ・アウベス	[FW] 7 山見 大登	55'輪本豪太 (2-1)					
28'小野瀬康介、35'高尾瑠、90+4'宇佐美貴史	警告										

40 2回戦  
栃木SC FC町田ゼルビア  
2 [前半2-0 後半0-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●栃木県グリーンスタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]長峯 潔希 [副審]西尾英朗/関谷堂貴 [第4の審判員]大塚剛史 ●マッチコミッショナー:中村祐 ●観衆:837人

[GK] 15 岡大生	[DF] 36 乾大知	[DF] 22 小野寺 健也	[DF] 26 面矢 行斗	[MF] 2 吉田 将也	[MF] 37 上田 康太	[MF] 41 松本 風生	[MF] 90+3 (5) 柳 育 泰	[MF] 23 植田 啓太	[FW] 13 松岡 瑞夢	[FW] 38 小畑 空	[FW] 32 畑 潤 基
[GK] 45 茂木 秀七	[DF] 23 酒井 隆介	[DF] 5 津深 康太	[DF] 17 高橋 祥平	[DF] 19 土居 将太	[MF] 60 (3) 三鬼 海	[MF] 8 高江 麗央	[MF] 60 (26) 奈良 坂 巧	[MF] 15 森下 怜哉	[MF] 7 マビッチ	[MF] 28 太田 修介	[FW] 21 志 田 大 樹
15'36'松岡瑞夢 (1-0) (2-0)											
86'小野寺健也、90+1'面矢行斗											
警告											

37 2回戦  
サガン鳥栖 ロアッソ熊本  
1 [前半1-0 後半0-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●駅前不動産スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]松本大 [副審]和角敏之/川崎拓三 [第4の審判員]安岡 洸二朗 ●マッチコミッショナー:井上勝博 ●観衆:3,390人

[GK] 40 朴一圭	[DF] 41 松岡大起	[DF] 4 島川俊郎	[DF] 3 エドゥアルド	[DF] 31 大畑 歩夢	[MF] 7 中野 嘉大	[MF] 10 榎 口 雄 太	[MF] 44 仙頭 啓矢	[MF] 22 小松 松 哉	[MF] 9 山下 敬大	[FW] 15 酒井 宜 福
[GK] 23 佐藤 優也	[DF] 2 黒木 晃平	[DF] 5 菅田 真 啓	[DF] 8 上村 周平	[MF] 81 (15) 水野 泰 輔	[MF] 6 河原 創	[MF] 7 岩下 航	[FW] 18 杉山 直 宏	[FW] 9 高橋 利 樹	[FW] 11 浅川 隼 人	[FW] 21 ターレス
22'山下敬大 (1-0)										
58'仙頭啓矢										
警告: 11'高橋利樹										

44 2回戦  
松本山雅FC FC琉球  
1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●サンプロ アルウィン ●試合時間:90分 ●[主審]佐藤 誠和 [副審]八木あかね/松本 瑛石 [第4の審判員]大塚 悠 雅 ●マッチコミッショナー:上條 一 正 ●観衆:2,241人

[GK] 16 村山 智彦	[DF] 2 星 野 浩 一	[DF] 44 野々村 廣人	[DF] 43 常田 克人	[MF] 29 村越 凱光	[MF] 20 浜崎 拓 磨	[MF] 22 米原 秀 亮	[MF] 28 小手川 宏 基	[MF] 27 下川 隼 太	[FW] 8 河合 秀 人	[FW] 18 戸 島 肇
[GK] 31 猪瀬 康介	[DF] 2 鳥養 祐 史	[DF] 3 福井 諒 司	[DF] 30 村瀬 悠 介	[DF] 25 山下 令 雄	[MF] 29 市丸 瑞 希	[MF] 29 85 (22) 上原 牧 人	[MF] 27 茂木 駿 佑	[MF] 28 ハモン	[FW] 21 上原 慎 也	[FW] 33 シティー・ジョク・ソノ
52'村越凱光 (1-0)										
67'上原慎也、80'村瀬悠介、90+5'福井諒司、90+5'菅所悠										
警告										

41 2回戦  
北海道コンサドーレ札幌 ソニー仙台FC  
5 [前半4-2 後半1-1] 3

●2021年6月9日 18:00 ●札幌厚別公園競技場 ●試合時間:90分 ●[主審]村上伸次 [副審]真鍋久大/佐藤 裕一 [第4の審判員]堀 悠 雅 ●マッチコミッショナー:小林 徹 也 ●観衆:1,637人

[GK] 34 中野 小次郎	[DF] 3 柳 貴 博	[DF] 50 岡村 大 八	[DF] 24 中村 桐 郁	[MF] 7 ルーカス・フェルナンデス	[MF] 44 小野 伸 二	[MF] 20 キム・ミンテ	[MF] 4 菅 大 輝	[MF] 26 ガリエル	[MF] 33 ドウグラス・オリヴェイラ	[FW] 45 中島 大 嘉
[GK] 21 鶴川 優 斗	[DF] 2 三浦 祐 希	[DF] 22 福宮 弘 乃 介	[DF] 3 荻原 健 太	[DF] 25 石上 輝	[MF] 5 平田 健 人	[MF] 7 吉森 英 兵	[MF] 10 藤原 元 太	[MF] 10 藤原 元 太	[MF] 11 佐々木 敦 行	[MF] 8 佐藤 碧
14'小野伸二 (1-1), 16'ルーカス・フェルナンデス (2-2), 22'28'84'中島大嘉 (3-2) (4-2) (5-3)										
52'中村桐郁										
7'16'内野裕太 (0-1) (1-2), 56'佐藤碧 (4-3)										
警告: 74'三浦祐希										

38 2回戦  
アビスパ福岡 鹿児島ユナイテッドFC  
6 [前半1-0 後半5-0] 0

●2021年6月9日 18:00 ●ベスト電器スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]岡宏道 [副審]武田光晴/日高晴樹 [第4の審判員]中山 健 太 ●マッチコミッショナー:久留米 浩 次 ●観衆:1,224人

[GK] 41 永石 拓 海	[DF] 2 湯澤 聖 人	[DF] 4 カルロス・グティエレス	[DF] 22 輪 崎 直 樹	[DF] 39 奈良 義 典	[MF] 6 前 貴 之	[MF] 8 杉本 太 郎	[MF] 14 ジョルディ・クルークス	[MF] 15 カウエ	[FW] 9 フアン・マルガロ	[FW] 11 山岸 祐 也
[GK] 13 大西 勝 悟	[DF] 22 菊 藤 幹 弥	[DF] 23 ジェルソン	[DF] 4 藤原 広 太 朗	[DF] 16 木 出 雄 斗	[MF] 35 中原 秀 人	[MF] 14 野 垣 嘉 也	[MF] 41 三宅 海 斗	[FW] 18 野 垣 健 太	[FW] 19 山本 駿 史	[FW] 38 山 谷 佑 士
34'杉本太郎 (1-0), 66'75'ジョルディ・クルークス (2-0) (4-0), 71'78'90+3'山岸祐也 (3-0) (5-0) (6-0)										
45+4'湯澤聖人、53'カルロス・グティエレス										
警告: 70'米澤令衣、71'三宅海斗										

45 2回戦  
横浜FC ヴァンラーレ八戸  
1 [前半0-0 後半1-2] 2

●2021年6月16日 18:00 ●ニッパツ三ツ沢球技場 ●試合時間:90分 ●[主審]川俣 秀 [副審]勝又 弘 樹 / 長谷 川 雅 規 [第4の審判員]前 田 理 行 ●マッチコミッショナー:川北 信 幸 ●観衆:1,075人

[GK] 44 六反 勇 治	[DF] 22 若 武 克 弥	[DF] 19 伊野 波 雅 彦	[DF] 19 伊野 波 雅 彦	[DF] 20 カルフィン・コン・ア・ピン	[DF] 27 中 樞 大 貴	[DF] 4 高橋 秀 人	[MF] 32 古 宿 理 久	[MF] 13 小川 廉 治 朗	[MF] 10 中村 俊 輔	[MF] 31 杉本 竜 士	[FW] 16 伊 藤 翔
[GK] 33 齋 藤	[DF] 32 伊 勢 涉	[DF] 5 赤松 秀 哉	[DF] 39 近 石 哲 平	[MF] 10 新井 山 祥 智	[MF] 27 坪 井 一 真	[MF] 48 相 田 勇 樹	[MF] 27 丹 羽 一 馬	[MF] 30 黒石 貴 哉	[MF] 13 丸 岡 信 治	[MF] 19 島 田 拓 海	[FW] 14 前 澤 甲 貴
63'島田拓海 (0-1), 74'相田勇樹 (0-2)											
警告: 32'赤松秀哉、90'板倉 洸											

42 2回戦  
V・ファーレン長崎 沖縄SV  
2 [前半1-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 19:00 ●トランスコスモススタジアム長崎 ●試合時間:90分 ●[主審]大橋 佑 祐 [副審]穴井 千 雅 / 緒 方 孝 浩 [第4の審判員]坂本 宗 史 ●マッチコミッショナー:宮本 和 史 ●観衆:1,884人

[GK] 21 高木 和 徹	[DF] 5 鹿山 拓 真	[DF] 4 フレイレ	[DF] 26 二 見 宏 志	[DF] 15 加藤 聖	[MF] 10 芦 原	[MF] 22 須 先 祐 哉	[MF] 35 安 部 大 晴	[MF] 18 山 崎 亮 平	[FW] 11 玉 田 圭 司	[FW] 32 ビクトル・イバルボ
[GK] 1 花田 力	[DF] 26 鶴 岡 亮 希	[DF] 15 安 部 正 俊	[DF] 5 岡 根 直 哉	[DF] 14 藤 澤 典 隆	[MF] 32 荒 井 秀 賢	[MF] 17 秋 本 和 希	[MF] 23 大 城 佑 斗	[MF] 8 岡 本 龍	[FW] 11 赤 木 直 人	[FW] 19 和 田 健 太 郎
29'ビクトル・イバルボ (1-0), 90'大竹洋平 (2-0)										
66'加藤聖、88'五月田 隼 矢										
警告										

39 2回戦  
鹿島アントラーズ Y.S.C.C.横浜  
8 [前半4-0 後半4-1] 1

●2021年6月16日 19:00 ●ケーズデンキスタジアム水戸 ●試合時間:90分 ●[主審]山本 雄 大 [副審]熊谷 幸 剛 / 金 次 雄 之 介 [第4の審判員]原田 雅 士 ●マッチコミッショナー:鈴木 茂 茂 ●観衆:2,458人

[GK] 29 早川 友 基	[DF] 32 常 本 佳 吾	[DF] 23 林 高 智	[DF] 39 犬 飼 智 也	[DF] 5 杉 岡 大 暉	[MF] 37 小 泉 泰	[MF] 21 ディエゴ・ピトカ	[MF] 25 遠 藤 康	[MF] 27 松 村 健 太	[FW] 9 エウヴァウド	[FW] 13 荒 木 遼 太郎
[GK] 16 小池 大 喜	[DF] 23 船 橋 勇 真	[DF] 5 池 谷 慎 斗	[DF] 3 宗 近 颯	[DF] 34 大 城 誠	[MF] 4 土 師 賢 人	[MF] 6 佐 藤 祐 太	[MF] 7 神 田 夢 実	[MF] 8 吉 田 明 生	[FW] 10 柳 雄 太 郎	[FW] 11 山 田 健 太 郎
10'31'遠藤康 (1-0) (4-0), 12'49'エウヴァウド (2-0) (5-0), 21'松村健太 (3-0), 52'70'78'上田綺世 (6-0) (7-0) (8-0)										
83'オニエ・オゴチュク (8-1)										
警告										



## 第2部 全試合公式記録

### 52 2回戦

東京ヴェルディ | ファジアーノ岡山  
0 [前半0-0 後半0-1] 1

●2021年6月16日 18:00 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:90分 ●【主審】山下良美【副審】蒲澤淳一/佐藤貴之【第4の審判員】俵元希 ●マッチコミッショナー:片岡道夫 ●観衆:1,016人

[GK] 1 柴崎貴広	出	[GK] 31 梅田透吾	
[DF] 16 福村貴幸	場	[DF] 16 河野諒祐	
[DF] 2 若狭大志	場	[DF] 4 濱田水輝	
[DF] 15 ンダカ・ボンフェイス	選	→ 90'(7)白井永地	
[DF] 28 山口竜弥	選	[DF] 33 阿部海大	
[MF] 14 石浦大雅	手	[DF] 24 下口雅葉	
→ 74'(9)佐藤優平		[MF] 23 松木駿之介	
[MF] 6 山本理仁	手	→ 70'(27)木村太哉	
→ 74'(17)加藤弘聖		[MF] 28 疋田優人	
[MF] 4 梶川諒太	手	[MF] 26 ハウリーニョ	
[FW] 11 山下諒也	手	[MF] 25 野口竜彦	
→ 80'(25)端戸仁		→ 70'(41)徳元悠平	
[FW] 27 佐藤凌我	手	[FW] 35 山田恭也	
[FW] 13 新井瑞希	手	→ 80'(5)井上黎生人	
→ 63'(26)持井響太		[FW] 15 山本大貴	
		→ 80'(20)川本梨誉	

得点 61'野口竜彦(0-1)

### 49 2回戦

浦和レッズ | カターレ富山  
1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 19:03 ●浦和駒場スタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】並原寛貴【副審】中野卓/佐藤貴之【第4の審判員】坂田純平 ●マッチコミッショナー:長谷川正明 ●観衆:4,269人

[GK] 1 西川周作	出	[GK] 1 西部洋平	
[DF] 8 西大伍	場	[DF] 4 戸根一誓	
[DF] 20 トーマス・デン	場	[DF] 19 柳下大樹	
→ HT(5)横野智章	選	[DF] 39 鈴木翔登	
[DF] 4 岩波拓也	選	→ 63'(23)林堂真	
[DF] 6 山中亮輔	手	[MF] 6 碓井鉄平	
→ 81'(3)宇賀神友弥		→ 63'(22)椎名伸志	
[MF] 11 田中達也	手	[MF] 7 佐々木陽次	
[MF] 19 金子大毅	手	[MF] 17 野野有弥	
[MF] 22 阿部勇樹	手	[MF] 20 喜泉翔弥	
→ 76'(30)興梠慎三		→ 80'(13)安藤由翔	
[MF] 21 大久保智明	手	[MF] 50 田中岳昌	
→ 81'(24)汰木康也		[FW] 9 大野耀平	
[FW] 18 小泉佳穂	手	→ 66'(10)花井聖	
→ 90+1'(17)伊藤敦樹		[FW] 27 吉平翼	
[FW] 7 キャスパー・ユンカー	手	→ HT(8)高橋駿太	
80'キャスパー・ユンカー(1-0)	得点		
66'西大伍	警告		

### 46 2回戦

湘南ベルマーレ | F.C.大塚  
0 [前半0-0 後半0-0] 0  
PK4-3

●2021年6月9日 19:00 ●レモンガスタジアム平塚 ●試合時間:90分、延長30分、PK ●【主審】鶴岡将樹【副審】勝又弘樹/藤澤達也【第4の審判員】西田裕貴 ●マッチコミッショナー:馬淵剛行 ●観衆:1,385人

[GK] 31 立川小太郎	出	[GK] 1 田中大貴	
[DF] 16 山本侑斗	場	[DF] 2 美馬和也	
[DF] 22 大黒一貴	場	→ 75'(10)水野匠弥	
[DF] 8 大野和成	選	[DF] 6 館野俊祐	
→ 59'(4)碓幸希	選	→ 79'(16)町田剛次郎	
[MF] 26 畑大雅	手	[DF] 13 岩本知幸	
[MF] 18 平松昇	手	[DF] 32 坂本修佑	
→ 延後前(35)原直生		[MF] 3 齊藤隆成	
[MF] 29 三幸秀隆	手	→ 98'(4)附木雄也	
→ 81'(32)田中聡		[MF] 18 久保吏久斗	
[MF] 28 平岡大陽	手	[MF] 20 大山武蔵	
→ 70'(27)池田昌生		→ 79'(33)澁谷雅也	
[MF] 19 毛利駿也	手	[MF] 22 前田悠斗	
→ 59'(42)高橋諒		[FW] 23 後藤達弥	
[FW] 39 カリト・ジュニオール	手	→ 62'(7)木匠貴大	
→ 59'(33)町野修斗		[FW] 27 田中直基	
[FW] 7 梅崎司	手		
72'平松昇	警告	87'前田悠斗	
70、270、320、330	PK	[先]4x、320、270、70、13x	

### 53 2回戦

ヴィッセル神戸 | 鈴鹿ポイントゲッターズ  
4 [前半1-0 後半3-0] 0

●2021年6月16日 18:01 ●ノエビアスタジアム神戸 ●試合時間:90分 ●【主審】田中玲匠【副審】馬場規/中澤涼【第4の審判員】谷弘樹 ●マッチコミッショナー:佐々木理 ●観衆:1,938人

[GK] 1 前川凜也	出	[GK] 23 若原力哉	
[DF] 26 櫻内浩	場	[DF] 2 原広樹	
[DF] 23 山川哲史	場	[DF] 17 佐藤昂洋	
[DF] 3 小林友希	選	[DF] 39 阪田章裕	
→ 59'(17)菊池流帆	選	→ 65'(3)川里光太郎	
[DF] 19 初瀬亮	手	[DF] 35 上田駿斗	
→ 65'(37)増山朝陽		[DF] 19 39 蓮沼翔太	
[MF] 5 山口堂	手	[MF] 4 橋本晃司	
→ 65'(14)安井拓也		[MF] 6 西村仁志	
[MF] 27 櫻井辰徳	手	[MF] 29 坂本広大	
[MF] 20 井上潮音	手	→ 55'(11)遠藤純輝	
[MF] 31 中坂勇哉	手	[MF] 19 田村翔太	
→ 70'(40)アユブ・マシカ		→ 73'(33)平塚迅	
[MF] 21 田中原也	手	[FW] 8 海口彦太	
→ 70'(41)小田裕太郎		[FW] 15 菊島章	
[FW] 9 藤本憲明	手	→ 55'(14)北野純也	
29'61'田中原也(1-0)、(3-0)、	得点		
49'小林友希(2-0)、90'安井拓也(4-0)	得点		
	警告	56'佐藤昂洋、67'田村翔太	

### 50 2回戦

ギラヴァンツ北九州 | SC相模原  
0 [前半0-1 後半0-0] 1

●2021年6月9日 18:01 ●ミクニワールドスタジアム北九州 ●試合時間:90分 ●【主審】野田祐樹【副審】村田裕介/池田一洋【第4の審判員】神田人志 ●マッチコミッショナー:五領継太 ●観衆:837人

[GK] 21 加藤有輝	出	[GK] 16 三浦基瑛	
[DF] 5 村松航太	場	[DF] 29 後藤圭太	
[DF] 6 岡村和哉	場	[DF] 18 白井達也	
[DF] 22 生駒仁	選	[DF] 5 梅井大輝	
[DF] 32 永田拓也	選	[DF] 13 石田峻真	
[MF] 10 高橋大悟	手	→ 90+1'(3)イドゥアルド・クンデ	
[MF] 17 針谷岳晃	手	[MF] 17 星広太	
[MF] 36 井澤春輝	手	[MF] 6 福本潤一	
→ 87'(11)永野雄大		→ HT(15)川上竜	
[MF] 26 奔澤単隆	手	[MF] 33 梅鉢貴秀	
→ 65'(9)狩土名禪		[MF] 4 藤本淳吾	
[FW] 7 佐藤亮	手	→ 90+1'(25)獄田一雅	
[FW] 13 前川大河	手	[MF] 14 安藤翼	
→ 74'(18)富山貴光		→ 64'(9)ユーリ	
		[FW] 22 中山雄希	
		→ 80'(27)和田昌士	
	得点	45+1'中山雄希(0-1)	
	警告	26'石田峻真、83'ユーリ	

### 47 2回戦

柏レイソル | 栃木シティFC  
3 [前半2-0 後半1-0] 0

●2021年6月9日 18:01 ●三協フロンテアスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】上原直人【副審】堀越雅弘/秋澤昌治【第4の審判員】原田雅士 ●マッチコミッショナー:高橋信光 ●観衆:1,597人

[GK] 21 佐々木雅士	出	[GK] 1 朴昇日	
[DF] 6 高橋峻希	場	[DF] 2 田中寛己	
[DF] 3 高橋祐治	場	[DF] 4 内田隼平	
[DF] 25 大南拓磨	選	[DF] 5 大島高弘	
[DF] 20 三丸拡	選	[DF] 33 阿部巧	
[MF] 9 クリステリアーノ	手	→ 53'(3)増田修斗	
→ 78'(29)アンジェロロッティ		[MF] 6 古波津辰希	
→ 90+3'(24)川口尚紀		[MF] 15 鈴木一朗	
[MF] 22 ドッジ	手	→ 69'(20)野田卓宏	
→ 67'(8)ヒジャルジソン		[MF] 10 岡庭裕貴	
[MF] 26 椎橋慧也	手	[MF] 17 室崎雄斗	
→ 67'(7)大谷秀和		→ 58'(14)清水貴文	
[MF] 33 仲間隼斗	手	[FW] 27 古谷三国	
[FW] 35 細谷真大	手	→ 69'(9)山村佑樹	
→ 60'(19)泉屋大翔		[FW] 8 工藤浩平	
[FW] 39 神谷優太	手		
19'クリステリアーノ(1-0)、35'	得点		
三丸拡(2-0)、90+2'アンジェ	得点		
ロッティ(3-0)	得点		
	警告	20'阿部巧、32'古波津辰希	

### 54 2回戦

徳島ヴォルティス | 高知ユニテッドSC  
2 [前半2-0 後半0-1] 1

●2021年6月9日 19:00 ●鳴門・大塚スポーツパークポカリスエットスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】小室幸崇【副審】越智新次/イ・サンギ【第4の審判員】瀬川幸太 ●マッチコミッショナー:安藤公一 ●観衆:1,395人

[GK] 31 長谷川徹	出	[GK] 22 池上尚孝	
[DF] 3 ドゥシャン	場	[DF] 16 松原史門	
[DF] 14 カカ	場	[DF] 3 藤崎将汰	
[DF] 2 田向泰輝	選	[DF] 29 下堂竜聖	
→ 62'(4)ジエゴ	選	[MF] 10 横竹翔	
[MF] 8 岩尾憲	手	→ 55'(25)栗原純弥	
[MF] 7 小西雄大	手	[MF] 14 吉田知樹	
→ 62'(11)富代大聖		→ 60'(28)西村光司	
[MF] 23 鈴木徳真	手	[MF] 6 青木捷	
[MF] 38 クリステリアーノ・トッキオ	手	→ 60'(5)ルカス・ダウバルマン	
[MF] 15 岸本武流	手	[MF] 4 細山海斗	
[MF] 45 杉森孝起	手	[MF] 24 平田拳一朗	
→ 81'(39)西野太陽		[FW] 9 長尾善公	
[FW] 19 垣田裕輝	手	→ 75'(7)岡田大介	
		[FW] 8 西村勇太	
		→ 60'(19)赤星魁麻	
4'岩尾憲(1-0)、45+1'オウン	得点	52'下堂竜聖(2-1)	
ゴール(2-0)	得点		

### 51 2回戦

名古屋グランパス | 三菱水島FC  
5 [前半2-0 後半3-0] 0

●2021年6月9日 18:00 ●岐阜メモリアルセンター長良川競技場 ●試合時間:90分 ●【主審】上田益也【副審】日比野真/内山翔太【第4の審判員】中村中 ●マッチコミッショナー:坂弘和 ●観衆:1,886人

[GK] 1 ラングラック	出	[GK] 30 滝裕徳	
[DF] 13 藤井陽也	場	[DF] 22 中矢裕貴	
[DF] 14 木本恭生	場	[DF] 14 山部晃	
[DF] 23 吉田豊	選	→ 81'(19)水野僚太郎	
[DF] 26 成瀬竣平	選	[DF] 3 安田拓馬	
→ 82'(17)森下龍矢	選	[DF] 2 前原辰徳	
[MF] 2 米本拓司	手	[MF] 4 内田健太郎	
[MF] 5 長澤和輝	手	→ 52'(13)原田颯介	
→ 55'(9)山崎凌香		[MF] 10 宮澤龍二	
[MF] 15 福垣祥	手	[MF] 17 中川知也	
[FW] 8 柿谷曜一朗	手	[MF] 25 河面龍征	
→ 55'(7)阿部浩之		→ 69'(8)森迫良太	
[FW] 19 齋藤孝	手	[MF] 7 齋藤和磨	
→ 55'(16)マテウス		→ 52'(11)高瀬翔太	
[FW] 25 前田直輝	手	[FW] 20 岡本典也	
→ 62'(24)石田凌太郎		→ 69'(9)山本拳志	
36'藤井陽也(1-0)、39'長澤	得点		
和輝(2-0)、64'90+1'マテウス	得点		
(3-0)、5(0-0)、89'石田凌太郎	得点		
(4-0)	得点		

### 48 2回戦

京都サンガF.C. | FC今治  
3 [前半1-0 後半2-1] 1

●2021年6月9日 18:00 ●たけびしスタジアム京都 ●試合時間:90分 ●【主審】中井敏博【副審】村井良輔/中澤涼【第4の審判員】山田昌輝 ●マッチコミッショナー:松山博明 ●観衆:1,507人

[GK] 21 清水圭介	出	[GK] 31 岡田慎司	
[DF] 5 黒木泰平	場	[DF] 13 市原崇太	
[DF] 15 長井一真	場	→ 70'(19)島村拓弥	
→ 82'(19)麻田将吾	選	[DF] 5 安藤智哉	
[DF] 28 富田康平	選	[DF] 17 オスカール・リントン	
[DF] 41 白井康介	選	→ 77'(30)武井成豪	
[MF] 10 庄司悦大	手	[DF] 24 近藤高亮	
[MF] 11 曾根田輝	手	→ 90+3'(14)平岡翼	
→ 61'(32)上月壮一郎		[MF] 20 岡山和輝	
[MF] 25 中野桂太	手	[MF] 6 宮尾孝一	
→ HT(22)谷内田哲平		[MF] 8 玉城峻希	
[MF] 29 中野亮哉	手	[MF] 10 有間潤	
[MF] 33 三沢直人	手	[MF] 15 福田翔生	
[FW] 20 李忠成	手	→ HT(16)梁賢柱	
→ 74'(27)山田楓喜		[FW] 26 高瀬大聖	
		→ HT(29)飯泉涼矢	
10'69'李忠成(1-0)、(3-0)、62'	得点	82'武井成豪(3-1)	
上月壮一郎(2-0)	得点		
	警告	8'玉城峻希	



61 3回戦 おこしやす京都AC ヴェルスバ大分 1 [前半0-2 後半1-1] 3

●2021年7月7日 19:00 ●昭和電工ドーム大分 ●試合時間:90分 ●【主審】田中玲匡【副審】和角敏之/津野洋平【第4の審判員】緒方孝浩 ●マッチコミッショナー:大久保邦彦 ●観衆:458人

[GK] 1 真田幸太	[GK] 20 渡辺泰広	[GK] 1 河田晃兵	[GK] 1 千葉泰汰
[DF] 8 清水良平	[DF] 5 本多琢人	[DF] 27 小林岩魚	[DF] 39 尾崎環一郎
→ 87'(34)尾本敬	[DF] 3 浦島貴大	[DF] 22 野澤陸	[DF] 5 橋本真人
[DF] 23 小久保裕也	[DF] 28 高橋拓翔	[DF] 13 北谷史孝	[DF] 18 石川智也
[DF] 4 櫻本漢大	[DF] 14 西基雄斗	[DF] 5 金井貴史	[DF] 13 木村健佑
[DF] 13 瓜生結大	[MF] 13 吉田直矢	[MF] 4 山本英臣	[MF] 14 奥野将平
[MF] 9 イブラヒム	→ 79'(6)高橋宏季	→ HT(3)小柳達司	[MF] 29 廣岡陸樹
[MF] 19 貴名航世	[MF] 8 篠原宏仁	[MF] 7 中山陸	[MF] 6 奥直仁
→ 75'(17)稲垣雄大	[MF] 10 飯内健人	→ 78'(41)長谷川元希	→ 65'(26)田口遼
[MF] 20 高橋康平	→ 75'(9)山崎一航	[MF] 15 中村亮太郎	[FW] 27 賀澤陽友
[MF] 14 平石直人	[MF] 7 中野匠	[FW] 18 島海芳樹	[FW] 15 野中魁
→ 78'(10)原一樹	[MF] 11 利根瑠偉	→ 75'(15)宇高魁人	→ 75'(10)金村賢志郎
[FW] 11 林祥太	→ 86'(30)村田勉	→ 65'(16)津野田岳人	[FW] 25 森永秀紀
→ 75'(7)寺田紳一	[FW] 33 前田央樹	[FW] 25 ハウロバイヤ	→ 79'(8)角野翔汰
[FW] 18 青戸翔	→ 75'(18)中村真人	23'パウロ・バイイ(1-0)	90+1'賀澤陽友(1-1), 90+5'金村賢志郎(1-2)
→ HT(41)守屋隼人	得点		
62'イブラヒム(1-3)	24'27'前田央樹(0-1)(0-2), 59'利根瑠偉(0-3)		
	警告		
	52'高橋拓翔		

58 2回戦 ヴァンフォーレ甲府 福井ユナイテッドFC 1 [前半1-0 後半0-2] 2

●2021年6月9日 19:00 ●JIT リサイクルリンク スタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】酒井達矢【副審】鈴木規志/橋本真光【第4の審判員】高柳拓生 ●マッチコミッショナー:北郷光宏 ●観衆:1,381人

[GK] 1 河田晃兵	[GK] 1 千葉泰汰	[GK] 1 河田晃兵	[GK] 1 千葉泰汰
[DF] 27 小林岩魚	[DF] 39 尾崎環一郎	[DF] 27 小林岩魚	[DF] 39 尾崎環一郎
[DF] 22 野澤陸	[DF] 5 橋本真人	[DF] 22 野澤陸	[DF] 5 橋本真人
[DF] 13 北谷史孝	[DF] 18 石川智也	[DF] 13 北谷史孝	[DF] 18 石川智也
[DF] 5 金井貴史	[DF] 13 木村健佑	[DF] 5 金井貴史	[DF] 13 木村健佑
[MF] 4 山本英臣	[MF] 14 奥野将平	[MF] 4 山本英臣	[MF] 14 奥野将平
→ HT(3)小柳達司	[MF] 29 廣岡陸樹	→ HT(3)小柳達司	[MF] 29 廣岡陸樹
[MF] 7 中山陸	[MF] 6 奥直仁	[MF] 7 中山陸	[MF] 6 奥直仁
→ 78'(41)長谷川元希	→ 65'(26)田口遼	→ 78'(41)長谷川元希	→ 65'(26)田口遼
[MF] 15 中村亮太郎	[FW] 27 賀澤陽友	[MF] 15 中村亮太郎	[FW] 27 賀澤陽友
[FW] 18 島海芳樹	[FW] 15 野中魁	[FW] 18 島海芳樹	[FW] 15 野中魁
[FW] 9 三平和司	→ 75'(10)金村賢志郎	[FW] 9 三平和司	→ 75'(10)金村賢志郎
→ 65'(16)津野田岳人	[FW] 25 森永秀紀	→ 65'(16)津野田岳人	[FW] 25 森永秀紀
[FW] 25 ハウロバイヤ	→ 79'(8)角野翔汰	[FW] 25 ハウロバイヤ	→ 79'(8)角野翔汰
23'パウロ・バイイ(1-0)	90+1'賀澤陽友(1-1), 90+5'金村賢志郎(1-2)	23'パウロ・バイイ(1-0)	90+1'賀澤陽友(1-1), 90+5'金村賢志郎(1-2)
	得点		

55 2回戦 FC東京 順天堂大学 1 [前半1-0 後半0-1] 2

●2021年6月9日 18:00 ●味の素フィールド西が丘 ●試合時間:90分、延長30分 ●【主審】岡部拓人【副審】戸田東吾/大矢充【第4の審判員】関根司 ●マッチコミッショナー:牧野明久 ●観衆:1,682人

[GK] 1 児玉剛	[GK] 30 後藤佑介	[GK] 1 児玉剛	[GK] 30 後藤佑介
[DF] 22 中村拓海	[DF] 5 小川真輝	[DF] 22 中村拓海	[DF] 5 小川真輝
[DF] 5 ブルーノ・ウヰニ	→ 85'(2)後藤裕二	[DF] 5 ブルーノ・ウヰニ	→ 85'(2)後藤裕二
→ 120+4'(34)大森理生	[DF] 4 長谷川光基	→ 120+4'(34)大森理生	[DF] 4 長谷川光基
[DF] 29 阿崎慎	[DF] 3 山崎大地	[DF] 29 阿崎慎	[DF] 3 山崎大地
→ 延前(8)ルカ・カザンビッチ	[DF] 16 高澤輝	→ 延前(8)ルカ・カザンビッチ	[DF] 16 高澤輝
[DF] 25 蓮川壮大	[DF] 10 小林真生	[DF] 25 蓮川壮大	[DF] 10 小林真生
[MF] 18 品田愛斗	[MF] 17 寺山翼	[MF] 18 品田愛斗	[MF] 17 寺山翼
[MF] 2 アルケール・シルバ	→ 113'(31)石川拓磨	[MF] 2 アルケール・シルバ	→ 113'(31)石川拓磨
[MF] 10 東康悟	[MF] 27 児山雄基	[MF] 10 東康悟	[MF] 27 児山雄基
→ 79'(15)アダイウトン	→ 59'(20)長倉幹樹	→ 79'(15)アダイウトン	→ 59'(20)長倉幹樹
[MF] 45 安田虎士朗	[MF] 7 橋口堅大	[MF] 45 安田虎士朗	[MF] 7 橋口堅大
→ 70'(7)三田啓貴	→ 59'(29)野田武留	→ 70'(7)三田啓貴	→ 59'(29)野田武留
[MF] 20 レアンドロ	[MF] 10 小林里嗣	[MF] 20 レアンドロ	[MF] 10 小林里嗣
→ 87'(8)高萩洋次郎	[MF] 6 白井海斗	→ 87'(8)高萩洋次郎	[MF] 6 白井海斗
[FW] 11 永井謙佑	[FW] 9 大森真吾	[FW] 11 永井謙佑	[FW] 9 大森真吾
→ 70'(9)ティエゴ・オリヴェイラ	→ 120+4'(25)清水勇貴	→ 70'(9)ティエゴ・オリヴェイラ	→ 120+4'(25)清水勇貴
9'永井謙佑(1-0)	88'白井海斗(1-1), 105+2'小林里嗣(1-2)	9'永井謙佑(1-0)	88'白井海斗(1-1), 105+2'小林里嗣(1-2)
	得点		

62 3回戦 Honda FC ジェビロ磐田 1 [前半0-3 後半1-1] 4

●2021年7月7日 18:32 ●ヤマスタジアム(磐田) ●試合時間:90分 ●【主審】家本政明【副審】唐紙学志/敦原武志【第4の審判員】高寺恒如 ●マッチコミッショナー:永田亨 ●観衆:4,794人

[GK] 1 楠本拓規	[GK] 1 八田直樹	[GK] 1 楠本拓規	[GK] 1 八田直樹
[DF] 22 富永和輝	[DF] 5 小川大貴	[DF] 22 富永和輝	[DF] 5 小川大貴
→ HT(16)川浪龍平	[DF] 22 中川創	→ HT(16)川浪龍平	[DF] 22 中川創
[DF] 3 三浦誠史	[DF] 38 山本義道	[DF] 3 三浦誠史	[DF] 38 山本義道
[DF] 11 堀内慎人	→ HT(25)森岡陸	[DF] 11 堀内慎人	→ HT(25)森岡陸
[DF] 4 八戸雄太	→ 73'(27)吉良真優	[DF] 4 八戸雄太	→ 73'(27)吉良真優
[MF] 23 清水航輔	[DF] 44 大武峻	[MF] 23 清水航輔	[DF] 44 大武峻
→ 70'(24)中島郷	[MF] 2 今野泰幸	→ 70'(24)中島郷	[MF] 2 今野泰幸
[MF] 7 松本和輝	→ 87'(40)藤原健介	[MF] 7 松本和輝	→ 87'(40)藤原健介
→ 21'(10)富田湧也	[MF] 8 大森晃太郎	→ 21'(10)富田湧也	[MF] 8 大森晃太郎
[MF] 5 鈴木雄也	→ 59'(30)清田宗央丞	[MF] 5 鈴木雄也	→ 59'(30)清田宗央丞
[MF] 6 石田和希	[MF] 13 藤川虎太郎	[MF] 6 石田和希	[MF] 13 藤川虎太郎
[MF] 15 原田開	[MF] 28 鹿沼直生	[MF] 15 原田開	[MF] 28 鹿沼直生
→ HT(13)岡崎優希	[MF] 9 小川航基	→ HT(13)岡崎優希	[MF] 9 小川航基
[FW] 9 児玉怜音	[FW] 29 ファビアン・ゴンザレス	[FW] 9 児玉怜音	[FW] 29 ファビアン・ゴンザレス
→ 80'(18)純山養斗	→ 59'(19)三木直士	→ 80'(18)純山養斗	→ 59'(19)三木直士
57'鈴木雄也(1-3)	2'ファビアン・ゴンザレス(0-1), 27'35'小川航基(0-2)(0-3), 85'三木直士(1-4)	57'鈴木雄也(1-3)	2'ファビアン・ゴンザレス(0-1), 27'35'小川航基(0-2)(0-3), 85'三木直士(1-4)
	得点		

59 3回戦 川崎フロンターレ ジェフユナイテッド千葉 1 [前半0-0 後半1-1] 1

●2021年7月21日 18:03 ●フクダ電子アリーナ ●試合時間:90分、延長30分、PK ●【主審】清水勇人【副審】五十嵐泰之/森川浩次【第4の審判員】國吉真吾 ●マッチコミッショナー:北郷光宏 ●観衆:4,553人

[GK] 1 チョウ・ソリョン	[GK] 23 鈴木椋大	[GK] 1 チョウ・ソリョン	[GK] 23 鈴木椋大
[DF] 13 山根規来	[DF] 33 安田理大	[DF] 13 山根規来	[DF] 33 安田理大
[DF] 4 ジェジュエウ	[DF] 3 岡野将	[DF] 4 ジェジュエウ	[DF] 3 岡野将
[DF] 7 車屋紳太郎	→ 100'(18)飯谷安斗	[DF] 7 車屋紳太郎	→ 100'(18)飯谷安斗
[DF] 2 豊里享平	[DF] 15 チャン・ミンギュ	[DF] 2 豊里享平	[DF] 15 チャン・ミンギュ
[MF] 6 ジョアン・シムチ	[DF] 17 新井一輝	[MF] 6 ジョアン・シムチ	[DF] 17 新井一輝
→ 71'(5)谷口彰裕	→ 92'(32)高橋忠憲	→ 71'(5)谷口彰裕	→ 92'(32)高橋忠憲
[MF] 8 船坂泰斗	[MF] 25 末吉景	[MF] 8 船坂泰斗	[MF] 25 末吉景
→ 71'(10)大島僚太	→ 72'(16)福満隆貴	→ 71'(10)大島僚太	→ 72'(16)福満隆貴
→ 99'(28)山村和也	[MF] 4 田口泰士	→ 99'(28)山村和也	[MF] 4 田口泰士
[MF] 22 橋田健人	[MF] 5 小林祐介	[MF] 22 橋田健人	[MF] 5 小林祐介
→ 88'(24)宮城天	[MF] 39 見木友哉	→ 88'(24)宮城天	[MF] 39 見木友哉
[FW] 41 家長昭博	→ 92'(8)岩崎悠人	[FW] 41 家長昭博	→ 92'(8)岩崎悠人
[FW] 19 遠野大弥	[FW] 10 船山貴之	[FW] 19 遠野大弥	[FW] 10 船山貴之
→ HT(16)長谷川竜也	→ 72'(20)矢田旭	→ HT(16)長谷川竜也	→ 72'(20)矢田旭
[FW] 9 レアンドロ・ダミアン	[FW] 49 サウダーニャ	[FW] 9 レアンドロ・ダミアン	[FW] 49 サウダーニャ
→ 90+6'(20)知念慶	→ 72'(40)櫻川ノロモン	→ 90+6'(20)知念慶	→ 72'(40)櫻川ノロモン
59'家長昭博(1-1)	得点	59'家長昭博(1-1)	得点
45'ジェジュエウ	警告	45'ジェジュエウ	警告
200, 280, 160, 70		200, 280, 160, 70	

56 2回戦 水戸ホーリーホック ザスパクサツ群馬 0 [前半0-2 後半0-1] 3

●2021年6月9日 19:00 ●ケーズデンキスタジアム水戸 ●試合時間:90分 ●【主審】田中玲匡【副審】桜井大介/高寺恒如【第4の審判員】外岡将司 ●マッチコミッショナー:河本弘 ●観衆:907人

[GK] 41 中山開帆	[GK] 1 清水麗記	[GK] 41 中山開帆	[GK] 1 清水麗記
[DF] 13 岸田翔平	[DF] 14 平尾壮	[DF] 13 岸田翔平	[DF] 14 平尾壮
→ 73'(19)村田統一	[DF] 32 渡辺広大	→ 73'(19)村田統一	[DF] 32 渡辺広大
[DF] 21 山田宗央	→ 56'(36)吉永昇偉	[DF] 21 山田宗央	→ 56'(36)吉永昇偉
→ HT(43)鈴木真丈	[DF] 3 船尾大翔	→ HT(43)鈴木真丈	[DF] 3 船尾大翔
[DF] 33 三國ステイビアエプス	[DF] 22 高橋勇利也	[DF] 33 三國ステイビアエプス	[DF] 22 高橋勇利也
[DF] 23 逸井駿斗	[MF] 19 白石智之	[DF] 23 逸井駿斗	[MF] 19 白石智之
[MF] 25 平塚悠知	→ 82'(6)内田達也	[MF] 25 平塚悠知	→ 82'(6)内田達也
[MF] 28 渡邊将斗	[MF] 27 奥村勇	[MF] 28 渡邊将斗	[MF] 27 奥村勇
→ 57'(14)松崎快	[MF] 16 久保田和音	→ 57'(14)松崎快	[MF] 16 久保田和音
[MF] 17 新里涼	[MF] 7 加藤潤也	[MF] 17 新里涼	[MF] 7 加藤潤也
[MF] 7 山根水遠	→ 68'(11)田中稔也	[MF] 7 山根水遠	→ 68'(11)田中稔也
[MF] 18 深堀集平	[FW] 18 逸井平	[MF] 18 深堀集平	[FW] 18 逸井平
→ 65'(11)安藤謙季	→ 68'(9)北川健斗	→ 65'(11)安藤謙季	→ 68'(9)北川健斗
[FW] 20 ブラウン・ノア賢信	[FW] 39 高木彰人	[FW] 20 ブラウン・ノア賢信	[FW] 39 高木彰人
→ HT(15)奥田晃也	→ 68'(50)大前元紀	→ HT(15)奥田晃也	→ 68'(50)大前元紀
	得点		

63 3回戦 セレッソ大阪 アルビレックス新潟 3 [前半2-0 後半1-2] 2

●2021年8月4日 18:00 ●ヨドコウ桜スタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】山本雄大【副審】中野卓/中澤涼【第4の審判員】岡宏道 ●マッチコミッショナー:岡野雅夫 ●観衆:3,427人

[GK] 21 キム・ジンヒョン	[GK] 1 小島亨介	[GK] 21 キム・ジンヒョン	[GK] 1 小島亨介
[DF] 2 松田陸	[DF] 25 藤原英哉	[DF] 2 松田陸	[DF] 25 藤原英哉
→ HT(30)喜田陽	→ HT(31)堀米悠斗	→ HT(30)喜田陽	→ HT(31)堀米悠斗
[DF] 6 チアゴ	[DF] 28 早川史哉	[DF] 6 チアゴ	[DF] 28 早川史哉
[DF] 14 丸橋祐介	[DF] 5 舞行龍ジェームズ	[DF] 14 丸橋祐介	[DF] 5 舞行龍ジェームズ
[DF] 33 西尾隆矢	[DF] 50 田上大地	[DF] 33 西尾隆矢	[DF] 50 田上大地
→ 81'(24)高海晃司	[MF] 8 高宇洋	→ 81'(24)高海晃司	[MF] 8 高宇洋
[MF] 4 原川力	→ HT(10)本間至恩	[MF] 4 原川力	→ HT(10)本間至恩
[MF] 13 高木俊幸	[MF] 16 ゴンサロ・ゴンザレス	[MF] 13 高木俊幸	[MF] 16 ゴンサロ・ゴンザレス
→ 59'(28)中島元彦	→ 81'(39)矢村健	→ 59'(28)中島元彦	→ 81'(39)矢村健
[MF] 25 奥益博希	[MF] 7 谷口海斗	[MF] 25 奥益博希	[MF] 7 谷口海斗
[MF] 37 新井晴樹	→ HT(19)星雄次	[MF] 37 新井晴樹	→ HT(19)星雄次
[FW] 9 アダム・タガート	[MF] 17 福田晃斗	[FW] 9 アダム・タガート	[MF] 17 福田晃斗
→ 57'(29)加藤隆次樹	[MF] 37 三戸将介	→ 57'(29)加藤隆次樹	[MF] 37 三戸将介
[FW] 10 清武弘嗣	→ 63'(27)大本拓規	[FW] 10 清武弘嗣	→ 63'(27)大本拓規
→ 49'(18)西川潤	[FW] 9 鈴木孝司	→ 49'(18)西川潤	[FW] 9 鈴木孝司
21'30'清武弘嗣(1-0)(2-0), 67'加藤隆次樹(3-1)	66'星雄次(2-1), 90+1'本間至恩(3-2)	21'30'清武弘嗣(1-0)(2-0), 67'加藤隆次樹(3-1)	66'星雄次(2-1), 90+1'本間至恩(3-2)
	得点		

60 3回戦 清水エスパルス いわてグレージュ盛岡 2 [前半0-1 後半2-0] 1

●2021年7月7日 18:30 ●いわぎんスタジアム ●試合時間:90分 ●【主審】小室崇栄【副審】渡辺康太/竹田和雄【第4の審判員】佐藤貴之 ●マッチコミッショナー:長谷川正明 ●観衆:1,976人

[GK] 25 永井整輔	[GK] 21 鈴木智幸	[GK] 25 永井整輔	[GK] 21 鈴木智幸
[DF] 21 奥井謙	→ 61'(1)土井康平	[DF] 21 奥井謙	→ 61'(1)土井康平
→ 70'(26)滝裕太	[DF] 36 小野田将人	→ 70'(26)滝裕太	[DF] 36 小野田将人
[DF] 5 ヴァウド	[DF] 4 幸田雄祐	[DF] 5 ヴァウド	[DF] 4 幸田雄祐
→ 54'(2)立田悠悟	[DF] 22 佐々木翔梧	→ 54'(2)立田悠悟	[DF] 22 佐々木翔梧
[DF] 29 福森直也	[DF] 8 諫本晃成	[DF] 29 福森直也	[DF] 8 諫本晃成
[DF] 16 西澤健太	[DF] 17 中村太亮	[DF] 16 西澤健太	[DF] 17 中村太亮
[DF] 17 河井隼介	[MF] 15 加々美登生	[DF] 17 河井隼介	[MF] 15 加々美登生
[MF] 13 宮本航汰	[MF] 28 増田勇	[MF] 13 宮本航汰	[MF] 28 増田勇
→ 54'(6)竹内涼	[FW] 9 韓勇太	→ 54'(6)竹内涼	[FW] 9 韓勇太
[MF] 30 金子翔太	→ 83'(14)塚原翔太	[MF] 30 金子翔太	→ 83'(14)塚原翔太
→ 88'(34)アリエガエリック	[FW] 11 プレンネル	→ 88'(34)アリエガエリック	[FW] 11 プレンネル
[MF] 11 中山克広	[FW] 13 色摩雄貴	[MF] 11 中山克広	[FW] 13 色摩雄貴
[FW] 14 後藤優介	→ 56'(7)モレト	[FW] 14 後藤優介	→ 56'(7)モレト
→ 70'(19)ティエロ・シルヴァ	[FW] 27 指野洋史	→ 70'(19)ティエロ・シルヴァ	[FW] 27 指野洋史
[FW] 27 指野洋史		[FW] 27 指野洋史	
54'指野洋史(1-1), 83'滝裕太(2-1)	得点	38'加々美登生(0-1)	



# 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 記録集

## 第2部 全試合公式記録

### 70 3回戦

浦和レッズ SC相模原

1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年7月7日 19:03 ●浦和駒場スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]御厨貴文[副審]大川直也/日比野真[第4の審判員]阿部将茂 ●マッチコミッショナー:高橋信光 ●観衆:4,528人

[GK] 1 西川周作	出	[GK] 16 三浦基瑛	
[DF] 3 宇賀神友弥	場	[DF] 13 石田峻真	
[DF] 4 岩波拓也	場	[DF] 3 エドゥアルド・ウンデ	
[DF] 5 横野智章	選	[DF] 18 白井達也	
[DF] 6 山中亮輔	選	[DF] 30 川崎裕大	
→ 34'(15)明本考浩	手	[DF] 19 船木翔	
[MF] 41 関根貴大		→ 67'(2)茅田凌輔	
[MF] 19 金子大毅		[MF] 7 清原翔平	
[MF] 29 柴戸海		→ 87'(22)中山雄希	
[MF] 21 大久保智明		[MF] 15 川上竜	
→ 90+3'(14)杉本健勇		[MF] 33 梅鉢貴秀	
[FW] 9 武藤雄樹		[MF] 17 星広太	
→ 66'(18)小泉佳穂		[FW] 23 平松宗	
[FW] 30 梶谷幸		→ 67'(9)ユーリ	
→ 66'(7)キャスパー・ユンカー			
87'キャスパー・ユンカー(1-0)	得点		
	警告	79'川崎裕大、90+4'白井達也	

### 71 3回戦

名古屋グランパス ファジアーノ岡山

1 [前半1-0 後半0-0] 0

●2021年8月2日 18:00 ●名古屋市港サッカー場 ●試合時間:90分 ●[主審]岡部拓人[副審]川崎秋仁/淺田武士[第4の審判員]清水修平 ●マッチコミッショナー:牧弘和 ●観衆:2,001人

[GK] 1 ランゲラック	出	[GK] 13 金山隼樹	
[DF] 4 中谷進之介	場	[DF] 2 廣木雄磨	
[DF] 6 宮原和也	場	→ 56'(16)河野諒祐	
[DF] 14 木本恭生	選	[DF] 5 井上黎生人	
[DF] 23 吉田豊	選	[DF] 22 安部崇士	
[MF] 2 米本拓司	手	[DF] 11 宮崎智彦	
[MF] 5 長澤和輝		→ 85'(33)阿部海大	
→ 62'(17)森下龍矢		[MF] 7 白井永也	
[MF] 15 福垣祥		[MF] 26 ハウリーニョ	
[FW] 8 柿谷曜一朗		→ 72'(27)木村太哉	
[FW] 16 マテウス		[MF] 6 喜山康平	
→ 74'(25)前田直輝		[MF] 41 徳元悠平	
[FW] 19 齋藤学		[FW] 14 上門知樹	
→ 62'(10)ガブリエル・ジャビエル		[FW] 15 山本大貴	
		→ 56'(48)石毛秀樹	
		→ 85'(8)田中裕介	
33'中谷進之介(1-0)	得点		
	警告	41'上門知樹、62'ハウリーニョ	

### 72 3回戦

ヴィッセル神戸 徳島ヴォルティス

1 [前半1-0 後半0-0] 0

●2021年7月7日 18:00 ●ノエビアスタジアム神戸 ●試合時間:90分 ●[主審]木村博之[副審]武田光晴/鈴木規志[第4の審判員]花川雄一 ●マッチコミッショナー:川島健 ●観衆:2,836人

[GK] 18 飯倉大樹	出	[GK] 31 長谷川徹	
[DF] 19 初瀬亮	場	[DF] 20 福岡将太	
[DF] 23 山川哲史	場	[DF] 3 ドゥシャン	
[DF] 3 小林友希	選	→ 71'(16)鈴木大誠	
[DF] 24 酒井高德	選	[DF] 2 田向泰輝	
[MF] 6 セルジ・サンペール	手	→ 78'(4)ジェゴ	
[MF] 5 山口敏		[MF] 7 小西雄大	
[MF] 7 郷家友太		[MF] 23 鈴木徳真	
→ 74'(37)増山朝陽		→ 60'(8)岩尾憲	
[MF] 31 中坂勇哉		[MF] 37 浜下瑛	
→ 68'(20)井上潮音		[MF] 15 岸本武流	
[FW] 11 古橋亨梧		[MF] 38 クリティアン・ソトキオ	
→ 87'(9)藤本憲明		→ 71'(10)渡井理己	
[FW] 49 ドウグラス		[MF] 39 西野太陽	
→ 74'(40)アユブ・マシカ		[FW] 11 宮代大聖	
		→ 60'(9)河田篤秀	
38'古橋亨梧(1-0)	得点		
83'山口敏	警告		

### 67 3回戦

ガンバ大阪 松本山雅FC

2 [前半0-0 後半0-0 延前2-0 延後0-0] 0

●2021年8月18日 18:00 ●パナソニック スタジアム 吹田 ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]谷本涼[副審]越智新次/村井良輔[第4の審判員]堀谷祐 ●マッチコミッショナー:川島健 ●観衆:3,123人

[GK] 25 石川慧	出	[GK] 16 村山智彦	
[DF] 13 菅沼駿哉	場	[DF] 2 星キョウファン	
[DF] 16 佐藤瑠大	場	[DF] 13 橋内優也	
[DF] 26 柳澤亘	選	[DF] 33 大野佑哉	
→ 102'(5)三浦弦太	選	→ 延後前(25)榎本樹	
[MF] 6 チュ・セジョン	手	→ 70'(45)山口一真	
[MF] 15 井手口陽介		[MF] 8 河合秀人	
→ 110'(29)山本悠樹		→ 70'(10)セルジーニョ	
[MF] 17 奥野耕平		[MF] 7 表原玄太	
[MF] 24 黒川圭介		[MF] 23 外山凌	
→ 76'(40)シン・ウオノ		→ 90'(29)村越颯光	
[MF] 34 川崎修平		[MF] 24 平川怜	
→ 76'(9)レアンドロ・ペレイラ		[MF] 30 山内真夏斗	
[FW] 11 小野裕二		→ 70'(22)米原秀亮	
→ 55'(8)小野瀬康介		[FW] 14 鈴木国友	
[FW] 32 チアゴ・アウベス		→ 100'(32)横山歩夢	
→ 76'(39)宇佐美貴史			
95'柳澤亘(1-0)、100'井手口陽介(2-0)	得点		

### 68 3回戦

ヴァンラーレ八戸 湘南ベルマーレ

1 [前半0-0 後半1-1 延前0-0 延後0-1] 2

●2021年7月7日 19:00 ●レモンガススタジアム平塚 ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]三上正一郎[副審]西尾英朗/森川浩次[第4の審判員]松澤慶和 ●マッチコミッショナー:松浦敏夫 ●観衆:1,452人

[GK] 33 高嶺	出	[GK] 31 立川小太郎	
[DF] 32 伊勢涉	場	[DF] 4 笹幸希	
→ 70'(17)廣瀬智行	場	[DF] 22 大岩一貴	
[DF] 39 近石哲平	選	[DF] 16 山本脩斗	
[DF] 5 赤松秀哉	選	[MF] 6 岡本拓也	
[MF] 10 新井山祥智	手	→ 70'(27)池田昌生	
→ HT(22)坪井一真		[MF] 20 名古屋大介	
[MF] 48 相田勇樹		[MF] 29 三幸秀徳	
→ 延後前(24)原山海里		→ 83'(32)田中聡	
[MF] 27 羽羽一陽		[MF] 7 梅崎司	
→ 85'(15)板倉洗		→ 79'(28)平岡大陽	
[MF] 30 黒石貴哉		[MF] 19 毛利駿也	
[FW] 13 丸岡慎		[FW] 13 石原直樹	
→ 85'(11)岡佳樹		→ 105'(3)石原広教	
[FW] 19 島田拓海		[FW] 17 大橋祐紀	
→ HT(9)上形洋介		→ HT(39)ケルソン・ジュニオール	
[FW] 14 前澤甲気		→ 70'(9)ウェリントン	
62'坪井一真(1-1)	得点	53'梅崎司(0-1)、113'平岡大陽(1-2)	
	警告	28'岡本拓也	

### 69 3回戦

柏レイソル 京都サンガF.C.

1 [前半1-1 後半0-1] 2

●2021年7月7日 18:00 ●三協フロンテア柏スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]井上知大[副審]堀越雅弘/淺田武士[第4の審判員]酒井達矢 ●マッチコミッショナー:川北信幸 ●観衆:1,907人

[GK] 17 キム・スンギ	出	[GK] 21 清水圭介	
[DF] 13 北爪健吾	場	[DF] 5 黒木恭平	
→ 69'(35)細谷真大	場	[DF] 6 本多勇喜	
[DF] 25 大南拓磨	選	[DF] 15 長井一真	
[DF] 50 山下達也	選	[DF] 41 白井康介	
→ 69'(3)高橋祐治	手	[DF] 46 森脇良太	
[DF] 4 古賀太陽		→ 74'(33)三沢直人	
[DF] 20 三丸祐		[MF] 14 中川寛斗	
[MF] 28 戸嶋祥郎		→ 90'(11)菅根陸穂	
→ 83'(8)ヒシャルジソン		[MF] 29 中野克哉	
[MF] 22 ドッジ		[MF] 31 福岡慎平	
→ 69'(18)瀬川祐輔		[MF] 32 上月社一郎	
[MF] 27 三原雅俊		→ 65'(8)荒木大吾	
[FW] 9 クリティアン		[FW] 20 李忠成	
[FW] 23 ヘドロ・ハウル			
12'戸嶋祥郎(1-0)	得点	40'中野克哉(1-1)、89'荒木大吾(1-2)	
	警告		
54'ヘドロ・ハウル、64'山下達也	警告		

### 64 3回戦

サガン鳥栖 アビスパ福岡

1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年7月7日 19:00 ●駅前不動産スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]村上伸次[副審]八木あかね/熊谷幸剛[第4の審判員]上田隆生 ●マッチコミッショナー:岩田晃 ●観衆:5,303人

[GK] 40 朴一圭	出	[GK] 41 永石拓海	
[DF] 24 飯野七聖	場	[DF] 2 湯澤聖人	
[DF] 4 島川俊郎	場	[DF] 5 宮大樹	
[DF] 3 エドゥアルド	選	[DF] 22 輪湖直樹	
[DF] 31 大畑歩夢	選	[DF] 33 ドウグラス・グローリ	
→ 90+2'(30)田代雅也	手	→ HT(39)奈良竜樹	
[MF] 10 樋口雄太		[MF] 15 カウエ	
[MF] 41 松岡大起		[MF] 16 石津大介	
[MF] 44 仙頭啓矢		→ 81'(30)ジョン・マリ	
[MF] 7 中野嘉太		[MF] 29 吉岡雅和	
→ 62'(9)山下敬大		→ 65'(14)ジョディ・クルークス	
[MF] 22 小塚松哉		[MF] 44 森山公弥	
[FW] 15 酒井宣福		→ 76'(6)前寛之	
→ 87'(43)福井太智		[FW] 9 ファン・デルガド	
		[FW] 10 城後寿	
		→ 65'(8)杉本太郎	
90+1'樋口雄太(1-0)	得点		
	警告	26'ドウグラス・グローリ、26'試合後'ファン・デルガド	
	退場	試合後'ファン・デルガド	

### 65 3回戦

鹿島アントラーズ 栃木SC

3 [前半0-0 後半3-0] 0

●2021年7月7日 19:03 ●カンセキスタジアムとちぎ ●試合時間:90分 ●[主審]飯田淳平[副審]平岡亮/桜井大介[第4の審判員]辛島宗烈 ●マッチコミッショナー:橋本健一 ●観衆:4,442人

[GK] 31 沖悠哉	出	[GK] 1 川田修平	
[DF] 32 常本佳吾	場	[DF] 2 吉田将也	
[DF] 23 林尚輝	場	→ 58'(26)面矢行斗	
[DF] 39 大崎智也	選	[DF] 5 柳野崇	
[DF] 5 杉岡大暉	選	[DF] 22 小野寺健也	
[MF] 4 レオ・シルバ	手	[MF] 19 大島康太	
→ 87'(20)三竿健斗		[MF] 37 上田康太	
[MF] 21 ディエゴ・ゴットカ		[MF] 14 西谷優希	
[MF] 11 和泉竜司		→ 83'(25)佐藤祥	
→ 69'(7)ファン・アラノ		[MF] 23 植田啓太	
[MF] 41 白崎凌矢		→ 58'(10)森俊貴	
→ 69'(27)松村優太		[FW] 13 松岡瑠華	
[FW] 8 土居聖真		[FW] 38 小堀空	
→ 86'(17)アルトゥール・カイキ		→ 58'(29)矢野貴章	
[FW] 9 エヴェラウド		[FW] 11 ジュニーニョ	
		→ 83'(16)菊池大介	
80'90'エヴェラウド(1-0)(2-0)、90+2'アルトゥール・カイキ(3-0)	得点		
60'レオ・シルバ、90+4'三竿健斗	警告	30'西谷優希、86'矢野貴章	

### 66 3回戦

北海道コンサドーレ札幌 V・ファーレン長崎

1 [前半0-2 後半1-0] 2

●2021年7月7日 18:03 ●トランスコスモススタジアム長崎 ●試合時間:90分 ●[主審]笠原寛貴[副審]中野卓/中井恒[第4の審判員]イ・サンギ ●マッチコミッショナー:山城大 ●観衆:2,565人

[GK] 34 中野小次郎	出	[GK] 21 高木和徹	
[DF] 50 岡村大八	場	[DF] 23 米田隼也	
[DF] 20 キム・ミンテ	場	[DF] 5 鹿山拓真	
[DF] 24 中村桐那	選	[DF] 26 二見真志	
→ HT(6)高嶺朋樹	選	[DF] 34 五月田星矢	
[MF] 3 柳貴博	手	→ HT(15)加藤聖	
[MF] 44 小野伸二		[MF] 20 大竹洋平	
→ 58'(47)野野野大		→ HT(18)山崎亮平	
[MF] 27 荒野拓馬		[MF] 22 鍛先祐祐	
[MF] 4 菅大輝		[MF] 35 安部大晴	
[MF] 26 ガブリエル		[MF] 10 ルアン	
→ HT(28)青木亮太		→ 70'(28)ウェリントン・ハット	
[MF] 33 ドウグラス・オリヴェイラ		[FW] 9 富樫敬真	
[FW] 45 中島大嘉		[FW] 33 植中朝日	
→ 76'(46)佐藤陽成		→ 70'(11)玉田圭司	
64'青木亮太(1-2)	得点	5'大竹洋平(0-1)、7'植中朝日(0-2)	
	警告	90+7'高木和徹	
36'中村桐那、71'中島大嘉	警告		



### 79 ラウンド16

ガンバ大阪 湘南ベルマーレ  
4 [前半3-0 後半1-1] 1

●2021年9月22日 18:00 ●パナソニック スタジアム 吹田 ●試合時間:90分 ●[主審]小笠原大輔[副審]渡辺康太/相谷幸剛[第4の審判員]上原直人 ●マッチコミッショナー:奥谷彰男 ●観衆:2,874人

[GK] 25 石川憲	出	[GK] 23 富居大樹	出
[DF] 26 柳澤巨	場	[DF] 16 山本慎斗	場
→ 79'(27)高尾瑞	選	[DF] 22 大岩一貴	選
[DF] 13 菅沼駿哉	手	[MF] 8 大野和成	手
[DF] 16 佐藤瑠大		[MF] 5 古林将太	
[DF] 24 黒川圭介		[MF] 40 オリベイラ	
[MF] 6 チェ・セジョン		→ HT(30)柴田壮介	
[MF] 8 小野瀬康介		[MF] 10 山田直輝	
→ 36'(10)倉田秋		→ 77'(17)大橋祐紀	
[MF] 17 奥野耕平		[MF] 42 高橋諒	
→ 79'(15)井手口陽介		→ HT(19)毛利駿也	
[MF] 28 ウェリントン・シウバ		[FW] 27 池田昌生	
→ 61'(21)矢島慎也		→ 39'(29)三幸秀移	
[FW] 18 トリック		[FW] 9 ウェリントン	
→ 61'(30)塚元大		[FW] 13 原直樹	
[FW] 39 宇佐美貴史		→ 85'(39)ウェリントン・ジョー	

2'56'トリック(1-0)、4'0、26'ウェリントン・シウバ(2-0)、42'倉田秋(3-0)

64'柴田壮介(4-1)

得点: 20'山田直輝、81'ウェリントン

警告: 20'山田直輝、81'ウェリントン

### 80 ラウンド16

京都サンガF.C. 浦和レッズ  
0 [前半0-0 後半0-0] 1

●2021年8月18日 18:03 ●たけびスタジアム 京都 ●試合時間:90分 ●[主審]飯田淳平[副審]武田光晴/桜井大介[第4の審判員]野田祐樹 ●マッチコミッショナー:松山博明 ●観衆:3,416人

[GK] 21 清水圭介	出	[GK] 1 西川周作	出
[DF] 5 黒木恭平	場	[DF] 2 酒井宏樹	場
→ 80'(17)荻原拓也	選	[DF] 4 岩波拓也	選
[DF] 6 本多勇喜	手	[DF] 5 横野智章	手
[DF] 15 長井一真		[DF] 3 宇賀神友弥	
[DF] 41 白井康介		[MF] 41 関根貴大	
[MF] 8 荒木大吾		→ 89'(24)法本康也	
[MF] 14 中川寛斗		[MF] 40 平野佑一	
→ 62'(39)イスマイラ		[MF] 17 伊藤敦徳	
[MF] 29 中野亮哉		→ 76'(29)柴戸海	
→ 62'(24)川崎慎太		[MF] 21 大久保智明	
[MF] 31 福岡慎平		→ 65'(11)田中達也	
[MF] 41 白井康介		[FW] 33 江坂任	
[MF] 33 三沢直人		→ 76'(30)興格慎三	
[FW] 20 李忠成		[FW] 15 明本考浩	
→ 69'(11)曾根田雅		→ 82'(28)アレクサンダー・ジョル	

13'中野亮哉、56'長井一真、83'白井康介

15'岩波拓也(0-1)

警告: 15'岩波拓也(0-1)

### 81 ラウンド16

名古屋グランパス ヴィッセル神戸  
1 [前半0-0 後半1-0] 0

●2021年8月18日 18:03 ●豊田スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]笠原寛貴[副審]西尾英朗/赤阪修[第4の審判員]松本大 ●マッチコミッショナー:岡本知也 ●観衆:3,453人

[GK] 1 ランゲラック	出	[GK] 18 飯倉大樹	出
[DF] 4 中谷進之介	場	[DF] 24 酒井高徳	場
[DF] 6 宮原和也	選	[DF] 17 菊池涼帆	選
[DF] 14 木本恭生	手	[DF] 4 トーマス・フェルマーレン	手
→ 69'(13)藤井陽也		[DF] 19 初瀬亮	
[DF] 23 吉田豊		[MF] 6 セルジ・サンペール	
[MF] 2 米本拓司		[MF] 5 山口貴	
[MF] 7 阿部浩之		[MF] 41 中坂勇哉	
→ 63'(40)シュヴァルツォフ		→ 85'(49)ドウグラス	
[MF] 15 稲垣祥		[MF] 41 小田裕太郎	
[FW] 8 柿谷曜一朗		→ 57'(20)井上潮音	
[FW] 11 相馬勇紀		[FW] 7 郷家友太	
→ 63'(16)マテウス		[FW] 22 佐々木大樹	
[FW] 25 前田直輝		→ 63'(21)田中順也	
→ 90'(17)森下龍矢			

89'シュヴァルツォフ(1-0)

得点: 89'シュヴァルツォフ(1-0)

### 76 ラウンド16

ヴェルスパ大分 ジュビロ磐田  
0 [前半0-0 後半0-0] 1

●2021年8月18日 19:04 ●昭和電工ドーム大分 ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]今村義朗[副審]川崎秋仁/塩津祐介[第4の審判員]穴井千雅 ●マッチコミッショナー:次久保邦彦 ●観衆:5,124人

[GK] 20 渡辺泰広	出	[GK] 21 杉本大	出
[DF] 5 本多琢人	場	[DF] 22 中川創	場
→ 98'(4)西村大吾	選	[DF] 35 鈴木海音	選
[DF] 30 村田勉	手	→ 88'(17)鈴木雄斗	
[DF] 3 浦島貴大		[MF] 2 今野泰幸	
[DF] 14 西替植頼斗		[MF] 8 大森晃太郎	
[MF] 13 吉田直矢		→ 118'(23)山本康裕	
→ 70'(6)高橋宏季		[MF] 13 藤川虎太郎	
[MF] 8 篠原宏仁		[MF] 28 鹿沼直生	
[MF] 10 藪内健人		[MF] 30 清田泰央弥	
→ 98'(9)山崎一帆		[FW] 9 小川航基	
[MF] 7 中野匠		→ 延前前(14)松本昌也	
→ 79'(33)前田央樹		[FW] 19 三木直斗	
[MF] 11 利根瑠偉		→ 12'(2)藤原健介	
→ 90'(17)藤本拓臣		[FW] 29 ファビアン・ゴンザレス	
[FW] 18 中村真人			

101'ファビアン・ゴンザレス(0-1)

警告: 80'今野泰幸、113'ファビアン・ゴンザレス、114'藤原健介

### 77 ラウンド16

セレッソ大阪 サガン鳥栖  
1 [前半1-0 後半0-0] 0

●2021年8月18日 18:00 ●ヨドコウ桜スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]池内明彦[副審]大川直也/森川浩次[第4の審判員]柿沼平 ●マッチコミッショナー:加藤光雄 ●観衆:2,562人

[GK] 21 キム・ジンヒョン	出	[GK] 40 朴一圭	出
[DF] 6 チアゴ	場	[DF] 24 飯野七聖	場
[DF] 15 瀬古歩夢	選	[DF] 20 ファン・ソッコ	選
[DF] 26 小池裕太	手	→ 86'(30)田代雅也	
[DF] 33 西尾隆矢		[DF] 3 エドゥアルド	
[MF] 5 藤田直之		[DF] 47 中野伸哉	
[MF] 10 清武弘嗣		→ 62'(31)大畑步夢	
→ 61'(28)中島元彦		[MF] 10 樋口雄太	
[MF] 25 奥然博亮		[MF] 14 高橋義希	
[MF] 30 喜田陽		→ 62'(43)福井太智	
→ 61'(2)松田隆		[MF] 44 山崎啓亮	
[FW] 9 アダム・タガート		[MF] 7 中野薫大	
→ 61'(32)豊川雄太		→ 77'(33)ドンガ	
[FW] 29 加藤陸次樹		[MF] 15 酒井宣福	
→ 77'(4)原川力		[FW] 9 山下敬大	
		→ HT(22)小松祐知哉	

34'加藤陸次樹(1-0)

警告: 64'ファン・ソッコ

### 78 ラウンド16

鹿島アントラーズ V・ファーレン長崎  
3 [前半0-1 後半3-0] 1

●2021年8月18日 19:03 ●トランスコスモススタジアム長崎 ●試合時間:90分 ●[主審]山本雄大[副審]武部陽介/鈴木規志[第4の審判員]津野洋平 ●マッチコミッショナー:井上勝博 ●観衆:3,357人

[GK] 1 クォン・スンテ	出	[GK] 21 高木和徹	出
[DF] 32 常本佳吾	場	[DF] 3 亀川諒史	場
→ 88'(14)水戸勝也	選	→ 64'(23)米田卓也	
[DF] 23 林尚輝	手	[DF] 25 新里亮	手
[DF] 28 町田浩樹		[DF] 24 江川清博	
[DF] 2 安西幸輝		→ 64'(26)二見宏志	
[MF] 6 永木亮太		[DF] 15 加藤聖	
[MF] 21 ディエゴ・ビトゥカ		[MF] 28 ウェリントン・ハット	
→ 88'(13)荒木遼太郎		→ 69'(6)ジョアン・シミッチ	
[MF] 25 遠藤		[MF] 6 カイオ・セザール	
→ 71'(4)レオ・シルバ		→ 82'(22)嶺先祐弥	
[MF] 17 アルトゥール・カイキ		[MF] 13 加藤大	
[FW] 9 エウエルウド		[MF] 16 藤原慶夫	
→ 77'(18)上田綺世		[FW] 33 植中朝日	
[FW] 27 松村優太		→ 64'(27)都倉賢	
→ 77'(8)土居聖真		[FW] 14 倉倉巧	
		→ 64'(32)ピョートル・バルホ	

50'アルトゥール・カイキ(1-1)、60'エウエルウド(2-1)、74'林尚輝(3-1)

7'藤原慶夫(0-1)

警告: 45+2'遠藤、88'ディエゴ・ビトゥカ、42'高木和徹、48'カイオ・セザール

### 73 3回戦

順天堂大学 ザスパクサツ群馬  
2 [前半1-0 後半1-2] 3

●2021年7月7日 19:04 ●正田醤油スタジアム群馬 ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]西村雄一[副審]赤坂修/浦澤淳一[第4の審判員]佐藤誠和 ●マッチコミッショナー:中村祐 ●観衆:6,999人

[GK] 30 後藤佑介	出	[GK] 21 松原修平	出
[DF] 5 小川真輝	場	[DF] 36 吉永昇博	場
→ 65'(32)金子達太郎	選	→ 54'(25)小島雅也	
[DF] 4 長谷川光基	手	[DF] 32 渡辺広大	手
[DF] 3 山崎大地		[DF] 22 高橋勇利也	
[DF] 16 海老澤輝		→ 延前前(3)細尾大翔	
→ 延後前(38)生島翼		[DF] 16 久保田和音	
[MF] 17 寺山翼		[MF] 18 進昂平	
[MF] 19 林勇太郎		→ 74'(10)青木翔大	
→ 53'(11)塩浜遼		[MF] 6 内田達也	
[MF] 29 野田武博		[MF] 27 奥村真司	
→ 53'(20)長倉幹樹		→ 74'(8)岩上祐三	
[MF] 10 小林聖徳		[MF] 14 平尾壮	
[MF] 6 白井海斗		→ HT(15)金城ジェスティン・俊	
[FW] 25 清水勇貴		[FW] 9 北川将斗	
→ 65'(33)岩井琢朗		→ HT(39)高木彰人	
		[FW] 50 大前元紀	

43'白井海斗(1-0)、81'寺山翼(2-0)

83'内田達也(2-1)、90+4'大前元紀(2-2)、115'高木彰人(2-3)

警告: 109'内田達也

### 74 3回戦

大分トリニータ 福井ユナイテッドFC  
2 [前半2-0 後半0-0] 0

●2021年7月7日 19:00 ●テクノポート福井スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]福島孝一郎[副審]越智新次/篠原巧[第4の審判員]坂本晋吾 ●マッチコミッショナー:高畑俊成 ●観衆:1,421人

[GK] 1 高木駿	出	[GK] 1 千葉泰夫	出
[DF] 5 福森健太	場	[DF] 39 尾崎瑛一郎	場
[DF] 38 高畑泰夫	選	[DF] 5 橋本真人	選
[DF] 49 羽田健人	手	[DF] 18 石川智也	手
[MF] 7 松本怜		[DF] 13 木村健佑	
[MF] 31 ベレラ		[MF] 14 奥野将平	
[MF] 43 弓場輝輝		[MF] 29 奥野陸雄	
[FW] 9 高澤優也		→ 90'(26)田口遼	
[FW] 16 渡邊新太		[MF] 6 奥澤仁	
→ HT(13)伊佐耕平		[FW] 27 賀澤陽友	
[FW] 18 藤本一輝		→ 80'(9)我那覇和樹	
[FW] 50 原慶成		[FW] 25 森永秀紀	
→ 78'(41)刀根亮輔		→ 80'(10)金村賢志郎	
		[FW] 15 野中魁	
		→ 82'(24)鎌田啓義	

8'渡邊新太(1-0)、29'高澤優也(2-0)

警告: 75'奥野将平

### 75 ラウンド16

川崎フロンターレ 清水エスパルス  
2 [前半0-0 後半2-1] 1

●2021年8月18日 19:03 ●IAスタジアム日本平 ●試合時間:90分 ●[主審]上田益也[副審]堀越雅弘/渡田武士[第4の審判員]中井敏博 ●マッチコミッショナー:難波邦雄 ●観衆:2,795人

[GK] 1 チョン・ソニョン	出	[GK] 25 永井聖梧	出
[DF] 13 山根視来	場	[DF] 21 奥井諒	場
[DF] 28 山村和也	選	[DF] 5 クラウド	選
[DF] 7 車屋紳太郎	手	→ 59'(4)原輝綺	
[DF] 47 旗手怜央		[DF] 2 立田悠悟	
[MF] 5 谷口彰悟		[DF] 7 片山瑛一	
→ 23'(8)橋本雄斗		→ 65'(42)菊地晴太	
[MF] 17 小塚和季		[MF] 13 宮本航汰	
[MF] 6(6)ジョアン・シミッチ		[MF] 3 ホナウド	
[MF] 22 橋田健人		→ HT(17)河井謙介	
[FW] 19 遠野大弥		[MF] 11 中山克広	
→ 69'(9)レアンドロ・ダミアン		[MF] 20 中村慶太	
[FW] 24 宮城天		→ HT(32)ベンジャミン・コロリ	
→ 69'(16)長谷川竜也		[FW] 27 指宿洋史	
[FW] 11 小林悠		→ 77'(9)ティオ・ロドリゲス	
→ 77'(41)家長昭博		[FW] 14 後藤佑介	

57'小林悠(1-0)、74'レアンドロ・ダミアン(2-1)

64'中山克広(1-1)

警告: 35'宮本航汰、56'立田悠悟



## 第2部 全試合公式記録

### 88 準決勝

川崎フロンターレ 大分トリニータ  
1 [前半0-0 後半0-0] 1  
PK4-5

●2021年12月12日 14:00 ●等々力陸上競技場 ●試合時間:90分、延長30分、PK ●[主審]松尾一[副審]西橋勲/武田光晴[第4の審判員]清水勇人[VAR]山本雄大[AVAR]平間亮 ●マッチコミッショナー:北郷光宏 ●観衆:17,595人

[GK] 1 チョン・ソンリョン	出	[GK] 1 高木駿	
[DF] 13 山根視来	場	[DF] 3 三竿雄斗	
[DF] 28 山村和也	場	[DF] 14 エンリケ・トレヴィザン	
[DF] 5 谷口彰悟	選	[DF] 15 小出悠太	
[DF] 2 登里享平	選	→ 114'(49)羽田健人	
[MF] 22 橋田健人	手	[MF] 6 小林裕紀	
→ 109'(17)小塚和季		[MF] 8 町田也真人	
[MF] 8 脇坂泰斗		[MF] 11 下田北斗	
→ 109'(3)塚川幸輝		[MF] 25 小林成豪	
[MF] 10 大島僚太		→ 71'(17)井上健太	
→ 65'(23)マルシーニョ		[MF] 31 ヘルレイラ	
[FW] 41 家長昭博		→ 104'(4)坂圭祐	
→ 109'(19)遠野大弥		[FW] 13 伊佐精平	
[FW] 47 旗手怜央		→ 71'(7)松本怜	
→ 82'(20)知念慶		[FW] 16 渡邊新太	
[FW] 9 レアンドロ・ダミアン		→ 延後前(20)長沢駿	
→ 82'(11)小林悠			
113'小林悠(1-0)	得点	120'11'エンリケ・トレヴィザン(1-1)	
	警告	10'小出悠太	
20〇、28×、17〇、3×、11〇、5〇、13×	PK	[先]11〇、20×、7〇、14〇、6×、3〇、8〇	

### 89 決勝

浦和レッズ 大分トリニータ  
2 [前半1-0 後半1-1] 1

●2021年12月19日 14:04 ●国立競技場 ●試合時間:90分 ●[主審]荒木友輔[副審]笹城巧/浜本祐介[第4の審判員]池内明彦[VAR]飯田淳平[AVAR]岡部拓人 ●マッチコミッショナー:難波邦雄 ●観衆:57,785人

[GK] 1 西川周作	出	[GK] 1 高木駿	
[DF] 2 酒井宏樹	場	[DF] 3 三竿雄斗	
[DF] 4 岩波拓也	場	[DF] 14 エンリケ・トレヴィザン	
[DF] 28 アレクサンダー・ショルツ	選	[DF] 15 小出悠太	
[DF] 15 明本考浩	選	→ 79'(7)松本怜	
[MF] 41 関根貴大	手	[MF] 6 小林裕紀	
→ 83'(21)大久保智明		[MF] 8 町田也真人	
[MF] 17 伊藤教樹		[MF] 11 下田北斗	
[MF] 29 柴戸海		[MF] 25 小林成豪	
[MF] 15 小泉佳穂		→ 72'(10)野村直輝	
→ 83'(5)植野智章		[MF] 31 ヘルレイラ	
[FW] 33 江坂任		[FW] 13 伊佐精平	
[FW] 7 キャプター・ユンカー		→ 79'(20)長沢駿	
→ 72'(3)宇賀神友弥		[FW] 16 渡邊新太	
6'江坂任(1-0)、90'3'植野智章(2-1)	得点	90'ヘルレイラ(1-1)	
90'5'植野智章	警告	82'ヘルレイラ、90'2'三竿雄斗	

### 85 準々決勝

川崎フロンターレ 鹿島アントラーズ  
3 [前半1-0 後半2-1] 1

●2021年10月27日 18:03 ●等々力陸上競技場 ●試合時間:90分 ●[主審]村上伸次[副審]五十嵐泰之/森川浩次[第4の審判員]井上知大 ●マッチコミッショナー:松浦敏夫 ●観衆:9,776人

[GK] 1 チョン・ソンリョン	出	[GK] 31 沖悠哉	
[DF] 13 山根視来	場	[DF] 32 常本佳吾	
[DF] 4 ジェンエウ	場	[DF] 33 関川郁乃	
[DF] 5 谷口彰悟	選	[DF] 28 町田浩樹	
[DF] 2 登里享平	選	[DF] 2 安西幸輝	
→ 67'(7)車屋紳太郎	手	[MF] 21 ディエゴ・ピトゥカ	
[MF] 22 橋田健人		[MF] 20 三竿健斗	
[MF] 8 脇坂泰斗		[MF] 7 ファン・アラノ	
→ 77'(28)山村和也		→ 54'(13)荒木遼太郎	
[MF] 47 旗手怜央		[MF] 17 アルトゥール・カイキ	
[FW] 41 家長昭博		→ 54'(11)和泉竜司	
→ 75'(11)小林悠		[FW] 8 土居聖真	
[FW] 23 マルシーニョ		→ 77'(25)遠藤康	
→ 67'(10)大島僚太		[FW] 18 上田綺世	
[FW] 9 レアンドロ・ダミアン		→ 77'(9)エヴェラウド	
→ 67'(20)知念慶			
32'オウンゴール(1-0)、48'旗手怜央(2-0)、51'脇坂泰斗(3-0)	得点	90'荒木遼太郎(3-1)	
62'家長昭博	警告	13'町田浩樹、80'遠藤康、90'3'ディエゴ・ピトゥカ、90'6'三竿健斗	

### 86 準々決勝

ジュビロ磐田 大分トリニータ  
0 [前半0-0 後半0-2] 2

●2021年10月27日 19:03 ●エコパスタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]飯田淳平[副審]中野卓/鈴木規志[第4の審判員]木村博之 ●マッチコミッショナー:大澤隆 ●観衆:3,418人

[GK] 37 アレクセイ・コシェレフ	出	[GK] 1 高木駿	
[DF] 5 小川大貴	場	[DF] 3 三竿雄斗	
→ 76'(14)松本昌也	場	[DF] 14 エンリケ・トレヴィザン	
[DF] 22 中川創	選	[DF] 15 小出悠太	
[DF] 25 森岡陸	選	[DF] 41 刀根亮輔	
→ 90'1'(41)加藤智陽	手	→ 62'(17)井上健太	
[DF] 35 鈴木海音		[MF] 6 小林裕紀	
[MF] 2 今野泰幸		[MF] 8 町田也真人	
[MF] 8 大森晃太郎		→ 62'(2)香川勇気	
→ 68'(4)大津祐樹		[MF] 10 野村直輝	
[MF] 28 鹿沼直生		[MF] 10 野村直輝	
[MF] 30 清田崇史		→ 76'(13)伊佐精平	
[FW] 11 ルキアン		[MF] 11 下田北斗	
[FW] 19 三木直士		→ 62'(49)羽田健人	
→ 76'(27)吉長真優		[MF] 31 ヘルレイラ	
	得点	[FW] 20 長沢駿	
	警告	65'長沢駿(0-1)、90'1'藤本一輝(0-2)	
		警告 37'刀根亮輔、68'藤本一輝	

### 87 準決勝

浦和レッズ セレッソ大阪  
2 [前半1-0 後半1-0] 0

●2021年12月12日 16:04 ●埼玉スタジアム2002 ●試合時間:90分 ●[主審]今村義朗[副審]唐紙志志/熊谷幸剛[第4の審判員]上田益也[VAR]福島孝一郎[AVAR]柿沼亨 ●マッチコミッショナー:松浦敏夫 ●観衆:30,933人

[GK] 1 西川周作	出	[GK] 21 キム・ジンヒョン	
[DF] 2 酒井宏樹	場	[DF] 2 松田陸	
[DF] 4 岩波拓也	場	[DF] 14 丸橋祐介	
[DF] 28 アレクサンダー・ショルツ	選	[DF] 15 瀬古歩夢	
[DF] 3 宇賀神友弥	選	[DF] 33 西尾隆矢	
→ 61'(24)木本康也	手	[MF] 10 清武弘嗣	
[MF] 41 関根貴大		[MF] 17 坂元達裕	
[MF] 29 柴戸海		[MF] 25 奥基博亮	
[MF] 17 伊藤教樹		→ 90'(22)松田力	
→ 73'(40)平野佑一		[MF] 30 喜田陽	
[MF] 15 明本考浩		→ 81'(5)藤田直之	
→ 87'(8)西大伍		[FW] 19 為田大貴	
[FW] 33 江坂任		→ 64'(34)山田寛人	
→ 87'(5)植野智章		[FW] 20 大久保嘉人	
[FW] 7 キャプター・ユンカー		→ 64'(29)加藤隆次樹	
→ 73'(18)小泉佳穂			
29'宇賀神友弥(1-0)、89'小泉佳穂(2-0)	得点		
27'宇賀神友弥	警告	70'喜田陽	

### 82 ラウンド16

ザスパクサツ群馬 大分トリニータ  
1 [前半1-1 後半0-0] 2

●2021年8月18日 18:00 ●正田醤油スタジアム群馬 ●試合時間:90分、延長30分 ●[主審]中村太[副審]岡野宇広/数原志志[第4の審判員]田中玲臣 ●マッチコミッショナー:中村祐 ●観衆:890人

[GK] 21 松原修平	出	[GK] 22 ポー・ウィリアム	
[DF] 36 吉永昇偉	場	[DF] 41 刀根亮輔	
→ 72'(25)小島雅也	場	[DF] 49 羽田健人	
[DF] 3 畑尾大翔	選	[MF] 7 松本怜	
→ 延前(27)奥村晃司	選	→ 77'(15)小出悠太	
[DF] 24 光永祐也	手	[MF] 31 ヘルレイラ	
[DF] 22 高橋勇利也		→ 105'1'(26)保田堅心	
→ 76'(15)金城ジャスティン後樹		[MF] 38 高畑達夫	
[MF] 16 久保田和音		→ 90'6'(23)佐藤丈展	
[MF] 38 天笠泰輝		[MF] 40 長谷川雄志	
[MF] 6 内田達也		[MF] 43 弓場輝輝	
[MF] 19 白石智之		→ 105'1'(9)後藤響	
→ 62'(18)進昂平		[FW] 16 渡邊新太	
[FW] 9 北川将斗		[FW] 18 藤本一輝	
→ 62'(39)高木彰人		[FW] 50 屋敷優成	
[FW] 10 青木翔太		→ 89'(25)小林成豪	
→ 76'(41)中山雄登			
13'白石智之(1-0)	得点	18'渡邊新太(1-1)、96'小林成豪(1-2)	
	警告	27'刀根亮輔	

### 83 準々決勝

ガンバ大阪 浦和レッズ  
0 [前半0-2 後半0-0] 2

●2021年10月27日 18:33 ●パナソニックスタジアム 吹田 ●試合時間:90分 ●[主審]西村雄一[副審]平間亮/浜本祐介[第4の審判員]小原幸崇 ●マッチコミッショナー:山下和良 ●観衆:5,553人

[GK] 1 東川順昭	出	[GK] 1 西川周作	
[DF] 17 奥野耕平	場	[DF] 2 酒井宏樹	
→ 81'(6)チュ・セジョン	場	[DF] 4 岩波拓也	
[DF] 26 柳澤亘	選	[DF] 28 アレクサンダー・ショルツ	
→ 81'(27)高尾瑠	選	[DF] 6 山中亮輔	
[DF] 16 佐藤理大	手	[DF] 6 山中亮輔	
[DF] 13 菅沼駿哉		[MF] 41 関根貴大	
[DF] 24 黒川圭介		→ 76'(11)田中達也	
→ 68'(4)藤春廣輝		[MF] 40 平野佑一	
[MF] 8 小野瀬康介		→ 90'(17)伊藤教樹	
→ 68'(10)倉田秋		[MF] 29 柴戸海	
[MF] 15 井手口隆介		[MF] 24 木本康也	
[MF] 28 ウェルトン・シウバ		→ 76'(21)大久保智明	
→ 68'(32)チアゴ・アウベス		[FW] 33 江坂任	
[FW] 18 ハトリク		[FW] 7 キャプター・ユンカー	
[FW] 39 宇佐美貴史		→ 58'(18)小泉佳穂	
	得点	10'キャプター・ユンカー(0-1)、42'関根貴大(0-2)	

### 84 準々決勝

名古屋グランパス セレッソ大阪  
0 [前半0-2 後半0-1] 3

●2021年10月27日 18:03 ●豊田スタジアム ●試合時間:90分 ●[主審]笠原寛貴[副審]野村修/武田光晴[第4の審判員]上村篤史 ●マッチコミッショナー:土本泰 ●観衆:5,202人

[GK] 1 ランゲラック	出	[GK] 21 キム・ジンヒョン	
[DF] 4 中谷進之介	場	[DF] 3 進藤亮佑	
[DF] 14 木本泰生	場	[DF] 6 チゴ	
→ 67'(6)宮原和也	選	[DF] 16 新井直人	
[DF] 17 森下龍矢	選	[DF] 24 鳥海晃司	
[DF] 23 吉田豊	手	[MF] 10 清武弘嗣	
[DF] 26 成瀬竣平		→ 79'(13)高木俊幸	
→ HT(11)相馬勇紀		[MF] 19 為田大貴	
[MF] 5 長澤和輝		→ 74'(17)坂元達裕	
→ 52'(13)藤井陽也		[MF] 25 奥基博亮	
[MF] 15 福垣将		→ 65'(5)藤田直之	
[FW] 8 柿谷唯一郎		[MF] 30 喜田陽	
→ 52'(44)金崎夢生		[FW] 9 アダム・タガート	
[FW] 16 マテウス		→ 74'(18)西川潤	
→ 52'(10)ガリエル・ジャビエル		[FW] 34 山田寛人	
[FW] 40 ユェウヴェルク		→ HT(32)豊田雄太	
	得点	32'鳥海晃司(0-1)、38'チアゴ(0-2)、62'アダム・タガート(0-3)	
	警告	78'西川潤	



## 第3部 参加90チーム・登録選手

### 準決勝

①ダンパンラム・松田陸・進藤亮佑・原川力・藤田直之・チアゴ・アダム タガート・清武弘嗣・高木俊幸・丸橋祐介・瀬古歩夢・新井直人・坂元達裕・西川潤・為田大貴・大久保篤人・キム ジンヒョン・松田力・島海晃司・奥藤博亮・小池裕太・中島元彦・加藤隆次樹・喜田陽・藤尾翔太 ※1・豊川雄太・西尾隆矢・山田寛人・澤上竜二 ※1・松本泰志 ※1・ダンクレー ※1・春名竜聖・松井謙弥・新井晴樹 ※2・湯田海 ※2

### ① ヴィッセル神戸

②三浦淳寛  
③34回 / 1回  
④ラウンド16

⑤前川誠也・小林友希・トーマス フェルマーレン・山口蛍・セルジ サヘル・郷家友太・アンドレス イニエスタ・藤本憲明・古橋亨梧・安井拓也・菊池流帆・飯倉大樹・初瀬亮・井上潮音・田中順也・佐々木大樹・山川哲史・酒井高徳・大崎玲央・根内浩・根井辰徳・リンコン・伊藤元太・中坂勇哉・廣永遼太郎・増山朝陽・アユブ マシカ・小田裕太郎・尾崎優成・村井清大・寺阪尚悟・永澤海風・高橋一平・ドウグラス

### ① サンフレッチェ広島

②城福浩  
③69回 / 3回  
④2回戦

⑤林卓人・野上結貴・井林章・荒木隼人・青山敏弘・川辺駿・ドウグラス ヴエイラ・森島司・増田卓也・エゼキエル・藤井智也・清水航平・柏好文・佐々木翔・永井龍・川浪吾郎・鮎川峻・東俊希・茶島雄介・土肥航大・ハイネル・浅野雄也・柴崎勇誠・今津佑太・ジュニオール サントス・大迫敬介・長沼洋一・池田柚生・光廣健利・棚田遼・森森空斗・越道草太・高柳英二郎

### ① 鹿島ヴォルティス

②ダニエル・ボヤトス  
③33回  
④3回戦

⑤田向泰隆・ドゥシャン・ジエゴ・石井秀典・内田航平・小西雄大・岩尾憲・河田篤秀・渡井理己・宮代大聖・藤田譲瑠チマ・カカ・岸本武流・鈴木大誠・佐藤晃大・垣田裕輝・福岡将太・上福元直人・藤田征也・鈴木徳真・西谷和希・安部崇士・吹ヶ徳喜・松澤輝輝・鈴木輪太郎イブラヒム・長谷川徹・大森博・藤原志龍・川上エドオジョン・智賢・浜下瑛・クリスティアン バトッキオ・西野太陽・後東尚輝・杉森考起

### ① アビスパ福岡

②長谷部茂利  
③29回  
④3回戦

⑤湯澤聖人・エミル サロモンソン・カルロス グティエレス・宮大樹・前寛之・重廣卓也・杉本太郎・ファンマ デルガド・城後勇・山岸祐也・志知孝明・ジョルディ クルクス・カウエ・石澤大介・渡大生・田邊草民・三風ケネディエブス・山ノ井拓己・輪柳直樹・杉山力裕・桑原海人・北島祐二・ブルーノ マンデス・吉岡雅和・ジョン マリ・村上昌謙・ドウグラス グローリア・金森健志・奈良竜樹・永石拓海・森山公弥

### ① サガン鳥栖

②金明輝  
③29回  
④ラウンド16

⑤守田達弥・エドゥアルド・島川俊郎・内田裕斗・中野嘉大・林大地・山下敬大・樋口雄太・豊田陽平・板橋洋貴・高橋義希・酒井宣福・和田凌・石井快征・ファン ソッコ・オム イファン・小屋松知哉・本田風智・飯野七聖・オフォエドゥ・兒玉澤斗・相良竜之介・今掛航貴・田代雅也・大畑歩夢・湯澤洋介・ドウガ・松本 朴一圭・松岡大起・福井大智・仙頭啓矢・安藤秀岐・中野伸哉・梁勇基

### ① 大分トリニータ

②片野坂知宏  
③25回  
④準決勝

⑤高木駿・香川勇気・三竿雄斗・坂圭祐・福森健太 ※1・小林裕紀・松本怜・町田也真人・高澤優也 ※1・野村直輝・下田北斗・伊佐耕平・エンリケ トレイヴィアン・小出悠太・渡邊新太・井上健太・藤本一輝・上夷克典・長沢駿・ポーペ ウィリアム・高山薫 ※1・西川幸之介・小林亮憲・黒崎隼人 ※1・ペレイラ・高畑幸汰・長谷川雄志・刀根亮輔・弓場将輝・吉田舜・羽田健人・屋敷優成・小野俊輔 ※2・後藤賢 ※2・佐藤丈晃 ※2・保田堅心 ※2・前里裕希 ※2・分島隼 ※2・平松孝次朗 ※2・木許大賀 ※2・松岡颯人 ※2

### ① 川崎フロンターレ

②鬼木達  
③38回 / 1回  
④準決勝

⑤チョン ソンリョン・登里享平・塚川孝輝・ジェジェウ・谷口彰悟・ジョアン ミッチ・車屋紳太郎・脇坂泰斗・レアンドロ ダミアン・大島僚太・小林悠・山根視来・イサカ セイン・長谷川竜也・小塚和季・三苫薫 ※1・遠野大弥・知念慶・安藤駿介・橋田健人・宮城天・田中碧 ※1・神谷凱士・丹野研太・山村和也・田邊秀斗・イキョウテ・家長昭博・旗手怜央・マルシーニョ ※2・五十嵐太陽 ※2・高井幸大 ※2

### ① 横浜F・マリノス

②アンジェ ポステコグルー  
③43回 / 7回  
④2回戦

⑤高丘陽平・畠中慎之輔・ティエラトン・扇原貴宏・エウベル・喜田拓也・レオ セアラ・マルコス ジュニオール・チアゴ マルテンス・天野純・伊藤慎人・高野選・水沼宏太・實藤友紀・梶川裕嗣・仲川輝人・岩田智輝・小池龍太・渡辺皓太・松原健・平井駿助・オビ ハウエル オピナ・田川知樹・和田拓也・中林洋次・榎山諒乃介・南拓都・前田大然・オナイウ阿道

### ① 横浜 FC

②早川知伸  
③22回  
④2回戦

⑤大内一生・マギーニョ・袴田裕太郎・高橋秀人・田代真一・瀬古樹・松浦拓弥・齋藤功佑・クレベ・中村俊輔・三浦知良・小川慶治朗・ジャーメイン良・安永玲央・伊藤翔・武田英二郎・南雄太・伊野波雅彦・カルフィン ヨン アビン・市川輝紀・若武克弥・前嶋洋太・高木友也・韓浩康・中塚大貴・猿田遥己・手塚康平・杉本竜士・古宿理久・松尾佑介・渡邊千真・六反勇治・杉田幸・山崎太新・増田健昇

### ① 湘南ベルマーレ

②浮嶋敏  
③49回 / 3回  
④ラウンド16

⑤谷井生・石原広教・館幸希・吉林将太・岡本拓也・梅崎司 ※1・大野和成・ウエルントン・山田直輝・タリク・石原直樹・淡田陽生・山本侑斗・大橋祐紀・平松昇・毛利駿也・名古屋太郎・堀田大輝・大岩一貴・富屋大樹・中村駿 ※1・畑大雅・池田昌生・平岡大陽・三幸裕裕・柴田壮介・立川小太郎・田中聡・町野修斗・原直生・石井大生・石川玄大・ウエルントン ジュニオール・オリベira・高橋諒

### ① 清水エスパルス

②ミゲル・アンヘル・ロティエラ  
③29回 / 1回  
④ラウンド16

⑤大久保保生・立田悠悟・ウイリアム マテウス・原輝綺・ヴァウド・竹内尚・片山瑛一・石毛秀輔・チアゴ サンタナ・カルリーニョス ジュニオ・中山克広・宮本航汰・後藤優介・西澤健太・河井陽介・エウシニョ・ディサロ・シルヴァーノ・中村慶太・奥井謙・ヘナト アウグスト・鈴木唯人・永井堅梧・滝裕太・指宿洋史・福森直也・金子翔太・福井レオナルド・ノリエガ エリック・栗原イブラヒムジュニア・権田修一・成岡輝輝・中島博希・鈴木義宣

### ① 名古屋グランパス

②マッシモ・フィカデンティ  
③44回 / 2回  
④準々決勝

⑤ランゲラック・米本拓司・丸山祐市・中谷進之介・長澤和輝・宮原和也・阿部浩之・柿谷曜一朗・山崎凌香・ガブリエル シャベエル・相馬勇紀・藤井陽也・木本崇生・稻垣祥・マテウス・森下龍矢・渋谷飛翔・齋藤学・武田洋平・三井大輝・吉田豊・石田凌太郎・前田直輝・成瀬謙平・兒玉駿斗・吉田晃・甲田英将・吉田温紀・金崎聖生・シュバルツォク ※2

### ① ガンバ大阪

②松波正信  
③41回 / 5回  
④準々決勝

⑤東口順昭・昌子源・藤春廣輝・三浦悠太・チュ セジョン・小野瀬康介・レアンドロ ペレイラ・倉田秋・小野裕二・菅沼駿哉・福田湧矢・井手口陽介・佐藤瑠大・奥野耕平・ノトリック・キム ヨンゴン・一美和成 ※1・矢島慎也・一森純・林羅輝・黒川圭介・石川隼・高尾輝・ウエルントン シウバ・山本悠樹・塚元大・加藤大智・チアゴ アウベス・白井陽斗・川崎修平・宇佐美貴史・シン ウォ・中村仁郎・平川拓斗・坂本一彰・浅野直希・上西駿大・柳澤亘 ※2

### ① セレッソ大阪

②レヴィー・クルビ  
③52回 / 4回

### ① チーム名

②監督名  
③天皇杯出場回数(今大会含む) / 過去優勝回数  
④第101回大会成績  
⑤第101回大会登録選手(30名)

本大会の大会登録選手は30名。ただし、ラウンド16に進出したチームは、ラウンド16で登録された選手も掲載 ※1はラウンド16以降外れた選手 ※2はラウンド16以降登録された選手

### 2021 明治安田生命 J1 リーグ

#### ① 北海道コンサドーレ札幌

②ミハロク・ペトロヴィッチ  
③40回  
④3回戦

⑤菅野孝憲・田中駿汰・柳博博・菅大輝・福森晃斗・高嶺朋樹・ルーカス フェルナンデス・深井一希・金子拓郎・宮澤裕樹・アンデルソン ロベス・駒井善成・チャナティップ・キム ミンテ・阿波加俊太・大谷幸輝・中村桐耶・ガブリエル・荒野拓馬・青木亮太・ドウグラス オリヴェイラ・中野次郎・小柏剛・小野伸二・中島大薫・佐藤隆成・西野英太・ジェイ・岡村大八

#### ① ベガルタ仙台

②手倉森誠  
③27回  
④2回戦

⑤小畑裕馬・秋山陽介・蜂須賀孝治・アビアタウィアウ・上原力也・関口剛亮・松下佳貴・赤崎秀平・平岡康裕・石原崇兆・西村拓真・吉野泰平・富田晋伍・中原彰吾・皆川佑介・マルティノス・井岡海都・スライシッチ・シマオ マテ・長倉颯・真瀬拓海・加藤千尋・ヤクブ スコパビク・佐々木匠・エマヌエル オッティ・田中渉・照山颯人・氣田亮真・フェリペ カルドーゾ・フォギーニョ・齋藤混介・荒川颯磨・熊谷柊治・加藤亨盛

#### ① 鹿島アントラーズ

②相馬直樹  
③37回 / 5回  
④準々決勝

⑤ウォン ステン・レオ シルバ・杉岡大暉 ※1・永木亮太・ファンアラノ・土居聖真・エグエラウド・和泉竜司・荒木遼太郎・戸野勝也・アルトゥール カイケ・上田綺世・染野唯月・三竿健斗・ディエゴ ビウカ・広瀬謙斗・林尚輝・小川優介・遠藤謙・須藤直輝・松村優太・町田浩樹・早川友基・沖悠哉・常本佳吾・関川郁夫・松橋佑・小泉慶 ※1・山田大樹・矢野智也・白崎凌兵 ※1・安西幸輝 ※2・プエロ ※2

#### ① 浦和レッズ

②リカルド ロドリゲス  
③56回 / 7回  
④優勝

⑤西川周作・宇賀神友弥・岩波拓也・猿野智童・山中亮輔・キャスパー ユンカー・西大伍・武藤雄樹 ※1・田中達也・鈴木彩艶・伊藤涼太郎 ※1・杉本健勇 ※1・明本考博・伊藤政樹・小泉佳穂・金子大毅・トーマス デン・大久保智明・阿部勇樹・汰木康也・堀田仁史・柴戸海・興根慎三・藤原優大 ※1・福島竜哉・武田英寿 ※1・関根貴大・工藤孝太・川崎淳・樋口耀大・酒井宏樹 ※2・アレクサンダー ショルツ ※2・江坂任 ※2・平野佑一 ※2

#### ① 柏レイソル

②ネルシーニョ  
③53回 / 3回  
④3回戦

⑤高橋祐治・古賀太陽・エメルソン サントス・高橋峻希・大谷秀和・ビャルジン・クリスティアーノ・江坂任 ※1・マテウス サウオ・北爪健吾・染谷悠太・滝本晴彦・キム スングユ・瀬川祐輔・呉屋大翔・三丸誠・佐々木雅士・ジョアン ペドロ ハウル・川口尚紀・大南拓磨・椎橋慧也・三原雅俊・戸嶋祥郎・アンジェロッティ・イブベ シンツカ・仲間卓斗・細谷真大・山田進士・橋本郁哉・大塚拓海・神谷優太・高岡大瑛・上島拓己・松本健太・田中真人・近野勝大・山下達也

#### ① FC東京

②長谷川健太  
③27回 / 1回  
④2回戦

⑤児玉剛・アルトゥール シルバ・森重真人・渡辺明・ブルーノ ウエイニ・小川諒也・三田啓貴・高萩洋次郎・ディエゴ オリヴェイラ・東慶悟・永井謙佑・波多野豪・内田宅哉・アダイウトン・阿部伸行・品田愛斗・レアンドロ・青木拓矢・中村拓海・渡邊凌磨・蓮川壮太・田川亨介・岡崎慎・安部裕斗・ジョアン オマリ・林彰洋・大森理生・中村航高・紺野和也・野澤大志ブランドン・野澤響温・梶浦勇輝・安田虎士朗・森田翔・後鳥優・ハンゲラナガンデバ史扶



## 第3部 参加90チーム・登録選手

山本義道・藤原健介・加藤智陽・大武峻 ※(1)・遠藤保仁・小林亮太 ※(2)・上之平唯羅 ※(2)・亀谷暁哉 ※(2)・岡航平 ※(2)

### ① 京都サンガ F.C.

- ② 曹貴哉
- ③ 38回 / 1回
- ④ ラウンド 16
- ⑤ 福島春樹・飯田貴敬・木村誠二・松田天馬・黒木恭平・本多勇喜・武富孝介・荒木大吾・ピーター ウタカ・庄司悦大・曾根田穂・宮吉拓実・中川寛斗・長井一真・武田将平・萩原拓也・野田隆之介・麻田将吾・李忠成・清水圭介・谷内田哲平・ヨルディ・バイス・川崎颯太・中野桂太・太田岳志・山田楓喜・富田康平・中野克哉・福岡慎平・上月壯一郎・三沢直人・若原智哉・白井康介・森脇良太

### ① ファジアーノ岡山

- ② 有馬賢二
- ③ 13回
- ④ 3回戦
- ⑤ 椎名一馬・廣木雄磨・濱田水輝・井上黎生人・喜山康平・白井永地・田中裕介・イオンジエ・宮崎幾笑・宮崎智彦・金山隼樹・上門知樹・山本大貴・河野諒祐・関戸健二・齊藤和樹・川本梨香・馬渡洋樹・松木駿之介・下口雅葉・野口竜彦・パウリーニョ・木村太哉・疋田優人・ユ・ヨンヒョン・梅田透吾・福元友哉・阿部海大・山田恭也・増谷幸祐・徳元悠平

### ① レノファ山口 FC

- ② 渡邊晋
- ③ 17回
- ④ 1回戦
- ⑤ 菊地光将・ヘナン・佐藤健太郎・渡部博文・高木大輔・佐藤謙介・岸田和人・池上丈二・島屋八徳・楠本卓海・澤井直人・川井歩・浮田健誠・吉満大介・小松達・森晃太・関憲太郎・起海斗・梅木翼・神垣陸・高橋秀典・眞鍋旭輝・田中陸・ヘニキ・草野佑己・石井僚・山田元気・寺門陸・河野孝汰・石川啓人・高井和馬・新保海鈴

### ① 愛媛 FC

- ② 實好礼忠
- ③ 22回
- ④ 1回戦
- ⑤ 岡本昌弘・浦田延尚・西岡大志・池田樹雷人・前野貴徳・小暮大器・横谷繁・川村拓夢・前田凌佑・藤本佳希・近藤貴司・岩井終弥・吉田真紀人・田中裕人・榎本大輝・西田剛・忽那喬司・茂木力也・三原秀真・渡邊創太・辻周吾・吉田晴稀・山瀬功治・大谷尚輝・秋元陽太・唐山翔自・内田健太・森谷賢太郎・黒川雷平

### ① グラヴァンツ北九州

- ② 小林伸二
- ③ 12回
- ④ 2回戦
- ⑤ 吉丸純輝・新井博人・佐藤喜生・河野貴志・村松航太・岡村和哉・佐藤亮・六平光成・狩土名輝・高橋大悟・永野雄大・前川大河・新垣貴之・野口航・西村恭史・針谷岳晃・富山貴光・平山駿・加藤有輝・生駒仁・佐藤颯汰・前田祐基・本村武揚・斧澤隼輝・田中悠也・乾貴哉・志村混・永田拓也・井澤春輝・藤谷壮

### ① V・ファーレン長崎

- ② 松田浩
- ③ 14回
- ④ ラウンド 16
- ⑤ 富澤雅也・亀川諒史・フレイル・鹿山拓真・カイオ セザール・エジガル ジュニオ・磯村亮太・富樫敬真・ルアン・玉田圭司・加藤大・名倉巧・加藤聖・毎熊晟矢・秋野央樹・山崎亮平・澤田崇・大竹洋平・高木和徹・鎌先祐弥・米田隼也・江川湧清・新里亮・二見宏志・都倉賢・ウエルトン ハット・徳重健太・原田岳・ピクトル イバルボ・植中朝日・五月田星矢・安部大晴

### ① FC 琉球

- ② 樋口靖洋
- ③ 14回
- ④ 2回戦
- ⑤ ダニー カルバハル・鳥養祐矢・福井諒司・岡崎亮平・フェリペ タヴァレス・風間宏希・田中恵太・風間宏矢・李栄直・富所悠・中川風希・清武功輝・沼田圭悟・知念哲矢・阿部拓馬・積田景介・清水慎太郎・人見拓哉・上里一将・上原慎也・上原牧人・池田廉・赤嶺真吾・山下令雄・田口潤人・茂木駿佑・ハモン・市丸瑞希・村瀬悠介・猪瀬康介・澤田将・シティーチョーク・バノン・儀間陸斗・友利祐志朗・幸喜祐心・山崎琉空・友利大虹・狩俣瑛斗

### ④ 2回戦

- ⑤ 柴崎貴広・若狭大志・富澤清太郎・梶川諒太・平智広・山本理仁・森田晃樹・井出遥也・佐藤優平・ジャイルトン パライバ・山下諒也・新井瑞希・石浦大雅・ソカ ボニフェイス・福村貴幸・加藤弘弘・松橋優安・小池純輝・阿野真拓・長沢祐弥・馬場晴也・深澤大輝・奈良輪雄太・端戸仁・持井響太・佐藤凌我・山口竜弥・マテウス・橋本陸斗・根本鼓太郎・福西翔太・西谷亮・岩崎壮真・尾又雅仁・原圭佑・吉原悠真・佐藤久弥・安在和樹

### ① FC 町田ゼルビア

- ② ランコ・ボボヴィッチ
- ③ 9回
- ④ 2回戦
- ⑤ 奥山政幸・三鬼海・水本裕貴・深津康太・佐野海舟・マンピッチ・高江麗央・鄭大世・平戸太貴・ドグウ・岡田優希・吉尾海夏・森下怜哉・高橋祥平・長谷川アリアジャース・土居柊太・デューク カルロス・ンダウ ターラ・酒井隆介・青木義孝・奈良坂巧・晴山岬・太田修介・中島裕希・福井光輝・深井堅仁・茂木秀・樋口堅・義澤将太郎・栗原元康・北澤元太

### ① SC 相模原

- ② 三浦文丈・高木琢也
- ③ 初出場
- ④ 3回戦
- ⑤ アジエール・夢田凌輔・エドウアルド クンデ・藤本淳吾・梅井大輝・榎本潤一・清原翔平・ユール・石田峻真・安藤翼・川上竜・三浦基瑛・星広太・白井達也・船木翔・窪田良・竹重安希彦・中山雄希・平松宗・鎌田次郎・鍛田一雅・和田昌士・後藤圭太・川崎裕大・ジョン イングォン・芝木蓮・梅鉢貴秀・真木晃平

### ① ヴァンフォーレ甲府

- ② 葛野昌宏・伊藤彰
- ③ 29回
- ④ 2回戦
- ⑤ 河田晃兵・須貝英大・小柳達司・山本英臣・金井貢史・野澤英之・中山陸・新井涼平・三平和司・ウィリアム リラ・有田光希・北谷史孝・中村亮太郎・野津田岳人・荒木翔・島海芳樹・宮崎純真・小泉勇人・野澤陸・関口正大・山田陸・パウロ バイヤー・小林岩魚・浦上仁騎・岡西宏祐・和泉颯・松澤隼人・泉澤仁・メンドス・長谷川元希

### ① 松本山雅 FC

- ② 柴田映
- ③ 15回
- ④ 3回戦
- ⑤ 園謙太郎・星キョウファン・田中隼磨・安東輝・前貴之・篠原弘次郎・田中パウロ淳一・河合秀人・ルカオ・阪野豊史・橋内優也・鈴木国友・村山智彦・表原玄太・戸島章・浜崎拓磨・ゴドミン・米原秀亮・外山凌・平川怜・榎本樹・下川陽太・小手川宏基・村越凱光・山田真夏斗・横山歩夢・大野佑哉・福福卓・神田涉馬・宮部大己・佐藤和弘・高木利彰・常田克人・野々村鷹人・山口一真

### ① アルビレックス新潟

- ② アルベルト・ブッチ・オルトネダ
- ③ 29回
- ④ 3回戦
- ⑤ 小島亨介・岡本将成・舞行龍ジェームズ・秋山裕紀・谷口海斗・高宇洋・鈴木孝司・本間至恩・田中達也・ゴンザロ ゴンザレス・福田晃斗・星雄次・島田譲・阿部航斗・瀬口拓弥・小見洋太・ロメロ フランク・藤原奏哉・遠藤凌・大本祐規・早川史哉・丸山嵩大・堀米悠斗・長谷川巧・高木善朗・千葉和彦・白樺星成・三戸寿介・村田信太郎・矢村健・藤田和輝・山本倅生・黒田舜治・高橋蒼天・永井龍之介・高畑優太・大矢瑞樹・高野秀哉・石山青空・田上大地

### ① ツエーゲン金沢

- ② 柳下正明
- ③ 17回
- ④ 2回戦
- ⑤ 後藤雅明・作田裕次・石尾峻雅・松田陸・大橋尚志・嶋田慎太郎・藤村慶太・丹羽詩温・瀬沼優司・杉浦恭平・大石竜平・金子昌広・渡邊泰基・本塚聖也・窪田稜・島津頼盛・石井綾・力安祥伍・白井裕人・片倉誠也・高安孝幸・田路耀介・廣井友信・ホドルフォ・大谷駿斗・上田樹・杉浦斗・稲葉崇・庄司朋乃也・波本頼・山下莉人

### ① ジュビロ磐田

- ② 鈴木政一
- ③ 44回 / 2回
- ④ 準々決勝
- ⑤ 八田直樹・今野泰幸・大井健太郎・大津祐樹・小川大貴・大森晃太郎・小川航基・山田大記・ルキアン・藤川虎太郎・松本昌也・伊藤洋祥 ※(1)・鈴木雄斗・三木直士・杉本大地・中川創・山本康裕・森岡陸・吉長真優・鹿沼直生・フビアン ゴンザレス・清田奈央弥・鈴木海音・三浦龍輝・アレクセイ コシエフ

## 2021 明治安田生命 J2 リーグ

### ① ブラウブリッツ秋田

- ② 吉田謙
- ③ 28回
- ④ 1回戦
- ⑤ 新井栄聡・谷奥健四郎・鈴木準弥・饗庭瑞生・千田海人・輪笠祐士・普光院誠・茂平・中村亮太・下澤悠太・久富賢・才藤龍治・三上陽輔・江口直生・井上直輝・下坂晃城・吉田伊吹・武颯・青島拓馬・田中雄大・沖野将基・稲葉修士・山田尚幸・園分将・齋藤恵太・安田祐生・長谷川凌・増田繁人・飯尾竜太郎・高瀬優希・半田航也・加賀健一

### ① モンテディオ山形

- ② ピーター グラムフスキー
- ③ 29回
- ④ 2回戦
- ⑤ ビケル・山崎浩介・栗山直樹・野田裕喜・山田拓己・岡崎建哉・小松駿太・ウニウンス アラウジョ・中村孝孝・堀本勇輝・木戸皓貴・山田康太・藤田息吹・長谷川洸・加藤大樹・南秀仁・松本怜大・ルリニョ・榎引政敏・熊本雄太・藤村怜・園分伸太郎・松本幹太・吉田朋泰・瀧澤修平・半田陸・ミン ソンジュン・要門・林誠道・中原輝・藤嶋崇介・飯野義介・内山純・齋藤大珠・佐藤旭・須藤渉・馬場卓実

### ① 水戸ホーリーホック

- ② 秋葉忠宏
- ③ 25回
- ④ 2回戦
- ⑤ 本間幸司・住吉ジェラニション・大崎航詩・タビナス ジェファーソン・木村祐志・平野佑一・山根永遠・森勇人・中山仁斗・金久保順・安藤瑞季・岸田翔平・松崎快・奥田晃也・牲川歩見・新里涼・深塚雄平・村田航一・ブラウノア賢信・山田奈央・柳澤直・温井駿斗・細川淳矢・平塚悠知・平田海斗・渡邊柊斗・田辺陽太・小澤章人・三國ステビアエブス・柳町魁輝・中山開帆・鈴木喜文

### ① 栃木 SC

- ② 田坂和昭
- ③ 21回
- ④ 3回戦
- ⑤ 川田修平・吉田将也・高杉亮太・柳有崇・森俊貴・ジュニーニョ・松岡耀夢・西谷優希・岡大生・菊池大介・山本廉・大島康樹・小野寺健也・植田啓太・和達達也・佐藤祥・面矢行斗・矢野貴章・畑潤基・有馬幸太郎・乾大知・上田康太・小堀空・東ジョン・井出敬大・松本風生・犬飼裕哉・軽部優太琉・郷達哉・大平卓海

### ① ザスパクサツ群馬

- ② 奥野僚右
- ③ 18回
- ④ ラウンド 16
- ⑤ 清水慶記・城和隼興・畑尾大翔・川上優樹・藤井悠太・内田達也・加藤潤也・岩上祐三・北川柊斗・青木翔太・田中稔也・阿部隼人・平尾智・金城ジャスティン俊樹・久保田和音・山中惇希・進昂平・白石智之・岡田湧大・松原修平・高橋勇利也・光永祐也・小島雅也・一木立一・奥村晃司・渡辺大広・吉永昇偉・外山佳大・天笠泰輝・高木彰人・中山雄登・山田晃士・大前元紀

### ① 大宮アルディージャ

- ② 岩瀬健
- ③ 26回
- ④ 2回戦
- ⑤ 笠原史史・河本裕之・松本大弥・石川俊輝・河面旺成・三門雄大・馬渡和彰・菊池俊介・黒川淳史・奥抜侃志・渡部大輔・大山啓輔・ネルミン ハスキッチ・高田颯也・イバ・榎引一紀・翁長聖・矢島輝一・西村慧祐・高山和真・小島幹敏・中野誠也・藤沼拓夢・上田智輝・佐相亨明・松田詠太郎・フリック クワイッチ・小野雅史・山越康平・山田将之・後藤大輝・山崎倫・浦井寿大・海本慶太郎・柴山昌也・大澤朋也・小澤晴樹

### ① ジェフユナイテッド千葉

- ② 伊島煥
- ③ 56回 / 4回
- ④ 3回戦
- ⑤ 新井章太・岡野洵・田口泰士・小林祐介・岩崎悠人・川又堅基・船山貴之・米倉恒貴・鈴木大輔・小島秀仁・チャン ミンギュ・福満隆貴・新井一輝・熊谷アンドリュウ・大槻周平・矢田旭・小田逸稀・鈴木椋大・伊東幸敏・末吉聖・溝淵雄志・相澤ピーター・コヤマ・松原颯汰・高橋孝晃・安田理大・フウノカケタ・見木友哉・櫻川ソロン・サウダーニャ

### ① 東京ヴェルディ

- ② 永井秀樹
- ③ 46回 / 5回





1 AC長野パルセイロ (長野県)

- 2 横山雄次
3 10 回
4 2 回戦

5 田中謙吾・喜岡佳太・秋山拓也・内田恭兵・広瀬健太・坪川潤之・水谷拓磨・藤山智史・牧野寛太・東浩史・柳翔太・佐野翼・三田尚希・宮阪政樹・森川裕泰・金園英学・山口和樹・武田太一・吉村弦・矢田貞壯・住永翔・高窪健人・藤森亮志・大桃海斗・小西颯向・川田拳登・王曉峰・寺沢優太・山本龍平・金環浩・上米良将人

1 新潟医療福祉大学 FC (新潟県)

- 2 高須理玲
3 初出場
4 1 回戦

5 大澤久人・紺野琢也・小平大輔・土岐祐希・中田青・今井海斗・東城雅也・五十嵐新・岡村勇輝・西村歩夢・井上蔵馬・土屋佑太・山口泰輝・丸山崇人・岡部和希・竹坂悠汰・南雲怜・橋爪悟・古俣眞斗・唐澤航太・桃井玲・小野田涼・坂岸寛大・坂下桂悟・石川原慶太・渡邊葵佑海・山賀和輝・遠藤龍河

1 カターレ富山 (富山県)

- 2 石崎信弘
3 12 回
4 2 回戦

5 西部洋平・黒木聖仁・戸根一誓・今潮淳也・碓井鉄平・佐々木陽次・高橋駿太・大野耀平・花井聖・大崎淳矢・安藤由翔・濱大輝・松岡大智・末木裕也・姫野寛希・松澤彰・柳下大樹・音泉翔真・田中勘太・椎名伸志・林堂真・佐々木一輝・馬波車唯・吉平翼・齋藤和希・戸高弘貴・鈴木翔登・田中佑昌

1 FC北陸 (石川県)

- 2 宮崎隆
3 初出場
4 1 回戦

5 相馬駿・垣田陸・田中一成・中澤凛太郎・柿木響・木曾弥矩人・南澤和・徳浜嵩望・三ツ井侑汰・原田侑瑞樹・伊藤龍輝・増田海都・三田潤人・高川崇太・寺中椎名・大澤颯天・松下博哉・宣西秀典・高木来純・細野翔太・木村太陽・松尾琉空・石川雄大・山之下隼馬・今崎達也・清水勝太・中村駿太・羽山北斗・廣松幸聖

1 福井ユナイテッド FC (福井県)

- 2 寺峰輝
3 13 回
4 3 回戦

5 千葉奏汰・恩田巧巳・岩田卓也・茂木一輝・橋本真人・奥直仁・畠中佑樹・角野翔汰・我那覇和樹・金村賢志郎・土井拓斗・木村健佑・奥野将平・野中魁・富地裕二郎・神田修愛・石川智也・根来悠太・安川誠人・リュウ ヌグハラ・清水謙之・伊東郁哉・鎌田啓哉・森永秀紀・田口遼・賀澤陽友・廣岡陸樹・尾崎瑛一郎

1 Honda FC (静岡県)

- 2 安部裕之
3 41 回
4 3 回戦

5 柿本祐規・池松大騎・三浦誠史・八戸雄太・鈴木雄也・石田和希・松本和樹・佐々木俊輝・児玉侑音・富田湧也・堀内颯人・岡崎優希・川畑隼人・原田開・川浪龍平・小野寺幸志・崎山蒼斗・若切孝心・安原哲平・細野弘尚・富永和輝・清水航輔・中島颯・鈴木理久・平川貴也

1 FC刈谷 (愛知県)

- 2 門田幸二
3 16 回
4 1 回戦

5 山岡哲也・福田航太・浅田大樹・佐々木宏樹・鯉沼晃・石渡旭・中野裕太・経田悠弥・佐藤悠希・坂本樹是・富田峻介・渡邊宥也・山本大稀・内田悟・古賀俊太郎・坂口瑞久・播磨来樹・平根海翔・北原慶太・神谷栞士・西原樹・田中貴大・長谷川翔平・村上宗太郎・勝又慶典・岩永陸弥・酒井信磨・福家勇輝・岡本北斗

1 鈴鹿ポイントゲッターズ (三重県)

- 2 ミラゴス・マルティネス
3 7 回
4 2 回戦

5 月成大輝・原広樹・川里光太郎・橋本晃司・西村仁志・エフライン・リントウウ・海口彦太・藤沢ネオ・和田篤紀・遠藤純輝・蓮沼翔太・北野純也・菊島卓・齋藤翔太・佐藤昂洋・佐藤和馬・田村翔太・中村俊貴・山内健史・中村侑人・若脇力哉・川森有真・岡田大輝・今井那生・大音那京・坂本広大・池末知史・高宮大輔・紀藤隆翔・平塚迅・野口遼太・上田駿斗・日根野達海・金泰輝・坂田章裕

1 流通経済大学 (茨城県)

- 2 中野雄二
3 11 回
4 1 回戦

5 鹿野修平・佐藤馨・佐々木旭・横山順・宮本優太・安居海波・菊地泰智・仙波大志・永井颯太・満田誠・齋藤聖七・家泉怜依・熊澤和希・丸山優太郎・菊井悠介・西原広太・小川大我・宮田和純・西田成貴・濱田雄也・清井颯斗・板橋柊哉・佐久間駿希・精谷雄介・山口賢人・伊藤拓夢・藤井海和・国府田宗士・板倉航希・長谷川淳也・永澤海斗・渡邊乃斗・中島舜・加瀬直輝・吉村仁志

1 栃木シティ FC (栃木県)

- 2 中村敦
3 12 回
4 2 回戦

5 朴昇利・田中寛己・増田修斗・内田謙平・大島篤弘・古波津辰希・鈴木隆雅・工藤浩平・山村佑樹・岡庭裕貴・吉田篤志・清水貴文・鈴木一朗・岡本洵・室崎雄斗・田中輝希・黒石川瑛・野田卓宏・菅原大道・山下宏輝・鈴木隼斗・文希樹・古谷三国・原田欽彌・北原大奨・阿部巧・ジョン・ガブリエル

1 tonan 前橋 (群馬県)

- 2 澤田博之
3 6 回
4 1 回戦

5 高田鴻・深瀬太貴・林純・澤田貴史・村田翔・田中淳・遠藤佑真・濱谷幹汰・山腰泰博・額賀優斗・齋藤雄大・吉内雅人・宮崎明浩・亀井一・志田ガブリエル・山本颯・竹中公喜・帖佐知樹・大塚遼太郎・原田大雅・休石隼

1 アヴェンチュラ川口 (埼玉県)

- 2 堀井剛毅
3 初出場
4 1 回戦

5 新海卓・町田幸輔・大野慶彦・小羽根公貴・實井理音・三辻周平・志村駿太・大田幸輔・岡田拓也・小林秀征・堀野凌太・青木駿祐・酒井大登・横山優太郎・吉田翔太・中込翔・岩田登・山本航大・中村祐也・守田創・村上駿・今林義佑・山田優介・福田俊介・中垣晴

1 順天堂大学 (千葉県)

- 2 堀池巧
3 16 回
4 3 回戦

5 青木心・後藤裕二・山崎大地・長谷川光基・小川真輝・白井海斗・樋口聖大・赤澤蓮・大森真吾・小林里耶・塩浜遼・小林夏生・宮川歩己・新聞成弥・安島樹・海老澤諒・寺山翼・長谷川悠人・林勇太郎・長倉幹樹・廣濱颯哉・桂陸人・遠藤聖矢・坂本琉緒・清水勇貴・木内拓海・児山雄基・谷口大晟・野田武瑠・後藤佑介・石川拓磨・金子遼太郎・岩井琢朗・栗田詩音・梶原豊・本山大器・中田大地・生島賢・関礼恩・田中清玄

1 駒澤大学 (東京都)

- 2 秋田浩一
3 14 回
4 1 回戦

5 松本颯・松山悠也・齋藤海斗・岩本蓮太・相澤佑哉・猪俣主真・荒木駿太・江崎巧朗・宮崎颯・土信田悠生・中村一貴・宮崎龍飛・辻谷貴・島崎翔輝・米谷拓海・土井悠真・鷹爪亮・上野正騎・松本ケンヂザンガ・仲田瑠・深澤颯人・石橋小・島心都・野村天真・飯田晃明・欠畑魁星・田海寧生・小針宏太郎・佐藤智隆・藤田和也・森内幸佑・ウオー・モハメド・細川竜征・飯野智也・阿部耀仁・松村大也・本吉利安・鈴木心月・福田隼士

1 Y.S.C.C. 横浜 (神奈川県)

- 2 シュタルフ恋記
3 9 回
4 2 回戦

5 佐川亮介・花房稔・宗近輝・土館賢人・池ヶ谷颯斗・佐藤祐太・神田夢実・吉田明生・大泉和也・柳雄太郎・シロキ チャールズ・長澤卓己・金子大晟・ピーター・セシ世穂・小池大書・吉野裕太郎・柳園良太・和田幹大・田場アイコ・山本凌太郎・尾身俊哉・船橋勇真・熊川翔・西山峻太・榎村友哉・古山蓮・オニエ オゴチュクウ・河辺駿太郎・菊谷篤資・谷俊勲・秋葉信秀・一宮憲太・大城望・上田航平・宮内寛斗・日高アレクサンドル・アオチョン

1 荏苒アストロス (山梨県)

- 2 深澤哲也
3 16 回
4 1 回戦

5 仲山勇気・畑川大地・猪俣優輝・佐野裕也・千野均仁・長島孝太・今村公二・飯塚慎一・小林周慎・秋山駿介・仲田智哉・橋本冬威・土屋真輝・鈴木純行・望月馨太・清水健吾・山主康介・角島治・宮坂勇輝・原田敏秀

シード

1 ヴェルスバ大分

- 2 山橋貴史
3 11 回
4 ラウンド 16

5 姫野昂志・土田直輝・浦島貴大・西村大吾・本多琢人・高橋宏季・中野匠・篠原宏仁・山崎一帆・藪内健人・利根瑠輝・吉田直矢・西畑慎輔斗・宇高魁人・藤本拓臣・中村真人・西村光明・渡辺泰広・小倉貴太・餅山大輝・西川公童・小川朋広・久米航太郎・高橋祐樹・竹田竣・村田勉・前田央樹・中村駿介

都道府県代表

1 北海道十勝スカイアース (北海道)

- 2 長野聡
3 初出場
4 2 回戦

5 奥地裕哉・工藤竜平・吉田哲登・内山裕貴・籠崎也・石山大地・田中正也・高木俊輝・山下亮介・松尾雄斗・高瀬証・堀河俊大・中川洋介・下村司・喜澤隆太・川元雄太・池田純大・佐藤瑠己安・志村弘樹・石川タデオ・佐藤皓生・嶋一駿・渡辺深大・中山天彦・成田憲昭・青木留唯・清水嵩・相澤友弥・永坂勇人

1 ヴァンラーレ八戸 (青森県)

- 2 野野呂昌
3 9 回
4 3 回戦

5 高島康四郎・前田柁・赤松秀哉・中村太一・高見啓太・上形洋介・新井山裕智・岡佳樹・丸岡悟・前澤甲気・板倉流・小林大智・廣瀬智行・佐々木快・島田拓海・坪井一真・横山卓司・原山海里・丹羽一陽・黒石貴哉・伊勢涉・薫康・近石哲平・秋吉泰佑・相田勇樹

1 いわてグールージャ盛岡 (岩手県)

- 2 秋田豊
3 14 回
4 3 回戦

5 土井康平・藤井航大・牟田雄祐・石井圭太・モレト・脇本昇成・韓勇太・フレネル・色摩雄貴・嫁坂翔太・加々美登生・平川元樹・中村太亮・宮内剛・松山健太・西田憲・鈴木智幸・佐々木翔悟・山川廉・佐々木祐太・有永一生・ビスマルク・オタポー・増田卓司・武田拓真・武者大夢・小野田将人・栗島健太・田平起也・中野雅臣

1 ソニー山台 FC (宮城県)

- 2 中村元
3 22 回
4 2 回戦

5 古川裕貴・三浦祐希・萩原健太・宮本鉄平・平田健人・富澤右京・吉森恭兵・佐藤碧・内野裕太・藤原元輝・佐々木敦河・金井冬士・吉野達・鈴木啓太郎・松本拓海・上野理介・秋元佑太・鈴木友也・山本アマディン・鶴川優斗・福宮弘乃介・金子貴裕・吉川佳介・石上輝・佐川雅寛

1 須田興業 (秋田県)

- 2 斉藤智一
3 2 回
4 1 回戦

5 安田健太・木内瑛・目黒貴大・加賀谷昂貴・伊藤大・土屋健太・五十嵐知弘・熊谷琢登・佐藤勇矢・二本楽人・菅原一成・菅原嵩・相馬修平・林拓弥・目黒太陽・藤澤勇太郎

1 大山サッカークラブ (山形県)

- 2 佐藤完治
3 2 回
4 1 回戦

5 阿部真心・阿部和樹・佐藤孝俊・森田瑞樹・佐藤新・本間礼皇・渡部翔羽・池田大郎・木村比呂・佐藤貴浩・梅木拓・佐藤翔平・名古屋介・佐川勇真・齋藤龍・七森秀・小林大樹・本間光・山本貴・伊勢陽平・須釜寿樹・佐藤匠・佐藤駿平・阿部友明・斎藤久人・鈴木謙

1 いわき FC (福島県)

- 2 田村雄三
3 5 回
4 1 回戦

5 白岡テモシイ・榎崎理久・田中龍志郎・奥田雄大・小田鳥怜・宮本英治・パスケス バイロン・日高大・鈴木翔太・平岡将豪・滝沢昂司・山口大輝・金大生・関野元弥・谷村海都・吉澤将・岩淵弘人・黒澤文・坂田大樹・米澤哲哉・山下優人・増崎大虎・射庭康太郎・黒宮渉・吉川大悟・江川慶城



## 第3部 参加90チーム・登録選手

### ①福岡大学 (福岡県)

- ②乾真寛
- ③ 34 回
- ④ 1 回戦
- ⑤八井舜、末次章悟、伊藤真真、大川智己、倉員宏人、田中純平、鶴野怜樹、酒井輝輝、大崎舜、北條真汰、裨田凌太、阿部海斗、村山勘治、谷川勇磨、永田一真、菅沼一晃、藤井英也、岡田大和、磯谷駿、重見根斗、梶原駿哉、山口隆希、青木慧大、裨原琉太、大島清、橋本悠、赤司匠、高原大騎、原田武宗、藤本翔、橋口政介、出上直樹、森喜大、若本侑大、川元翔太、不破将生、合戸倫太郎、荒木慶翔、日高智也、横山太一

### ①川副クラブ (佐賀県)

- ②石江英和
- ③ 3 回
- ④ 1 回戦
- ⑤谷元太、中島悠太、徳永遼太郎、内田真仁、中尾祐輔、古賀宇宙、田中功一、江頭弘太、萩原健太、諸岡佑輔、吉川極心、角康平、吉田正輝、小林信史、井口尚弥、岡明広、都渡優、彌永康輔、堀西謙太、高橋優成、姜泰炫、世利雄樹、後藤博志

### ①MD長崎 (長崎県)

- ②中原智央
- ③ 5 回
- ④ 1 回戦
- ⑤洲上隼人、橋本玲央、高木大悟、大石航大、植木二郎、溝口将弘、松浦諒成、表隆太郎、岩竹一也、花田敬徳、深町浩之、上田啓太、山下智大、西本龍平、坂本尚幸、中濱康平、上野周平、西山政宏、本村龍成、大久保千賢、山口太輔、古川力、井上和夫、井原楓人、水頭康

### ①ロアソーン熊本 (熊本県)

- ②大木武
- ③ 21 回
- ④ 2 回戦
- ⑤田代琉我、黒木晃平、小笠原佳祐、酒井崇一、菅田真啓、河原創、岩下航、上村周平、高橋利樹、伊東俊、浅川隼人、北村知也、竹本雄飛、水野泰輔、坂本亘基、樋口叶、杉山直宏、東出壮太、東野広太郎、ターレス・レオ・ケンタ、佐藤優也、小島圭翼、田尻康晴、宮原愛輝、岡本知剛、内山圭、北里大地、谷山湧人、廣田公明

### ①日本文理大学 (大分県)

- ②西野晃平
- ③ 6 回
- ④ 1 回戦
- ⑤藤本諒哉、福岡芳樹、長濱昇太郎、竹内悠力、田中真輝、高岡堅吾、後藤文太、田畑篤郎、高昇辰、平嶋偉太、立岩玄輝、藤田輝、郡司島樹、村松凌、重松剛史、佐野圭音、萩本翔、横道俊輔、竹谷嵩登、岡部巧武、清水羅偉、神田陸、原田幸汰、上栗一将、西野凌平、中川昂大、岡野凜平、香西泰成、松尾涼真、吉永緑心、田中優佑、小野大斗、有働洋匡、芝崎翼、宮本規央

### ①ホンダロック SC (宮崎県)

- ②宮路洋輔
- ③ 14 回
- ④ 2 回戦
- ⑤中山拳一、中島拓真、玉城嵐士、山道淳司、鈴木健、坂本翔、佐々木翼、大山直哉、米良知記、諏訪園良平、當瀬泰祐、高原大知、杉田達哉、日野友貴、熊野一樹、牧野翔太、田中大和、野田涼雅、高橋健、天本幹士郎、長谷川雄介、内山隆弘、甲斐史也、牧島芽生、小野尚樹、永吉広大

### ①鹿児島ユナイテッド FC (鹿児島県)

- ②アーサー・ババース
- ③ 7 回
- ④ 2 回戦
- ⑤岩崎知雄、フォゲッチ・ウェズレイ、藤原広太郎、田辺圭佑、中村健人、牛之濱拓、菅田卓馬、グスタヴォ・五領淳樹、大西勝悟、野嶺寛也、イヨハ理ヘンリー、木出雄斗、萱沼優聖、野嶺倅也、山本駿亮、酒本憲幸、八反田康平、衛藤幹弥、ジェルソン、砂森和也、小島薫士郎、白坂楓馬、中原秀人、米澤令衣、濱口功聖、山谷佑士、石津快、三宅海斗

### ①沖繩 SV (沖縄県)

- ②山本浩正
- ③ 3 回
- ④ 2 回戦
- ⑤花田力、比嘉和輝、伊藤研太、中澤峻哉、岡根直哉、関泰範、高原直泰、赤木直人、西澤代志也、藤澤典隆、安藤正俊、杉山誠汰、秋本和希、平真桜、和田健太郎、藤池寛、黎本杰、高柳一誠、大城佑斗、北野智貴、吉田悠人、鶴岡亮多、内山弦太、東海林佑飛、岡本奈也、森岡貴仁、村田怜穂、荒井秀賢

### ①松江シティ FC (島根県)

- ②実信憲明
- ③ 8 回
- ④ 1 回戦
- ⑤井上亮太、佐々木健人、下村尚文、宮内真輝、馬場将大、垣根拓也、川中健太、佐藤啓志郎、遊馬将也、菅本岳、筒井俊、山本直、飯本諭、高畑智也、泉宗太郎、伊能玲生、那須基有、澤島輝、伊東稜履、加倉広海、松下大祐、堀田佳佑、桃井紳伍、辻川裕介、池藤聖仁、田平謙、加藤秀典、馬場悠

### ①三登水島 FC (岡山県)

- ②菅慎
- ③ 14 回
- ④ 2 回戦
- ⑤上地基樹、前原辰徳、安田拓馬、内田健太郎、鳴海達也、山村天侍、齋藤和磨、森田良太、山本孝志、宮澤龍二、高瀬翔太、原田顕介、山部晃、鶴丸貴之、田中理久、中川知也、藤井大翔、水野俊太郎、岡本典也、花房武瑠、中矢裕貴、岸本風、草地航平、河面龍征、石川隆汰、成瀬利通、秋守蓮、滝裕徳、西本圭斗、後藤拓歩、太田瑠偉

### ①福山シティ FC (広島県)

- ②小谷野拓夢
- ③ 2 回
- ④ 2 回戦
- ⑤児玉潤、帷智行、徳永椋太、田中憧、姫田耕大、高田健吾、曾我大地、藤田啓介、ソノ・ホギヨシ、隅田航、高橋大樹、三浦敬太郎、磯江太勢、前田海、深田竜大、韓勝龍、飛田裕大、太田泰河、田口駿、長谷川海斗、吉井佑将、小松光輝、藤井敦仁、大野秀和、平田陸、中道慶人、濱口草太

### ①FCバレイン下関 (山口県)

- ②福原康太
- ③ 2 回
- ④ 1 回戦
- ⑤河津皓紀、坂下央晃、田辺一岐、吉沢凛太郎、山重拓人、沖田康佑、孫正倫、鶴丸和幸、林慎太郎、霜出優斗、無津呂武瑠、米澤康太、橋本郁弥、松繁宏隆、廣永泰士、越智礼雄、大富楓雅、石川健太、八田裕平、猪本直家、田原伊織、岩本雄喜、櫻田圭吾、野田海乘、西田憲詩朗、西大輔、塩崎謙人、橋本勇弥、黒木海音、石元瑛大、安片政人

### ①カマタマーレ讃岐 (香川県)

- ②ゼムノビッチ
- ③ 22 回
- ④ 1 回戦
- ⑤高橋拓也、西野貴治、松本直也、薩川淳貴、小松拓幹、長谷川隼、西本雅崇、渡辺悠雅、栗田マークアジェイ、高木和正、重松健太郎、佐々木涉、若本和希、渡辺健太、後藤卓磨、中村亮、川崎一輝、下川太陽、吉馴空矢、杉山弾斗、池田航、浅沼優瑠、澤田健太、林友哉、中村駿太、松岡ジョナタン、竹内彬、武下智哉、松原快哉、遠藤元一

### ①FC徳島 (徳島県)

- ②犬塚友輔
- ③ 6 回
- ④ 1 回戦
- ⑤小坂楓、天羽良輔、福島凌、橋本真太郎、巽拓也、須ノ又論、南野心、奥村南斗、下田康太、松本圭介、本山遊大、藤山雄生、西川諒祐、田内悠貴、西尾和真、木村将己、久保田蓮、山口愛騎、茶谷裕、中尾友星、操希翔、里出怜央、西村侑馬、秋月駿作、中田剛尊、寺田智哉、新保充朗、石川雅博、中林一樹、萩野賢次郎

### ①FC今治 (愛媛県)

- ②リュイス・プラナグマ・ラモス
- ③ 11 回
- ④ 2 回戦
- ⑤修行智仁、チョン・ハンチョル、駒野友一、園田拓也、安藤智哉、宮尾孝一、山田貴文、玉城峻吾、有間潤、バルデマル、市原亮太、平岡賢、福田翔生、梁賢柱、オスカル・リントン、東家聡樹、島村拓哉、岡山和輝、今川正樹、上原拓郎、イドヒョン、近藤高虎、楠美圭史、高瀬太聖、橋本英郎、松井治輝、飯泉涼矢、武井成豪、岡田慎司、レオ・ミネロ、原田亘

### ①高知ユナイテッド SC (高知県)

- ②西村昭宏
- ③ 6 回
- ④ 2 回戦
- ⑤丸山聡太郎、坂上大樹、藤崎将汰、細山海斗、ルーカス・ダウベルマン、青木捷、岡田大介、西村勇太、長尾善公、横竹翔、田中優斗、吉田知樹、新谷聖基、松原央門、田中彰海、泉光輝、赤星彪麻、永松涼介、藤井義治、池上尚孝、関知哉、平田拳一朗、栗原純純、中鉢健人、西村光司、下堂竜聖、井上聖也

### ①FC岐阜 (岐阜県)

- ②安間貴義
- ③ 15 回
- ④ 1 回戦
- ⑤岡本享也、橋本和、竹田忠嗣、甲斐健太郎、パウロン、三島頌平、村田透馬、中島賢星、山内寛史、川西翔太、レウ、本田拓也、町田ブライト、菅塚佑太、藤谷匠、服部康平、桐畑和繁、松本拓也、船津徹也、大西遼太郎、栗飯原尚平、生地慶亮、小山新、本石捺、三ツ田啓希、松本歩夢、キム・ホ、大野哲煥、吉濱遼平、柏木陽介

### ①びわこ成蹊スポーツ大学 (滋賀県)

- ②望月聡
- ③ 6 回
- ④ 1 回戦
- ⑤原田圭吾、藤松航矢、齋藤圭汰、豊田太陽、森原大、高見柁真、工藤真人、佐藤昂、清水一雅、上月翔聖、泉柁椰、勝田晃太郎、塚目憂、石橋克之、高島拓海、田中嵐、山田祐樹、伴木翔、飯尾柁太、藤田悠介、倉原将、木浪航太、上山孝史郎、川崎章弘、佐々木啓太、大橋湜太、葉賀洗、谷口明典、小林志光、浅野太郎、桑原瑠真

### ①おこしやす京都 AC (京都府)

- ②瀬原直樹
- ③ 5 回
- ④ 3 回戦
- ⑤真田幸太、萩原大河、大原彰輝、榎本湜大、戸田拓海、西村洋平、寺田紳一、清水良平、イブラヒム、原一樹、林祥太、瓜生紘大、平石直人、按田頌、後藤大輔、福垣雄太、青戸翔、貴名航世、高橋康平、本吉勇貴、小久保裕也、尾本敬、守屋廉人

### ①F.C. 大阪 (大阪府)

- ②塚原真也
- ③ 6 回
- ④ 2 回戦
- ⑤田中大貴、美馬和也、齋藤隆成、附木雄也、池永航、鯨野俊祐、木匠貴大、江郷下奨、横野純貴、水野匠弥、川西誠、若本知幸、橋本侑紀、和田幸之佑、町田蘭次郎、濱野雄太、久保史久斗、塚田卓、大山武蔵、吉森海斗、前田悠斗、後藤準弥、太田賢吾、西山敢太、高橋佳、田中直基、江郷下慶、速水佑一郎、安田惟太郎、劉宗昊、坂本修佑、澁谷雅也、李ジェヒョン、洪錫、木原昌勲、佐藤颯人、吉田大河、村木伸二

### ①関西学院大学 (兵庫県)

- ②高橋宏次郎
- ③ 28 回
- ④ 2 回戦
- ⑤松本龍典、梅木純都、山内舟征、白井貴太、本山運、渡邊英祐、山見大登、山下諒、輪木豪太、安藤修雅、渡邊裕斗、船越大夢、山田剛綺、小延将大、長尾優斗、佐藤陽太、倍井謙、上野岳人、井上純一、濃野公人、増田優作、石井日陽、美藤倫、北村万宙、平山湧喜、木村勇大、林幹太、倉貫真人、渡邊颯太、小林洵、山本祐也、塩崎彰、岡島温希、高木大輝、高瀬龍弥、濱本直大、竹村健汰、濱本尚希、佐藤大河、平野碧

### ①ボルネール飛鳥 (奈良県)

- ②美濃部直彦
- ③初出場
- ④ 1 回戦
- ⑤藤原由斗、塚田圭祐、野本泰崇、清水勇輝、下島翔吾、志水克行、赤谷直紀、金藏和仁、日高悠保、小田健伸、新保誠、岩村勝利、吉村泰良、池田智基、吉岡尊志、佐伯徹、三浦海飛、坂本慎治、北田大亜、石田康浩、渡邊駿、吉岡樹利也、高見力生斗、吉田智尚、角田誠、本吉二一、岡、菊山耀介、松尾佑真

### ①アルテリヴォと歌山 (和歌山県)

- ②北口雄一
- ③ 13 回
- ④ 1 回戦
- ⑤白梓裕太、白明哲、大橋優二、奥津大和、山中拓哉、松尾瑛太、大北啓介、加藤健人、久保賢悟、高瀬龍舞、門司涼佑、吉谷有司、中西倫也、高橋俊樹、篠原和希、佐々木佳亮、青山凌大、桑水流拓也、宇都木峻、北野夏輝、高橋寛太、堀野翔、大倉康輝、磯部勘太、早川侑治

### ①ガイナール鳥取 (鳥取県)

- ②金鐘成
- ③ 23 回
- ④ 2 回戦
- ⑤福留健吾、小牧成臣、藤原拓也、鈴木順也、新井泰貴、可見壮隆、安藤一哉、田口裕也、大久保優、田尻健、魚里直哉、石田侑資、石井光輝、妹尾直哉、石川大地、清永丈瑠、原田虹輝、永島悠史、小山珠里、新井光、坂本敬、秋山大地、世瀬啓人、谷口智紀、横川且陽、糸原紘史太、杉井翼、谷尾昂也





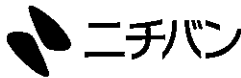
日本サッカーの発展のため、  
さらなる普及や次世代選手育成の促進を。

JFA Youth & Development Programme



OFFICIAL PARTNER

TOYOTA



molten®  
For the real game

TECHNICAL PARTNER

GREENPROJECT PARTNER

PHILIPS

TOA  
東亜道路工業

FUJITA  
Daiwa House Group®

JYD SUPPORTER

日本総研  
The Japan Research Institute, Limited

Deloitte®  
デロイトトーマツ

The Pokémon Company

JYD







## JFL便り

JFL事務局

<http://www.jfl.or.jp/>



## 第23回JFLを振り返って

日本フットボールリーグ 事務局長 上保 毅彦

23年目を迎えた日本フットボールリーグ(JFL)は2020年同様、新型コロナウイルス感染症の影響からシーズン中はリモートマッチ(無観客試合)での開催や、有観客試合になってもさまざまな制限がある中で大会運営を行うなど多くの難題がありました。しかし、3月14日に開幕したリーグ戦は12月5日に今シーズンの日程を無事終了し、124,566人のお客さまにスタジアムに会場いただきました。

これもJFLを応援していただいたサポーターの皆さまやスポンサー、報道関係者の皆さまのご支援ならびにチームを支えていただいた多くの関係者のご尽力のたまものと存じます。また、2021年はコロナ禍での開催でしたが、最終節まで無事開催できたのは全国の医療従事者をはじめ、さまざまな分野のエッセンシャルワーカーの皆さまのおかげです。心から感謝申し上げます。

今年の成績については、2020シーズンにあと一步のところまでJ3入会を逃した、JFL入会2年目のいわきFCが、開幕から16試合負けなしのロケットスタートを切りました。第17節で初黒星を喫しましたが、その後も田村雄三監督の指揮の下、攻守共に安定した戦いを見せ、第29節ではJ3入会資格の順位をクリアすると、1節を残した時点で優勝を決めました。来シーズンはJ3での活躍を期待しております。

準優勝には2年ぶりの優勝を目指したチーム創部50周年のHonda FCが輝きました。安部裕之新監督の指揮の下でリーグ最多の69得点を挙げ、シーズンを通していわきFCとの首位争いを繰り広げましたが、あと一步及ばず。それでもJFL最多9回の優勝実績を誇るチームは、第101回天皇杯の2回戦でJ1の横浜F・マリノスを破る快挙を見せてくれました。

連覇を目指したヴェルスパ大分は、シーズン前半こそ出遅れたものの、後半から巻き替えて3位に。天皇杯ではJFLで唯一ラウンド16に進出するなど、こちらも存在感を示しました。

フェアプレー賞には、反則ポイントが最小19ポイントだったホンダロックSCが選ばれました。JFLが目標としている「異議の警告」はゼロ、退場者もゼロ、累積出場停止選手もわずか2人と、フェアでクリーンなプレーが際立っていました。

新入会チームでは、FCティアモ枚方が終盤は連敗が続くも開幕当初から持ち前の攻撃力で上位争いをして8位であったのに対し、12年ぶりにJFLに復帰したFC刈谷はわずか4勝に終わり最下位に。入れ



安定した成績を収めて優勝を飾ったいわきFC

替え戦でも地域リーグチームに敗れ、1年で地域リーグ降格となりました。

そして残念ながら、毎年実施している表彰式は今シーズンも開催できず、表彰選手は映像での発表とさせていただきます(映像はJFL公式サイト内から視聴できます)。

来シーズンの第24回JFLは1チームがJ3に入会、1チームが地域との入れ替えにより計16チームで開催します。JFLは引き続きアマチュアのトップリーグとしての役割を果たしていけるよう頑張っていきたいと思います。



フェアプレー賞を受賞したホンダロックSC



## なでしこリーグ便り

福岡J・アンクラス  
<http://anclas.jp/>



## 女子サッカーの新しい未来に向かって

福岡J・アンクラス 監督 河島 美絵

福岡J・アンクラスは1986年に部活動として発足し、2021年で35周年を迎えました。日本女子サッカーリーグへの加盟とともに法人化し、NPO法人アンクラスを経て、現在は「株式会社福岡アンクラス」として、スクール事業や大会運営などさまざまな事業に取り組みながらクラブ運営を行っています。

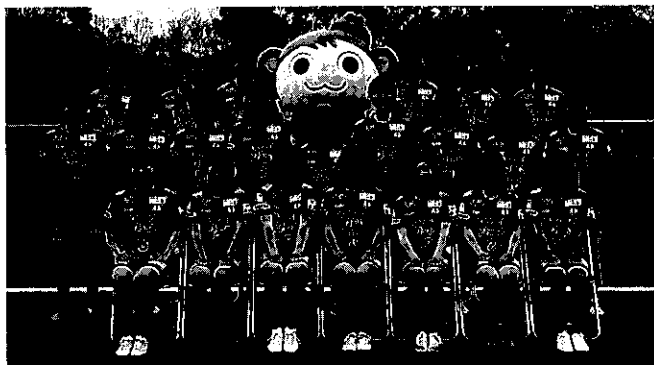
アンクラスは下記の三つの理念を掲げてまい進しています。

- ①スポーツを愛する人々に支えられている地域のシンボルとして、夢の創造を続ける。
- ②サッカーを通じて未来ある子どもたちと地域の皆さまに夢と希望、感動を与え、地域に元気と活力をもたらす「ひとつづくり」「まちづくり」に貢献する。
- ③正々堂々と情熱をもって戦い、地域の誇りとなるチームを目指す。

アンクラスの選手はアマチュアとしてスポンサー企業の皆さまのご協力により、午前中に練習し、午後から5時間程度勤務しています。職種はさまざまですが、共通することは「一生懸命に働かせていただくこと」です。この環境への感謝の気持ちを忘れずに、サッカーと仕事を両立して目標に向かって進んでいきます。

また、株式会社福岡アンクラスも6人の選手を雇用しており、スクール事業を中心に行っています。2021年11月には「一般社団法人ウェルビーイングラボ」を設立。12月にはクラブとして正式に「SDGs宣言」をし、女性の社会進出や全ての人の健康と福祉への取り組みなど、積極的に地域の方々と共に活動していきます。

2021年9月にはWEリーグ（女子プロサッカーリーグ）が開幕し、アンクラスが発足した35年前にはなかった「女子サッカーの新しい時代」が進み始めました。困難はあると思いますが、将来のWEリーグ参入を見据えながらクラブビジョンを描き、着実に一つずつクリアしていけたらと思います。歩みを止めなければ、これから先、新しい何かが始まると思うと期待で胸が高鳴ります。



描いたクラブビジョンの実現に向けて、一つ一つひたむきに躍動していく

## なでしこリーグ便り

オルカ鴨川FC  
<http://www.orcakamogawafc.com/>



## How to do it!! ～地域と共に～

オルカ鴨川FC 営業部長 杉山 英樹

私たちオルカ鴨川FCは千葉県南部の中核病院である医療法人鉄蕉会を母体として2014年に設立しました。なでしこリーグには、2016年にチャレンジリーグ、2017年から2部に、2021年からは1部に所属しています。現在はスポンサーパートナー119団体、寄付協賛53団体、自治体や地域の皆さまのご支援を賜り活動しています。

鴨川市をはじめとする私たちのホームタウンの多くは過疎・高齢化が進み、最寄駅では7年前には8両編成だった電車が今では2両編成になってしまいました。逆に東京湾アクアライン沿岸の木更津市、袖ヶ浦市は人口が増加傾向です。

そんな多様なホームタウンの皆さまに対し、私たちは「まちと人を元気に、子どもたちを笑顔に、夢と希望を与えたい」という思いを胸に、地域の活性化に少しでも貢献できるよう活動しています。

2022年は、以前から行っている「オルカスマイルコミュニケーション（通称スマコミ）」活動に今まで以上に注力する考えです。「スマコミ」は保育園、幼稚園、小中学校の授業の1コマを担い、アカデミースタッフと選手が講義やボール遊びなどをする普及活動の一つです。「スポーツの楽しさや目標に向かって努力することの大切さ」「地域の一員であることに誇りを持ち、夢に向かって諦めずにチャレンジしていく」、そんなオルカが大切にしている思いを伝えています。教育現場の方々からは、運動が得意ではない子どもも笑顔で参加していると評価をいただいています。

笑顔の子どもが多いと、まちが明るく元気になります。それは、地域全体で子どもの安全を見守り育てていくことが、孤立しがちな世の中で人と人とのつながりをつくるきっかけとなり、互いに助け合うことで心の健康が保てるからです。まちにクラブがある、それにより良い循環が生まれ、地域活性化に貢献できると考えるのです。

私たちスポーツ団体は「地域の公共財」となる可能性があると感じています。

オルカが地域の日常に存在するためにはどうすればよいか、スポンサーパートナー法人、自治体、各種団体、地域の皆さまに私たちは何ができるか、オルカをどのように活用いただくか、地域課題の解決に私たちは協力できるのかなど、女子サッカーの普及と競技レベル向上とともに地域への活動を続けてまいります。



アカデミースタッフと選手による普及活動「スマイルコミュニケーション」の様子





## 日本ビーチサッカー連盟便り

日本ビーチサッカー連盟  
<http://jbsf.or.jp/>



### 日本ビーチサッカーの新しい景色

一般財団法人日本ビーチサッカー連盟 事務局長

日本サッカー協会(JFA)は、FIFAワールドカップカタール2022を目指すSAMURAI BLUE(日本代表)の応援スローガンを「新しい景色を2022」としています。このスローガンは2019年8月に発表されましたが、コロナ禍に苦しみられてきた今日のサッカーファミリーにとって、この言葉には、当初とは違った意味合いも感じられるようになってきました。

2021年は、ビーチサッカーにとって日本代表がロシアワールドカップで準優勝に輝いた年として記憶されることになると思います。そして、日本ビーチサッカーの新しい景色は、この大きな成果(壁)を乗り越えた先にある、より輝くものであることが期待されています。この壁を乗り越えるためには、日本ビーチサッカーの現状を客観的に見つめ、いくつかの課題があることを自覚しなければなりません。

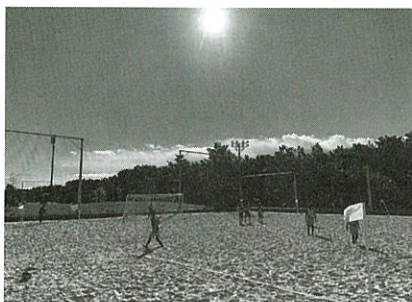
一つは日本代表チームの世代交代です。日本はこれまでワールドカップ全11大会に出場してきました。情熱と野心を胸に抱いた猛者たちが世界にインパクトを与え続けてきました。しかし、代表チームの中心メンバーはこの10年以上大きく変わっていません。ベテラン選手の経験値に期待しつつも、チームの躍進にはフレッシュなエネルギーも求められます。

この課題以前に大きな問題なのが、ビーチサッカーの選手の数です。現行のシステムでは、ビーチサッカー大会の公式戦に出場するには、サッカー、フットサルいずれかのJFA選手登録が条件となっています。[JFAデータボックス](公式ウェブサイトにも掲載)によれば、日本のサッカーおよびフットサルの選手登録数は近年減少傾向にあり、さらにコロナ禍の影響を受けた2020年度は、前年比でサッカーは6.8%、フットサルは20.4%も減少しています。

2018年度において、ビーチサッカーの競技会に参加した選手は720人程度でした。2019年度末から続くコロナ禍の影響を受け、JFA全日本ビーチサッカー大会や日本ビーチサッカー連盟(JBSF)主催大会をはじめ、この2年間で多くのビーチサッカーの競技会が中止に追い込まれました。地域間で活動状況などの格差も広がってきています。ワールドカップ準優勝という成果とは裏腹に、砂の上のフットボールは足元から揺らいでいるのが実情といっても過言ではありません。

こうした厳しい状況下にあって、JBSFでは女性や育成年代を含め新規事業に取り組み始めています。各地域リーグをはじめとする既存事業も合わせて、2022年は相当な覚悟を持って臨まなければなりません。しかし、未来を悲観してはしません。なんとといっても、ハダシでボールを蹴られるって素晴らしいことですから!

「ビーチサッカー連盟だより」は次号から5年目を迎えます。北海道から九州まで9地域の関係者はじめ、全国のビーチサッカーファミリーが描く『新しい景色』に、どうぞ注目ください。



育成年代の普及はJBSFの大きな課題となっている(高円宮記念JFA夢フィールド内ビーチ・カリオカにて)

## 日本フットサル連盟便り

日本フットサル連盟  
<http://www.jff-futsal.or.jp/>



### コロナ禍に負けない、継続は力なり

岐阜県フットサル連盟 副理事長 額額 泰一

「コロナ禍」になって、既に2年の時が流れました。東海地域の中で、最もフットサル普及進捗の遅い「岐阜県」として、チーム練習や試合などから遠ざかったことで、フットサル人口が減少していくのではないかと不安でした。

1種の社会人リーグは、2020年のリーグ戦開始時点で2チーム減少しており、4種少年リーグは、全国的には早い時期にリーグ戦を創設しましたが、3カテゴリーで10チームの大幅減でした。2021年度は6月から社会人リーグを開始しましたが、2種高校生年代の1チームが参戦してくれたことで2020年から1チーム増えました。この2種チームは、全日本U-18フットサル選手権東海地域大会を勝ち抜けて全国大会に出場し、予選リーグ2勝1敗と健闘してくれました。リーグ戦による競技力向上効果を結果として出してくれたと思っています。そして4種年代はチーム数の増減なしでしたが、U-11カテゴリーで2チーム増えたのに対し、U-10カテゴリーではさらに2チーム減少しました。

先日、U-11カテゴリーリーグ戦視察の折にチームコーチの方から、「例年開催しているU-9年代のワンデーフットサルリーグを開催してほしい」と声を掛けていただきました。U-9ワンデーリーグで選手にフットサルに関心を持ってもらい、U-10リーグ参戦につなげていくとのことでした。このお言葉は、われわれがワンデーリーグ開催の目的として位置付けていた部分で失念していたものと気付かされました。また、翌日の全日本U-15フットサル選手権岐阜県大会では、「3種フットサルリーグ戦を開催してほしい」とご意見をいただきました。参戦するチームはあるのか聞くと、複数チームあるとのことでした。このことを受け、2022年度の岐阜県サッカー協会の予算ではありますが、3種フットサルリーグ創設の予算組みを申請しました。2種や女子のワンデーリーグや県リーグ参入を見据えた一般向けエンジョイワンデーリーグも開催したいと考えています。

コロナ禍でマイナス面ばかりが目立っている気がしていましたが、足元に目をやると、前向きなご意見や背中を押してくれるご提案に接することができ、何だかうれしくなってきました。「もう少し頑張ってみよう」。気付かされました。



相手チームへのリスペクト、審判へのリスペクトを



## 全国専門学校サッカー連盟便り

全国専門学校サッカー連盟

<http://www.senmonsoccer.jp/>



## 全国専門学校サッカーの2021~2022年に向けて

全国専門学校サッカー連盟 事務局 安部 卓也

この度、JFA 100周年記念事業功労表彰に当連盟から、坂岡興夫さま、小澤哲さま、熊谷孝一さま、安村道照さまの4名が表彰されました。

推薦理由としては、全国専門学校サッカー連盟の創成期から長年にわたって連盟活動を支えてこられたことが挙げられます。活躍の場がなかった専門学生に対して文部科学大臣杯を冠とする選手権大会を創設し、その大会は2019年までに29回実施され、これまでに延べ約4700校、42,000人以上が参加しています。4名の方については、現在の専門学校サッカーの礎を築いていただき、厚く御礼申し上げます。

全国専門学校サッカー連盟は長きにわたり、学生の本文である勉学とスポーツの両立を果たす中で、サッカーを通じて選手の心技体の充実を図ることに主眼を置いて活動してきました。そこには歴代の諸先輩方が築き上げてこられた歴史や実績があり、その根幹に位置付けられているのが「全国専門学校サッカー選手権大会」です。出場選手をはじめ、本大会に携わる全ての関係者の皆さまには、毎年、本連盟の趣旨や大会の重みを理解した上で参加していただいております。心より感謝申し上げます。

過去29回(30・31回大会は中止)にわたって開催してきた全国専門学校選手権は、これまでに北海道・宮城・長野・東京・神奈川・愛知・大阪・滋賀・岡山・広島・熊本・長崎の12都道府県で開催され、その中で8校の優勝校が生まれました。自身の将来と向き合い、必要な技能・知識を高めるべく日夜勉学に勤しみながら全国大会出場を勝ち取った選手たち。彼らは本大会を通じて地域や学校の垣根を越えた交流を深めながら、学業のはざまという限られた時間で練習を重ね、そこで培ったチームワークを遺憾なく試合で発揮することで、参加者のみならずそれらに関わる全ての関係者、また、全国の専門学校の仲間たちに大きな感動と夢を与えてきたことと確信しております。

2021年は2020年に続き、コロナ禍の影響により「全国専門学校総合体育大会 第31回全国専門学校サッカー選手権大会」をはじめ、本連盟に関わる諸大会が中止となりました。現在は、2022年の第32回大会開催に向けて、選手やそこに携わる全ての方々の熱意や希望に応えるべく準備を進めているところです。

歴代の諸先輩方が築き上げてこられた歴史や実績を絶やすことなく、また、参加選手や指導者等、本大会に関わる全ての方々のたゆまぬ努力や夢・希望のためにも、リスペクト精神に満ち溢れた活気ある大会とすることを使命とし、今後も連盟としての活動を継続していきます。ご指導ご支援のほど、よろしく申し上げます。



2019年度全国専門学校総合体育大会 第29回全国専門学校サッカー選手権大会より

## 日本障がい者サッカー連盟便り

一般社団法人日本ろう者サッカー協会

<https://jdfa.jp/>



## 2年ぶりに開催!全日本ろう者サッカー選手権大会

一般社団法人日本ろう者サッカー協会 専務理事 浜津 哲也

2021年12月11日から12日、鹿児島県指宿市で「第17回全日本ろう者サッカー選手権大会 第8回全日本ろう者女子サッカー選手権大会 USFカップ」が行われました。2020年は新型コロナウイルスの影響により中止となったため、2年ぶりの開催となりました。

この大会はデフサッカー日本代表を目指す選手たちの登竜門となる大会で、ここでの活躍を機に代表入りした選手が数多くいます。今回の大会も男女デフサッカー日本代表監督が視察に訪れ、入念にプレーを見ていました。

男子は北海道、東日本、西日本、九州の4ブロックの選抜チームによるトーナメント形式で行われ、女子は東日本と西日本の選抜チームで東西戦が実施されました。

大会1日目の第1試合は九州選抜対東日本選抜、第2試合は西日本選抜対北海道選抜の対決になりました。第1試合の前半は一進一退の攻防が繰り広げられましたが、後半にPKを得た東日本選抜がそのまま勢いを保ち、九州選抜を撃破しました。第2試合は西日本選抜が開始早々から北海道選抜ゴールに圧力をかける展開となり、前半で5点をリード。北海道選抜も後半の最後に意地を見せるも力及ばず、西日本選抜が決勝へ駒を進めました。

大会2日目は九州選抜対北海道選抜の3位決定戦、東日本選抜対西日本選抜による決勝、女子の東西戦が行われました。3位決定戦は北海道選抜が先制するも、九州選抜が乱打戦を制し3位に。決勝は後半に東日本選抜の攻撃陣が大爆発し、大量得点を重ねて見事に優勝を飾りました。女子の東西戦は杉本七海選手が前人未踏のダブルハットトリックの偉業を成し遂げ、西日本選抜が勝利しました。

大会のMVPには、男子が東日本選抜の岡田侑也選手、女子は西日本選抜の杉本七海選手が選出。優秀選手は、北海道選抜の大西諒選手、東日本選抜の原口凌輔選手、西日本選抜の松本弘選手、九州選抜の西大輔選手が選ばれました。

試合の結果もちろんですが、どの選手もサッカーができる喜びをピッチの上で全身で表現してくれました。大会を後押しするかのよう2日間とも快晴となり、最高のコンディションの中で開催することができました。

この大会が無事に開催できたことが何よりの収穫であり、この大会に関わってくださった全ての方々に感謝申し上げます。



2年ぶりの開催となった全日本ろう者サッカー選手権大会は、青空の下、施設ガイドライン、ソーシャルディスタンス等を十分に考慮し実施された





## 萬代 宏樹さん

# 東北の子どもたちに 自分ができていることを

人見知りのサッカー少年だった萬代宏樹さんは、あることを機にプロサッカー選手になることを決意し、その目標を実現させた。高校を卒業後、Jリーグ、JFL（日本フットボールリーグ）で18年間プレーし、2021シーズンをもって現役引退を決意。サッカー人生を通して得たもの、これからの目標を聞いた。

○オンライン取材日：2021年12月22日

**本気でプロを目指す  
スイッチが入った瞬間**

——サッカーを始めたきっかけを教えてください。

萬代 もともとは少年団に入れる小学4年生になったら野球をする予定だったのですが、1年生のときに体力づくりを目的に入ったサッカースクールでサッカーにのめり込んでしまい、4年生になっても続けました。その頃はJリーグも開幕して仲の良い先輩たちもサッカーをしていたのでサッカー熱が高まっていましたね。

——中学では全国大会も経験し、高校入学前にはU-15日本代表候補に初招集されました。

萬代 中学3年生でJFAナショナル

トレセンに呼んでもらいました。みんな上手ですし、練習もレベルが高くて、人見知りだった僕は行くのが本当に嫌で（苦笑）。

東北大会で優勝して自信を得たのですが、全国大会では逆に力の差を見せつけられました。そこで悔しさを味わったことで意識が変わったのかもしれないですね。U-15代表候補合宿でレベルの高い選手たちとプレーすることを初めて楽しいと感じ、ようやく「自分ももっとうまくやりたい」と思えました。

——高校は地元の福島東高校に進学されました。全国の高校から声も掛かっていたのではないのでしょうか。

萬代 当時はプロになれると思っていませんでしたし、中学の顧問の先生から大学進学も見据えた方がいいという

アドバイスをもらって地元の進学校でサッカー部も強い福島東に入学しました。今振り返ると、この選択が僕のサッカー人生最大のターニングポイントになったと思います。

——ターニングポイントとなった出来事とは？

萬代 入学して少し過ぎた頃にサッカー部の斎藤監督から「本気でプロになりたいか？」と聞かれたんです。U-15代表候補に呼んでもらってからプロを少し意識していたのでそこで完全にスイッチが入って「絶対にプロになりたいです」と答えました。それを聞いた斎藤監督がサッカーに集中できるようにサポートしてくださったんです。斎藤監督がああとき僕に決意を促してくれなければ、本気でプロを目指すことはなかったかもしれません。

——全国高校サッカー選手権大会でも活躍され、注目される存在となりました。

萬代 2年の時に福島県勢として初の8強入りしたこともあり、得点時間に因み「後半31分の男」と呼んでもらって名前を広く知ってもらえたことはありがたかったですね。代表合宿では、J1クラブから声がかかっていた平山相太くんやカレン・ロバートくんらと情報交換したり、いろんな話をしました。そこで自分ももっとスカウトの人の目に止まるように頑張ろうと思いました。

——その頃には人見知りもなくなっていたのですか。

萬代 初めて行った候補合宿では自

分から会話に入れませんでした。高校になってからは同じ部屋の選手とは話すようになっていました。多少ぎこちなかったかもしれませんが（笑）。

**目指したプロの舞台  
憧れの選手から学び**

——高校卒業後はベガルタ仙台に加入され、リーグ開幕戦でプロ初出場を飾ります。

萬代 最初は練習にもついていくのがやっとでしたから、思いの外、早いデビューでした。「少しでも長くプロでいられるように頑張ろう」という気持ちが強かったですね。会場は三ツ沢球技場でしたが、高校選手権で2年連続で敗れた会場も三ツ沢だったのです。いい巡り合わせだと思えましたね（笑）。チームは大事な初戦で勝っていませんでした。





だが、個人としては手応えをつかめなかったし、緊張よりも楽しいと感じながらプレーしていました。

— その1カ月後には当時の最年少記録となる18歳2カ月でプロ初ゴールを決めました。

萬代 その試合は負けたのでゴールを手放して喜べませんでした。でも、クラブ広報の方から「次の試合が最年少記録のラストチャンスだよ」と聞いていたので決められてホッと思いました。記録を残せることはやはり特別ですから。

— Jリーグでは15年その間、7クラブでプレーされました。印象深い出来事がありますか。

萬代 ジュビロ磐田で中山雅史さん、



友たちと楽しくサッカーができればいいと考えていた少年時代。代表に選ばれるようになり、意識も変わっていった

名波浩さんと一緒にプレーできたことは特別な経験でした。中学生の頃は中山さんに憧れてゴン中山モデルのスパイクを履いていましたから、そのときの自分に「中山さんと2トップを組んで、トップ下には名波さんがいるんだぞ」と教えてやりたいくらい夢のようでした。磐田を退団する時に中山さんからいただいたスパイクは家宝です。

— 憧れの選手から学んだこともあるのでしょうか。

萬代 毎日の練習一つ一つを全力で取り組み姿を間近で見させてもらいました。僕は技術や頭脳が売りの選手ではないので、とにかく一生懸命やり続けるしかないと考えていました。ですが、年齢を重ねるにつれてきついと感じることもあって、しかし、中山さんの姿を見ていたからこそ、ペタランとはどうあるべきかを考えながらここまで手を抜かずやってこられたんだと思います。

— 東北への強い思い、現役引退後も挑戦へ

— その後、JFLのラインメール青森で3年間プレーされました。JFLに舞台を移して感じられたことはありますか。

萬代 「環境は自分の気持ち次第」と思っていました。Jクラブと比べると試合環境などは過酷です。けれど、

名波浩さんと一緒にプレーできたことは特別な経験でした。中学生の頃は中山さんに憧れてゴン中山モデルのスパイクを履いていましたから、そのときの自分に「中山さんと2トップを組んで、トップ下には名波さんがいるんだぞ」と教えてやりたいくらい夢のようでした。磐田を退団する時に中山さんからいただいたスパイクは家宝です。



Rein Meer Aomori FC  
村詩券  
2021シーズンのホーム最終戦・JFL第31節では決勝ゴールをマーク。「強いチームはプライベートでも選手の関係は良い」と萬代さん。サッカーを通してコミュニケーションの大切さに気づいたという

— 昨シーズン最後のホーム試合では自身の決勝ゴールで劇的な逆転勝利を飾りました。

萬代 青森に来てから家族が観戦に来てくれた試合で一度もゴールを見せられていなかったのが、最後に家族の目の前で、しかも決勝ゴールを決められて思い残すことはないです。引退を事前に報告していたのはごく一部の方だけでしたが、発表後には多くの方から連絡をもらいました。よく頑張ったねと皆さんに言っていたら、電話で話すたびに思い出が溢れて泣きそうになりました。

— 人見知りだった少年時代を振り返ると、サッカーを通じてたくさんの人とのつながりができていたんですね。

萬代 そうですね。昔は「自分は見知りだから」と消極的でチャンスを自ら手放していたように感じます。積極的にコミュニケーションをとるようになってからは自分も楽しくなりましたし、サッカー面でも人間関係が大切なのだと気づきました。僕は、ぐいぐい絡みにいく選手という印象が今は強いと思うので、人見知りだったと聞くと驚く人が多いんじゃないかな。

— 引退後の目標を教えてください。

萬代 子どもたちにサッカーを教えたかと思っています。楽しさを伝えられ

たらなど。やはり自分とサッカーを切り離すことはできないとあらためて感じて、これから東北のサッカー普及に尽力できればと考えています。

— 東北への強い思い入れがあるのですね。

萬代 東北で生まれ育ちましたし、これまでのサッカー人生18年間のうち11年を東北のクラブで過ごしました。東日本大震災があった時には小笠原満男さんを中心に発起した「東北人魂を持つ選手の会」にも参加させてもらい、東北の子どものために何かしたいという気持ちが強くなりました。僕のようにコミュニケーションが苦手な子、学校に行きたくないという子にも、サッカーを通じて笑顔でいられる場所をつくってほしいですね。新たな挑戦に不安もありますが、学びながら楽しんで自分自身も成長していきたいと思っています。

<プロフィール>  
萬代 宏樹(ほんだい ひろき)  
1986年2月19日生まれ/宮城県出身

■チーム所属歴  
1998~2000年 二本松市立二本松第一中学校  
2001~2003年 福島県立福島東高校  
2004~2007年 ベガルタ仙台  
2008~2009年 ジュビロ磐田  
2010~2011年 サガン鳥栖  
2011年 ザスパ草津  
2012~2015年 モンテディオ山形  
2016~2017年 水戸ホーリーホック  
2017~2018年 AC長野パルセイロ  
2019~2021年 ラインメール青森FC

■主な代表歴  
U-17~U-22日本代表(2003~2007年)

「敗者」とは何なるのか。

あらためてそんなことを考えさせられたのは、昨年の12月19日に行われた天皇杯JFA第101回全日本サッカー選手権大会の決勝でした。

開始早々に浦和レッズに先制を許し、長い時間リードされていた大分トリニータが、90分が終わる直前に同点とし、アディショナルタイムに浦和が決勝点というドラマチックな試合。

その表彰式で、まず準優勝の表彰を受けた大分が、浦和が優勝カンパを受け取るまでの長い時間、冷えたピッチに残り、しつかりと優勝セレモニーを見つめていました。この試合を最後に大分を去ることになっていく片野坂知宏監督も、胸を張り、顔を上げて浦和の選手たちを祝福していました。

かつては、負けた悔しさのあまり、準優勝メダルをすぐに首から外してしまつたチームや選手がありました。そこまでしなくとも、無然とした表情で腕組みしながら表彰式を見つめる選手たちは、今でもよく見かけます。

大分の選手たちの堂々とした態度を見ながら、私はあらためて「敗者とは何か」というようなことを考えていたのです。

試合終了直後、スタジアム内が浦和の選手たちの「勝利者イ

連載 Vol.105

# いつも心にリスペクト

大住良之 (サッカージャーナリスト)



## 敗者とは何か

「敗者」とは何なるのか。片野坂監督はピッチ内に全選手を集め、こう話しました。NHKの大分放送局がその様子を録画し、公式ツイッターで公開したことで、大きな反響を呼びました。

「この悔しさは忘れないでほしいし、この舞台はなかなか得られるものじゃない。これを成長の糧にしてほしい。この経験をもっとこの悔しさを次に生かそう。絶対にみんなはできる。みんなならできる。グッドルーラーでいよう。胸張って、顔上げて、サポーターにあいさつしよう。絶対にこのチームはいいチームだから。俺は自信を持って言う。すばらしいピッチだ。(サポーターを振り返りながら)見て、すばらしいよ。負けたけど、リーグ戦も負けたけど、それが自分たちの力なんだよ。それをしつかり真摯に受け止めて、グッドルーラーで、しつかり感謝して、みんなで大分に帰って、次に向けて準備してやってみよう。お疲れさま。ありがとう！」

負けた悔しさは忘れてはいけない。しかしできる限りのことをやって出た結果を恥じる必要などない。顔を上げ、胸を張る。2016年に監督就任してから6年間、J3に降格したチームをJ2へ、そしてJ1へと導き、この日本のトップリーグで3シーズン、文字通り暴れまくった末に今季はJ2降格が決定。その直後にJ1王者の川崎フロンターレをPK戦の末に下して天皇杯でクラブ史上初の決勝進出。激しいアップダウンの日々を通じて、片野坂監督はずっとこうした信念を貫き、ことあるごとに選手たちに語り続けてきたに違いありません。だから決勝戦直後の言葉も素直に選手たちの心に響き、表彰式の堂々たる態度になったのだと思います。

記録上は、たしかに勝者と敗者に分かれます。そして時間がたてば、どんな戦いをしたかより、どんなタイトルを取ったかだけが残るかもしれません。しかしサッカー選手としての人生を考えると、自らが恥じない戦いができたかどうか、最も大事なのではないのでしょうか。

「敗者」とは、こうやって結果を受け止めることのできる者がだけになれるもののように思いますが。そう考えると、「グッドルーラー」はすでに「敗者」ではありません。結果を受け止められず、判定やミスをした選手のせいにして



チームの優勝は勝敗だけで分けられるものではない。片野坂監督率いる大分トリニータは試合後、会場に駆け付けたサポーターに感謝を伝えた

誰にも後悔はあり、「あのときああすればよかった、こうすればよかった」と考えることがあるでしょう。しかしそのときそのときにできる最善のことをした結果であれば、しつかりと受け止めることができるはず。片野坂監督が語る「グッドルーラー」は、誰にも理解できなかったのではないだろうか。

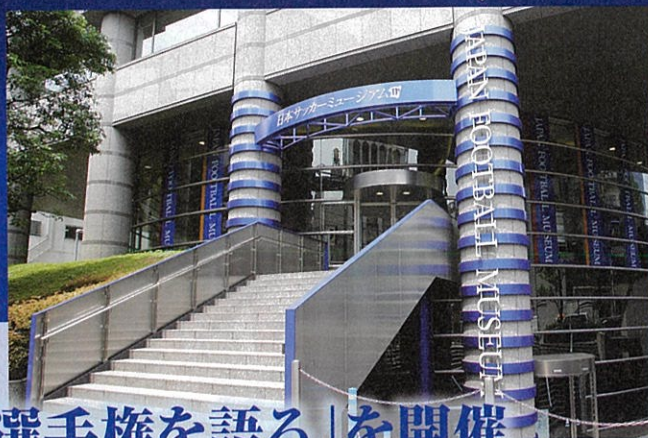


# 日本サッカーミュージアム **11+**

〒113-8311 東京都文京区サッカー通り(本郷3-10-15)  
Tel: 050-2018-1990

- 営業時間 火～金曜日 12:00～17:00(最終入場16:30)  
土・日・祝日 10:00～17:00(最終入場16:30)  
特別営業期間 10:00～17:00(最終入場16:30)
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)  
年2回のメンテナンス期間
- 入場料 一般大人:550円、小中学生:300円、幼児:無料  
団体(20名様以上)・障がい者の方:  
大人450円、小中学生200円  
※割引については、入場ゲートスタッフまでお問い合わせください。
- URL [https://www.jfa.jp/football\\_museum/](https://www.jfa.jp/football_museum/)

※臨時休館をしている場合もございますので、JFA公式サイトで最新の開館情報をご確認の上ご来館ください。



## オンライントークショー 「第100回全国高校サッカー選手権を語る」を開催

日本サッカーミュージアムは2021年12月26日、ともに元プロサッカー選手で暁星高校出身の前田遼一さんと市立船橋高校出身の増嶋竜也さんをゲストに迎え、「第100回全国高校サッカー選手権を語る」と題したオンライントークショーを開催した。

ミュージアムの大仁邦彌館長(日本サッカー協会最高顧問)によるあいさつの後、フリーアナウンサーの日々野真理さんの進行でトークショーがスタートした。最初のテーマは「選手権」は一度は憧れる『夢の場所』。前田さんは全国大会に出場していないが、第72回大会に出場していた暁星高校を見て同校への進学を決めたそうで、「その時の選手全員が憧れで、キラキラしていた」と振り返った。一方の増嶋さんは「市船を見て育ってきたので他の選択肢は考えなかった」と話した。

続いて、「今に繋がっている高校サッカー。色褪せない『あの3年間』」をテーマにそれぞれ高校時代の思い出を語った。前田さんは夏合宿で4部練習をしたことを明かし、増嶋さんは布啓一郎監督(現、VONDS市原FC監督)の画像がモニターに映されると「今も緊張しますね」と苦笑する場面も。それでも「高校時代があるからその後のプロ生活があった」と二人の意見は共通していた。

最後のテーマは「第100回全国高校サッカー選手権を語る」。今大会では8年ぶりに開会式、開幕戦、準決勝、決勝が国立競技場で開催された。前田さんは国立を「聖地」と表現。高校時代に立つことができなかったが、同競技場で行われた2010年のJリーグカップ決勝で2ゴールを奪っ



写真左より、大仁邦彌館長、日々野真理さん、前田遼一さん、増嶋竜也さん



トークショーは終始和やかな雰囲気にも包まれ、あっという間の60分となった

て優勝に貢献しており、「満員のスタジアムの雰囲気忘れられない」と語った。増嶋さんは2年生と3年生のときに国立の舞台に立ち、2年次には勇退する布監督を「優勝して送り出そう」とチームメイトと誓い、強豪・国見高校を破って優勝したことが印象に残っているという。

最後は前田さんが「1人でも多くの選手にピッチに立てほしい」、増嶋さんは「3年間の思いをぶつけてほしい」と今大会に臨む選手たちにエールを送り、トークショーを締めくくった。

### 日本サッカーミュージアムを支援いただいている企業(五十音順) ※2022年1月1日現在

株式会社ADKマーケティング・ソリューションズ  
アスカ美装株式会社  
キリンビール株式会社  
キリンビバレッジ株式会社  
KDDI株式会社  
広友物産株式会社  
J-GREEN堺・DREAM CAMP

株式会社Jリーグ  
株式会社ジエブ  
株式会社シミズアウト  
株式会社スケール  
ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社  
株式会社テレビ東京  
株式会社電通

株式会社電通ライブ  
西鉄旅行株式会社  
株式会社野村総合研究所  
びあ株式会社  
株式会社ビッグ・バーン  
ホテル東京ガーデンパレス  
マッシュコーポレーション株式会社

株式会社マッス  
株式会社ムラヤマ  
株式会社モルテン  
ヤマザキバスケット株式会社  
株式会社ユース・プランニングセンター



# 浦和レッズが最多に並ぶ 8度目の優勝

前年度に続き、新型コロナウイルス感染症流行下で行われた天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会は、大会史上最多の90チームが参加。コロナ禍以前の大会形式を取り戻した約7カ月の戦いは、浦和レッズが最多優勝タイとなる8度目のタイトルを獲得して幕を閉じた。

※公式記録および登録選手は61～76ページに掲載



## 終盤に観客制限撤廃を実現

新型コロナウイルス感染症が人々の生活に暗い影を落とした2020年度、天皇杯 JFA 全日本サッカー選手権大会は従来と異なる変則的な大会方式を余儀なくされたながらも、記念すべき第100回の開催を迎えた。大会として新たな世紀の始まりともいえる第100回大会は、コロナ禍の不安が依然として垂れ込める中、以前の大大会フォーマットで行われ、サッカー日本一を競うにふさわしい戦いが繰り広げられた。

新型コロナウイルスの影響が皆無だったわけではない。大会前半では関係者に陽性反応が出たため延期された試合もあれば、無観客で実施された試合もある。ようやく観客数の制限なしで開催された準決勝では、川崎フロンターレ対大分トリニータが行われた等々力陸上競技場で陽性者1人が確認された。

観客数制限撤廃は、昨年11月19日に政府より発出された「イベント開催等における感染防止安全計画等について」に基づき、日本サッカー協会（JFA）が策定した「感染防止安全計画」が、試合会場のある自治体に承認されて実現した。12月19日、国立競技場が舞台となった決勝に足を運んだのは5万7785人。JFAが試行錯誤を続けながら、2年近くわたる経験とそこから得られた知見、そして関係者の努力と熱意が一定の成果として表れたといえるだろう。

## 序盤のジャイアントキリング

ピッチ上に目を移すと、大会史上最多90チームで5月22日に幕を開けた戦いは、早くからカップ戦特有のジャイアントキリングが話題を呼んだ。1回戦にはJ2の4チームが出場したが、そのうち3チームが県代表のアマチュアチームに敗れる波乱が



序盤に多くのジャイアントキリングが起きた今大会。写真は、広島に5-1で勝利したおこしやす京都（黄色）とラウンド16に進出したウェルスバ大分の3回戦

起きた。

また、山梨県代表は県予選にあたる大会で「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」に抵触した山梨学院大学ベガサスに代わって、藤崎アストロスが出場するという事態もあった。

アマチュア勢の躍進は、J1クラブが登場した2回戦でも続く。最大の下剋しは、関西サッカーリーグ1部のおこしやす京都AC（京都府代表）が、カテゴリーでは四つも上のJ1のサンフレッチェ広島に5-1で大勝利した一戦だろう。その他、順天堂大学（千葉県代表）は、大学勢で唯一の2回戦突破。2-1と逆転で破った相手は、J1のFC東京だった。1回戦でJ3のFC岐阜（岐阜県代表）を2-0で下したHonda FC（静岡県代表）は、J1の横浜F・マリノスに延長戦を終えても2-2と譲らず、PK戦を5-3で制して金星をつかんだ。

初優勝の前回に続く連覇を狙う川崎FはAC長野パルセイロ（長野県代表、J3）との2回戦、ジェフユナイテッド千葉（J2）との3回戦を、共にPK戦勝利の薄氷を踏む思い。浦和レッズも2回戦からラウンド16までは下部リーグのチームを、いずれも1-0という小差で振り切った。

しかし、都道府県代表勢の健闘も3回戦になるとJクラブが地力を見せる展開に。東京オリビック後に行われたラウンド16でウェルスバ大分（シード）がJ2のジュビロ磐田に延長戦の末に0-1で涙をのむと、アマチュア勢は全て姿を消した。

## ベスト8はJクラブが占める

準々決勝に駒を進めたのは全てJクラブで、J1が7、J2は過去に2度優勝の磐田のみという顔触れ。その4試合は10月27日、いずれもナイトゲームで行われた。前身を含めるとそれぞれ7度、5度の優勝歴があった浦和とガンバ大阪の対決は、10分にキャスパー・ユンカーが先制し、42分に関根貴大が追加点を奪った浦和が2-0で快勝。リカルド・ロドリゲス監督も、決定機でしっかり決めることができた」と試合運びに満足そうだった。一方、4度優勝のセレッソ大阪は、3度目のタイトル獲得

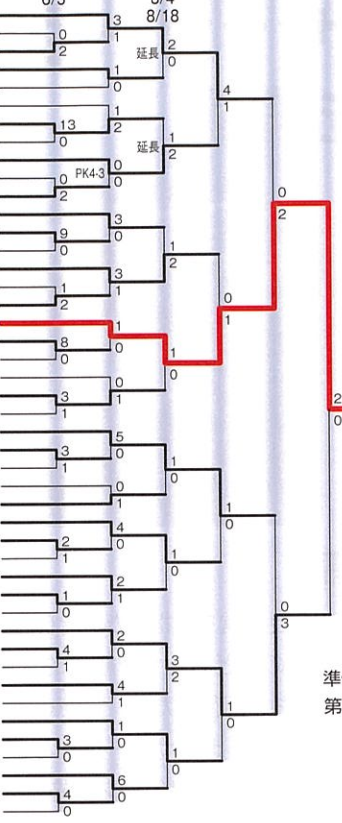


1回戦 2回戦 3回戦 ラウンド16 準々決勝 準決勝 決勝 準決勝 準々決勝 ラウンド16 3回戦 2回戦 1回戦

5/22 6/9 7/7 8/18 10/27 12/12 2021年 12/12 10/27 8/18 7/7 6/9 5/22  
5/23 6/16 7/21 8/2 9/22 12月19日 9/22 8/2 6/16 5/23  
5/26 8/2 8/4 8/4 5/26  
6/5 8/18 8/18



ガンバ大阪(J1)  
びわこ成蹊スポーツ大学(滋賀)  
関西学院大学(兵庫)  
松本山雅FC(J2)  
FC琉球(J2)  
横浜FC(J1)  
ヴァンラーレ八戸(青森)  
徳田興業(秋田)  
湘南ベルマーレ(J1)  
ポルベニール飛鳥(奈良)  
F.C.大阪(大阪)  
柏レイソル(J1)  
栃木シティFC(栃木)  
藤崎アストロス(山梨)  
京都サンガF.C.(J2)  
愛媛FC(J2)  
FC今治(愛媛)  
浦和レッズ(J1)  
カタレ富山(富山)  
FC北陸(石川)  
ギラヴァンツ北九州(J2)  
SC相模原(J2)  
駒澤大学(東京)  
名古屋グランパス(J1)  
三菱水島FC(岡山)  
FC刈谷(山口)  
東京ヴェルディ(J2)  
ファジアーノ岡山(J2)  
ヴィッセル神戸(J1)  
鈴鹿ポイントゲッターズ(三重)  
FC刈谷(愛知)  
徳島ヴォルティス(J1)  
高知ユナイテッドSC(高知)  
カマタマーレ讃岐(香川)  
セレッソ大阪(J1)  
ガイナレ鳥取(鳥取)  
FC徳島(徳島)  
アルビレックス新潟(J2)  
ツエーゲン金沢(J2)  
サガン鳥栖(J1)  
ロアッソ熊本(熊本)  
日本文理大学(大分)  
アビスパ福岡(J1)  
鹿兒島ユナイテッドFC(鹿兒島)  
MD長崎(長崎)



優勝  
浦和レッズ

準優勝：大分トリニータ  
第3位：セレッソ大阪  
川崎フロンターレ

川崎フロンターレ(J1)  
AC長野パルセイロ(長野)  
新潟医療福祉大学FC(新潟)  
ジェフユナイテッド千葉(J2)  
大宮アルディージャ(J2)  
清水エスリス(J1)  
福山シティFC(広島)  
松江シティFC(島根)  
ベガルタ仙台(J1)  
いわてグルージャ盛岡(岩手)  
大山サッカークラブ(山形)  
鹿島アントラーズ(J1)  
流通経済大学(茨城)  
Y.S.C.C.横浜(神奈川)  
栃木SC(J2)  
FC町田ゼルビア(J2)  
北海道コンサドーレ札幌(J1)  
いわきFC(福島)  
ソニー仙台FC(宮城)  
Vファーレン長崎(J2)  
福岡大学(福岡)  
沖縄SV(沖縄)  
サンフレッチェ広島(J1)  
アルテリョウ和歌山(和歌山)  
おこしやす京都AC(京都)  
モンテディオ山形(J2)  
レノファ山口FC(J2)  
ヴェルスパ大分(大分)  
横浜F・マリノス(J1)  
FC岐阜(岐阜)  
Honda FC(静岡)  
ジュビロ磐田(J2)  
ブラウブリッツ秋田(J2)  
北海道十勝スカイアース(北海道)  
FC東京(J1)  
tonan前橋(群馬)  
順天堂大学(千葉)  
水戸ホーリーホック(J2)  
ザスパクサツ群馬(J2)  
大分トリニータ(J1)  
ホンダロックSC(宮崎)  
川副クラブ(佐賀)  
ヴァンフォーレ甲府(J2)  
福井ユナイテッドFC(福井)  
アヴェントゥーラ川口(埼玉)

### 予期しなかった決勝のドラマ

こうして決勝の晴れ舞台に立つことになったのは、浦



から好守を連発し、PK戦でも2本を阻止して勝利に貢献したGK高木駿は「自分でもびっくりするくらい良いプレーができた」と、古巣との対戦を振り返った。

浦和は、今シーズン限りでチームを離れることを発表していた宇賀神友弥のゴールで29分に先制すると、89分には小泉佳穂が追加点を挙げて2-0で勝利した。C大阪は天皇杯を最後に引退する大久保嘉人が最前線で奮闘するも無得点。Jリーグで3度の得点王に輝いた39歳は「すっきりした気持ちが強い」と、試合後に感想を述べた。

もう一つの準決勝は、延長戦、PK戦にもつれ込む激戦。川崎Fは延長の後半8分に小林悠が均衡を破れば、大分はアディショナルタイム1分にエンリケ・トレヴィザンが起死回生の同点ゴール。前半

を指す名古屋グランパスにCKを生かした2得点などで3-0の勝利を収めた。天皇杯で5度の優勝を誇る鹿島アントラーズを3-1で下した川崎Fは、チーム3点目を決めた脇坂泰斗の全得点に絡む活躍が光った。前半にシュートがゼロだった大分は、65分に長沢駿がCKを頭で合わせ、試合終了間際の1点を加えて磐田に2-0の勝利。クラブ史上初の4強入りを果たした。

和と大分。浦和は前身の三菱重工の時代を含め、慶應BRBと並び最多タイとなる8度目の優勝を狙う。大分は初の栄冠まであと1勝だ。また、宇賀神と共に榎野智章は浦和での最終戦となり、阿部勇樹は今シーズン限りでの選手引退を発表している。一方、片野坂知宏監督もこの決勝が大分で最後の采配となるなど、それぞれの思いがこもる決戦となった。

試合は開始早々の6分にスコアが動く。右サイド深く進入した浦和は、関根の折り返しを江坂匠が決めて先行した。その後、大分も次第に盛り返し、一進一退の展開に。浦和は宇賀神、榎野を投入して逃げ切りを図ったが、最終盤に予期せぬドラマが待っていた。

準決勝の再現のように、捨て身の攻勢に出た大分にペレイラの同点ゴールが生まれたのは90分。浦和にとっては今大会で喫した初の失点だった。アディショナルタイムは5分。だが、「5分あれば何か起きると思った」という浦和GKの西川周作。大分でプロデビューした守護神は近寄ってきた榎野に「マキが点を決めてもいいよ」と声掛けしたという。

するとアディショナルタイム3分、浦和のCKは一度はクリアされたものの、それを柴戸海が思い切りよくワンタッチでボレーシュートを放つ。ゴール前に上がった榎野が頭で触れて軌道が変わったボールは大分ゴールに吸い込まれた。自らを「お祭り男、エンターティナー」と呼んだ34歳の決勝点で浦和は2-1と勝ち越し、サッカー日本一の称号と、アジアのクラブ王者を決めるAFCチャンピオンズリーグ出場権を勝ち取った。

敗れたとはいえ、大分は準決勝、決勝で驚異的な粘り強さを発揮。片野坂監督はこの見事な準優勝を「降格してJ2で戦う(来シーズンにつなげてほしい)と選手たちに話し、力づけたという。



浦和は、準決勝で宇賀神、決勝で榎野(中央)と今シーズン限りでクラブを離れる二人が得点するなど活躍



# 天皇杯 JFA 第101回全日本サッカー選手権大会 決勝の会場で「アスパス！」を実施



## 「アスパス！」とは？

日本サッカー協会（JFA）では社会貢献やSDGsの達成につながる活動を「アスパス！」と称し、サッカーファミリーと共に取り組んでいる。「アス」は、「明日（＝未来）」「us＝私たちにできること」「Earth＝地球」の3つの意味。次の日本サッカーの100年が今と同じく健全に、安全に、多くの人々により楽しまれ、JFAの理念・ビジョンが体现されていることを目指し、全てのサッカーファミリーが世代や時代を超えて“パスをつないでいく”という強い決意が込められている。

※詳細は18～19ページ参照



## 運営面での取り組みと誰もが観戦できる環境整備

日本サッカー協会（JFA）は、天皇杯JFA第101回全日本サッカー選手権大会の決勝を開催するあたり、主管である東京都サッカー協会と協力し、会場となった国立競技場でさまざまな取り組みを実施した。

競技場内の各売店には廃棄物削減に向けた協力を呼びかけたほか、関係者に配布するメンバー表などの資料は紙ではなくQRコードでダウンロードする形に変更。スタッフの弁当には土に還る素材の容器を採用するなど、廃棄物を削減することで環

境に優しい大会運営を目指した。そのほか、外部団体と協働し、児童養護施設の子どもたちや経済的理由から観戦する機会がない子どもたちを招待したり、障がいがある子どもたちがサッカー観戦を楽しめるセンサリールームを設置するなど、“誰一人取り残さない”ための取り組みを実施している。

JFAは今後もサステナブル（持続可能）な社会への貢献を目指し、日本代表戦や国内大会などにおいてさまざまな取り組みを継続していく。

## 「MY FOOTBALL KIT」 モルテンブース

JYDパートナーのモルテン社の協力の下、全ての子どもたちの成長のきっかけに貢献する組み立て式ボール「MY FOOTBALL KIT」を使ったエコキックターゲットやMY FOOTBALL KITを実際に触って体験できるブースを出展。当日は、視力障がいや発達障がいを抱える人々とその家族ら20人が参加し、SDGsチームメンバーの播戸竜二さんと組み立て体験を楽しんだ。

## JFA SDGs推進ブース

JFAのSDGs（持続可能な開発目標）に取り組みを紹介するブースを会場内に設置し、JYDパートナーのニチバン社が取り組むゼロテープ®や粘着テープなどの巻芯を回収する「ニチバン巻芯ECOプロジェクト」（巻芯を回収し、資源として再利用）も合わせて展開。来場者も参加できる取り組みとして、ペットボトル分別回収のブースを併設し、ペットボトルキャップで決勝の勝利チームを予想する仕掛けを実施した。回収したペットボトルキャップは、リサイクル業者を通じて再資源化・販売し、その売却益を世界の子どもたちにワクチンを届ける取り組みに役立てた。

## センサリールームの設置



聴覚や視覚など感覚過敏の症状を持つ子どもとその家族を招待した。

JFAは、連携協定を結んでいる東京藝術大学と共に昨年5月から「障がいのある方々の困難な体験環境をアートで解決するセンサリールームプロジェクト」を実施した。同大学の日比野克彦教授（JFA理事／社会貢献委員長）の指導の下、東京藝大の学生や大学院生などの受講生がさまざまなアイデアを出し、それを専門家の協力を得て形にしたものを決勝の会場に設置した。参加した子どもたちは、センサリールームに置かれた色とりどりのアイテムで遊びながら楽しく観戦。センサリールームや発達障がいについても広く知ってもらうため、場外に来場者も体験できるモデルルームも設けた。

## 環境に配慮した来場者プレゼント

環境への配慮を意識した「オリジナル手袋」を来場者にプレゼントした。これは飛行機や新幹線、乗用車などの座席の生地を織る際の、使われなかった糸を使って作られたもので、耐久性に優れており、色調も多彩。それらがランダムに配布された。





**molten**  
For the real game

**AFC ASIAN QUALIFIERS™**  
ROAD TO QATAR

OFFICIAL MATCH BALL SUPPLIER

Run through  
through Asia





# 高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグが閉幕 EASTは青森山田、WESTは広島が制する

## コロナ禍でリーグを継続

昨年4月3日から12月12日にかけて高円宮杯JFA U-18サッカープレミアリーグ2021が開催された。

東西各10チームがホーム&アウェイの2回戦総当たり方式で対戦するプレミアリーグは、2020年はコロナ禍の影響で中止となっ

たが、今季は感染状況に伴って開催の中断、日程変更といった困難に陥りつつも、年間を通してリーグ戦を継続して開催。最終的に一部のチームの日程が未消化になる中、日程を予定よりも1週間延長し、それでも実施できない試合については平均勝ち点という形で最終順位を決定した。

EASTを制したのは、青森山田高校。開幕7連勝を飾ってスタートダッシュに成功し、苦しい時期がありながらも勝ち点を積み上げ、清水エスパルスユースの猛追を振り切って通算3度目の優勝を遂げた。黒田剛監督は「高体連、Jクラブといった垣根なく戦うこのリーグに勝つことは特別な意味があると思っている。選手たちの頑張りをもたえたい」と振り返った。一方、浦和レッズユースが無念の降格となった。

WESTはサンフレッチェ広島F.C.ユースが通算5回目の優勝を飾った。「コロナ禍で苦しい日程だったが、それが選手たちの財産になると思っていた」と語る高田哲也監督の下で勝ち点を積み上げ、最終的には2位の名古屋グランパスU-18を大きく突き放しての優勝となった。一方、残留争いも激戦となったが、最終的には京都サンガF.C. U-18が降格となった。

## 22年は12チームに拡大

両リーグ王者が対戦する高円宮杯ファイナルはリーグ戦の期間延長に伴って中止となったが、代替試合として12月19日にJFA競技会委員長杯が開催され、青森山田と広島が対戦した。両チームの保護者や関係者のみ観戦可能な非公開試合として行われ、両チーム譲らぬ熱戦の末に2-2の引き分けとなった。

そしてプレミアリーグは、来季から東西12チームずつに増枠されることに伴い、9地域のプリンスリーグとそれに続くプレーオフを勝ち抜いた6チームの新規参入が決定した。桐生第一高校、川崎フロンターレU-18、静岡学園高校、前橋育英高校、JFAアカデミー福島U-18、履正社高校の6チームが、拡大される新しいプレミアリーグに挑戦することとなった。



2019年度に続きEASTで優勝した青森山田



一時は首位に立つなど青森山田を猛追した清水



勝ち点平均で好位置につけた大津だったが11月以降は失速して3位に終わった



広島は3年ぶりにWEST王者に返り咲いた



## 第54回全国高等専門学校サッカー選手権大会

### 【大会概要】

2021年12月14日～17日、  
福岡県のJヴィレッジで開催。  
9地区から選出された  
代表校15チームと開催校  
1校の16チームが参加し、  
ノックアウト方式で優勝を争う。  
試合時間は80分。勝敗  
が決しないときは20分間の  
延長戦を行い、それでも決  
しない場合はPK戦で勝敗  
を決める。3位決定戦は行  
わない。



## 鹿児島高等専門学校が 5大会連続29度目の優勝

第54回全国高等専門学校サッカー選手権大会は、1回戦から早くも熱戦が展開され、8試合のうち3試合が延長戦にもつれ込んだ。激戦の中、5大会連続で決勝に進出していた前回大会の準優勝校・近畿大学高専(関西)が初戦で姿を消す波乱もあった。その近畿大を破ったのは岐阜高専(東海2)。前半に先制すると後半にも4点を追加して大勝した。

ベスト4に進出したのは4連覇中の鹿児島高専(九州・沖縄1)、群馬高専(関東)、宇部高専(中国B)、新居浜高専(四国)。新居浜は岐阜との準々決勝で、前半に得た1点を守り切って勝利し、準決勝でも宇部に1-0と競り勝ち、9大会ぶりの決勝進出を決めた。もう一方のブロックでは前回覇者の鹿児島が群馬を4-0で下し、5連覇へ王手をかけた。

冷たい雨が降る中で行われた決勝、先手を取ったのは鹿児島だった。桑畑拓実が右サイドからアーリークロスを送ると、ファーサイドで深水僚太が冷静に蹴り込む。「中学からずっと一緒だったのでクロスがどこに来るか分かっていた」という絆が生んだ先制点だった。

なかなか良い形で展開できない新居浜だったが、16分には沖元研人がロングシュートでクロスバーをたたき、この流れで得たCKでは

岡本泰輝の精度の高いキックからゴール前で混戦を起こすも押し込めない。すると20分、またも鹿児島が桑畑と深水の

ホットラインで追加点を挙げる。後半に入ると次は桑畑がこぼれ球を蹴り込んで3-0。新居浜も53分、岡本のFKから松岡陸都が1点を返すが、64分にはFKの流れから深水にハットトリックを許した。さらに選手交代で勢いを落とさない鹿児島は、76分に長尾賢志朗がクロスから頭で決めて5-1。最後まで積極的なプレーで連覇を達成した。

下級生のときから試合に出場する選手も多く、チーム力の高さを発揮した鹿児島の北園裕一監督は、「4試合目で一番良いパフォーマンス」と有終の美をたたえた。主将の長尾は「連覇を止めてはいけないという重圧はあったが、これがサッカー人生最後の大会になる選手も多く、チーム一丸となって戦えた」と勝因を語った。

29度目の優勝を飾った鹿児島だが、30度目のタイトル獲得に向けて北園監督は「簡単にはいかないと思うが、頑張ってやっていく」と誓った。



鹿児島高専の深水僚太(中央)は決勝でハットトリックを達成。得点やアシストなどでチームの攻撃を活性化させた



決勝終了後、互いに健闘をたたえ合う鹿児島高専と新居浜高専の選手たち



2001年大会ぶり5度目の優勝を目指した新居浜高専だったが、決勝は松岡陸都(中央)の1点にとどまった



鹿児島高専の桑畑拓実(中央)は決勝で1得点2アシストするなどチームの優勝に貢献した



## MCCスポーツpresents 2021年度第70回全日本大学サッカー選手権大会

### 【大会概要】

2021年12月8日～25日、埼玉県のNACK5スタジアム大宮ほか関東10会場で開催。各地域大学サッカー連盟から選出された23チームと2021年度第45回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの優勝チームを含む計24チームが参加。ノックアウト方式で優勝を争う。3位決定戦は行わない。



## 駒澤大学が激戦を制して 15年ぶり7度目の栄冠

大学サッカー冬の日本一を決める第70回全日本大学サッカー選手権大会（通称：インカレ）が、2年ぶりに関東各地で開催された。2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったが、今年度は全国9地域の代表24チームが参戦して開催。人数制限はあったものの全試合が有観客で実施された。

夏の総理大臣杯で優勝した法政大学（関東4）と関西リーグ王者の関西学院大学（関西1）が1回戦をシードされるも、2回戦でまさかの敗退となるなど波乱があった。しかし、ベスト4には優勝経験のあるチームが顔をそろえた。準決勝では豊富なタレントを擁して優勝候補に挙がっていた流通経済大学（関東1）が、初優勝を狙う阪南大学（関西4）に延長戦の末に敗れる。前回王者の明治大学（関東3）は駒澤大学（関東2）に0-3の完敗を喫して姿を消した。

2大会ぶりの東西対決となった決勝、阪南大と駒澤大の対戦は、インカレでは初、全国大会でも2003年の総理大臣杯以来の顔合わせとなった。2回戦で関西王者を、準決勝で関東王者を倒すなどここまで接戦を制して勢いに乗る阪南大がペースをつかむ。12分にはCKからのこぼれ球を松原大芽が左足で押し込んだ。この松原の2試合連続となるゴールで先制した阪南大だったが、その後、駒澤大の反撃を食らう。

36分、荒木駿太が左サイドをドリブルで突破し、ゴール前に上げたクロスに土信田悠生が頭で合わせて駒澤大が同点とする。

後半も早い時間帯にスコアが動いた。48分、阪南大はペナルティエリア外でボールを持った藤原雅弥が豪快にミドルシュートを決めて追加点。一方、駒澤大は前に速い攻撃を駆使して度重なるロングキックで阪南大を揺さぶると、58分には長身FWの宮崎鴻がCKから頭でたたき込んで再び同点に。さらに73分には、小針宏太郎からのロングパスを途中出場の島崎翔輝が押し込んで逆転に成功する。駒澤大はそのまま1点差を守り抜き、第55回（2006年度）大会以来15年ぶり、7度目の栄冠に輝いた。

秋田浩一監督は「今日は2失点したが、準決勝までは1失点と守備が良かった。攻撃も前の3枚が入れ替わりながら毎試合得点してくれた」と勝因を挙げたが、一方で深井正樹コーチは「前に早く蹴るにしても意図を持ったパスにしなければ」とさらなる改善を誓った。



決勝戦、駒澤大の島崎翔輝（左から2人目）が勝ち越しゴールを決めて3-2。阪南大に逆転勝利を収める



1点リードされた阪南大は最後まで駒澤大に向かっていったが無念のホイッスル。初優勝には手が届かなかった



決勝で先制を許した駒澤大だったが土信田悠生（左から3人目）のゴールで同点に



阪南大の松原大芽は準決勝に続き、2試合連続の先制弾を奪取



# 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会



## 【大会概要】

2021年12月11日～27日、1回戦と2回戦は群馬県、大阪府、山口県と会場を分けて実施。準々決勝は群馬県の前橋総合運動公園 群馬県電工陸上競技・サッカー場とアースケア敷島サッカー・ラグビー場で行い、準決勝以降は味の素フィールド西が丘(東京都)に会場を移して開催された。各地域サッカー協会から選出された32チームがジャックアウト方式で優勝を争った。



## サガン鳥栖U-15が大会2連覇!

今大会では、2021年夏の日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会で準優勝に輝き、今大会でも連覇を狙うサガン鳥栖U-15(九州2/佐賀)の強さが際立っていた。鳥栖は1回戦で5得点を挙げるなど好スタートを切ると、2回戦ではクラブユース選手権の決勝で敗れたFC東京U-15むさし(関東8/東京)との点の取り合いを4-3で制してリベンジを果たす。勢いに乗り、勝ち進んだ。

フレッシュなチームの快進撃もあった。準々決勝では大敗したが、徳島ヴォルティスジュニアユース(四国1/徳島)は初のベスト8へ進出。名古屋グランパスU-15(東海2/愛知)は10大会ぶりに準決勝まで勝ち進み、準決勝では前回王者の鳥栖をPK戦まで追い詰めた。

前回大会で初出場ながら準々決勝へ進む健闘を見せていたFCラヴィータ(関東1/埼玉)は今大会も快進撃を続け、準決勝で前回大会準優勝の鹿島アントラーズつくばジュニアユース(関東3/茨城)を破って決勝へ。20年ぶりにJクラブアカデミー以外のチームが決勝に進むという快挙だった。

ラヴィータはここまでの4試合で15得点を挙げていたが、決勝では鳥栖の力強さと勝負強さが上回った。鳥栖は最初のプレーで奪ったCKの流れからゴールを決めて開始2分で先制。その4分後には追加点を挙げた。苦しい展開になったラヴィー

ダだが、個人の高い技術を生かして攻め続け、前半だけで7本のシュートに結びつけた。しかし17分には鳥栖に押し切る力を見せつけられ、3点を追う展開となった。

ラヴィータはドリブルを活用した攻撃を試みるが、鳥栖は個としてもチームとしても高い守備力で応戦。守備から素早く移る攻撃にも迫力があり、後半にもCKから追加点を奪った。71分にラヴィータは1点を返したが、試合を終始コントロールした鳥栖が4-1で勝利を収めた。

先制点を決めた鳥栖の川越廉斗は「相手にはうまい選手が多くいるので、そこをどうするかを考えていた。立ち上がりから全員でハードワークできた」と勝因を語った。敗れはしたものの健闘したラヴィータの村松明人監督は、「自分たちにまだまだ足りないものを感じた」と、悔しさを今後の育成への意欲に変えていた。



決勝戦は序盤にゴールを量産したサガン鳥栖U-15がFCラヴィータを破った



サガン鳥栖U-15は2回戦で夏に敗れたFC東京U-15むさしとの接戦を制し、準決勝では名古屋グランパスU-15をPKで下すなど勝負強さも発揮



初の決勝進出を果たしたFCラヴィータだったが、惜しくも準優勝に終わった



名古屋グランパスU-15は10大会ぶりに準決勝に進出するなど快進撃を見せた





## JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会



### 【大会概要】

2021年12月26日～29日、鹿児島県で開催。各都道府県代表の47チームと、前年度優勝チーム枠(東京都)の1チームを含む48チームが出場し、12グループに分かれてリーグ戦(1次ラウンド)を実施。各グループ1位チームと2位のうち上位4チームの計16チームが決勝ラウンドに進出し、ノックアウト方式で順位を決定する。



## レジスタFCが6年ぶり 2度目の全国優勝!

JFA 第45回全日本U-12サッカー選手権大会が2021年12月26日から29日まで鹿児島県鹿児島市で行われ、全国から集まった48チームが小学生年代の日本一を競った。

温暖な鹿児島を会場に開催されている本大会だが、1次ラウンドが開催された初日と2日目は降雪と強風に見舞われ、ボールが流されたり、パスが思うようにコントロールできなかったりと、各チームは苦戦する。そんな中、第1節、第2節と得点を量産した横河武蔵野FC U-12(東京都)、初出場の菟道サッカースポーツ少年団(京都府)など、個の力や高い組織力で勝ち抜いたチームが決勝ラウンドへと進出した。

ノックアウト方式の決勝ラウンドを勝ち進んだのは、鹿島アントラーズジュニア(茨城県)とレジスタFC(埼玉県)だった。いずれもキャプテンが攻守のキーマンであり、鹿島は小笠原央が軸となって好機を創出。レジスタは五十嵐陵が強度の高い守備やバリエーション豊かな攻撃を發揮して決勝に上り詰めた。

鹿島とレジスタの決勝は、両チームとも手堅い立ち上がりとなった。それでも「そういうときにこそ、基本に立ち返って戦う」(中城勉監督)と球際の厳しさを徹底した

レジスタが、徐々に主導権を握る。11分には山崎佑太のシュートの跳ね返りから五十嵐が左足を振り抜き、先制に成功する。後半の立ち上がりにも五十嵐がミドルシュートを決めてリードを広げるレジスタ。2点を追いかける鹿島はカウンターやサイド攻撃からチャンスをつくるが、レジスタの守備を崩しきれない。終盤には五十嵐がハットトリックとなる巧みなループシュートを決め、優勝を決定づけた。

3得点の五十嵐は「レジスタのサッカーをやり抜き、全員が一体となって戦えた」とチームメイトと喜びを分かち合い、鹿島の小笠原は「得点できずに負けたのは悔しい。チームを助けられる選手になりたい」と成長を誓った。また、今大会は「RESPECT」の文字が入ったキャプテンマークが用意されるなど、大会を通じてリスペクトの気持ちを醸成する試みが行われ、熱くフェアなゲームが展開された。



決勝でハットトリックを達成した五十嵐陵。(中央)。レジスタFCの勝利を引き寄せた



決勝戦、鹿島は最後までレジスタゴールを目指したが得点には届かなかった



準決勝では初出場にしてベスト4に勝ち上がった菟道SSSと鹿島が対戦。1-0で鹿島に軍配が上がった



横河武蔵野FCの攻撃をけん引した川村求は大会得点王に(写真は準々決勝より)



# JFA 第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会



## 【大会概要】

2021年12月11日～27日、全国9地域から32チームが参加し、静岡県、三重県、岐阜県、滋賀県、愛知県、東京都の各会場で開催。ノックアウト方式で優勝を決定する。試合時間は80分、勝敗が決しない場合は1回戦から準決勝はPK戦で、決勝は20分の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK戦を実施する。3位決定戦は行わない。

JFA 第26回全日本U-15女子サッカー選手権大会  
**WINNERS**  
2021/12/27  
味の素フィールド西が丘

## 日テレ・東京ヴェルディメニーナが7大会ぶり3度目の優勝!

1回戦から接戦が続いた。16試合のうち半分が1点差で、2試合はPK戦での決着となった。ノジマステラ神奈川相模原アヴェニール（関東4/神奈川県）は、NGUラブリッジ名古屋スターチス（東海1/愛知県）に2度追い付かれたが、終了間際に3度目の勝ち越しで逃げ切った。

大量得点で好発進するチームもあった。ここ2大会で決勝に進出している三菱重工浦和レッズレディースジュニアユース（関東3/埼玉県）は、4選手による5ゴールで初戦を突破。浦和を含めた関東勢は好調で、ベスト8の半分を占めた。その他は各地域の1位チームやANCLASノーヴァ（九州3/福岡県）など、第1代表ではないチームの姿もあった。

前回優勝のJFAアカデミー福島（東海3/静岡県）もそうしたチームだが、初戦から得点を重ねてベスト4へ進出。ノジマステラとの準決勝はPK戦となり、キッカーも9人目までもつれ込んだが、最後は決勝行きの切符をつかみ取った。

決勝はアカデミー福島と日テレ・東京ヴェルディメニーナ（関東1/東京都）の顔合わせとなった。メニーナは決勝にたどり着くまで1点差の勝利が2試合、さらに準決勝もPK戦で勝利するなど、接戦を制して2大会ぶりのファイナルの舞台に到達

していた。

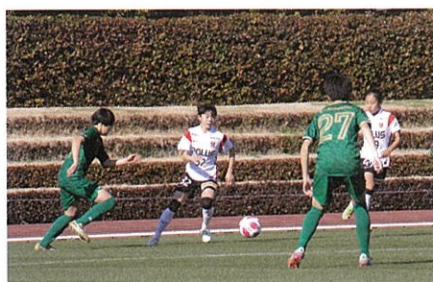
緊張の一戦は、開始5分で動いた。相手のバックパスを奪ったメニーナの

新宮さくらが自らペナルティーエリア内へと持ち込み、ゴール左隅を射抜いて先制点をもたらした。巧みなボール回しで勢いに乗るメニーナは、21分にも追加点を奪う。

アカデミー福島はメニーナのパスワークに必死で対抗し、28分には攻め上がった右サイドバックの名木野桃嘉が遠めからシュートを決め、1点差に詰め寄る。アカデミー福島はさらに守備の強度を高め、高い位置でボールを奪う場面も増えた。メニーナも攻めの意識を高めて67分に再びリードを広げる。互いにゴールを目指し続ける対戦は、終了間際にアカデミー福島が1点を返す展開となるが、メニーナが1点差で逃げ切り、7大会ぶり3度目の優勝を飾った。先制点を決めた新宮は「全員が優勝という同じ方向を向いていたので、勝つ自信はあった」と喜びを語った。



連携が取れた守備で順調に勝ち上がったアカデミー福島だったが連覇はならず



前回大会で準優勝した浦和は準決勝でメニーナに惜敗



ノジマステラは5度目の準決勝を戦ったが今回もベスト4の壁を破ることはできなかった



1FC川越水上公園メニーナは関東第7代表ながら2回戦を突破した



会大聯手販一六いせ千女らU本日全回8S第 Aし



dunhill



[特別企画]

# 佐々木則夫

JFA女子委員長

## なでしこジャパンの活躍が一番の普及につながる



「ノリさん」の愛称で親しまれた指揮官が、昨年12月に日本サッカー協会（JFA）の女子委員長に就任した。日本女子サッカーの成長のためにすべきことは何か、佐々木則夫委員長に今後のビジョンを聞いた。

○オンライン取材日：2022年1月6日

### 育成年代からの底上げが不可欠

——昨年12月にJFA女子委員長に就任され、最初に着手したことは何でしょうか。

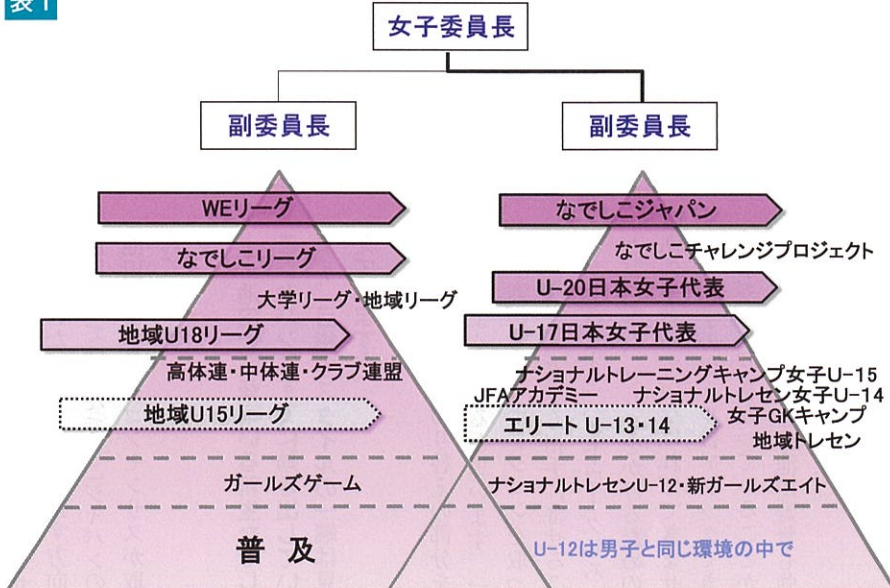
**佐々木** なでしこジャパン（日本女子代表）が世界の舞台で躍動し、日本の女子サッカーを底上げしていくための組織改革です。これ

までは今井純子前女子委員長が、「代表強化」「普及」「育成」を二手に担っていましたが、これらの役割を分けて、それぞれに一層の力を注いでいきます。普及は従来の仕事を引き継ぐ形で今井副委員長が担い、育成は能伸太司副委員長が主となって進めていきます。そしてなでしこジャパン、年代別代表の強化は私を中心となります（※表1参照）。

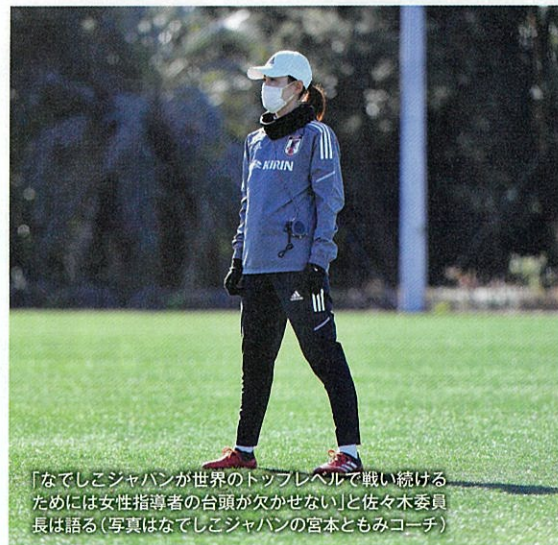
——JFA女子委員会では、三つの要素のバランスをどのように保っていく構えですか。

**佐々木** 私がリーダーとなり、それぞれと連携を取りながら推し進めていきます。普及もなくして育成もなければ、代表強化もありません。代表が強くなれば普及につながる、といった具合に全て結びついています。日本の女子サッカーに

表1







「なでしこジャパンが世界のトップレベルで戦い続けるためには女性指導者の台頭が欠かせない」と佐々木委員長は語る(写真はなでしこジャパンの宮本ともみコーチ)

すね。それが代表の強化にも結びつきますし、なでしこジャパンが世界のトップレベルで戦い続けるためには女性指導者の台頭が欠かせません。

——佐々木委員長がかつて率いたなでしこジャパンを見て育った世代が、現在日本の女子サッカー界で活躍されています。

**佐々木** 2011年の女子ワールドカップで世界一に輝き、2012年のロンドンオリンピックで銀メダルを獲得する選手たちを見て、「私たちが世界の舞台で戦える」と思ってくれた人は多かったと思います。一昔前は、女子がボールを蹴っていると好奇の目で見られましたが、今は女子も当たり前のよう

においては、まずは裾野を広げることが喫緊の課題です。これはサッカーファミリー全体の分母を増やす上でも重要なことですので、47都道府県サッカー協会の女子サッカー普及コーディネーターと連携して取り組んでいきます。女性の競技人口を増やすとともに指導者の数を増やし、その質を上げることもチャレンジの一つです。女性指導者の養成にも力を注ぎます。女性指導者を対象としたAssociate-Pro (A・Pro) ライセンスの導入はその代表例で、女性も積極的に指導者の道に入っていくことができるように門戸を広げます。私自身、女子サッカーの現場に長く携わってきましたので、女性指導者の必要性を十分に理解しています。高倉麻子さんが5年にわたってなでしこジャパンを率いたように、今後もトップレベルで活躍する女性指導者にもっと出てきてもらいたい

です。世界は各選手にいた頃比べると、現在は各選手のレベルが格段に上がっています。テクニクはもちろんですが、運動能力の高い子どもがサッカーという競技を選んできています。この

のチャンス逃してはなりません。——チャンスを活かすために、どのような取り組みを進めるお考えですか。

**佐々木** U-15年代、U-18年代の環境をより充実させる必要性を感じています。男子の場合は、Jクラブのアカデミー以外にも全国のタウンクラブが活動し、そこから選手たちが輩出されています。一方で、女子チームはまだその数が少ない。現実的な問題として、クラブが女子チームを抱える余裕がないのです。JFAとして試行錯誤している部分ですが、女子チームを立ち上げられるように、可能な限りサポートする構えです。世界の強豪と伍して戦うためには、育成年代からの底上げは必要不可欠です。

### 全員が自信を持って 攻守にアクション

——なでしこジャパンが2011年に女子ワールドカップを制してから11年が経過しました。世界の女子サッカーの変化をどのように捉えていますか。

**佐々木** 世界の勢力図そのものが劇的に変わったと感じています。どの国も女子サッカーの強化に本腰を入れ、十数年前と比べると各国が大幅にレベルアップしました。

かつてはアメリカ、ドイツ、スウェーデン、ブラジル、そしてフランスやイングランドといった国が強豪と呼ばれていました。今ではオランダやスペインも急成長しています。昨年夏の東京オリンピックでは、決勝でカナダがスウェーデンを下して金メダルを獲得しました。カナダは隣国のアメリカと双璧だと言っても過言ではありません。どの国も技術やパワーに加えて優れた戦術眼を備え、モダンなフットボールを実践しています。日本も

うかうかしていると、これまでは圧倒してきた相手といえど簡単に追いつかれてしまうような状況を迎えてしまいます。

——その中で日本が強化すべきポイントとは。

**佐々木** 体格やパワー、スピードは急に身に付くわけではありません。われわれは持ち味であるコンビネーションをさらに磨く必要があり。受け身ではなく、能動的に動く量をもっと増やすことも課題の一つです。日本は以前にも増して選手層が厚くなっており、ピッチに立つ11人のメンバーだけではなく、ベンチに入った選手を含めて高水準のテクニクを持っていていい人材がいるからこそ、全員が自信を持ってプレーし、攻守

にアクションするサッカーを見せたい。日本が目指す方向性については、なでしこジャパンの池田大監督とはコンセンサスが取れています。

——池田大監督率いる新生なでしこジャパンはすでに動き出しています。目指すスタイルの一端は見えていますか。

**佐々木** 攻守の切り替えの部分を見るとよく分かります。一人一人が考えてポジジョンを取っている、素早く相手に寄せることができず、「ハードワークしろ」と言っても、プレスをかけるための準備が整っていないわけではできません。相手のボールにアタックできるポジジョンを取っていることが大事であって、そこは池田監督も強く要求している部分です。

——池田監督は「ボールを奪う。ゴールを奪う。勝利を奪う」と目指すべきスタイルを表現しています。

**佐々木** 昨年12月のオランダ遠征でも、新チームの特徴がうかがえました。ゴールを奪うことには苦労しましたが、オランダのような強豪を相手にしても、攻守に主導権を握ることができていました。戦術理解が深まり、主体的なサッカーもできつつあります。今年1月には、インドで女子ワールドカップのア



なでしこジャパンの池田太監督(写真)と密にコミュニケーションを取り、チームづくりを着々と進める。今年1月にはインドで開催されるAFC女子アジアカップに臨む



ワールドカップを制しました。年代別代表チームの躍進をなでしこジャパンにつなげていくためには何が必要だとお考えですか。

**佐々木** 年代別代表でもコンビネーションを大事にするという前提は変わりません。全員が運動し、ハードワークする。世界の強豪を打ち負かすには攻守の連係を深めてチーム力を向上させていくしかありません。女子委員長の私と池田監督の考え方は一致しています。これさえすれば強くなるという特效薬のようなものはなく、いかに連係して守り、攻めるかが重要視されています。

——佐々木委員長がおっしゃる「連係」「連動」「コンビネーション」という言葉が、なでしこジャパンが強くなるためのキーワードなのですね。

アジア予選を兼ねたAFC女子アジアカップが始まります。新生なでしこジャパンの活動は、オランダ遠征と国内キャンプの2回のみ。ここから新しい選手をたくさん組み込んでいくのは難しいと思うので、まずは、コアメンバーを中心にアジア予選を突破すること。その後、トレーニングキャンプやテストマッチを通して、肉づけするという流れになります。

### できることはまだある 普段の意識が大事

——日本は14年にU-17女子ワールドカップ、18年にはU-20女子

クニックに優れた選手が多くなっている。中央にボールを呼び込んでもプレスをかかわされてしまいます。では、どうするのか。逃げられないように守備の連係を高めることです。うまい相手も素早く囲い込むことで対応できますし、

そのためには組織的な守備の質を上げなければなりません。もちろん、クロスボールの攻防も強化しなければならぬでしょう。なでしこジャパンが2011年に世界一になったとき、日本はセットプレーから得点を許さず、攻撃時はCKから宮間あやさんと澤さんのホットラインで点を取っていました。体格で劣っていても、工夫とトレーニング次第で長所に変えられます。できることはまだあるはずで、普段から意識して取り組むことが大事です。

——昨年9月にWEリーグが開幕し、国内女子のプロサッカーリーグがスタートしました。どのような影響をもたらしていると思われませんか。

**佐々木** それらの言葉は、現代の女子サッカーで大きな意味を持ちます。例えば、私が率いていた頃のものでしこジャパンは、相手ボールになったとき、相手の縦のパスコースを切つて中央にボールを呼び込み、ボランチの澤(穂希)さんと阪口夢穂選手が奪う形が「お決まり」でした。ピッチの中央でマイボールにしてから攻撃に転じるパターンが多かったのです。

一方、現代の女子サッカーではテ

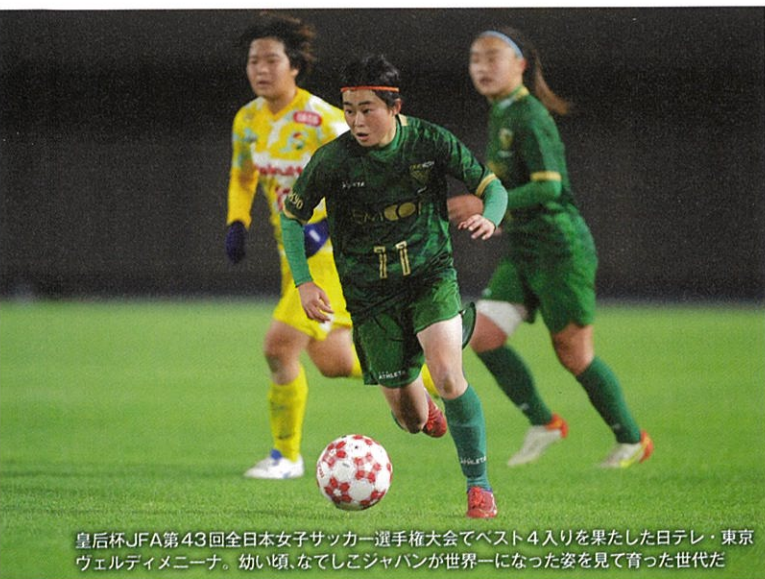
積み重ねていくことが成功のポイントだと考えます。観客を増やす努力も続けているところですが、急いで数字だけを求めるのではなく、じっくりと時間をかけて良いリーグにしていくことが肝要です。

——WEリーグ発足後、初めて迎える23年のFIFA女子ワールドカップ、翌24年のパリオリンピックは大きな意味を持ちますね。

**佐々木** ファン・サポーターの皆さんの期待をひしひしと感じています。なでしこジャパンがこのタイミングで良い結果を残せば、大きな夢を与えることができるはずで、皇后杯でベスト4入りした日テレ・東京ヴェルディメニーナは素晴らしいチームでしたね。中高生を主体とした若いチームでしたが、テンポの良いパスワークでボールを支配し、体格的なハンディをもつかもしれません。池田監督は女子ワールドカップやオリンピック

で体格差を感じさせないサッカーを披露し、きつと大会を勝ち進むはず。——最後に、日本女子サッカーに関わる指導者、関係者の皆さんにメッセージをお願いします。

**佐々木** サッカーに限らず、日本のスポーツ界ではまだ女性の指導者が少ないと感じます。堂々と舞台上がり、存分に力を発揮してください。WEリーグにもぜひ積極的にチャレンジしてほしい。そして、将来は指揮官として大成してもらいたいと思っています。



皇后杯JFA第43回全日本女子サッカー選手権大会でベスト4入りを果たした日テレ・東京ヴェルディメニーナ。幼い頃、なでしこジャパンが世界一になった姿を見て育った世代だ



## 読者プレゼント

応募締切：2022年2月18日(金)当日消印有効

### アディダス ジャパン(株) 提供

日本代表のオフィシャルサプライヤーであるアディダス ジャパン(株)より、「CONDIVO21 トラックジャケット(チームネイビーブルー/ホワイト、Mサイズ)」を1名様にプレゼント。



### JFA STORE 提供

「JFA STORE」は日本代表のグッズなどがそろったJFAのオフィシャルeコマースサイトです。さまざまなシーン、目的に合わせてグッズを確認できるページに加え、特集ページも用意しました。今号では「親子で応援タオルマフラー」と「親子で応援タオルマフラー(キッズ)」をセットで1名様にプレゼント。

<https://official-store.jfa.jp/>

JFA STORE



キッズサイズ



大人サイズ

### プレゼント応募方法

#### ■Web

URL : <https://forms.gle/nfNHHuDH26KbAuwN8>

上記URLもしくはQRコードよりアクセスして  
ご応募ください。



#### ■はがき

〒113-8311

東京都文京区サッカー通り(本郷3丁目10番15号) JFAハウス  
公益財団法人日本サッカー協会・広報部  
「JFAnews プレゼント応募」係

①名前、②郵便番号・住所、③電話番号、④希望プレゼント名、⑤JFAnews  
のご感想・ご意見などを明記の上、郵送でお送りください。

当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。発送は2022年2月下旬の予定ですが新型コロナウイルスの感染拡大対策の影響により、お届けに大幅な遅れが生じる場合があります。予めご了承ください。

※収集した個人情報は厳重に管理し、他の目的には使用いたしません。また、お送りいただいた葉書は返却いたしません。

## 公益財団法人日本サッカー協会 機関誌

# JFA news

発行人：須原清貴

発行所：公益財団法人日本サッカー協会

〒113-8311

東京都文京区サッカー通り(本郷3-10-15) JFAハウス

TEL.050-2018-1990(代) / FAX.03-3830-2005

URL <https://www.jfa.jp>

監修：公益財団法人日本サッカー協会 広報部

編集：編集長 加藤秀樹

JFAnews編集部 / (株)ウォールニクス

印刷：サンメッセ(株)

定価：600円/本体545円

日本サッカー協会(JFA)は現在、主にウェブ会議システム等を用いて会議や会見、取材等を実施しています。本誌の取材につきましてもウェブ会議システムや電話、書面による取材で皆さまに変わらぬ情報を届けてまいります。

JFAはこうした取り組みが新型コロナウイルス感染拡大を抑制し、一日も早い終息に寄与するとともに、働き方改革の推進などより良い社会の実現に向けた仕組みづくりの一助になればと考えております。

次号2022年2月情報号は、2022年2月18日発売予定

### [特集]

## アジアサッカーの成長と背景

※特集テーマ・内容は変更となる場合があります

### ご購入のお知らせ

#### ・インターネットからのご購入

日本サッカー協会 Official Online Shop

<https://webshop.jfa.jp/fs/jfagoods/c/top>

※クレジットカード決済のみ。

上記サイトでは本誌のほかJFA関連発行物の

購入が可能です。

#### ・年間購読

JFAnewsの年間購読料は、送料・税込みで1年間(12冊)5,000円で、

年間2,200円お得です。

ご希望の方は上記インターネットよりお申し込みください。

#### ・チーム登録をされているご購入者さまへ

JFAnews発送における住所変更、名義変更を希望される場合は、JFA公式ウェブサイトの「JFAへの登録」よりJFA IDシステムにログインしていただき、変更をお願いします。





よろこびがつなぐ世界へ

# KIRIN



## 新しい応援、ひろがる。



### KIRIN

2021年9月7日 AFCアジア予選 对中国代表戦 先発メンバー ©

# #届けてキリン



# SAMURAI BLUE





定価600円(本体545円)